

公報仕様  
特許、実用新案  
第3.1版  
(第1分冊)

平成19年1月実施

特許庁

## 本仕様書の適用範囲

本仕様書は、平成19年1月からDVD-ROMを媒体とし発行する公開公報、公表公報、再公表、特許公報及び公告公報（訂正）の仕様、インターネットを利用し発行する登録実用新案公報の仕様、及びインターネットを利用し発行した後にDVD-ROMに収録し発行する登録実用新案公報情報の仕様について規定したものである。

なお、本仕様書は、公報そのものの仕様を定めるものであって、公報を利用するためのハードウェアやソフトウェア等の仕様を規定するものではない。

### 1．適用範囲

- (1) 物理フォーマット
- (2) 論理フォーマット
- (3) ディレクトリ/ファイルの構成
- (4) ファイル形式
- (5) 文字コード
- (6) 公報データ及び公報情報データの記録形式
- (7) 公報及び公報情報を管理するためのデータ、又は利用する際に必要なデータの記録方式

### 2．適用時期

本仕様書は、平成19年1月以降に発行する公開公報、登録実用新案公報、公表公報、再公表、特許公報、公告公報（訂正）及び登録実用新案公報情報に適用する。

### 3．引用規格

本仕様で引用した規格は、以下の通りである。

- ・ JIS X 0201-1976 7ビット及び8ビットの情報交換用符号化文字集合
- ・ JIS X 0208-1997 7ビット及び8ビットの2バイト情報交換用符号化漢字集合
- ・ JIS X 0606-1998 情報交換用CD-ROMのボリューム及びファイル構造
- ・ JIS X 0609-1998 情報交換用非逐次記録高密度光ディスクのボリューム構造及びファイル構造
- ・ JIS X 6241-1997 120mm DVD-再生専用ディスク(ISO/IEC 16448)
- ・ TR X 0006-1998 DVD-再生専用ディスクのボリューム構造及びファイル構造
- ・ TR X 0008-1999 XML 1.0

### 4．表記について

#### (1) 16進表記

16進表記法による数は、16進数字を( )<sub>16</sub>で囲って表す。

#### (2) 用語について

本仕様書で使用する用語を以下に示す。

- ・ 「DVD-ROM公報」...DVD-ROMを媒体とし発行する公報
- ・ 「インターネット公報」...インターネットを利用し発行する公報
- ・ 「公報」...DVD-ROM公報、及びインターネット公報の総称
- ・ 「公報情報」...インターネットを利用し発行した後にDVD-ROMに収録し発行する公報情報

(3) 公報種別の総称

本仕様書で用いる公報種別の総称を以下の表に示す。

表 公報種別の総称

公報種別の総称	公 報 種 別
公開公報	公開特許公報
	補正の掲載（公開特許公報）
	訂正（公開特許公報）
	公開実用新案公報
	補正の掲載（公開実用新案公報）
	訂正（公開実用新案公報）
登録実用新案公報	登録実用新案公報
	訂正（登録実用新案公報）
	訂正明細書等の掲載
	訂正（訂正明細書等の掲載）
公表公報	公表特許公報
	補正の掲載（公表特許公報）
	訂正（公表特許公報）
	補正の掲載（公表実用新案公報）
	訂正（公表実用新案公報）
再公表	再公表特許
	補正の掲載（再公表特許）
	訂正（再公表特許）
公告公報	訂正（公告特許公報）
	訂正（公告実用新案公報）
特許公報	特許公報
	訂正（特許公報）
	実用新案登録公報
	訂正（実用新案登録公報）

## 仕様変更の概要

公報仕様 特許、実用新案 第3版からの仕様変更の概要は、以下のとおり

- ・インターネットを利用し発行する登録実用新案公報のファイル名のフォーマットを変更

MEMO

## 公報仕様 特許、実用新案 第3版からの変更点一覧

MEMO

#	公報仕様第3版該当ページ	公報仕様第3.1版該当ページ	変更点	変更理由等
1	第一分冊 目次	第一分冊 目次	「6.3 空白(WhiteSpace)の扱いについて」の項目を追加	公報仕様の明確化のため
2	第一分冊 P6	第一分冊 P6, 7	「2.2 インターネット公報」 ファイル分割に伴い、ファイル名のフォーマットを変更	インターネット公報ファイル分割対応
3	—	第一分冊 P24	「6.3 空白(WhiteSpace)の扱いについて」の項目を追加	公報仕様の明確化のため
4	第一分冊 P26	第一分冊 P28	(a)第1レコードフォーマット No. 1 公報仕様バージョン 公報仕様のバージョン番号を“31”に変更	公報仕様のバージョン変更に対応
5	第一分冊 P27	第一分冊 P29	<u>No. 6 レコード・デリミタ</u> 記載内容の変更	公報仕様のバージョン変更に対応
6	第一分冊 P73	第一分冊 P75	「タグ一覧」の項番138、必須を任意に変更	誤記修正
7	第一分冊 P83	第一分冊 P85	「編集形式一覧」の項番22、繰返し有に変更	誤記修正
8	第一分冊 P83	第一分冊 P85	「編集形式一覧」の項番29、繰返し有に変更	誤記修正
9	第一分冊 P84	第一分冊 P86	「編集形式一覧」の項番56、必須を任意に変更	誤記修正
10	第一分冊 P84	第一分冊 P86	「編集形式一覧」の項番57、必須を任意に変更	誤記修正
11	第一分冊 P84	第一分冊 P86	「編集形式一覧」の項番58、必須を任意に変更	誤記修正
12	第一分冊 P94	第一分冊 P96	「編集形式一覧」の項番223、必須を任意に変更	誤記修正
13	第一分冊 P94	第一分冊 P96	「編集形式一覧」の項番225、必須を任意に変更	誤記修正



#	公報仕様第3版該当ページ	公報仕様第3.1版該当ページ	変更点	変更理由等
14	第一分冊 P94	第一分冊 P96	「編集形式一覧」の項番226、必須を任意に変更	誤記修正
15	第一分冊 P94	第一分冊 P96	「編集形式一覧」の項番226、繰返し有に変更	誤記修正
16	第一分冊 P125	第一分冊 P127	「編集形式一覧」の項番40、必須を任意に変更	誤記修正
17	第一分冊 P125	第一分冊 P127	「編集形式一覧」の項番42、必須を任意に変更	誤記修正
18	第一分冊 P138	第一分冊 P140	「タグ一覧」の項番133、必須を任意に変更	誤記修正
19	第一分冊 P138	第一分冊 P140	「タグ一覧」の項番134、必須を任意に変更	誤記修正
20	第一分冊 P143	第一分冊 P145	「編集形式一覧」の項番22、繰返し有に変更	誤記修正
21	第一分冊 P143	第一分冊 P145	「編集形式一覧」の項番23、必須を任意に変更	誤記修正
22	第一分冊 P143	第一分冊 P145	「編集形式一覧」の項番25、必須を任意に変更	誤記修正
23	第一分冊 P143	第一分冊 P145	「編集形式一覧」の項番26、必須を任意に変更	誤記修正
24	第一分冊 P143	第一分冊 P145	「編集形式一覧」の項番29、繰返し有に変更	誤記修正
25	第一分冊 P151	第一分冊 P153	「編集形式一覧」の項番206、必須を任意に変更	誤記修正
26	第一分冊 P151	第一分冊 P153	「編集形式一覧」の項番207、必須を任意に変更	誤記修正
27	第一分冊 P168	第一分冊 P170	「編集形式一覧」の項番47、必須を任意に変更	誤記修正

#	公報仕様第3版該当ページ	公報仕様第3.1版該当ページ	変更点	変更理由等
28	第一分冊 P168	第一分冊 P170	「編集形式一覧」の項番49、必須を任意に変更	誤記修正
29	第一分冊 P186	第一分冊 P188	「タグ一覧」の項番36、任意を必須に変更	誤記修正
30	第一分冊 P188	第一分冊 P190	「編集形式一覧」の項番17、タグ名をjp:statement-with-grant-dateに変更	誤記修正
31	第一分冊 P188	第一分冊 P190	「編集形式一覧」の項番17、必須を任意に変更	誤記修正
32	第一分冊 P190	第一分冊 P192	「編集形式一覧」の項番40、必須を任意に変更	誤記修正
33	第一分冊 P203	第一分冊 P205	「タグ一覧」の項番125、必須を任意に変更	誤記修正
34	第一分冊 P210	第一分冊 P212	「編集形式一覧」の項番22、繰返し有に変更	誤記修正
35	第一分冊 P210	第一分冊 P212	「編集形式一覧」の項番23、必須を任意に変更	誤記修正
36	第一分冊 P210	第一分冊 P212	「編集形式一覧」の項番25、必須を任意に変更	誤記修正
37	第一分冊 P210	第一分冊 P212	「編集形式一覧」の項番26、必須を任意に変更	誤記修正
38	第一分冊 P210	第一分冊 P212	「編集形式一覧」の項番29、繰返し有に変更	誤記修正
39	第一分冊 P218	第一分冊 P220	「編集形式一覧」の項番193、必須を任意に変更	誤記修正
40	第一分冊 P218	第一分冊 P220	「編集形式一覧」の項番195、必須を任意に変更	誤記修正
41	第一分冊 P218	第一分冊 P220	「編集形式一覧」の項番196、必須を任意に変更	誤記修正

#	公報仕様第3版該当ページ	公報仕様第3.1版該当ページ	変更点	変更理由等
42	第一分冊 P218	第一分冊 P220	「編集形式一覧」の項番196、繰返し有に変更	誤記修正
43	第一分冊 P245	第一分冊 P247	「編集形式一覧」の項番40、必須を任意に変更	誤記修正
44	第一分冊 P245	第一分冊 P247	「編集形式一覧」の項番42、必須を任意に変更	誤記修正
45	第一分冊 P257	第一分冊 P259	「タグ一覧」の項番118、必須を任意に変更	誤記修正
46	第一分冊 P264	第一分冊 P266	「編集形式一覧」の項番29、繰返し有に変更	誤記修正
47	第一分冊 P264	第一分冊 P266	「編集形式一覧」の項番30、必須を任意に変更	誤記修正
48	第一分冊 P264	第一分冊 P266	「編集形式一覧」の項番32、必須を任意に変更	誤記修正
49	第一分冊 P264	第一分冊 P266	「編集形式一覧」の項番33、必須を任意に変更	誤記修正
50	第一分冊 P264	第一分冊 P266	「編集形式一覧」の項番36、繰返し有に変更	誤記修正
51	第一分冊 P271	第一分冊 P273	「編集形式一覧」の項番181、必須を任意に変更	誤記修正
52	第一分冊 P298	第一分冊 P300	「編集形式一覧」の項番35、必須を任意に変更	誤記修正
53	第一分冊 P298	第一分冊 P300	「編集形式一覧」の項番37、必須を任意に変更	誤記修正
54	第一分冊 P314	第一分冊 P316	「タグ一覧」の項番169、必須を任意に変更	誤記修正
55	第一分冊 P318	第一分冊 P320	「編集形式一覧」の項番22、繰返し有に変更	誤記修正

#	公報仕様第3版該当ページ	公報仕様第3.1版該当ページ	変更点	変更理由等
56	第一分冊 P318	第一分冊 P320	「編集形式一覧」の項番23、必須を任意に変更	誤記修正
57	第一分冊 P318	第一分冊 P320	「編集形式一覧」の項番25、必須を任意に変更	誤記修正
58	第一分冊 P318	第一分冊 P320	「編集形式一覧」の項番26、必須を任意に変更	誤記修正
59	第一分冊 P318	第一分冊 P320	「編集形式一覧」の項番29、繰返し有に変更	誤記修正
60	第一分冊 P328	第一分冊 P330	「編集形式一覧」の項番263、必須を任意に変更	誤記修正
61	第一分冊 P345	第一分冊 P347	「編集形式一覧」の項番47、必須を任意に変更	誤記修正
62	第一分冊 P345	第一分冊 P347	「編集形式一覧」の項番49、必須を任意に変更	誤記修正
63	第一分冊 P360	第一分冊 P362	「編集形式一覧」の項番37、必須を任意に変更	誤記修正
64	第一分冊 P360	第一分冊 P362	「編集形式一覧」の項番39、必須を任意に変更	誤記修正
65	第一分冊 P451	第一分冊 P453	長大データ仕様の目次「6.3 空白(WhiteSpace)の扱いについて」の項目を追加	公報仕様の明確化のため
66	第一分冊 P458	第一分冊 P460, 461	長大データ仕様「2.2 インターネット公報」 ファイル分割に伴い、ファイル名のフォーマットを変更	インターネット公報ファイル分割対応
67	第一分冊 P466	第一分冊 P469	長大データ仕様「6.3 空白(WhiteSpace)の扱いについて」の項目を追加	公報仕様の明確化のため

MEMO

# 目 次

第 I 編 全体構成-----	1
1. 物理フォーマット (DVD-ROM 公報、及び公報情報) -----	3
2. 論理フォーマット-----	3
2.1 DVD-ROM 公報、及び公報情報-----	3
2.2 インターネット公報-----	6
3. ファイル構成-----	8
4. 各ディレクトリ及びファイルの名称と概要-----	13
5. ファイル形式-----	22
5.1 テキストファイル形式-----	22
5.2 バイナリファイル形式-----	22
6. 文字コード-----	23
6.1 文字コード-----	23
6.2 制御文字コード-----	23
6.3 空白 (WhiteSpace) の扱いについて-----	24
第 編 各ファイルの詳細-----	25
1. 著作権ファイル-----	27
2. 抄録ファイル-----	28
3. 申請人 ID テーブルファイル-----	32
4. インデックスファイル-----	33
4.1 検索キー項目-----	33
4.2 インデックスの構成-----	40
4.3 管理ファイル-----	44
4.4 キーインデックスファイル-----	46
5. 目次ファイル-----	50
6. XML ファイル-----	59
6.1 XML 宣言-----	59
6.2 タグ-----	59
6.3 タグの詳細-----	61
6.4 公開公報のタグ一覧及び公報編集形式-----	63
6.4.1 公開特許 (実用新案) 公報-----	64
6.4.2 公開特許 (実用新案) 公報関連の補正公報-----	105
6.4.3 公開特許 (実用新案) 公報関連の訂正公報-----	115
6.5 登録実用新案公報のタグ一覧及び公報編集形式-----	129
6.5.1 登録実用新案公報-----	130
6.5.2 登録実用新案公報関連の訂正公報-----	157
6.5.3 登録実用新案公報 (訂正明細書等の掲載) -----	172

6.5.4	登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載の訂正）	184
6.6	公表公報のタグ一覧及び公報編集形式	194
6.6.1	公表特許公報	195
6.6.2	公表特許公報関連の補正公報	225
6.6.3	公表特許（実用新案）公報関連の訂正公報	235
6.7	再公表特許のタグ一覧及び公報編集形式	249
6.7.1	再公表特許	250
6.7.2	再公表特許関連の補正	278
6.7.3	再公表特許関連の訂正	288
6.8	特許（実用新案登録）公報のタグ一覧及び公報編集形式	302
6.8.1	特許（実用新案登録）公報	303
6.8.2	特許（実用新案登録）公報関連の訂正公報	334
6.9	公告公報のタグ一覧及び公報編集形式	349
6.9.1	公告特許（実用新案登録）公報関連の訂正公報	350
6.10	< p > タグ配下のタグ構造及び属性一覧表	364
6.11	手続補正書の「補正対象書類名」と「補正方法」について	366
6.12	属性一覧	367
6.13	公開識別子とシステム識別子	371
7	イメージファイル	373
8	ページ割付情報ファイル	385
9	P D F ( Portable Document Format ) ファイル	388
10	参照ファイル	389
11	X S L ( eXtensible Style Language ) ファイル	390
12	文書型定義 ( D T D ) ファイル	391
	長大データ仕様	449

## 第 編

## 全体構成



**M E M O**

## 1. 物理フォーマット (DVD-ROM公報、及び公報情報)

物理フォーマットは、『JIS X 6241-1997 120mm DVD - 再生専用ディスク (ISO/IEC16448)』に準拠する。

## 2. 論理フォーマット

### 2.1 DVD-ROM公報、及び公報情報

論理フォーマットは、『TR X 0006-1998 DVD - 再生専用ディスクのボリューム構造及びファイル構造』に準拠する。

情報交換による制約、さらに本仕様で追加した制約を以下に示す。

- (1) 論理ブロック長は、2048バイトとする。
- (2) ボリューム集合の大きさは、1とする。
- (3) 各ファイルは、1個のファイル分割からなる。
- (4) ファイル名は、ファイル拡張子と区切り文字も含めて、30文字以内の英数字とする。(注1)
- (5) ファイル版数番号は、1とする。
- (6) ディレクトリ名は、31文字以内の英数字とする。(注2)
- (7) ブリッジフォーマット (JIS X 0609およびJIS X 0606 (ISO 9660)) を前提とする。

ブリッジボリューム認識列のボリューム記述子は、基本ボリューム記述子とボリューム記述子集合終端子、主ボリューム記述子列におけるボリューム記述子は基本ボリューム記述子だけ用いる。基本ボリューム記述子の項目の内、本仕様で規定する内容を表2-1および表2-2に示す。

- (8) 拡張属性レコードは使用しない。

(注1) JIS X 0609-1998でのファイル識別子を、本仕様ではファイル名と称す。

英数字の文字コードは、JIS X 0201-1976とする。

(注2) JIS X 0609-1998でのディレクトリ識別子を、本仕様ではディレクトリ名と称す。

英数字の文字コードは、JIS X 0201-1976とする。

表2 - 1 DVD - ROMボリューム記述子集合基本ボリューム記述子 (JIS X 0606)

No	記述子内の バイト位置	名 称	内 容
1	9 - 40	システム記述子	スペースを記録する
2	41 - 72	ボリューム識別子	(注1)
3	121 - 124	ボリューム集合の大きさ	1
4	125 - 128	ボリューム順序番号	1
5	129 - 132	論理ブロック長	2048
6	319 - 446	出版者識別子	“ JAPAN PATENT OFFICE ”
7	447 - 574	データ編集者識別子	“ JAPAN PATENT OFFICE ”
8	575 - 702	応用システム識別子	スペースを記録する
9	703 - 739	著作権ファイル識別子	“ COPYRIGHT.;1 ”
10	740 - 776	抄録ファイル識別子	“ ABSTRACT.;1 ”
11	777 - 813	書誌ファイル識別子	スペースを記録する
12	814 - 830	ボリューム作成日付及び時刻	作成日：DVD - ROMの発行日 時刻：0
13	831 - 847	ボリューム更新日付及び時刻	指定しない(数値0)
14	848 - 864	ボリューム失効日付及び時刻	指定しない(数値0)
15	865 - 881	ボリューム発効日付及び時刻	発効日：DVD - ROMの発行日 時刻：0

備考1 上記の内容の記録形式は、JIS X 0606-1998に従う。

備考2 上記以外の項目は、JIS X 0606-1998に従う。

表2 - 2 基本ボリューム記述子 (JIS X 0609)

No	記述子内の バイト位置	名 称	内 容
1	25 - 56	ボリューム識別子	(注1)
2	57 - 58	ボリューム順序番号	1 (DVD再生専用ディスク)
3	59 - 60	最大ボリューム順序番号	1 (DVD再生専用ディスク)
4	61 - 62	交換水準	2 (DVD再生専用ディスク)
5	63 - 64	交換最大水準	2 (DVD再生専用ディスク)
6	65 - 68	文字集合リスト	1
7	69 - 72	文字最大集合リスト	1

備考1 上記の内容の記録形式は、JIS X 0609-1998に従う。

備考2 上記以外の項目は、JIS X 0609-1998に従う。

(注1) ボリューム識別子は次のフォーマットで記録する。

項目番号				
長さ	2	2	4	3
内容例	J P	H _	2 0 0 5	9 9 9

特許庁の識別：“ J P ”を記録する。

公報・公報情報種別の識別：

《公開公報・公表公報・再公表の場合》

“ G \_ ”を記録する。

《特許公報の場合》

“ H \_ ”を記録する。

《公報情報（登録実用新案）の場合》

“ U \_ ”を記録する。

“ \_ ”は(5 F)<sup>16</sup>。

西暦年： 西暦年を4桁で記録する。

年間の一連番号： 発行する媒体ごとに年間の一連番号を001から始まる3桁で記録する。（公報情報（登録実用新案）は、インターネットを利用し発行する登録実用新案公報の値を記録する。）

## 2.2 インターネット公報

- (1) インターネットからダウンロード可能な公報のファイルは2種類存在する。
- (2) 2種類のファイルは、Zip形式(注1)及びTar形式(注2)でアーカイブし、そのファイル容量が一定の大きさ以上の場合は分割を行い、それぞれのファイルにPKCS#7(注3)の規格に従い電子署名を行っている(2種類のファイルはアーカイブ形式が異なるのみで内容については同一)。
- (3) ファイル名は、次のフォーマットで記録する。

項目番号					
長さ	2	2	4	3	1
内容例	J P	U _	2 0 0 7	9 9 9	_

項目番号					
長さ	2	1	2	1	5
内容例	9 9	-	9 9	.	Z I P P 7

特許庁の識別：“JP”を記録する。

公報種別の識別：

登録実用新案の場合 “U\_”を記録する。

西暦年：西暦年を4桁で記録する。

年間の一連番号：年間の一連番号を001から始まる3桁で記録する。

アンダースコア“\_”を記録する。

分割ファイルの一連番号：一連番号を01から始まる2桁で記録する。

ハイフン“-”を記録する。

分割ファイルの総数：分割されたファイルの総数を2桁で記録する。

ピリオド“.”を記録する。

拡張子：

アーカイブ形式がZipの場合 “ZIP P 7”

アーカイブ形式がTarの場合 “TAR P 7”

- (4) 電子署名されたファイルから電子署名検証を行った後、(分割されたファイルの場合は電子署名検証を行った後、ファイルを結合することにより)アーカイブされたファイルが読み取り可能。
- (5) アーカイブされたファイルには、公報を構成するファイル及びディレクトリの情報が含まれている。
- (6) アーカイブされたファイルを展開すると『3.ファイル構成』で説明している構成になる。
- (7) アーカイブされたファイルに含まれるファイルのファイル名、ディレクトリ名は、「DVD-ROM公報、及び公報情報」のファイル名、ディレクトリ名の基準に準ずる。

(注1) Zip形式は、パーソナルコンピュータを含むコンピュータで広く普及しているアーカイブ形式の一つ。

(注2) Tar形式(Tape Archival and Retrieval format)は、UNIX系OSで広く普及しているアーカイブ形式の一つ。

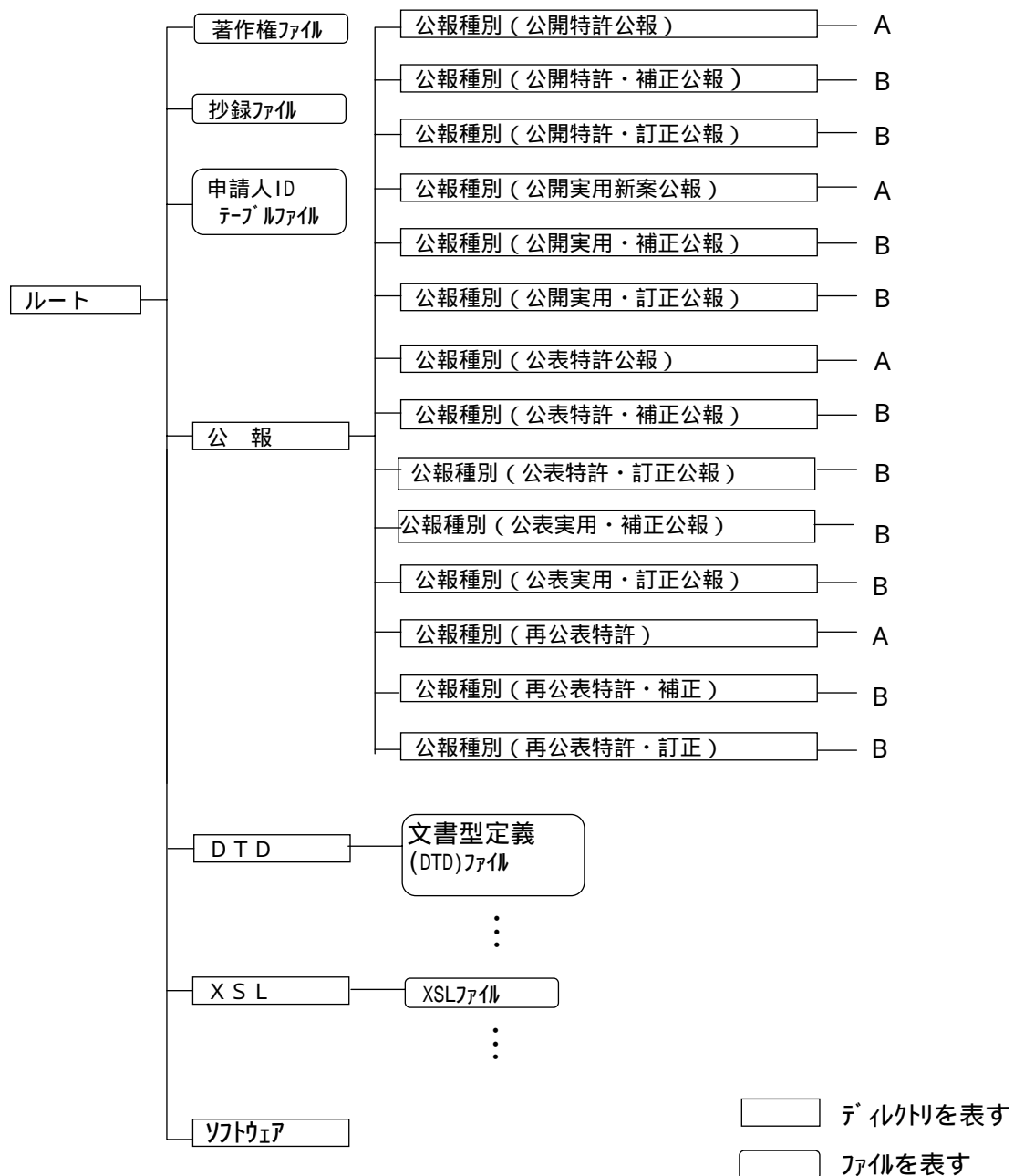
(注3) PKCS#7(PKCS:Public Key Cryptography Standard)は、1998年3月にIETF(Internet Engineering Task Force)によってRFC(Request for Comments)2315として定められ、暗号化等のPKI利用方法を規定した“Public-Key Cryptography Standards”の一つであり、電子署名形式は暗号形式等を規定し、署名対象となるデータ形式を選ばない規定。

例 1	ファイルが分割されていない場合のファイル名	
	アーカイブ形式が Z i p の場合	JPU_2007999_01-01.ZIPP7
	アーカイブ形式が T a r の場合	JPU_2007999_01-01.TARP7
例 2	ファイルが 3 分割されている場合のファイル名	
	アーカイブ形式が Z i p の場合	JPU_2007999_01-03.ZIPP7
		JPU_2007999_02-03.ZIPP7
		JPU_2007999_03-03.ZIPP7
	アーカイブ形式が T a r の場合	JPU_2007999_01-03.TARP7
		JPU_2007999_02-03.TARP7
		JPU_2007999_03-03.TARP7

### 3. ファイル構成

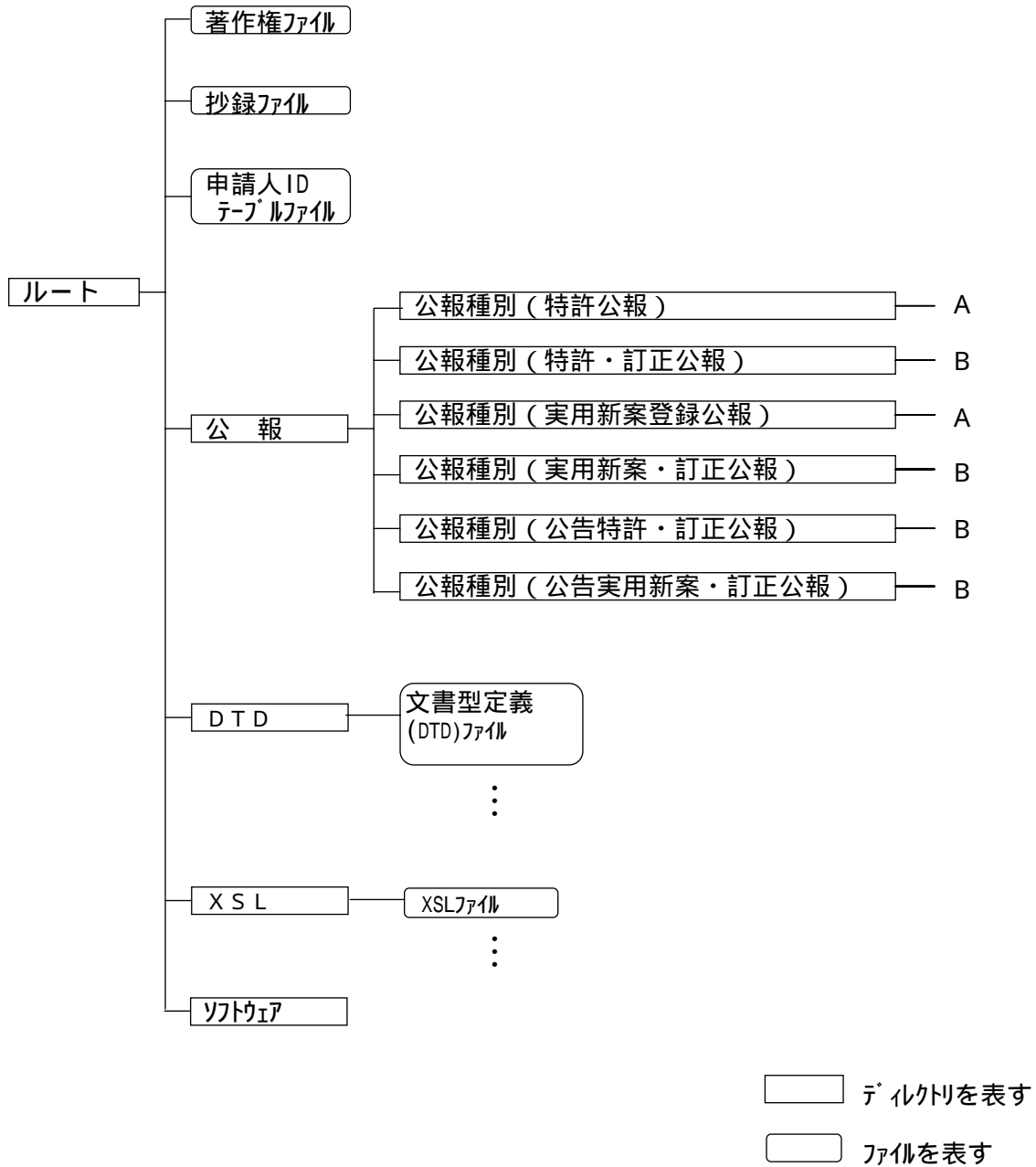
公開公報・公表公報・再公表のファイル構成を図3 - 1に、特許公報のファイル構成を図3 - 2に、登録実用新案公報の構成を図3 - 3に示す。各公報種別の下位ディレクトリのファイル構成を図3 - 4に示す。参照ファイルの構成を図3 - 5に示す。

図3 - 1 公開公報・公表公報・再公表のファイル構成



(注1) A Bの構成を図3 - 4に後述する

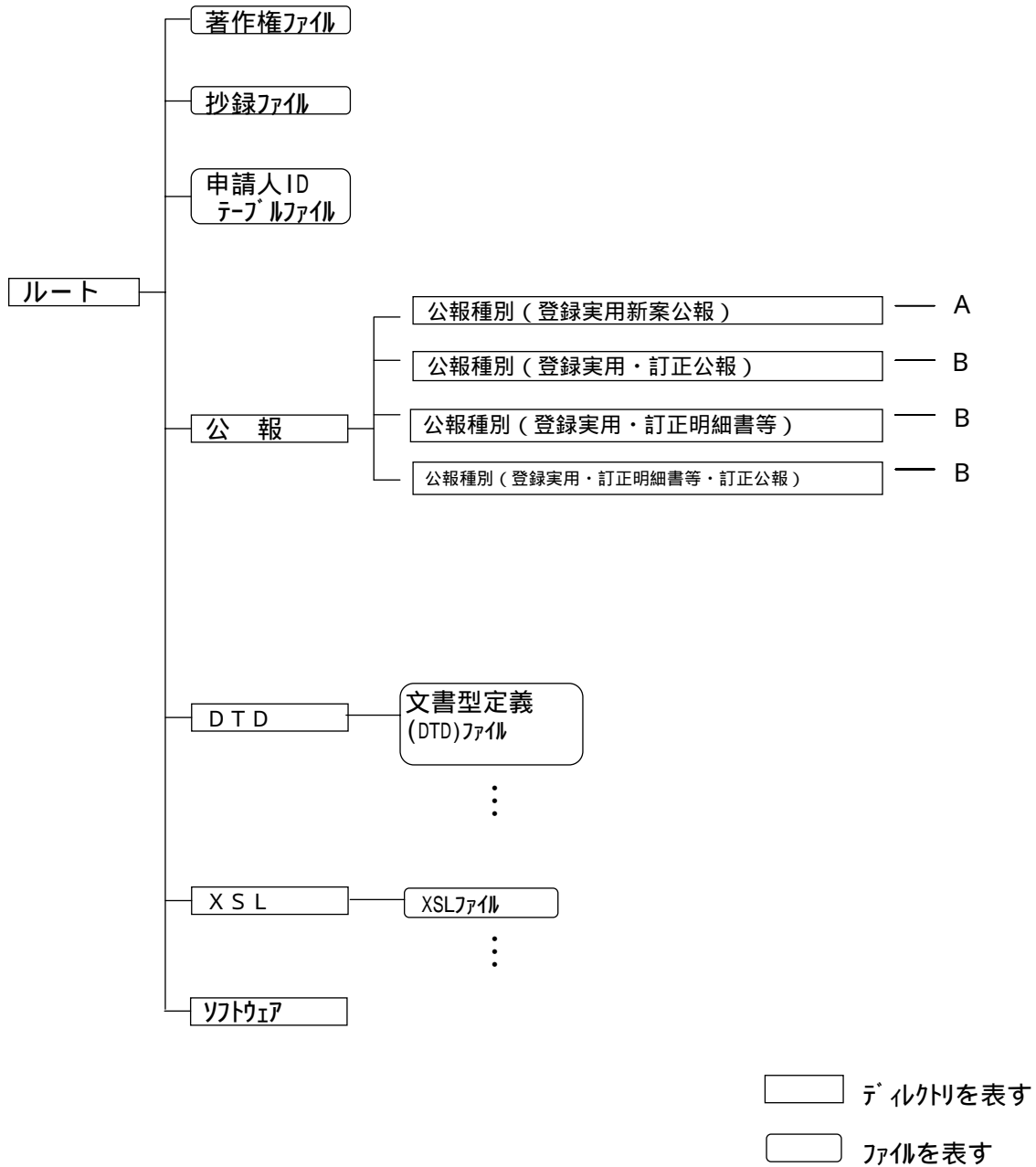
図3 - 2 特許公報のファイル構成



(注1) A Bの構成を図3 - 4に後述する

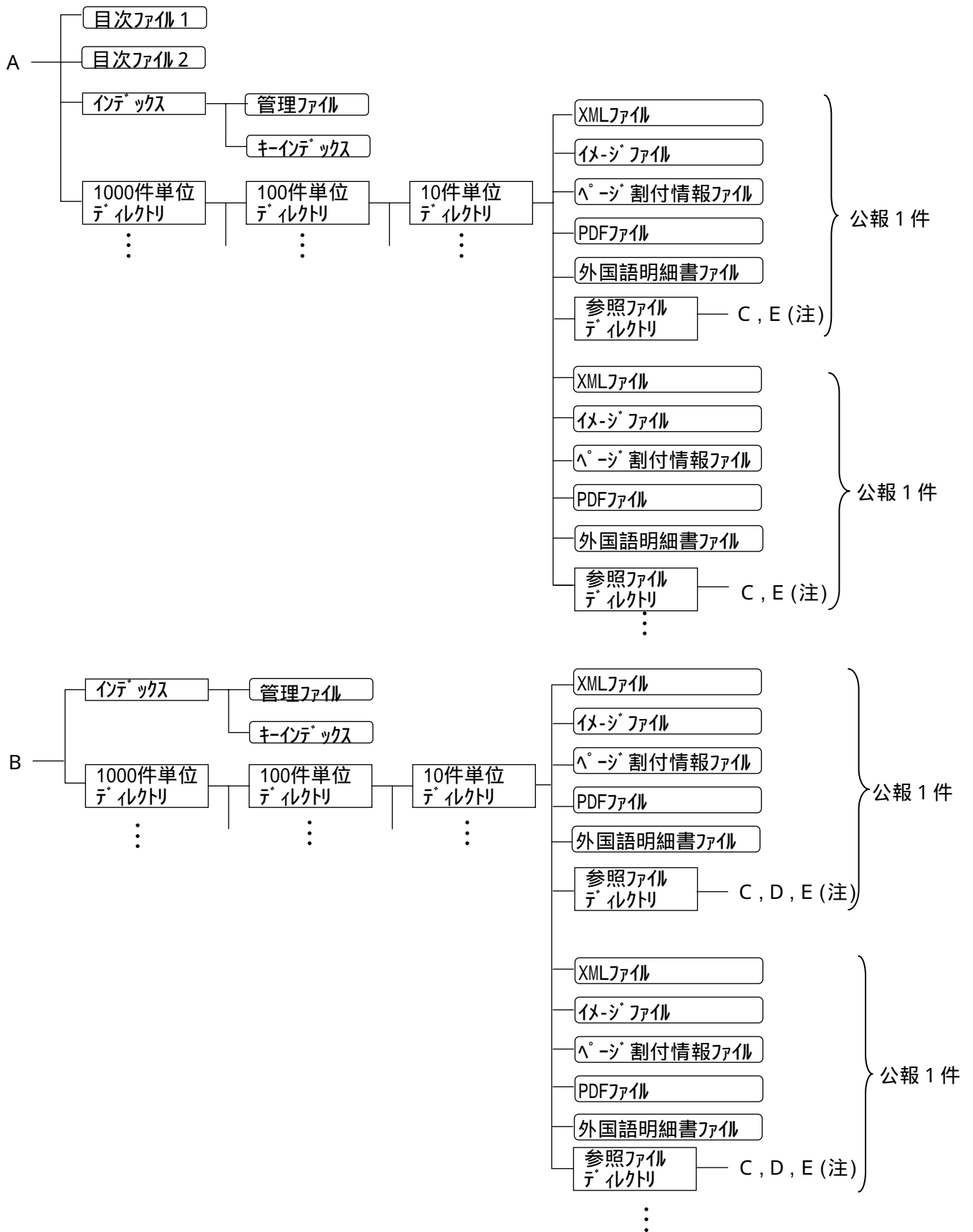


図3 - 3 登録実用新案公報のファイル構成



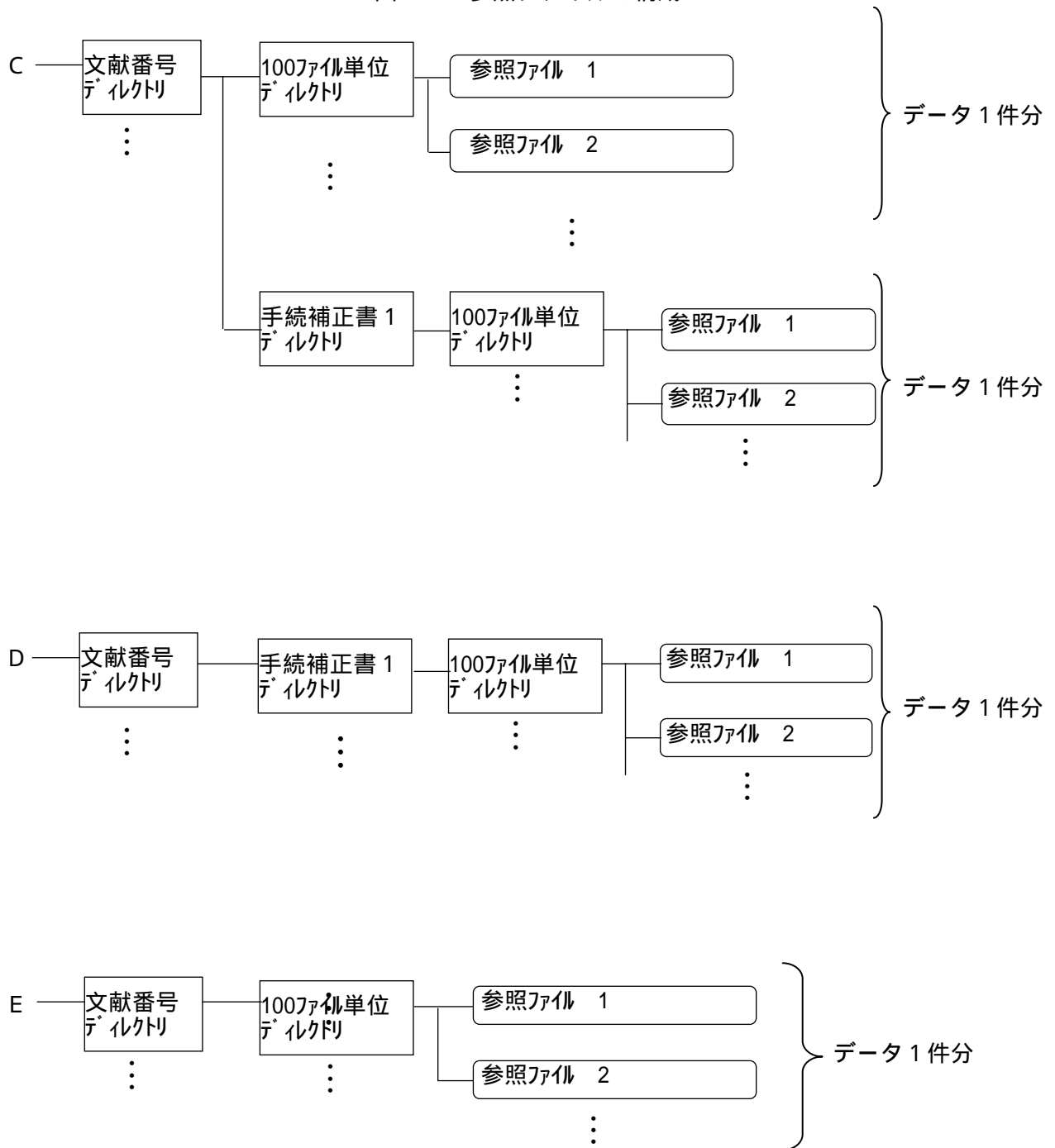
(注1) A B の構成を図3 - 4に後述する

図3 - 4 公報種別の下位ディレクトリのファイル構成



(注) 参照ファイルディレクトリの階層構造は図3 - 5を参照

図3-5 参照ファイルの構成



(注) 公開・登録実用新案・登録実用(訂正明細書等の掲載)・公表公報・再公表及びこれらの訂正公報においては“C”を参照。  
 ただし、補正書に参照ファイルがない場合は“E”に同じ。また、本体に参照ファイルがなく、補正書で参照ファイルが追加された場合は“D”に同じ。  
 上記の補正公報においては“D”を参照。  
 特許公報及びその訂正公報、公告の訂正公報においては“E”を参照。

#### 4. 各ディレクトリ及びファイルの名称と概要

『3. ファイル構成』で示した、各ディレクトリ及びファイルの概要を以下に示す。

ディレクトリ名とファイル名を〔 〕内に示す。ディレクトリ名とファイル名は、すべて1バイトコードの英数字を使用する。

(1) 著作権ファイル〔COPYRIGHT〕

著作権について記録するファイル。

(2) 抄録ファイル〔ABSTRACT.csv〕

公報仕様のバージョン、公報の発行日、公報を一意に識別するボリューム番号、公報発行当初からの一連番号、公報種別、文献番号の範囲、公報の件数等を記録するファイル。

(3) 申請人IDテーブルファイル〔IDTABLE.csv〕

公報に出現する申請人の名称と識別番号との対応を記録するファイル。

(4) 文書型定義(DTD)ディレクトリ〔DTD〕

文書型定義(DTD)ファイルを記録するディレクトリ。

(5) 文書型定義(DTD)ファイル〔xxxxxxxxx.dtd〕

『TR X 0008-1999 XML 1.0』に準拠した、文書型定義(DTD)を記録するファイル。公報種別毎に必要なDTDファイルについては表4-1を参照。

(6) XSLディレクトリ〔XSL〕

XSLファイルを記録するディレクトリ。

(7) XSLファイル〔nnnnnnnnn.xsl〕

XMLファイルを表示するためのスタイルシートファイル。

公報種別毎に必要なXSLファイルについては表4-1を参照。

(8) 公報ディレクトリ〔DOCUMENT〕

公報データを記録するディレクトリ。

(9) 公報種別ディレクトリ

公報の種別を示すディレクトリ。ディレクトリ名は公報の種別毎に異なる。公報種別とディレクトリ名の対応を表4-2に示す。記録する公報がある公報種別のみ存在する。

(10) 目次ファイル〔CONTENTS1.csv、CONTENTS2.csv〕

目次データを記録するファイル。公報種別が公開特許(実用新案)公報、登録実用新案公報、公表特許公報、再公表特許及び特許(実用新案登録)公報の場合に存在する。公報1件が1レコードに相当し、欠号公報のレコードも記録する。

CONTENTS1.csvは複数の国際特許分類及び出願人情報を記録するが、CONTENTS2.csvでは先頭

の情報のみを記録する。

(11) インデックスディレクトリ〔INDEX〕

検索用のインデックスを記録するディレクトリ。

(12) 管理ファイル〔CONTROL〕

キーインデックスファイルの情報を管理するファイル。インデックスディレクトリ下に存在する。

(13) キーインデックスファイル〔KEYINDEX〕

検索時に使用するインデックスファイル。インデックスディレクトリ下に存在する。

(14) 1 0 0 0 件単位ディレクトリ

公報 1 0 0 0 件毎に存在するディレクトリ。下位ディレクトリに存在し得る公報の文献識別番号の内、最も小さい番号をディレクトリ名とする。このため、ディレクトリ名の下 3 桁は、0 0 1 とする。

文献識別番号のフォーマットは以下のとおりとする。

《公開公報・公表公報・再公表、公告公報（訂正）の場合》

文 献 識 別 番 号	
西暦 4 桁	公開・公表・国際公開・公告番号の下 6 桁
4 桁	6 桁

《登録実用公報・特許公報の場合》

文 献 識 別 番 号
特許番号または実用新案登録番号
1 0 桁

[例] ディレクトリ名“0002500001”の最下層には、文献識別番号 0002500001 から 0002501000の公報を記録する。

同様に、ディレクトリ名“0002501001”の最下層には、文献識別番号 0002501001 から0002502000 の公報を記録する。

(15) 1 0 0 件単位ディレクトリ

公報 1 0 0 件毎に存在するディレクトリ。下位ディレクトリに存在し得る公報の文献識別番号（(14)参照）の内、最も小さい番号をディレクトリ名とする。このため、ディレクトリ名の下 2 桁は、0 1 とする。

[例] ディレクトリ名“0002500001”の最下層には、文献識別番号 0002500001 から

0002500100の公報を記録する。

同様に、ディレクトリ名“0002500101”の最下層には、文献識別番号0002500101から0002500200の公報を記録する。

(16) 10件単位ディレクトリ

公報10件毎に存在するディレクトリ。本ディレクトリ下に存在し得る公報の文献識別番号((14)参照)の内、最も小さい番号をディレクトリ名とする。このため、ディレクトリ名の下の桁は、1とする。

[例] ディレクトリ名“0002500001”の下層には、文献識別番号0002500001から0002500010の公報を記録する。

同様に、ディレクトリ名“0002500011”の下層には、文献識別番号0002500011から0002500020の公報を記録する。

(17) XMLファイル { nnnnnnnnnn.xml }

公報1件分の文字データを記録するファイル。欠号公報のXMLファイルは存在しない。ファイル名の内“nnnnnnnnnn”は文献識別番号((14)参照)と一致する。

(18) イメージファイル { nnnnnnnnnn.tif }

公報1件分のイメージデータを記録するファイル。欠号公報のイメージファイルは存在しない。ファイル名の内“nnnnnnnnnn”は文献識別番号((14)参照)と一致する。

(19) ページ割付情報ファイル { nnnnnnnnnn.pos }

公報1件分の位置情報を記録するファイル。欠号公報のページ割付情報ファイルは存在しない。ファイル名の内“nnnnnnnnnn”は文献識別番号((14)参照)と一致する。

(20) PDFファイル { nnnnnnnnnn.pdf }

公報1件分のレイアウトを表示するファイル。欠号公報のPDFファイルは存在しない。ファイル名の内“nnnnnnnnnn”は文献識別番号((14)参照)と一致する。

(21) 外国語明細書ファイル { nnnnnnnnnnmmmmm.pdf }

1公報に関連する外国語明細書のファイル。公開特許公報の場合のみ存在する。外国語明細書のファイルの内、PDFファイルのみを対象とする。

ファイル名の内“nnnnnnnnnn”は文献識別番号((14)参照)と一致する。

“mmmmm”は000001からの通番である。

(22) 文献番号ディレクトリ(参照ファイルディレクトリ) { nnnnnnnnnn }

1公報に関連する参照ファイルが存在するディレクトリ。ディレクトリ名の“nnnnnnnnnn”は文献識別番号((14)参照)と一致する。

(23) 100件単位ディレクトリ { nnnnnnnnnnmmmmm } (参照ファイル用)

1公報に関連する参照ファイルが100件毎に存在するディレクトリ。

ディレクトリ名の内 “ nnnnnnnnnn ” は文献識別番号 ( (14)参照 ) と一致する。  
 “ mmmmmm ” は000001からの通番である。

[ 例 ] ディレクトリ名 “ 0002500001000001 ” の下層には、ファイル名0002500001000001から  
 0002500001000100の参照ファイルを記録する。  
 同様に、ディレクトリ名 “ 0002500001000101 ” の下層には、ファイル名  
 0002500001000101から0002500001000200の参照ファイルを記録する。

(24) 手続補正書ディレクトリ [ AMENnnnnn ]

手続補正書を示すディレクトリ。ディレクトリ名の内 “ nnnnn ” は、5桁の数字とする。

(25) 参照ファイル [ nnnnnnnnnnmmmmm.app ( 又はpdf、xml、tif、jpg 等 ) ] ( 注 )

P D Fファイルからリンクが貼られている塩基配列又はアミノ酸配列表等のデータを記録する  
 ファイルの総称。公報1件に対して0～複数存在する。欠号公報の参照ファイルは存在しな  
 い。ファイル名の内 “ nnnnnnnnnn ” は文献識別番号 ( (14)参照 ) と一致する。

“ mmmmmm ” は000001からの通番である。

( 注 ) A P Pファイル、P D Fファイル、X M Lファイル、T I F Fファイル又はJ P E Gフ  
 ァイル等が参照ファイルとなる。

(26) ソフトウェアディレクトリ [ SOFTWARE ]

特許庁提供の汎用ソフトウェアを収納するディレクトリ。

[ 例 ] 文献識別番号 0002500001 から 0002503000 までの 3,000件の特許公報が記録される場合の、  
 1,000件単位のディレクトリ、100件単位のディレクトリ、10件単位のディレクトリ、X M L  
 ファイル、イメージファイル、ページ割付情報ファイル、P D Fファイル、参照ファイルの  
 関係を図4 - 1に示す。

表4 - 1 公報種別とD T Dファイル、X S Lファイルとの関係 ( 1/2 )

NO	公報種別	DTD	XSL
1	全公報種別共通	wipo.ent mathml2.dtd soextblx.dtd	application-body.xsl
		sequence-list.dtd	sequence-list.xsl
		-	gat-JS-com.xsl
		-	gat-com.xsl
2	公開特許公報 公開実用新案公報	gat-a.dtd gat-a-com.dtd	gat-a.xsl gat-a-com.xsl

表4 - 1 公報種別とD T Dファイル、X S Lファイルとの関係 ( 2 / 2 )

NO	公報種別	DTD	XSL
3	公開特許公報 ( 補正 ) 公開実用新案公報 ( 補正 )	gat-a5.dtd gat-a-com.dtd	gat-a5.xsl gat-a-com.xsl
4	公開特許公報 ( 訂正 ) 公開実用新案公報 ( 訂正 )	gat-a6.dtd gat-a-com.dtd	gat-a6.xsl gat-a-com.xsl
5	登録実用新案公報	gat-u9.dtd gat-u-com.dtd	gat-u9.xsl gat-u-com.xsl
6	登録実用新案公報 ( 訂正 )	gat-uc.dtd gat-u-com.dtd	gat-uc.xsl gat-u-com.xsl
7	登録実用新案・訂正明細書等	gat-u7.dtd gat-u7-com.dtd	gat-u7.xsl gat-u7-com.xsl
8	登録実用新案・訂正明細書等 ( 訂正 )	gat-ub.dtd gat-u7-com.dtd	gat-ub.xsl gat-u7-com.xsl
9	公表特許公報	gat-t.dtd gat-t-com.dtd	gat-t.xsl gat-t-com.xsl
10	公表特許公報 ( 補正 ) 公表実用新案公報 ( 補正 )	gat-t5.dtd gat-t-com.dtd	gat-t5.xsl gat-t-com.xsl
11	公表特許公報 ( 訂正 ) 公表実用新案公報 ( 訂正 )	gat-t6.dtd gat-t-com.dtd	gat-t6.xsl gat-t-com.xsl
12	再公表特許	gat-s.dtd gat-s-com.dtd	gat-s.xsl gat-s-com.xsl
13	再公表特許 ( 補正 )	gat-s5.dtd gat-s-com.dtd	gat-s5.xsl gat-s-com.xsl
14	再公表特許 ( 訂正 )	gat-s6.dtd gat-s-com.dtd	gat-s6.xsl gat-s-com.xsl
15	特許公報 実用新案登録公報	gat-b9.dtd gat-b-com.dtd	gat-b9.xsl gat-b-com.xsl
16	特許公報 ( 訂正 ) 実用新案登録公報 ( 訂正 )	gat-bc.dtd gat-b-com.dtd	gat-bc.xsl gat-b-com.xsl
17	公告特許公報 ( 訂正 ) 公告実用新案公報 ( 訂正 )	gat-b6.dtd	gat-b6.xsl



表4-2 公報種別とディレクトリ名との対応

公 報 種 別 ( 日 本 語 名 称 )		公報種別	ディレクトリ名
公 開 公 報	《公開特許公報関連》		
	公開特許公報	A	A
	補正の掲載（公開特許公報）(注1)	A5	A5
	訂正（公開特許公報）	A6	A6
	《公開実用新案公報関連》		
	公開実用新案公報	U	U
	補正の掲載（公開実用新案公報）(注2)	U5	U5
	訂正（公開実用新案公報）	U6	U6
新 登 録 実 用 公 報	《登録実用新案公報関連》		
	登録実用新案公報	U	U9
	訂正（登録実用新案公報）	U6	UC
	訂正明細書等の掲載（注4）	U7	U7
	訂正（訂正明細書等の掲載）	U6	UB
公 表 公 報	《公表特許公報関連》		
	公表特許公報	A	T
	補正の掲載（公表特許公報）(注1)	A5	T5
	訂正（公表特許公報）	A6	T6
	《公表実用新案公報関連》(注3)		
	補正の掲載（公表実用新案公報）(注1)	U5	TA
	訂正（公表実用新案公報）	U6	TC
再 公 表	《再公表特許関連》(注3)		
	再公表特許	A1	S
	補正の掲載（再公表特許）(注1)	A5	S5
	訂正（再公表特許）	A6	S6
公 告 公 報	《公告特許公報関連》		
	訂正（公告特許公報）	B6	B6
	《公告実用新案公報関連》		
	訂正（公告実用新案公報）	Y6	Y6
特 許 公 報	《特許公報関連》		
	特許公報	B2,B1	B9
	訂正（特許公報）	B6	BC
	《実用新案登録公報関連》		
	実用新案登録公報	Y2,Y1	Y9
	訂正（実用新案登録公報）	Y6	YC

備考：“補正の掲載”は、本仕様中で“補正公報”と称することがある。

“訂正”は、本仕様中で“訂正公報”と称することがある。

(注1) 特許法第17条の2の規定による補正の掲載。

(注2) 旧実用新案法第55条第2項において準用する特許法第17条の2の規定による補正の掲載。

- (注3) 公表実用新案公報、再公表実用、補正の掲載（再公表実用関係）、訂正（再公表実用関係）は2000年以降発行されない。
- (注4) 実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載。

図4 - 1 文献識別番号 0002500001 から 0002503000 までの特許公報の例

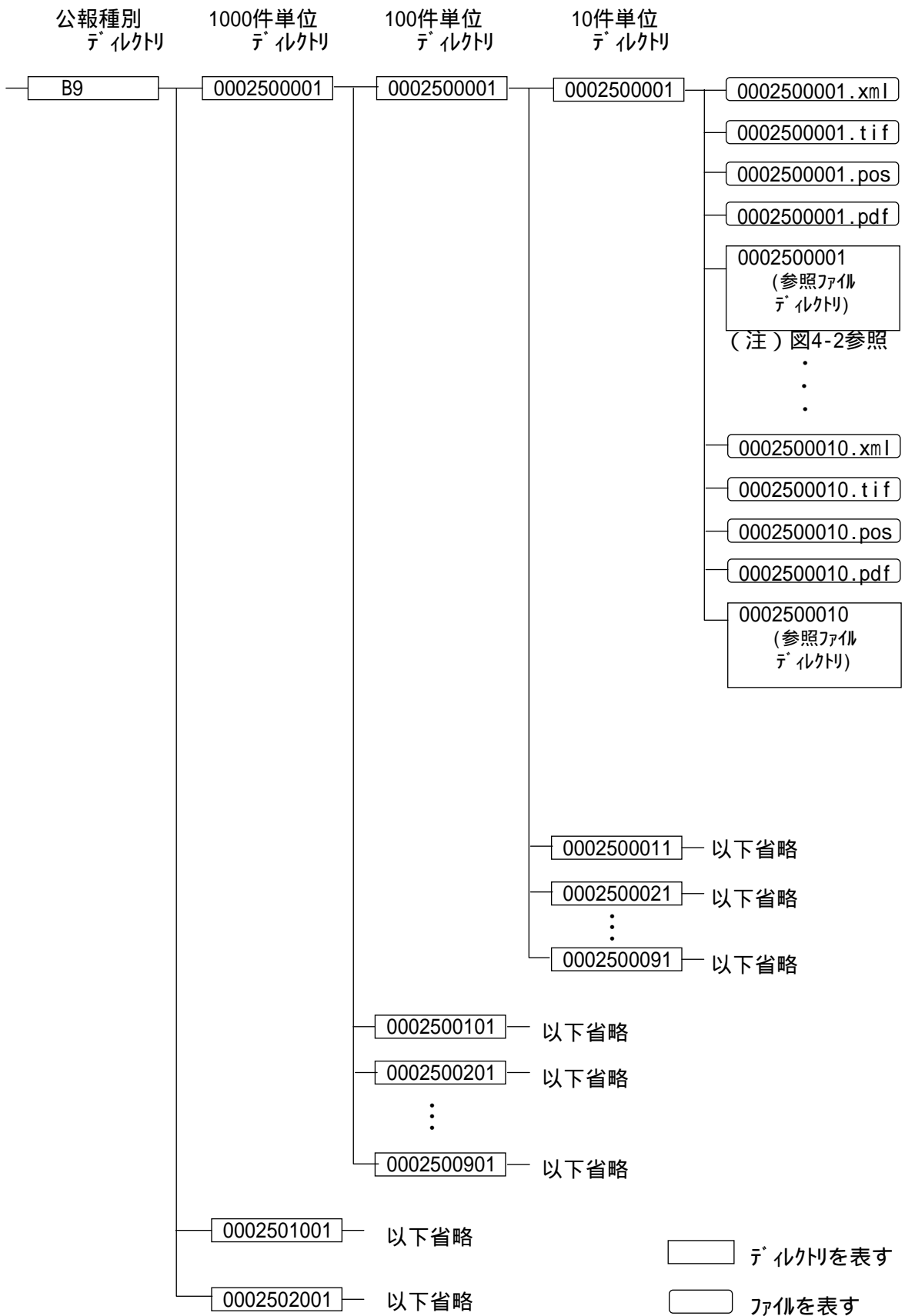
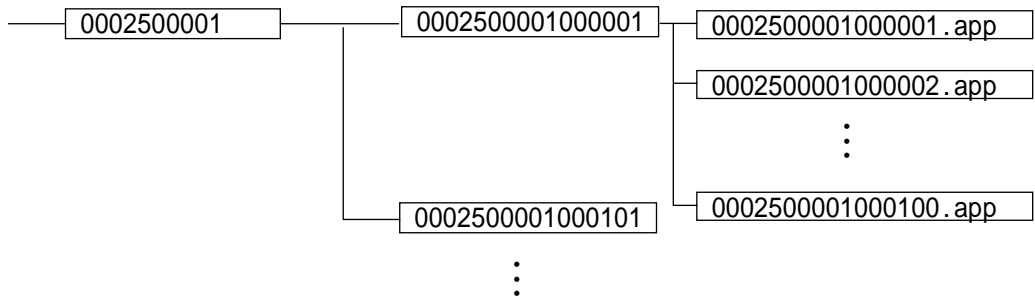


図4 - 2 参照ファイルディレクトリ構成の例



## 5. ファイル形式

公報内のファイルは、テキストファイル形式（CSVファイル形式含む）またはバイナリファイル形式のいずれかのファイル形式とする。

### 5.1 テキストファイル形式

ファイル内のデータを、『6. 文字コード』で定めるコードデータだけで構成するファイル形式をいう。

著作権ファイル、抄録ファイル、申請人IDテーブルファイル、目次ファイル、XMLファイル、XSLファイル、文書型定義（DTD）ファイル、参照ファイルは、テキストファイル形式である。

### 5.2 バイナリファイル形式

ファイル内のデータを、『6. 文字コード』で定めるコードデータと、バイナリデータで構成するファイル形式をいう。

バイナリデータの記録順序は、最下位バイト先頭形式とする。すなわち、16ビット数の数値 $(wxyz)_{16}$ は2バイト欄に $(yzwx)_{16}$ と記録し、32ビット数の数値 $(stuvwxyz)_{16}$ は4バイト欄に $(yzwxuvst)_{16}$ と記録する。

[例]

- ・10進数4660 $((1234)_{16})$ は、 $(3412)_{16}$ と記録する。
- ・10進数305419896 $((12345678)_{16})$ は、 $(78563412)_{16}$ と記録する。

管理ファイル、キーインデックスファイル、イメージファイル、ページ割付情報ファイル、PDFファイルは、バイナリファイル形式である。

（注）参照ファイルに関しては、テキストファイル形式、バイナリファイル形式の両方の形式が存在する。

## 6. 文字コード

### 6.1 文字コード

図形文字は、8単位コード系とする。

#### (1) 1バイトコード

『JIS X 0201-1976 7ビット及び8ビットの情報交換用符号化文字集合』のローマ文字用図形文字集合 (JIS X 0201-1976 表2) をG 0集合に指示し、列2～7へ呼び出したものを使用する。

#### (2) 2バイトコード

『JIS X 0208-1997 7ビット及び8ビットの2バイト情報交換用符号化漢字集合』をG 1集合に指示し、列10～15へ呼び出したもの (JIS X 0208-1990 の図形文字符号の各バイトの8ビット目を“1”にしたもの) を使用する。

(注1) 2バイトコードの間隔 (スペース) は用いず、1バイトコードの間隔 (スペース) を使用する。

(注2) 外字は使用しない。外字が使用された部分に対しては、置き換え文字が使用される。置き換え文字以外は黒ベタ ( ) となる。置き換え文字は、“ ”と“ ”の間に置き換える文字を置くことにより表現する。

(注3) 旧Xフォーマットによる手続分の文字変形制御コードを利用した半角文字表記の2バイト文字コードについては、一律に制御コードを除外して全角文字表記の2バイト文字コードで収録から、対応する1バイト文字コードに変換して収録へ変更する (片仮名及び仮名記号は、全角文字表記の2バイト文字コードのまま収録する。 )。

表6.1-1 文字コード

名称	記号	符号化表現
黒ベタ		(A 2 A 3) <sub>16</sub>
置き換え文字開始		(A 2 A 5) <sub>16</sub>
置き換え文字終了		(A 2 A 7) <sub>16</sub>

### 6.2 制御文字コード

復帰 (CR)、改行 (LF)、TAB (HT) を用いる。

表6.2-1 制御文字コード

	記号	
復帰	CR	(0D) <sub>16</sub>
改行	LF	(0A) <sub>16</sub>
TAB	HT	(09) <sub>16</sub>

(注4) TABは参照ファイルにのみ使用する。

### 6.3 空白 (WhiteSpace) の扱いについて

XML 規格では、半角スペース (20)<sub>16</sub>、タブ (09)<sub>16</sub>、LF (0A)<sub>16</sub>、CR (0D)<sub>16</sub>の4文字を総称して空白 (WhiteSpace) と呼ぶが、公報データ、公報情報データのXMLでは、空白を半角スペース、LF、CRだけに限定し、挿入可能位置も下記の場所のみとする。

XMLのセパレータとして認識される位置  
(セパレータとはタグ名と属性名の区切りなどに使用されるものの総称)  
開始タグの直前直後  
終了タグの直前直後  
空エレメントタグの直前直後

## 第 編

## 各ファイルの詳細



**M E M O**

## 1. 著作権ファイル

### (1) 内容

著作権を記録する。

### (2) ファイルフォーマット

テキストファイル形式とする。フォーマットを表1-1に、各項目の説明を以下に示す。  
文字コードは1バイトコードを使用する。

#### No.1 著作権

文字列“ C o p y r i g h t ( C ) J P O ”を記録する。

(注) “ ” はスペースを示す。

#### No.2 発行年

公報の発行年を4桁の西暦で記録する。

表1-1 著作権ファイルのフォーマット

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
1	著作権	18	文字	Copyright (C) JPO
2	発行年	4	文字	2007

## 2. 抄録ファイル

### (1) 内容

抄録ファイルには以下の項目を記録する。

- 公報仕様のバージョン
- 発行日
- 公報ボリューム番号
- 公報発行当初からの一連番号
- 公報に格納されている公報の種別
- 文献番号の範囲( の公報毎)
- 公報の件数( の公報毎)

### (2) ファイルフォーマット

制御文字C R・L Fをレコードデリミタとするテキストファイル(C S V)形式とする。

第1レコードは固定長で、公報仕様のバージョン、発行日、公報ボリューム番号及び公報発行からの一連番号等を記録する。第2レコード以降も固定長で、公報に記録する公報種別分存在し、各レコードには公報種別、文献番号の範囲、公報の件数等を記録する。

すなわち、公開特許公報、公開実用新案公報を記録してある公報の場合、抄録ファイルには3レコード存在する。

#### (a) 第1レコードフォーマット

第1レコードのフォーマットを表2-1に、各項目の説明を以下に示す。特に明示していない限り、文字コードは1バイトコードを使用する。

##### No.1 公報仕様バージョン

公報仕様のバージョン番号を2桁で“ 3 1 ”と記録する。

##### No.2 区切り文字(カンマ)

項目を区切る“ , ”を記録する。

##### No.3 発行日

公報の発行日を次のフォーマットで記録する。

項目番号							
長さ	2	2	6	1	2	1	2
内容例	平	1 9	( 2 0 0 7 )	.	0 1	.	0 9

元号： 元号の先頭1文字を記録する。

和暦年： 和暦年を2桁で記録する。

西暦年： 西暦年を4桁で、括弧で括って記録する。

デリミタ： ピリオド“ . ”を記録する。

月： 月を2桁で記録する。

日： 日を2桁で記録する。

は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

#### No.4 公報ボリューム番号

公報を一意に識別するボリューム番号を次のフォーマットで記録する。

項目番号						
長さ	2	2	2	6	1	3
内容例	登	平	19	(2007)	-	999

公報・公報情報種別：

- 《公開公報・公表公報・再公表の場合》 “未”を記録する。  
 《特許公報の場合》 “登”を記録する。  
 《登録実用新案の場合》 “実”を記録する。

元号： 元号の先頭1文字を記録する。

和暦年： 和暦年を2桁で記録する。

西暦年： 西暦年を4桁で、括弧で括って記録する。

デリミタ： ハイフン“-”を記録する。

年間の一連番号： 発行する媒体ごとに年間の一連番号を001から始まる3桁で記録する。(公報情報(登録実用新案)は、インターネットを利用し発行する登録実用新案公報の値を記録する。)

、 は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

#### No.5 公報発行からの一連番号

《公開公報・公表公報・再公表の場合》

DVD-ROM公開・登録公報に続く一連番号を5桁で記録する。

《特許公報の場合》

DVD-ROM特許・実用新案公報に続く一連番号を5桁で記録する。

《登録実用新案の場合》

インターネットを利用し発行する登録実用新案公報は、新たに一連番号を00001から始まる5桁で記録する。

#### No.6 レコード・デリミタ

制御文字CR・LFを用いる。

表2-1 抄録ファイル・第1レコードフォーマット

No	意味	長さ (バイト)	データ タイプ	内容例
1	公報仕様バージョン	2	文字	31
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”
3	発行日	16	文字	平19(2007).01.09
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”
4	公報ボリューム番号	16	文字	登平19(2007)-999
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”
5	公報発行からの一連番号	5	文字	00001
6	レコード・デリミタ	2	文字	CR LF

(b) 第2レコード以降のフォーマット

第2レコード以降のフォーマットを表2-2及び表2-3に、各項目の説明を以下に示す。特に明示していない限り、文字コードは1バイトコードを使用する。

No.1 公報種別

公報種別の名称と、公報種別に対応するディレクトリ名を記録する。ディレクトリ名は公報種別名の後に、1バイトコードで、同じく1バイトコードの括弧で括って記録する。ディレクトリ名が1文字の場合は、ディレクトリ名の後に1バイトコードのスペースを1文字分付けて記録する。

40バイト固定であり、40バイトに満たない場合は後ろに1バイトコードのスペースを埋める。

公報種別の名称とディレクトリ名との対応は、『第 編 表4-2 公報種別とディレクトリ名との対応』を参照。

No.2 区切り文字(カンマ)

項目を区切る“,”を記録する。

No.3 文献番号の範囲

公報(公報種別(No.1)に対応するもの)の文献番号の範囲を次のフォーマットで記録する。

《公開公報・公表公報・再公表の場合》

項目番号							
長さ	4	1	6	2	4	1	6
内容例	2005	-	010001	~	2005	-	013500

西暦年： 開始西暦年を4桁で記録する。

デリミタ： ハイフン“-”を記録する。

文献番号の下6桁： 格納する公報の内、最小の文献番号の下6桁を記録する。

デリミタ： 範囲を示すデリミタ。2バイトコードの“~”を記録する。

西暦年： 最終西暦年を4桁で記録する。

文献番号の下6桁： 格納する公報の内、最大の文献番号の下6桁を記録する。

は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

《登録実用新案公報・特許公報の場合》

項目番号				
長さ	10	2	10	2
内容例	0002500001	~	0002503000	

(注) “ ”はスペースを示す。

文献識別番号： 格納する公報の内、最小の文献識別番号を記録する。

デリミタ： 範囲を示すデリミタ。2バイトコードの“~”を記録する。

文献識別番号： 格納する公報の内、最大の文献識別番号を記録する。

デリミタ： スペース2個を記録する。

は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

No.4 公報の件数

公報(公報種別(No.1)に対応するもの)の件数を5桁の数字で記録する。

No.5 レコード・デリミタ

制御文字CR・LFを用いる。

表2-2 抄録ファイル・第2レコード以降のフォーマット  
(公開公報・公表公報・再公表の場合)

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
1	公報種別(ディレクトリ)	40	文字	公表特許公報(T)
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”
3	文献番号の範囲	24	文字	2005-500001~2005-500240
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”
4	公報の件数	5	文字	00240
5	レコード・デリミタ	2	文字	CR LF

表2-3 抄録ファイル・第2レコード以降のフォーマット  
(登録実用新案公報・特許公報の場合)

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
1	公報種別(ディレクトリ)	40	文字	特許公報(B9)
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”
3	文献番号の範囲	24	文字	0002500001~0002503000
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”
4	公報の件数	5	文字	03000
5	レコード・デリミタ	2	文字	CR LF

### 3. 申請人IDテーブルファイル

#### (1) 内容

申請人IDテーブルファイルには以下の項目を記録する。

出願人の名称

識別番号

#### (2) ファイルフォーマット

制御文字CR・LFをレコードデリミタとするテキストファイル(CSV)形式とする。

各レコードは可変長で、出願人の名称の数だけ存在する。また、各レコードは出願人の名称のコード順にソートする。

レコードフォーマットを表3-1に、各項目の説明を以下に示す。

##### No.1 出願人の名称

出願人の名称を記録する。出願人の名称は、2バイトコードで記録する。

##### No.2 区切り文字(カンマ)

項目を区切る“,”を記録する。

##### No.3 識別番号

9桁の数字を1バイトコードで記録する。

##### No.4 レコード・デリミタ

制御文字CR・LFを用いる。

表3-1 申請人IDテーブルファイル・レコードフォーマット

No	意味	長さ (バイト)	データ タイプ	内容例
1	出願人の名称	V	文字	A B C 株式会社
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”
3	識別番号	9	文字	090000234
4	レコード・デリミタ	2	文字	CR LF

(注) No.1の長さの欄の“V”は可変長であることを示す。

#### 4. インデックスファイル

##### 4.1 検索キー項目

###### (1) 公報種別と検索キー項目との対応

公報種別と検索キー項目との対応を表4.1 - 1に示す。

表 4.1 - 1 公報種別と検索キー項目との対応 (1/2)

No	検索キー項目		公開公報			登録実用			公表公報			再公表			
	名称	略称	実用	特許	補正	訂正	実登録	明訂細正	訂正	特許	補正	訂正	特許	補正	訂正
1	出願番号	AN													
2	国際出願番号	ANI													
4	公開番号	PN													
5	公表番号	PN													
7	国際公開番号	PNI													
10	実用新案登録番号	RN													
11	出願日	AD													
12	公開日	PD													
13	公表日	PD													
16	登録公報発行日	PD													
17	国際出願日	PAD													
18	国際公開日	PDI													
19	登録日	RD													
20	優先権主張国・番号	PR													
21	優先権主張日	PRD													
22	指定国	DS													
23	IPC	IC													
24	FI	FI													
25	ファセット	ICF													
26	発明者又は考案者	IN													
27	出願人	PA													
28	出願人の識別番号	PAC													
31	実用新案権者	AS													
32	実用新案権者識別番号	ASC													
33	代理人	AT													
34	代理人の識別番号	ATC													
35	発明・考案の名称語句	TI													
36	要約の語句	AB													



表 4.1 - 1 公報種別と検索キー項目との対応 (2/2)

No	検索キー項目		特許		実用		公告
	名称	略称	特許 特許	訂正	実登 実登	訂正	訂正
1	出願番号	A N					
2	国際出願番号	A N I					
3	審判番号	T N					
6	公開番号又は公表番号	P N					
7	国際公開番号	P N I					
8	公告番号	P N E					
9	特許番号	R N					
10	実用新案登録番号	R N					
11	出願日	A D					
14	公開日又は公表日	P D					
15	特許公報発行日	P D P					
16	登録公報発行日	P D U					
18	国際公開日	P D I					
19	登録日	R D					
20	優先権主張国・番号	P R					
21	優先権主張日	P R D					
23	I P C	I C					
24	F I	F I					
25	ファセット	I C F					
26	発明者又は考案者	I N					
29	特許権者	A S					
30	特許権者識別番号	A S C					
31	実用新案権者	A S					
32	実用新案権者識別番号	A S C					
33	代理人	A T					
34	代理人の識別番号	A T C					
35	発明・考案の名称語句	T I					

(注1) 及び 印はキー項目であることを示す。 印は欠号となった番号も含む。

(注2) No.11の出願日は本件の出願日とする。

(注3) 表中のNo.は、表4.1 - 2のNo.と対応する。

(2) 各キーのフォーマット

各キーのフォーマットを表4.1 - 2に示す。ここで示すフォーマットは、インデックスファイルに記録する形式を示しており、利用者が検索時に入力する形式は規定していない。

表4.1 - 2 検索キーのフォーマット (1/5)

No	検索キー項目 の名称	長さ (バイト)	データ タイプ	公報 件数	フォーマット (上段：項目名 下段：長さ)						
1	出願番号	1 2	文字	1	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> </table> <p>“00” 固定 西暦年 4 桁 一連番号</p>				2	4	6
2	4	6									
2	国際出願番号	1 2	文字	1	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> </table> <p>国コード (AA ~ ZZ) 西暦年 4 桁 一連番号</p>				2	4	6
2	4	6									
3	審判番号	1 2	文字	1	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> </table> <p>“00” 固定 西暦年 4 桁 一連番号</p>				2	4	6
2	4	6									
4	公開番号	1 2	文字	1	同上 一連番号：000001番から始まる						
5	公表番号	1 2	文字	1	同上 一連番号：500001番から始まる						
6	公開番号又は 公表番号	1 2	文字	1	同上 一連番号：公開番号は000001番から始まる 公表番号は500001番から始まる						
7	国際公開番号	1 2	文字	1	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> </table> <p>“WO” を記録する 西暦年 4 桁 一連番号</p>				2	4	6
2	4	6									

表4.1-2 検索キーのフォーマット (2/5)

No	検索キー項目 の名称	長さ (バイト)	データ タイプ	公報 件数	フォーマット (上段：項目名 下段：長さ)						
8	公告番号	12	文字	1	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4</td> <td>6</td> </tr> </table> <p>“00” 固定 西暦年4桁 一連番号</p>				2	4	6
2	4	6									
9	特許番号	12	文字	1	<table border="1"> <tr> <td></td> </tr> <tr> <td>12</td> </tr> </table> <p>一連番号 一連番号：000002500001番から始まる</p>		12				
12											
10	実用新案登録 番号	12	文字	1	<p>同上</p> <p>一連番号：登録実用は000003000001番から始まる 実用登録は000002500001番から始まる</p>						
11	出願日	8	文字	N	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </table> <p>西暦年4桁 月 日</p>				4	2	2
4	2	2									
12	公開日	8	文字	N	同上						
13	公表日	8	文字	N	同上						
14	公開日又は 公表日	8	文字	N	同上						
15	特許公報 発行日	8	文字	N	同上						
16	登録公報 発行日	8	文字	N	同上						
17	国際出願日	8	文字	N	同上						
18	国際公開日	8	文字	N	同上						
19	登録日	8	文字	N	同上						
20	優先権主張国 ・番号	22	文字	N	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>20</td> </tr> </table> <p>国コード(AA~ZZ) 一連番号(英数字及び記号を含む)</p>			2	20		
2	20										

表4.1 - 2 検索キーのフォーマット (3/5)

No	検索キー項目 の名称	長さ (バイト)	データ タイプ	公報 件数	フォーマット (上段：項目名 下段：長さ)																								
21	優先権主張日	8	文字	N	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 33px;"></td> <td style="width: 33px;"></td> <td style="width: 33px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">西暦年4桁 月 日</p>				4	2	2																		
4	2	2																											
22	指定国	3	文字	N	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 33px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">国コード (AA ~ ZZZ)</p>		3																						
3																													
23	IPC	24	文字	N	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 12.5px;"></td> <td style="width: 12.5px;"></td> <td style="width: 12.5px;"></td> <td style="width: 12.5px;"></td> <td style="width: 12.5px;"></td> <td style="width: 12.5px;"></td> <td style="width: 12.5px;"></td> <td style="width: 12.5px;"></td> <td style="width: 12.5px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td></td> </tr> </table> <p>                     セクション (0、A~H)                      クラス (、00~99)                      サブクラス (、0、A~Z)                      メイングループ (、                      0~9999)                      セパレータ (、/)                      サブグループ (、                      00 ~ 999999)                      バージョン情報 (YYYYMMDD、00000                      000)                      情報区分記号 (F、U、S)                 </p> <p style="text-align: center;">の情報区分記号は以下の基準で付与する。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 100px;">主分類</td> <td style="width: 50px; text-align: center;">F</td> </tr> <tr> <td>主分類以外の発明情報</td> <td style="text-align: center;">U</td> </tr> <tr> <td>付加情報</td> <td style="text-align: center;">S</td> </tr> </table>										1	2	1	4	1	6	8	1		主分類	F	主分類以外の発明情報	U	付加情報	S
1	2	1	4	1	6	8	1																						
主分類	F																												
主分類以外の発明情報	U																												
付加情報	S																												

表4.1-2 検索キーのフォーマット (4/5)

No	検索キー項目 の名称	長さ (バイト)	データ タイプ	公報 件数	フォーマット (上段：項目名 下段：長さ)																
24	F I	17	文字	N	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>3</td><td>1</td><td>5</td><td>3</td><td>1</td> </tr> </table> <p>                     セクション (、0、A~H)                      クラス (、00~99)                      サブクラス (、0、A~Z)                      メイングループ (、0~999)                      セパレータ (、:、/)                      サブグループ (、                      00 ~ 99999)                      展開記号 (、000~999)                      分冊識別記号 (、A~Z)                 </p>									1	2	1	3	1	5	3	1
1	2	1	3	1	5	3	1														
25	ファセット	4	文字	N	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td><td></td> </tr> <tr> <td>3</td><td>1</td> </tr> </table> <p>                     ファセット分類記号 (AAA~ZZZ)                      情報区分記号 (F、U、S)                      の情報区分記号は以下の基準で付与する。                 </p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>主分類</td> <td>F</td> </tr> <tr> <td>主分類以外の発明情報</td> <td>U</td> </tr> <tr> <td>付加情報</td> <td>S</td> </tr> </table>			3	1	主分類	F	主分類以外の発明情報	U	付加情報	S						
3	1																				
主分類	F																				
主分類以外の発明情報	U																				
付加情報	S																				
26	発明者又は 考案者	V	文字	N	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">V</td> </tr> </table> <p>氏名 (2バイトコード)</p>	V															
V																					
27	出願人	V	文字	N	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">V</td> </tr> </table> <p>氏名または名称 (2バイトコード)</p>	V															
V																					
28	出願人の識別 番号	9	文字	N	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> </table> <p>識別番号 (00000000 ~ 99999999)</p>	9															
9																					

表4.1-2 検索キーのフォーマット (5/5)

No	検索キー項目 の名称	長さ (バイト)	データ タイプ	公報 件数	フォーマット (上段：項目名 下段：長さ)
29	特許権者	V	文字	N	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="text-align: center;">V</div> 氏名または名称 (2バイトコード)
30	特許権者識別 番号	9	文字	N	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="text-align: center;">9</div> 識別番号 (000000000 ~ 999999999)
31	実用新案権者	V	文字	N	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="text-align: center;">V</div> 氏名または名称 (2バイトコード)
32	実用新案権者 識別番号	9	文字	N	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="text-align: center;">9</div> 識別番号 (000000000 ~ 999999999)
33	代理人	V	文字	N	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="text-align: center;">V</div> 氏名または名称 (2バイトコード)
34	代理人の識別 番号	9	文字	N	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="text-align: center;">9</div> 識別番号 (000000000 ~ 999999999)
35	発明・考案の 名称語句	V	文字	N	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 20px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="text-align: center;">V</div> 語句 (2バイトコード)
36	要約の語句	V	文字	N	同上

(注1) 長さの欄の“V”は可変長であることを示す。

(注2) 公報件数の欄は、管理ファイル内のキー対公報数の値を示す。

(注3) 公報件数の“N”は複数を表す。

(注4) “発明者又は考案者”、“出願人”、“特許権者”、“実用新案権者”、“代理人”、“発明・考案の名称語句”、“要約の語句”については置き換え文字である“ ”および“ ”を除いた値で記録する。

## 4.2 インデックスの構成

インデックスは、管理ファイル、キーインデックスファイルで構成する。

### (1) 管理ファイル

管理ファイルは各キーの長さ、データタイプ、キーの数等の情報を管理し、インデックスディレクトリに存在する。

### (2) キーインデックスファイル

検索用のインデックスファイル。インデックスディレクトリに存在する。

検索結果は、目次ファイル内の目次レコードの位置と文献識別番号である。

キーインデックスファイルは、1次インデックス部、2次インデックス部及びアドレス部からなる。これら各部は1つまたは複数のブロック（1ブロックは2048バイト）の集合である。

2次インデックス部にはすべての検索キーを記録する。1次インデックス部には、2次インデックス部の各ブロックの最後に記録された検索キーのみを記録する。アドレス部は、出願人のように検索キーに対して公報が複数存在する可能性のある検索キー項目（4.3管理ファイルのキー対公報数（No.8）を参照）に設け、出願番号のように検索キーに対して公報が必ず1つしか存在しない検索キー項目には設けない。

管理ファイル、キーインデックスファイルの概略を図4.2-1、図4.2-2、図4.2-3に示す。

図4.2-1 管理ファイル、キーインデックスファイルの概略  
 【キー対公報数 = 1対1の場合（検索結果は必ず1件）】

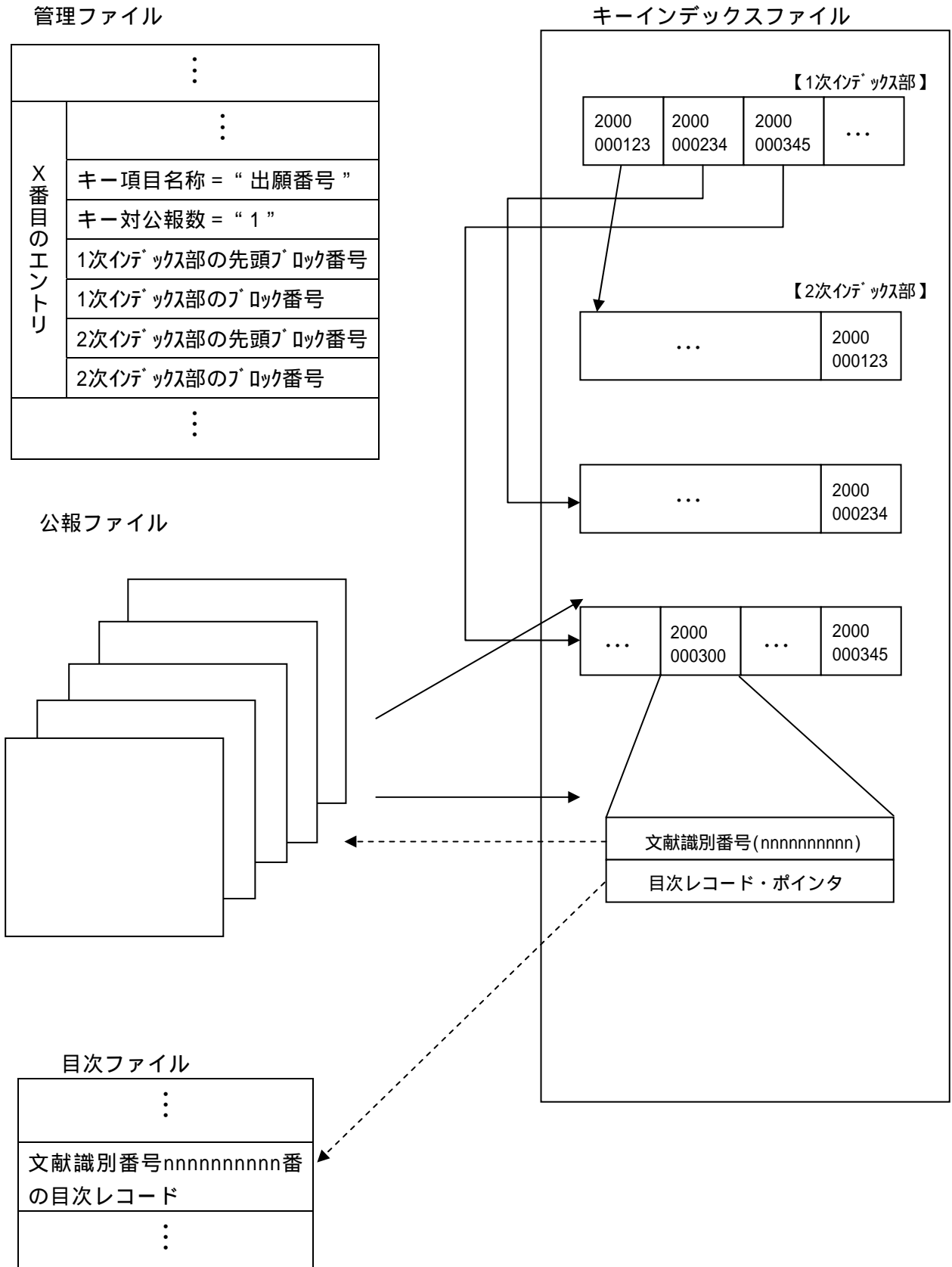




図4.2-2 管理ファイル、キーインデックスファイルの概略  
 【キー対公報数 = 1対nで、検索結果が1件の場合】

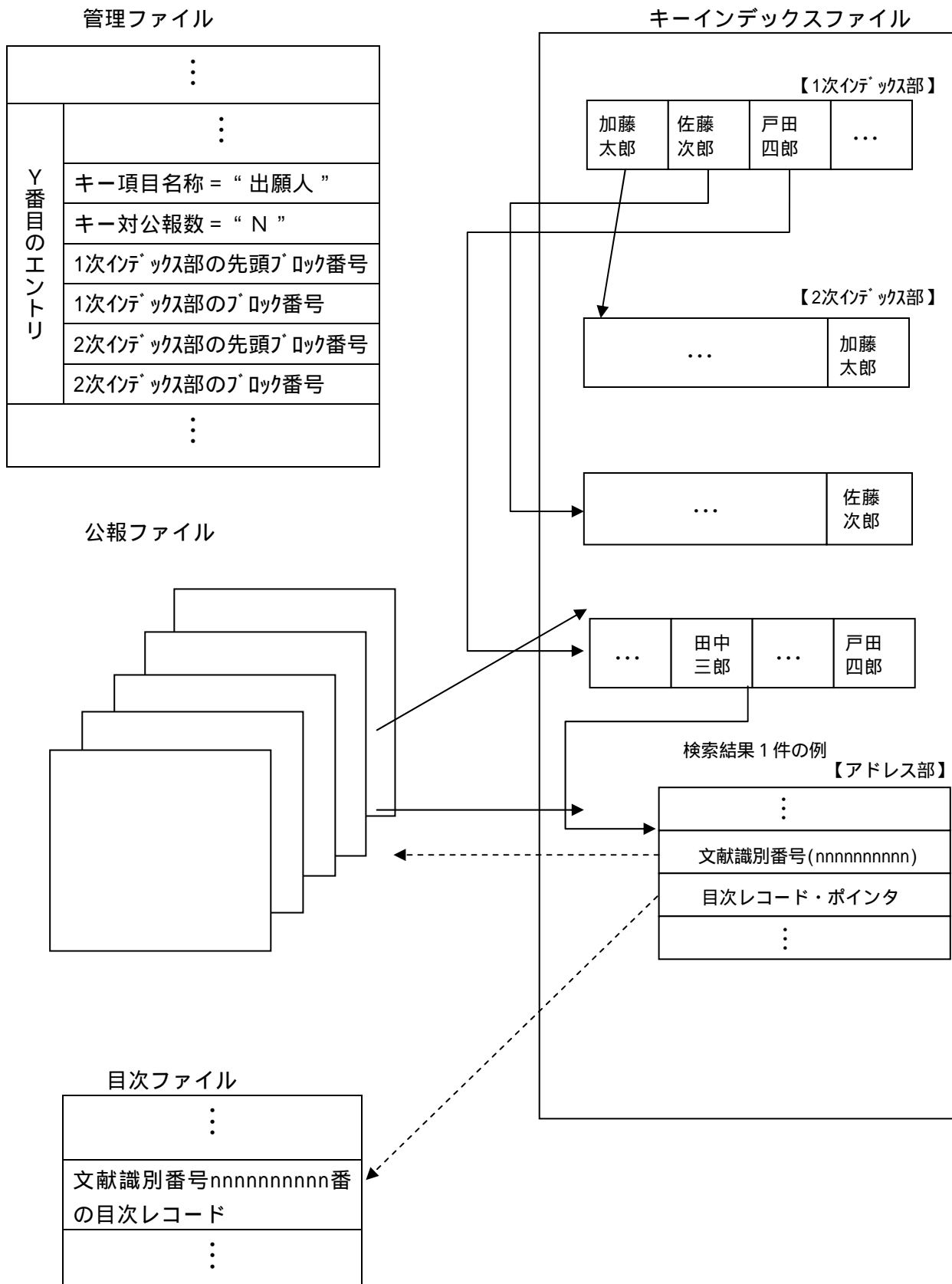
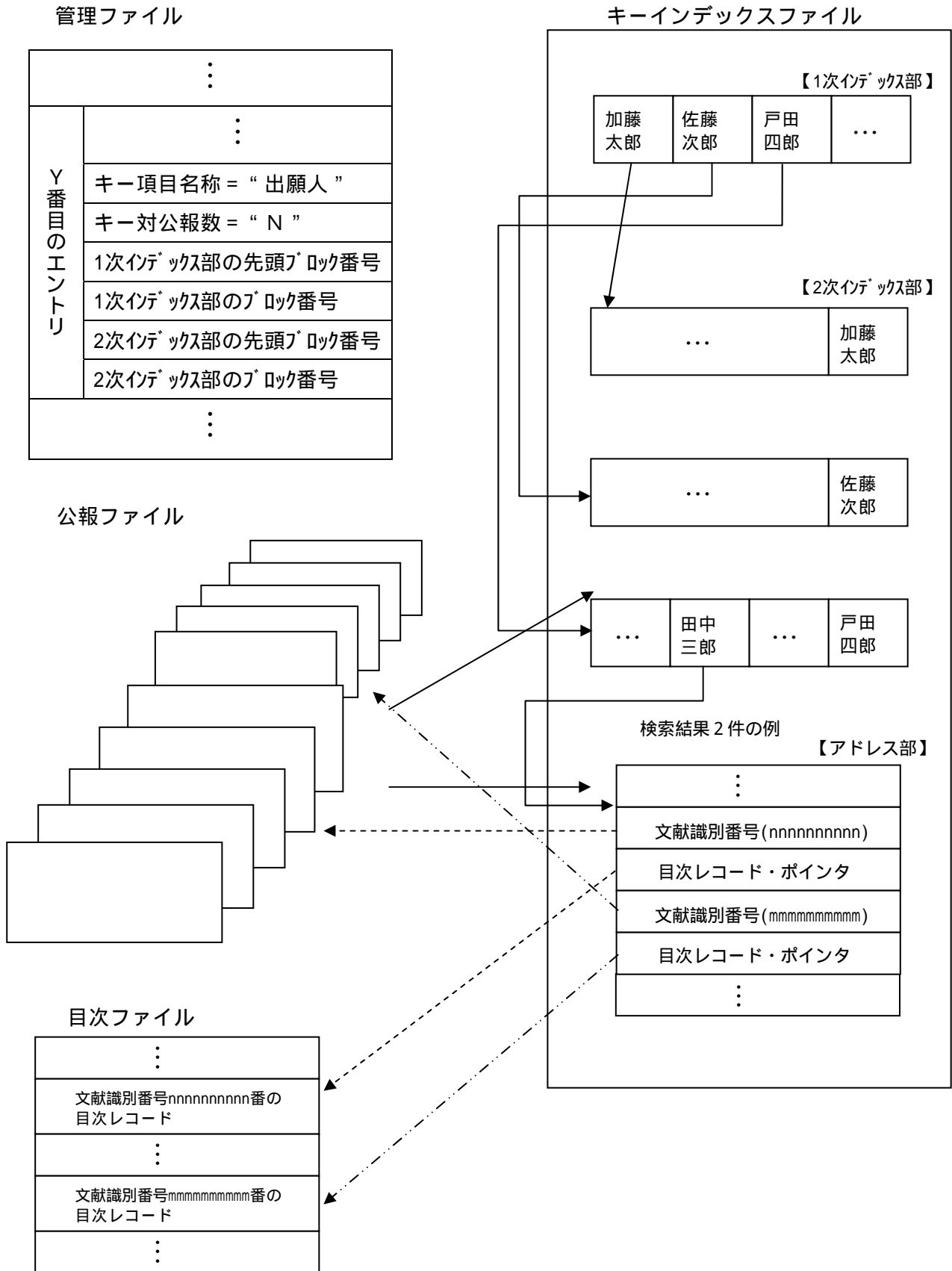


図4.2-3 管理ファイル、キーインデックスファイルの概略  
 【キー対公報数 = 1対nで、検索結果が2件の場合】



### 4.3 管理ファイル

管理ファイルのフォーマットを表4.3 - 1に、各項目の説明を以下に示す。

#### No.1 キー項目エントリ数

キー項目エントリ (No.6 ~ 14) の数を記録する。キー項目エントリは検索キー項目毎に作成する。

#### No.2 ブロック長

キーインデックスファイルのブロック長を記録する。

#### No.3 1次インデックス部の総ブロック数

キーインデックスファイル内の1次インデックス部の総ブロック数を記録する。

#### No.4 2次インデックス部の総ブロック数

キーインデックスファイル内の2次インデックス部の総ブロック数を記録する。

#### No.5 アドレス部の総ブロック数

キーインデックスファイル内のアドレス部の総ブロック数を記録する。

#### No.6 キー項目の名称

検索キー項目の名称を2バイトコードで記録する。名称は左詰めで記録し、空き領域には(00)<sub>16</sub>を詰める。

#### No.7 キー項目の略称

検索キー項目の略称を1バイトコード3文字で記録する。略称は左詰めで記録し、空き領域には1バイトコードのスペースを詰める。

#### No.8 キー対公報数

検索した場合、該当する目次レコードと公報が必ず1件のみ得られるか、または1件以上得られるかどうかの区別を記録する。

“1” : 1対1 (出願番号のように、キーに対して目次レコードと公報が必ず1つ存在する場合)

“N” : 1対n (出願人のように、キーに対して目次レコードと公報が複数存在する可能性がある場合)

#### No.9 キー長

検索キーの長さを記録する。

値が“-1”のときは、検索キーが可変長であることを示す。

#### No.10 キーの個数

キーの個数を記録する。キーの個数は、キーインデックスファイル内の本検索キー項目に対応する2次キーエントリの個数と等しい。

#### No.11 1次インデックス部の先頭ブロック番号

キーインデックスファイル内の、本検索キー項目に対応する1次インデックス部の先頭ブロック番号を記録する。

#### No.12 1次インデックス部のブロック数

キーインデックスファイル内の、本検索キー項目に対応する1次インデックス部のブロック数を記録する。

#### No.13 2次インデックス部の先頭ブロック番号

キーインデックスファイル内の、本検索キー項目に対応する2次インデックス部の先頭ブロック番号を記録する。

No.14 2次インデックス部のブロック数

キーインデックスファイル内の、本検索キー項目に対応する2次インデックス部のブロック数を記録する。

No.15 キー項目エントリ (No.6~14) の繰り返し

キー項目エントリ (No.6~14) の繰り返し部分。

表4.3 - 1 管理ファイルフォーマット

No	意味	長さ (バイト)	データ タイプ	内容	
1	キー項目エントリ数	2	バイト		
2	ブロック長	2	バイト	2048	
3	1次インデックス部の総ブロック数	2	バイト		
4	2次インデックス部の総ブロック数	2	バイト		
5	アドレス部の総ブロック数	2	バイト		
6	キー 項目 エ ン ト リ	キー項目の名称	20	文字	
7		キー項目の略称	3	文字	
8		キー対公報数	1	文字	
9		キー長	2	バイト	
10		キーの個数	4	バイト	
11		1次インデックス部の先頭ブロック番号	2	バイト	
12		1次インデックス部のブロック数	2	バイト	
13		2次インデックス部の先頭ブロック番号	2	バイト	
14		2次インデックス部のブロック数	2	バイト	
15	キー項目エントリ (No.6~14) の繰り返し		38 × n		

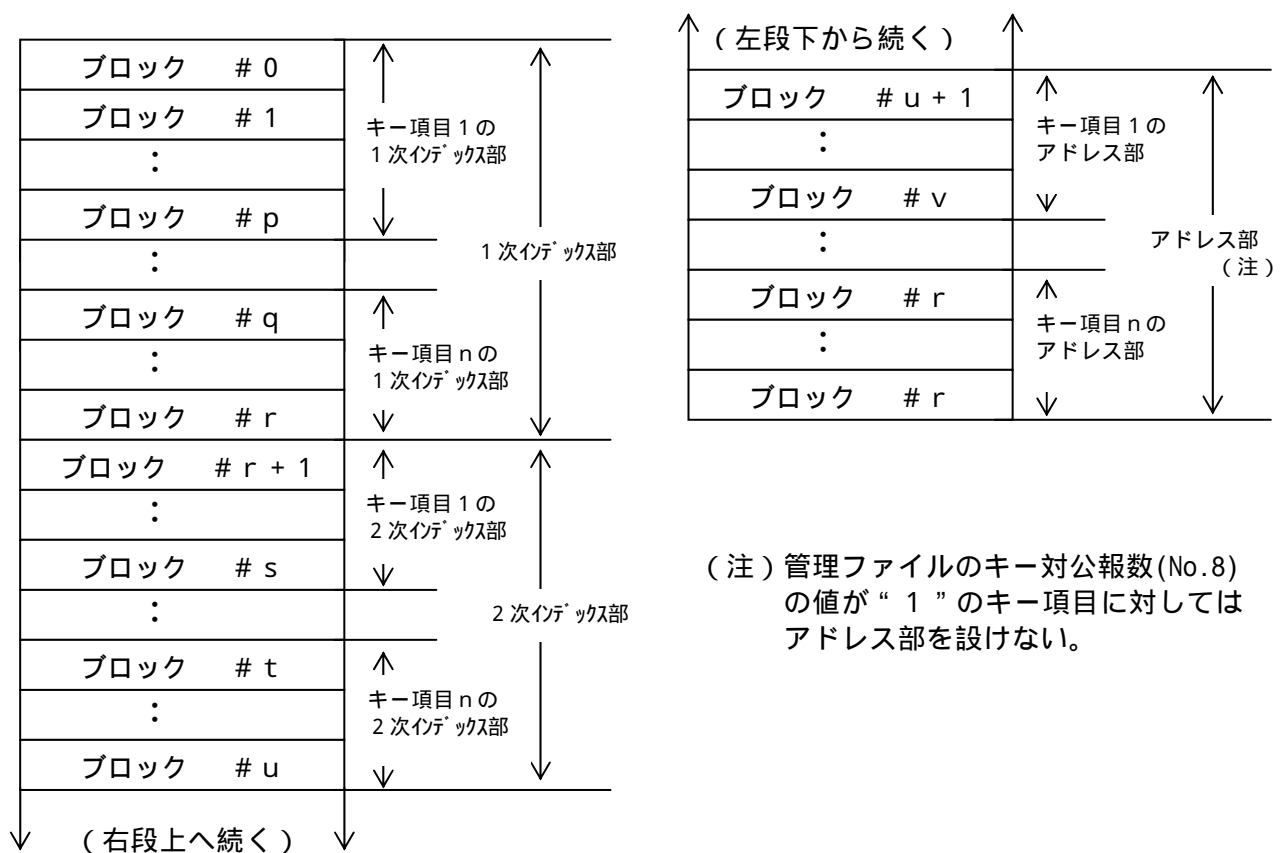
#### 4.4 キーインデックスファイル

##### (1) キーインデックスファイルの構成

キーインデックスファイルの構成を図4.4-1に示す。キーインデックスファイルは長さが2048バイトのブロックの集合である。各ブロックは昇順のブロック番号で一意的に識別する。ファイル先頭のブロック番号は0とする。

ファイル先頭から1つ以上のブロックで1次インデックス部を構成し、1次インデックス部に続いて2次インデックス部を、2次インデックス部に続いてアドレス部を構成する。1次インデックス部内、2次インデックス部内、アドレス部内は、それぞれ管理ファイルのキー項目エントリの順に記録する。ただし4.3管理ファイルのキー対公報数(No.8)の値が“1”のキー項目に対してはアドレス部を設けない。

図4.4-1 キーインデックスファイルの構成



##### (2) 1次インデックス部のブロックフォーマット

1次インデックス部のブロックフォーマットを表4.4-1に、各項目の説明を以下に示す。

###### No.1 1次キーエントリ数

このブロックに記録する1次キーエントリの数を記録する。

###### No.2 2次インデックス部のブロック番号

キー(No.4)の値が記録されている2次インデックス部のブロック番号を記録する。

### No.3 キー長

キー(No.4)の長さを記録する。

### No.4 キー

キーの値を記録する。ここに記録する内容は、2次インデックスのブロック番号(No.2)で示されるブロック内の最後の2次キーエントリのキーの値である。

### No.5 1次キーエントリ(No.2~4)の繰り返し

1次キーエントリ(No.2~4)の繰り返し部分。

### No.6 空き領域

ブロック長(2048バイト)にバウンダリを合わせるための空き領域。

表4.4-1 1次インデックス部のブロックフォーマット

No	意味	長さ (バイト)	データ タイプ	内容	
1	1次キーエントリ数	2	バイト		
2	1 次 キー エ ン ト リ	2次インデックス部のブロック番号	2	バイト	
3		キー長	2	バイト	
4		キー	V	文字	
5	1次キーエントリ(No.2~4)の繰り返し		V		
6	空き領域		V	バイト	不定

(注) 長さの欄の“V”は可変長を示す。

### (3) 2次インデックス部のブロックフォーマット

2次インデックス部は、管理ファイルのキー対公報数(No.8)の値が“1”の場合と“N”の場合で、フォーマットが異なる。

#### (a) キー対公報数が1対1(値“1”)の場合

2次インデックス部のブロックフォーマットを表4.4-2に、各項目の説明を以下に示す。

#### No.1 2次キーエントリ数

このブロックに記録する2次キーエントリの数を記録する。

#### No.2 文献識別番号

キー(No.5)の値に対応する公報の文献識別番号(第編4.(14)参照)を記録する。

ただし、キー項目が登録実用新案公報の実用新案登録番号、特許公報の特許番号、実用新案登録公報の実用新案登録番号の場合、欠号の公報については値0を記録する。

#### No.3 目次レコードポインタ

キー(No.5)の値に該当する目次レコードの位置を、目次ファイル先頭からのバイトオフセットで記録する。目次ファイルが存在しない公報種別の場合には、-1(FFFFFFF)を記録する。

#### No.4 キー長

キー(No.5)の長さを記録する。

表4.4 - 2 キー対公報数が1対1 (値“1”)の場合の  
2次インデックス部のブロックフォーマット

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容	
1	2次キーエントリ数	2	バイト		
2	エ 2 次 キ ー	文献識別番号	4	バイト	
3		目次レコードポインタ	4	バイト	
4		キー長	2	バイト	
5		キー	V	文字	
6	2次キーエントリ(No.2~5)の繰り返し		V		
7	空き領域		V	バイト	不定

(注) 長さの欄の“V”は可変長を示す。

#### No.5 キー

キーの値を記録する。2次インデックス部の全ての2次キーエントリは、キーの値で昇順にソートして記録する。

#### No.6 2次キーエントリ(No.2~5)の繰り返し

2次キーエントリ(No.2~5)の繰り返し部分。

#### No.7 空き領域

ブロック長(2048バイト)にバウンダリを合わせるための空き領域。

#### (b) キー対公報数が1対n(値“N”)の場合

2次インデックス部のブロックフォーマットを表4.4 - 3に、各項目の説明を以下に示す。

#### No.1 2次キーエントリ数

このブロックに記録する2次キーエントリの数を記録する。

#### No.2 キーに対応する公報の数

キー(No.6)に対応する公報の数を記録する。この数はアドレス部の対応するアドレスエントリ(連続して配置されている)の数と等しい。

#### No.3 アドレス部のブロック番号

キー(No.6)に対応するアドレスエントリの先頭が記録されている、アドレス部のブロック番号を記録する。

#### No.4 アドレスブロック内のポインタ

キー(No.6)に対応するアドレスエントリの先頭が記録されている位置を、No.3のアドレスブロック先頭からのバイトオフセットで記録する。

#### No.5 キー長

キー(No.6)の長さを記録する。

#### No.6 キー

キーの値を記録する。2次インデックス部の全ての2次キーエントリは、キーの値で昇順にソートして記録する。ただし、キー項目がIPCまたはFIである場合には、セパレータが最下位桁にあるものとみなして昇順にソートして記録する。

No.7 2次キーエントリ(No.2~6)の繰り返し

2次キーエントリ(No.2~6)の繰り返し部分。

No.8 空き領域

ブロック長(2048バイト)にバウンダリを合わせるための空き領域。

表4.4 - 3 キー対公報数が1対n(値“N”)の場合の  
2次インデックス部のブロックフォーマット

No	意味	長さ (バイト)	データ タイプ	内容	
1	2次キーエントリ数	2	バイト		
2	エ 2 次 キ ー	キーに対応する公報の数	4	バイト	
3		アドレス部のブロック番号	2	バイト	
4		アドレスブロック内のポインタ	2	バイト	
5		キー長	2	バイト	
6		キー	V	文字	
7	2次キーエントリの繰り返し	V			
8	空き領域	V	バイト	不定	

(注) 長さの欄の“V”は可変長を示す。

(4) アドレス部のブロックフォーマット

アドレス部のブロックフォーマットを表4.4 - 4に、各項目の説明を以下に示す。

No.1 文献識別番号

対応する公報の文献識別番号(第 編 4.(14)参照)を記録する。

No.2 目次レコードポインタ

対応する目次レコードの位置を、目次ファイル先頭からのバイトオフセットで記録する。

目次ファイルが存在しない公報種別の場合には、-1((FFFFFFFF)<sub>16</sub>)を記録する。

No.3 アドレスエントリの繰り返し

アドレスエントリ(No.1~2)の繰り返し部分。同一キーのアドレスエントリは、文献識別番号の昇順にソートし、連続して記録する。

表4.4 - 4 アドレス部のブロックフォーマット

No	意味	長さ (バイト)	データ タイプ	内容	
1	エ ア ド レ ス レ コ ー ド ポ イ ン タ	文献識別番号	4	バイト	
2		目次レコードポインタ	4	バイト	
3	アドレスエントリの繰り返し	8 × n	バイト		



## 5. 目次ファイル

### (1) 内容

公開特許(実用新案)公報、登録実用新案公報、公表特許公報、再公表特許及び特許(実用新案登録)公報では、公報毎に以下の項目を記録する。

#### 《公開特許(実用新案)公報の場合》

部門・区分  
文献番号(公開番号)  
出願番号  
審査請求の有無及び長大データの有無  
I P C  
発明(考案)の名称  
都道府県国籍等  
出願人の識別番号  
出願人氏名(名称)

#### 《登録実用新案公報の場合》

部門・区分  
文献番号(実用新案登録番号)  
出願番号  
評価書請求の有無、権利譲渡・実施許諾、国際実用出願の場合の注意書き及び長大データの有無  
I P C  
考案の名称  
都道府県国籍等  
実用新案権者の識別番号  
実用新案権者氏名(名称)

#### 《公表特許公報の場合》

部門・区分  
文献番号(公表番号)  
出願番号  
審査請求の有無及び長大データの有無  
I P C  
発明の名称  
都道府県国籍等  
出願人の識別番号  
出願人氏名(名称)

#### 《再公表特許の場合》

部門・区分  
文献番号(国際公開番号)  
出願番号

審査請求の有無及び長大データの有無

I P C

発明の名称

都道府県国籍等

出願人の識別番号

出願人氏名(名称)

《特許(実用新案登録)公報の場合》

部門・区分

文献番号(特許番号または実用新案登録番号)

出願番号

権利譲渡・実施許諾、早期審理・早期審査、国際特許出願の注意書き及び長大データの有無

I P C

発明(考案)の名称

都道府県国籍等

特許(実用新案登録)権者の識別番号

特許(実用新案登録)権者氏名(名称)

(2) ファイルフォーマット

制御文字C R・L Fをレコードデリミタとするテキストファイル形式とする。

1 目次レコード/公報とし、各レコードは可変長とする。また、各レコードは文献番号順にソートして記録する。

通常の(欠号ではない)公報の目次レコードのフォーマットを表5-1に、各項目の説明を以下に示す。特に明示していない限り、文字コードは1バイトコードを使用する。

No.1 レコード長

レコード長を5桁の数字で記録する。

No.2 区切り文字(カンマ)

項目を区切る“,”を記録する。

No.3 部門・区分

本目次が属する部門及び区分を次のフォーマットで記録する。

項目番号				
長 さ	1	1	2	1
内 容 例	3	(	0 2	)

部門： 部門を1桁の数字で記録する。

デリミタ：“(”を記録する。

区分： 区分を2桁の数字で記録する。

デリミタ：“)”を記録する。

~ とともに1バイトコードとする。

#### No.4 文献番号

##### 《公開特許(実用新案)公報・公表特許公報の場合》

公開番号、公表番号共に次のフォーマットで記録する。

項目番号				
長さ	4	1	6	2
内容例	2005	-	090001	

西暦年： 西暦年を4桁で記録する。

デリミタ： ハイフン“-”を記録する。

公開(公表)番号の下6桁： 公開(公表)番号の下6桁を記録する。

デリミタ： スペースを記録する。

～ とも1バイトコードとする。“ ”はスペースを示す。

##### 《登録実用新案公報・特許(実用新案登録)公報の場合》

実用新案登録番号または特許番号を次のフォーマットで記録する。

項目番号				
長さ	2	1	8	2
内容例	特	-	03004001	

番号種別： 実用新案登録番号の場合“登”を、特許番号の場合“特”を記録する。

デリミタ： ハイフン“-”を記録する。

登録番号： 登録番号を記録する。

デリミタ： スペースを記録する。

は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。“ ”はスペースを示す。

##### 《再公表特許の場合》

国際公開番号を次のフォーマットで記録する。

項目番号				
長さ	2	4	1	6
内容例	WO	2005	/	016513

国際公開： “WO”を記録する。

西暦年： 西暦年を4桁で記録する。

デリミタ： “/”を記録する。

国際公開番号： 国際公開番号の下6桁を記録する。

～ とも1バイトコードとする。

#### No.5 出願番号

出願番号を次のフォーマットで記録する。

##### 《1999年以前の場合》

項目番号				
長さ	2	2	1	6
内容例	平	10	-	012345

元号： 元号の先頭1文字を記録する。

和暦年： 和暦年を2桁で記録する。

デリミタ： ハイフン“-”を記録する。

出願番号の下6桁： 出願番号の下6桁を記録する。

は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

《2000年以降の場合》

項目番号			
長さ	4	1	6
内容例	2000	-	012345

西暦年： 西暦年を4桁で記録する。

デリミタ： ハイフン“-”を記録する。

出願番号の下6桁： 出願番号の下6桁を記録する。

～ とも1バイトコードとする。

No.6 審査請求の有無等の数

審査請求の有無等(No.7)の繰り返し数を2桁の数字で記録する。

No.7 審査請求の有無等

《公開特許(実用新案)公報・公表特許公報・再公表特許の場合》

審査請求の有無及び長大データの有無を下記の場合に記録する。下記の複数の条件に該当する場合は、繰り返し毎に区切り文字(カンマ)(No.2)を記録する。

審査請求が有る場合： 文字“請”を記録する。

長大データが有る場合： 文字“別”を記録する。

、 は2バイトコードとする。

《登録実用新案公報の場合》

評価書請求の有無や実施許諾等の注意書きを下記の場合に記録する。下記の複数の条件に該当する場合は、繰り返し毎に区切り文字(カンマ)(No.2)を記録する。

評価書請求が有る場合： 文字“評”を記録する。

権利譲渡または実施許諾の用意がある場合： 文字“ ”を記録する。

国際実用新案出願の場合： 文字“際”を記録する。

長大データが有る場合： 文字“別”を記録する。

～ は2バイトコードとする。

《特許(実用新案登録)公報の場合》

実施許諾や国際特許出願等の注意書きを下記の場合に記録する。下記の複数の条件に該当する場合は、繰り返し毎に区切り文字(カンマ)(No.2)を記録する。

権利譲渡または実施許諾の用意がある場合： 文字“ ”を記録する。

早期審査または早期審理対象出願の場合： 文字“早”を記録する。

国際特許(実用新案)出願の場合： 文字“際”を記録する。

長大データが有る場合： 文字“別”を記録する。

～ は2バイトコードとする。

No.8 I P C 数

I P C (No.9)の繰り返し数を2桁の数字で記録する。

## No.9 I P C

I P Cを次のフォーマットで記録する。

項目番号								
長さ	2	1	2	1	4	1	6	10
内容例	/ /	A	0 1	H	1 2 3 4	/	4 5 6 7 8 9	( 2 0 0 5 0 1 1 5 )

付加情報： “ / / ”、またはスペースを記録する。

セクション： “ 0 ”、“ A ”～“ H ”を記録する。

クラス： “ 0 0 ”～“ 9 9 ”、またはスペースを記録する。

サブクラス： “ 0 ”、“ A ”～“ Z ”、またはスペースを記録する。

メイングループ： “ 0 ”～“ 9 9 9 9 ”、  
またはスペースを記録する。

セパレータ： “ / ”、またはスペースを記録する。

サブグループ： “ 0 0 ”～“ 9 9 9 9 9 9 ”、  
またはスペースを記録する。

バージョン情報： ( Y Y Y Y M M D D ) 形式または、" ( 0 0 0 0 0 0 0 0 ) "  
でバージョン情報を記録する。

～ とも1バイトコードとする。“ ”はスペースを示す。

## No.10 発明(考案)の名称の長さ

発明(考案)の名称(No.11) の長さを3桁の数字で記録する。

## No.11 発明(考案)の名称

発明(考案)の名称を2バイトコードで記録する。

## No.12 出願人数または特許(実用新案登録)権者数

都道府県国籍等の長さ(No.13) から、出願人氏名(名称)または特許(実用新案登録)権者氏名(名称)(No.17) までの繰り返し数(区切り文字のカンマも含む)を2桁の数字で記録する。

## No.13 都道府県国籍等の長さ

都道府県国籍等(No.14) の長さを2桁の数字で記録する。

## No.14 都道府県国籍等

都道府県国籍等を2バイトコードで記録する。

## No.15 出願人または特許(実用新案登録)権者の識別番号

9桁の識別番号を括弧で括って記録する。全て1バイトコードとする。電子出願開始前の出願の場合及び審判請求後の案件の場合で出願人または特許(実用新案登録)権者の識別番号がない場合は、1バイトコードのスペースを11文字記録する。

## No.16 出願人氏名(名称)または特許(実用新案登録)権者氏名(名称)の長さ

出願人氏名(名称)または特許(実用新案登録)権者氏名(名称)(No.17) の長さを3桁の数字で記録する。

## No.17 出願人氏名(名称)または特許(実用新案登録)権者氏名(名称)

出願人氏名(名称)または特許(実用新案登録)権者氏名(名称)を2バイトコードで記録する。

## No.18 レコード・デリミタ

制御文字 C R ・ L F を用いる。

公報が欠号の場合のフォーマットを表5 - 2に示す。公報が欠号の場合、審査請求の有無等(No.7)の欄に文字“欠”を記録する。文献番号(No.4)のフォーマットは表5 - 1と同様であり、その他の項目の内容は表5 - 2のとおり固定値とする。

表5 - 1 通常の公報の目次レコードフォーマット(1/2)

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例	
1	レコード長	5	文字	00132	
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
3	部門・区分	5	文字	3(02)	
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
4	文献番号	13	文字	2005-090001 (公開番号)、 特-03004001 (特許番号)	
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
5	出願番号	11	文字	2000-012345	
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
6	審査請求の有無等の数	2	文字	01	
2	返 繰 し り	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”
7		審査請求の有無等	2	文字	評
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
8	I P C 数	2	文字	01	
2	返 繰 し り	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”
9		I P C	27	文字	//A01H1234/456789(20050115)
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
10	発明(考案)の名称の長さ	3	文字	020	
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
11	発明(考案)の名称	V	文字	ファクシミリ走査装置	
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
12	出願人数または特許(実用新案登録)権 者数	2	文字	01	
2	繰 り 返 し	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”
13		都道府県国籍等の長さ	2	文字	04
2		区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”
14		都道府県国籍等	V	文字	東京
2		区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”
15		出願人または特許(実用新案登録) 権者の識別番号	11	文字	(090000423)

表5 - 1 通常の公報の目次レコードフォーマット(2/2)

No	意味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“ , ”
16	縦 り 出願人氏名(名称)または権者氏名 (名称)の長さ	3	文字	016
2	返 区切り文字(カンマ)	1	文字	“ , ”
17	し 出願人氏名(名称)または権者氏名 (名称)	V	文字	特許発明株式会社
18	レコード・デリミタ	2	文字	CR LF

(注1) “ ” は1バイトコードのスペースで領域を埋めることを示す。

(注2) “ V ” は可変長であることを示す。

表5 - 2 公報が欠号の場合の目次レコードフォーマット

No	意味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
1	レコード長	5	文字	00055
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“ , ”
3	部門・区分	5	文字	
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“ , ”
4	文献番号	13	文字	特-03004001 (特許番号)
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“ , ”
5	出願番号	11	文字	
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“ , ”
6	審査請求の有無等の数	2	文字	01
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“ , ”
7	審査請求の有無等	2	文字	欠
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“ , ”
8	I P C 数	2	文字	00
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“ , ”
10	発明(考案)の名称の長さ	3	文字	000
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“ , ”
12	特許(実用新案登録)権者数	2	文字	00
18	レコード・デリミタ	2	文字	CR LF

(注) “ ” は1バイトコードのスペースで領域を埋めることを示す。

(3)ファイルフォーマット(固定項目数タイプ)

固定項目数タイプの場合のフォーマットを表5 - 3に示す。

公報が欠号の場合のフォーマットを表5 - 4に示す。公報が欠号の場合、審査請求の有無等(No.7)の先頭の欄に文字“欠”を記録する。その他の項目の内容は表5 - 4のとおり固定値とする。

表5 - 3 固定項目数の目次レコードフォーマット

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例	
1	レコード長	5	文字	00132	
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
3	部門・区分	5	文字	3(02)	
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
4	文献番号	13	文字	2005-090001 (公開番号)、 特-03004001 (特許番号)	
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
5	出願番号	11	文字	2000-012345	
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
6	審査請求の有無等の数	2	文字	01	
2	(注)返繰 しり	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”
7		審査請求の有無等	2	文字	評
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
9	I P C	27	文字	//A01H1234/456789(20050115)	
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
11	発明(考案)の名称	V	文字	ファクシミリ走査装置	
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
14	都道府県国籍等	V	文字	東京	
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
15	出願人または特許(実用新案登録)権者の識別番号	11	文字	(090000423)	
2	区切り文字(カンマ)	1	文字	“,”	
17	出願人氏名(名称)または権者氏名(名称)	V	文字	特許発明株式会社	
18	レコード・デリミタ	2	文字	CR LF	

(注)N02、7を7回繰返す。



表5 - 4 公報が欠号の場合の固定項目数の目次レコードフォーマット

No	意味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
1	レコード長	5	文字	00109
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“ , ”
3	部門・区分	5	文字	
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“ , ”
4	文献番号	13	文字	特-03004001 (特許番号)
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“ , ”
5	出願番号	11	文字	
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“ , ”
6	審査請求の有無等の数	2	文字	01
2	(注返繰 1しり) 区切り文字 (カンマ)	1	文字	“ , ”
7		審査請求の有無等	2	文字
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“ , ”
9	I P C	27	文字	.....
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“ , ”
11	発明(考案)の名称	1	文字	
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“ , ”
14	都道府県国籍等	1	文字	
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“ , ”
15	特許(実用新案登録)権者の識別番号	11	文字	
2	区切り文字 (カンマ)	1	文字	“ , ”
17	特許(実用新案登録)権者氏名(名称)	1	文字	
18	レコード・デリミタ	2	文字	CR LF

(注1)N02、7を7回繰返す

(注2)繰返しのうち1つ目は“ 欠 ”、2つ目以降はスペース

## 6. XMLファイル

公報1件分の文字データを記録するXML準拠のファイルで、テキストファイル形式とする。公報の内容を表す文字データと、1バイトコードの英数字を同じく1バイトコードの“<”と“>”で囲んだタグから成る。

タグには、特許請求の範囲や図面などの公報の構成要素を表す論理構造用タグ、下線などの制御機能を表すタグなどがある。

### 6.1 XML宣言

XMLファイルの先頭行にXML宣言が書かれている。

[例] <?xml version="1.0" encoding="EUC-JP" ?>

これは、XMLファイルがXML 1.0の規格に基づき、EUCコードで書かれていることを示す。

また、これに続く2行に、関連するXSLファイル及びDTDファイルを宣言している。

[例] <?xml-stylesheet type="text/xsl" href="jpo.xsl" ?>

```
<!DOCTYPE jp-official-gazette PUBLIC "-//JPO//DTD PUBLISHED PATENT/UTILITY  
MODEL APPLICATION 1.0//EN" "jpo.dtd">
```

これは、関連するXSLファイルが“jpo.xsl”であり、DTDファイルは“jpo.dtd”であることを示す。

このXSLはブラウザで表示するための一例として記述する。なお、公報レイアウトに関してはページ割付情報ファイルに記述する。

### 6.2 タグ

XMLファイル中で用いるタグを以下に示す。タグはすべて1バイトコードで表す。

#### (1) タグの表記法

タグには開始タグと終了タグとがある。例を使って表記法を示す。

[例]

XMLファイル内のデータ

...ここからは<u>下線付き</u>です。

表示または印刷時

...ここからは下線付きです。

#### ・開始タグ (Start-TAG)

< u >

↑ 開始タグ終了 (Start-tag Close)  
↑ 共通識別子 (Generic identifier: GI)  
↑ 開始タグ開始 (Start-tag Open)

#### ・終了タグ (End-TAG)

< / u >

↑ 終了タグ終了 (End-tag Close)  
↑ 共通識別子 (Generic identifier: GI)  
↑ 終了タグ開始 (End-tag Open)

・ 空タグ

コンテンツを伴わないタグ。

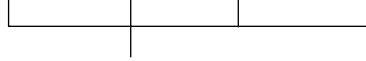
[例]

< jp:attorney / >

また、1つ以上の属性 (Attribute) を持つタグもある。属性は開始タグ中に次のように表す。

[例]

< img id="000001" he="150" wi="70" file="xxxx.tif" ... / >



属性

共通識別子と属性の間、また属性と属性の間には1バイトコードのスペースを1つ挿入する。

(2) 文字の置き換え

以下の文字列はタグではなく、タグの開デリミタ “ < ” と閉デリミタ “ > ” を、データとして用いることができるように、表示または印刷時に文字を置き換えて使用する文字列である。

以下の文字列がデータ中に現れた場合、表示または印刷時には、“ ” 内の文字に置き換える。すべて1バイトコードである。

- & g t ; ..... “ > ” を表す。
- & l t ; ..... “ < ” を表す。
- & a m p ; ..... “ & ” を表す。
- & a p o s ; ..... “ ” を表す。
- & q u o t ; ..... “ ” を表す。

(3) タグの包含関係

全てのタグは必ず包含関係にあり、一部分が重なることはない。したがって、図6.1 - 1のような文字列の場合、図6.1 - 3は誤りで、図6.1 - 2が正しいテキストデータである。

図6.1 - 1 標準レイアウトの文字列例

これは下付きの下線の例です。

図6.1 - 2 正しいテキストデータ例

これは <sub> 下付きの <u> 下線 </u> </sub> <u> の例 </u> です。

図6.1 - 3 不正なテキストデータ例

これは <sub> 下付きの <u> 下線 </sub> の例 </u> です。

包含関係がなく、部分的に重なっている

## 6.3 タグの詳細

### (1) タグ一覧表の説明

公報掲載項目とXML文書のタグとの対応関係について、以降に一覧表の形式で示す。

- 1：項番
- 2：INIDコードと識別子
- 3：タグ名（英名）  
論理構造を階層で表している。
- 4：タグ名（日本名）
- 5：タグデータタイプ  
タグ内に設定するデータのタイプを示す。
  - 1：#PCDATA（文字データ）
  - 2：EMPTY（空要素）
- 6：必須  
必須項目であるかどうかの識別を示す。
  - ：必須項目
- 7：繰返し  
当該タグの繰返し可否を示す。
  - ：繰返し可能
- 8：属性名（英名）
- 9：属性名（日本名）
- 10：属性の型
  - CDATA：文字データを表すデータ型
  - LIST：属性リスト型
  - NMTOKEN：名前トークンを表すデータ型
  - NMTOKENS：複数の名前トークンを表すデータ型
- 11：属性値
- 12：属性値の説明
- 13：属性値データタイプ
  - 1：#REQUIRED（デフォルト値（必須））
  - 2：#IMPLIED（デフォルト値）
  - 3：#FIXED（固定値）
- 14：備考  
注意書きについてはタグ一覧表の後に続く。

（注）“書誌的事項”以外の構成要素は、出願の内容によっては存在しない場合もしくは公報上に掲載（データとして記録）されない場合がある。

また、<p>タグについては「6.10<p>タグ配下のタグ構造及び属性一覧表」を参照のこと。

## (2) 公報編集形式一覧表の説明

各公報の例を『参考資料3 標準レイアウトとテキストファイルの対応』に示す。

XMLファイルより、標準レイアウトを表示するための編集形式を以降に一覧表の形式で示す。

公報(XMLファイル)を閲覧するための閲覧ソフトウェアは以降の編集形式にしたがって、公報を表示すること。

1：項番

2：公報項目

3：公報データ(例)

4：公報データに対するXMLデータ

5：公報データに対する編集形式

6：表示モード

タグの内容と表示の方法についての分類。以下の種類がある。

CONTROL：タグは下位構造を構成するための、上位タグであることを意味する。

NORMAL：タグの内容が存在し、これを表示することを意味する。

EMPTY：タグの内容が空であることを意味する。(ただし、そのような場合でも、標準レイアウト上に情報を表示することがある。)

7：タグ名

8：属性名

9：必須

必須項目であるかどうかの識別を示す。

：必須項目

10：繰返し

当該タグの繰返し可否を示す。

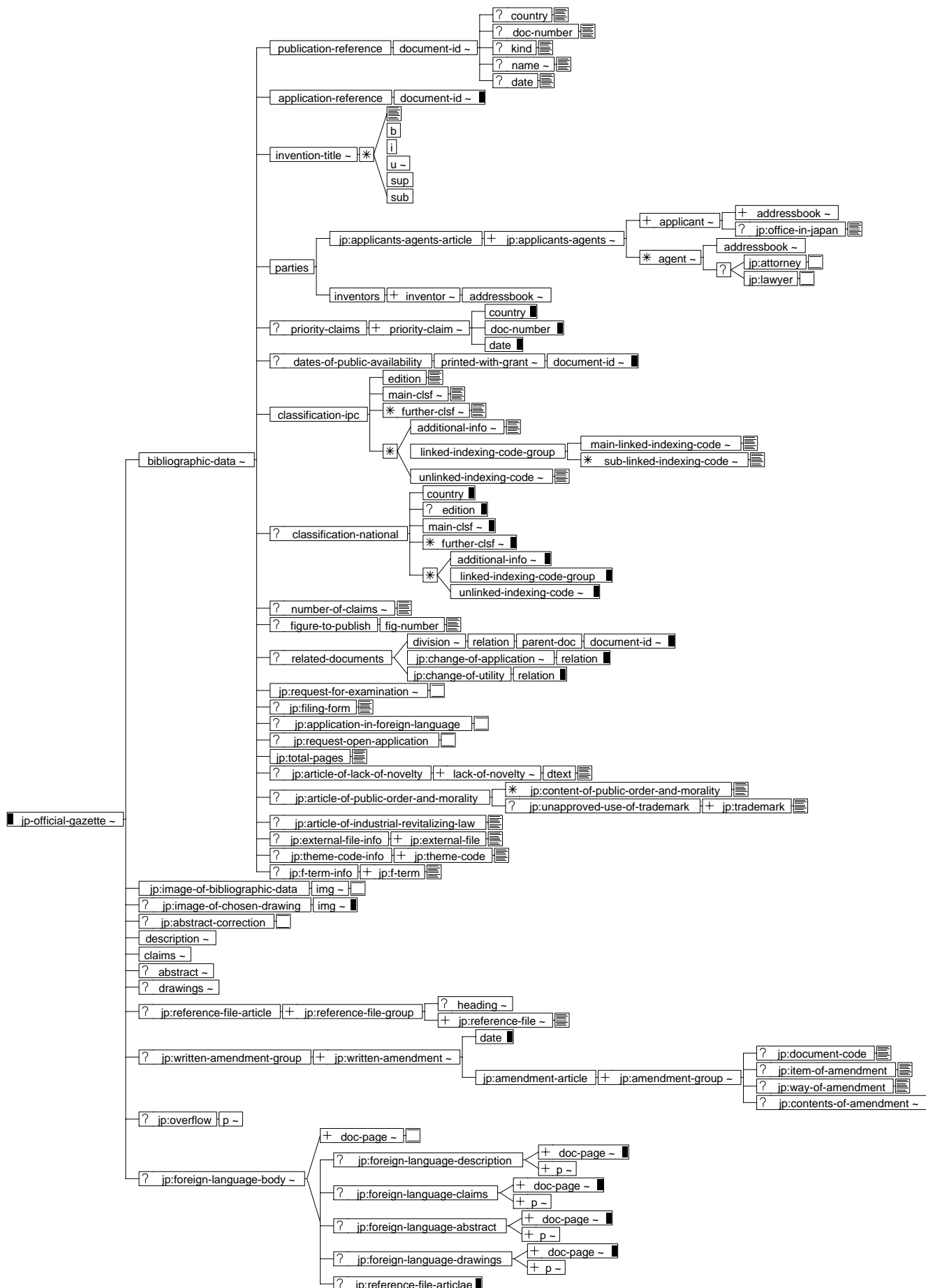
：繰返し可能

11：備考

注意書きについては編集形式一覧表の後に続く。

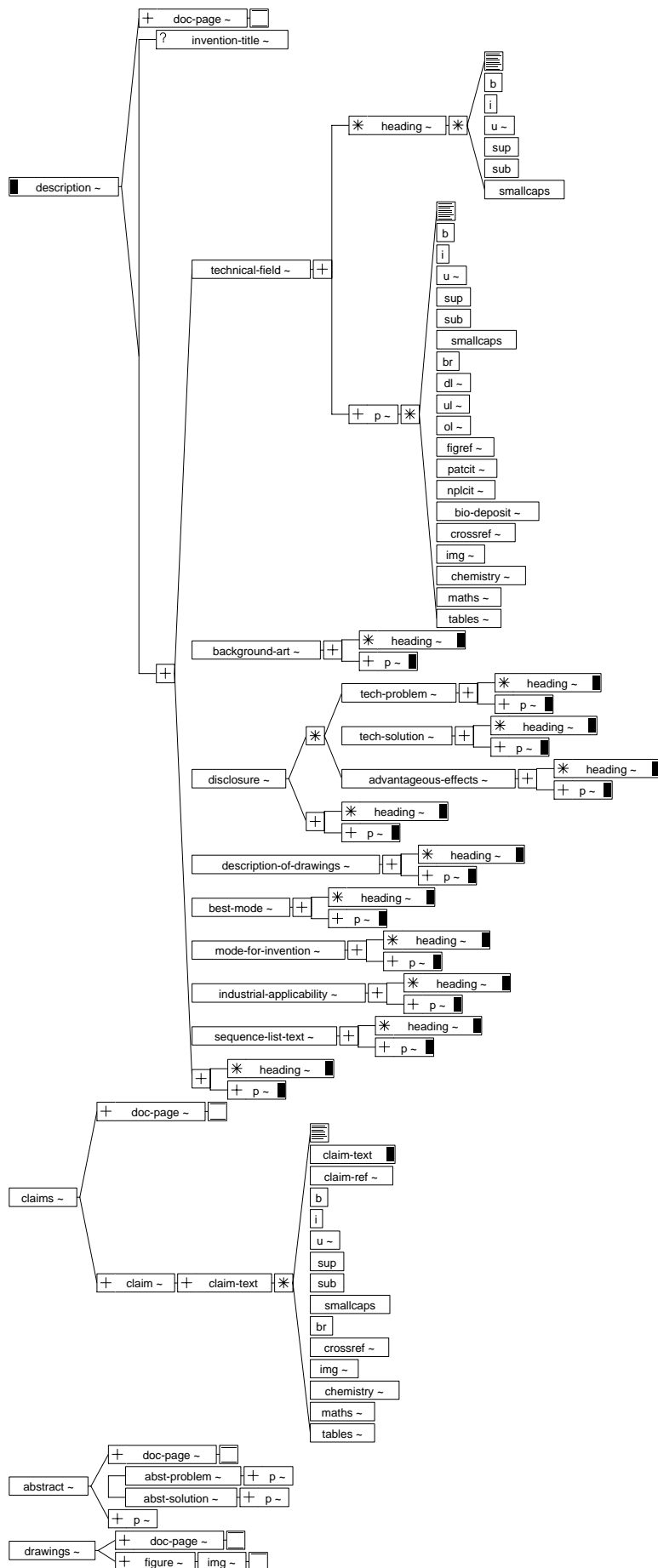
#### 6 . 4 公開公報のタグ一覧及び公報編集形式

6 . 4 . 1 公開特許（実用新案）公報  
(1) タグ構造





明細書、請求の範囲、要約書、図面



## (2) タグ一覧

## 公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ			タグの属性						備考	
		初名(英名)	初名(日本名)	タグ名	必須	繰返	属性名(英名)	属性名(日本名)	属性の型	属性値		属性値の説明
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報		○		kind-of-jp	公報種別	LIST	A	公開特許公報	1
							kind-of-st16	公報種別 (ST 準拠)	LIST	A	公開実用新案公報	1
							lang	言語	CDATA	Ja		1
							dtid-version	DTDバージョン	CDATA	1.0		2
							country	国コード	CDATA	JP		1
							xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp		3
2		bibliographic-data	書誌的事項		○		lang	言語	CDATA	Ja		2
			文献情報		○		country	国コード	CDATA	JP		2
3		publication-reference	ドキュメント識別		○							
4		document-id	発行国				country					
5 (19) 【発行国】			公開番号				doc-number					
6 (11) 【公開番号】			公報種別				kind					
7 (12) 【公報種別】			公開日				date					
8 (43) 【公開日】			出願書類		○		application-reference					
9			ドキュメント識別		○		document-id					
10			出願番号				doc-number					
11 (21) 【出願番号】			出願日				date					
12 (22) 【出願日】			発明の名称 考案の名称		○		invention-title					(注1)
13 (54) 【発明の名称】 または (54) 【考案の名称】			当事者		○		parties					
14			出願人・代理人の記事		○		jp-applicants-agents-article					
15			出願人・代理人		○		jp-applicants-agents					
16			出願人		○		applicant					1
17 (71) 【出願人】			氏名及び住所情報		○		addressbook					1
18			氏名又は名称 氏名又は名称原語表記		○		name					2 (注2)
19					○							

公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				必須	繰返	タグの属性				備考
		か名(英名)	か名(日本名)	かタグ	属性名(英名)			属性名(日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	
20	【識別番号】	registered-number	識別番号	1								
21		address	住所又は居所情報									
22	【住所又は居所】 または 【住所又は居所原語表記】	text	住所又は居所 住所又は居所原語表記	1								
23	【日本における営業所】	jp:office-in-japan	日本における営業所	1								
24	【代理人】 または 【(74) 【復代理人】 または 【(74) 【法定代理人】 または 【(74) 【指定代理人】】	agent	代理人			○		sequence	一連番号	CDATA		1
								jp:kind	代理人種別	LIST	代理人	1
									sub-representative		復代理人	
									legal-representative		法定代理人	
									designated-representative		指定代理人	
								jp:number-of-other-applicants	上記○名の代理人	CDATA		2
25		addressbook	氏名及び住所情報					lang	言語	CDATA		2
26	【氏名又は名称】	name	氏名又は名称	1								
27	【識別番号】	registered-number	識別番号	1								
28	【弁理士】	jp:attorney	弁理士	2								
29	【弁護士】	jp:lawyer	弁護士	2								

公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考	
		か名(英名)	か名(日本名)	かタグ	必須	属性名(英名)	属性名(日本名)	属性の型	属性値		属性値の説明
30		inventors	発明者の記事		○	-	-	-	-	-	-
31	(72)【発明者】 または (72)【考案者】	inventor	発明者		○	sequence	一連番号	COMA	-	-	1 (注1)
32		addressbook	氏名及び住所情報		○	lang	言語	COMA	-	-	2
33	【氏名】	name	氏名	1		-	-	-	-	-	-
34		address	住所又は居所情報			-	-	-	-	-	-
35	【住所又は居所】	text	住所又は居所	1		-	-	-	-	-	-
36		priority-claims	優先権の主張の記事			-	-	-	-	-	-
37		priority-claim	優先権の主張		○	sequence	一連番号	COMA	-	-	1
						jp:k:ind	種別	LIST	patent	特許	1
									utility	実用新案	
									international	パリ優先	
									pct	国際出願番号	
38	(33)【優先権主張国】	country	優先権主張国	1		-	-	-	-	-	-
39	(31)【優先権主張番号】	doc-number	優先権主張番号	1		-	-	-	-	-	-
40	(32)【優先日】	date	優先日	1		-	-	-	-	-	-
41		dates-of-public-availability	一般利用可能日			-	-	-	-	-	-
42		printed-with-grant	登録情報			jp:k:ind	種別	LIST	patent	特許	2
									utility	実用新案	
43		document-id	ドキュメント識別			-	-	-	-	-	-
44	(11)【特許番号】 または (11)【登録番号】	doc-number	特許番号 登録番号	1		-	-	-	-	-	-
45	(45)【特許公報発行日】 または (46)【登録公報発行日】	date	特許公報発行日 登録公報発行日	1		-	-	-	-	-	-

公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				必須	繰返	タグの属性				備考		
		か名(英名)	か名(日本語)	か名(英名)	か名(日本語)			属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値のタグ
46	【51】(国際特許分類)	classification-ipc	国際特許分類(IPC)情報		○							(注5)		
47		edition	IPC版		○							(注4)		
48		main-clsf	主分類		○									
49		further-clsf	主分類以外の発明情報		○									
50		additional-info	付加情報		○									
51		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		○							(注27)		
52		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード		○							(注27)		
53		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード		○							(注27)		
54		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード		○									
55	【F1】	classification-national	F1(国内分類)									(注6)		
56		country	発行国											
57		main-clsf	主分類				jp:facet		ファセット	COMA		2		
58		further-clsf	主分類以外の発明情報		○		jp:facet		ファセット	COMA		2		
59		additional-info	付加情報		○		jp:facet		ファセット	COMA		2		
60		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		○									
61		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード				jp:facet		ファセット	COMA		2		
62		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード		○		jp:facet		ファセット	COMA		2		
63		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード		○		jp:facet		ファセット	COMA		2		
64	【請求項の数】 または【発明の数】	number-of-claims	請求項の数 または発明の数		1		jp:adopted-law		適用法規	LIST	claim	請求項の数	1	(注7)
65		figure-to-publish	選択図								invention	発明の数		
66		fig-number	図番		1									

公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考		
		か名(英名)	か名(日本語)	必須	繰返	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値タグ
67		related-documents	関連ドキュメント			-	-	-	-	-	-	(注25)
68		division	分割の表示情報			jp:kind	種別	LIST	patent utility	特許 実用新案	1	
69		relation	関連			-	-	-	-	-	-	
70		parent-doc	原出願の情報			-	-	-	-	-	-	
71		document-id	ドキュメント識別			-	-	-	-	-	-	
72	【分割の表示】	doc-number	原出願記事の出願番号	1		-	-	-	-	-	-	
73	【原出願日】	date	原出願記事の出願日	1		-	-	-	-	-	-	
74		jp:change-of-application	出願変更の表示情報			kind	種別	LIST	patent utility design	特許 実用新案 意匠	1	
75		relation	関連			-	-	-	-	-	-	
76		parent-doc	原出願の情報			-	-	-	-	-	-	
77		document-id	ドキュメント識別			-	-	-	-	-	-	
78	【出願変更の表示】	doc-number	原出願記事の出願番号	1		-	-	-	-	-	-	
79	【原出願日】	date	原出願記事の出願日	1		-	-	-	-	-	-	
80		jp:change-of-utility	実用新案に基づく特許出願情報			-	-	-	-	-	-	
81		relation	関連			-	-	-	-	-	-	
82		parent-doc	原出願の情報			-	-	-	-	-	-	
83		document-id	ドキュメント識別			-	-	-	-	-	-	
84	【基礎とした実用新案登録】	doc-number	基礎とした実用新案登録	1		-	-	-	-	-	-	
85	【原出願日】	date	原出願記事の出願日	1		-	-	-	-	-	-	

公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考		
		か名(英名)	か名(日本語)	かタグ	必須	戻	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型		属性値	属性値の説明
86	【審査請求】	jp:request-for-examination	審査請求	2	○		true-or-false	有無	LIST	true false	有 未請求	1
87	【出願形態】	jp:filing-form	出願形態	1			-	-	-	-	-	-
88	【外国語出願】	jp:application-in-foreign-language	外国語出願	2			-	-	-	-	-	-
89	【公開請求】	jp:request-open-application	公開請求	2			-	-	-	-	-	-
90	【全頁数】	jp:total-pages	全頁数	1	○		-	-	-	-	-	-
91	【新規性喪失の例外の表示】	jp:article-of-lack-of-novelty	新規性喪失の例外の記事				-	-	-	-	-	-
92	【新規性喪失の例外の表示】	lack-of-novelty	新規性喪失の例外の表示				sequence	一連番号	COMA	-	-	1
93		dtext	説明文	1			-	-	-	-	-	-
94	【公序良俗違反の表示】	jp:article-of-public-order-and-morality	公序良俗の記事				-	-	-	-	-	-
95		jp:content-of-public-order-and-morality	公序良俗違反内容	1			-	-	-	-	-	-
96		jp:unapproved-use-of-trademark	無断使用登録商標				-	-	-	-	-	-
97		jp:trademark	登録商標	1			-	-	-	-	-	-
98	【国等の委託研究の成果に係る記載事項】	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	国等の委託研究の成果に係る記載事項	1			-	-	-	-	-	-
99	【公開公報長大データ】	jp:external-file-info	長大データのの記事				-	-	-	-	-	(注8)
100		jp:external-file	長大データ	1			-	-	-	-	-	-
101	【テーマコード(参考)】	jp:theme-code-info	テーマコードの記事				-	-	-	-	-	-
102		jp:theme-code	テーマコード	1			-	-	-	-	-	-
103	【Fターム(参考)】	jp:f-term-info	Fタームのの記事				-	-	-	-	-	-
104		jp:f-term	Fターム	1			-	-	-	-	-	-

公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子	タグ				必須	繰 返	タグの属性					備考	
		か 名 (英名)	か 名 (日本名)	か 名 (英名)	か 名 (日本名)			属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値 タグ
105		jp: image-of-bibliographic-data	書籍的事項のイメージ		○									
106		img	イメージ		○			id	ID	DATA				(注9)
								he	縦	NMTOKEN				1
								wi	横	NMTOKEN				1
								file	ソース	DATA		ファイル名		1
								img-format	ファイルタイプ	LIST	tif			1
								img-content	イメージ内容	LIST	drawing			1
107		jp: image-of-chosen-drawing	選択図のイメージ											
108		img	イメージ					id	ID	DATA				(注9)
								he	縦	NMTOKEN				1
								wi	横	NMTOKEN				1
								file	ソース	DATA		ファイル名		1
								img-format	ファイルタイプ	LIST	tif			1
								img-content	イメージ内容	LIST	drawing			1
109	(修正有)	jp: abstract-correction	要約の修正有の表示											(注10)
110	【発明の詳細な説明】 または 【考案の詳細な説明】	description	明細書		○									(注11)
111	【技術分野】	technical-field	技術分野											(注11)
112	【0001】 など 明細書内の図 表	p	図表					num	番号	DATA				1
113	【背景技術】	background-art	背景技術											1
114	【0001】 など 明細書内の図 表	p	図表					num	番号	DATA				1
115	【図面の簡単な説明】	description-of-drawings	図面の簡単な説明											(注12)
116	【0001】 など 明細書内の図 表	p	図表					num	番号	DATA				1



公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考	
		か 名 (英名)	か 名 (日本語)	か 名 (英名)	か 名 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明
117	【発明の開示】または【考案の開示】	disclosure	発明の開示	発明の開示	○	—	—	—	—	—	(注1) (注13)
118	【発明が解決しようとする課題】または【考案が解決しようとする課題】	tech-problem	発明が解決しようとする課題	発明が解決しようとする課題	○	—	—	—	—	—	(注1)
119	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	段落	○	num	DATA	—	—	—	
120	【課題を解決するための手段】	tech-solution	課題を解決するための手段	課題を解決するための手段	○	—	—	—	—	—	
121	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	段落	○	num	DATA	—	—	—	
122	【発明の効果】または【考案の効果】	advantageous-effects	発明の効果	発明の効果	○	—	—	—	—	—	(注1)
123	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	段落	○	num	DATA	—	—	—	
124	【発明の開示】または【考案の開示】内で1つでも規定外項目名【???】があった場合	heading	【???】	【???】	○	—	—	—	—	—	(注1)
125	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	段落	○	num	DATA	—	—	—	
126	【発明を実施するための最良の形態】または【考案を実施するための最良の形態】	best-mode	発明を実施するための最良の形態	発明を実施するための最良の形態	○	—	—	—	—	—	(注1)
127	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	段落	○	num	DATA	—	—	—	
128	【実施例】または【実施例n】	mode-for-invention	実施例	実施例	○	mode-num	DATA	—	—	—	(注14)
129	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	段落	○	num	DATA	—	—	—	
130	【産業上の利用可能性】	industrial-applicability	産業上の利用可能性	産業上の利用可能性	○	—	—	—	—	—	
131	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	段落	○	num	DATA	—	—	—	
132	【配列表フリーテキスト】	sequence-list-text	配列表フリーテキスト	配列表フリーテキスト	○	—	—	—	—	—	
133	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	段落	○	num	DATA	—	—	—	
134	【書類名】明細書の直下で規定外項目名【???】があった場合	heading	【???】	【???】	○	—	—	—	—	—	(注15) (注16)
135	上記に対応する【0001】など 明細書内の段落	p	段落	段落	○	num	DATA	—	—	—	(注16)

公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性					備考	
		か名(英名)	か名(日本語)	か名(日本語)	か名(日本語)	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性名(日本語)	属性名(日本語)	属性名(日本語)		
136	【特許請求の範囲】 または【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲	請求の範囲	請求の範囲							
137	【請求項n】	claim	請求項	請求項	請求項							
138		claim-text	請求項内段落	請求項内段落	請求項内段落							
139		u	下線	下線	下線							
140		sup	上付	上付	上付							
141		sub	下付	下付	下付							
142		br	改行	改行	改行							
143		img	イメージ	イメージ	イメージ							
144		chemistry	化学式	化学式	化学式							
145		maths	数式	数式	数式							
146		tables	表	表	表							
147	【57】(要約)	abstract	要約書	要約書	要約書							
148		p	段落	段落	段落							
149		drawings	図面	図面	図面							
150	【図n】	figure	図	図	図							
151		img	イメージ	イメージ	イメージ							

公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考		
		か名(英名)	か名(日本語)	か名(英名)	か名(日本語)	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値のタグ
152		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事									
153	【配列表】など 参照ファイル	jp:reference-file-group	参照ファイルグループ									
154		heading	【???】(配列表)等	1								(注18)
155		jp:reference-file	参照ファイル	1		kind	種別	LIST	sequence-listing	配列表	1	(注18)
						file	ソース	COMA	other	その他	2	
156		jp:written-amendment-group	手続補正書グループ 誤訳訂正書グループ									
157	【手続補正書】または 【誤訳訂正書】	jp:written-amendment	手続補正書 誤訳訂正書			kind	種別	LIST	amendment	手続補正書	1	(注19)
158	【提出日】	date	提出日	1								
159		jp:amendment-article	補正の記事									
160	【手続補正】または 【誤訳訂正】	jp:amendment-group	手続補正 誤訳訂正									
161	【補正対象書類名】または 【訂正対象書類名】	jp:document-code	書類識別コード	1		jp:serial-number	一連番号	COMA			1	(注28)
162	【補正対象項目名】または 【訂正対象項目名】	jp:item-of-amendment	対象項目	1								(注28)
163	【補正方法】または 【訂正方法】	jp:way-of-amendment	方法	1								(注28)

公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				必須	繰返	タグの属性				備考
		か 名 (英名)	か 名 (日本名)	か 名 (英名)	か 名 (日本名)			属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	
164	【補正の内容】 または 【訂正の内容】	jp:contents-of-amendment	内容	jp:kind-of-document	書類識別	LIST	description claims drawings abstract jp:amendment-a51 jp:amendment-a523 jp:amendment-a524	明細書 請求の範囲 図面 要約書 手続補正書(方式) 手続補正書 誤訳訂正書	1	(注20) (注28)		
165	【要約】	abstract	要約書	-	-	-	-	-	-	-		
166	【特許請求の範囲】 または 【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲	-	-	-	-	-	-	-		
167	【請求項 n】	claim	請求項	num	番号	COMA	-	-	-	1		
168		description	明細書	-	-	-	-	-	-	-		
169	【 n n n n】	p	段落	num	番号	COMA	-	-	-	1		
170		drawings	図面	-	-	-	-	-	-	-		
171	【図 n】	figure	図	num	番号	COMA	-	-	-	1		
172		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事	-	-	-	-	-	-	-		
173		jp:amendment-group	手続補正書	○ jp:serial-number	一連番号	COMA	-	-	-	1		
174		jp:overflow	フロントページの続き(あ ふれ部分)	-	-	-	-	-	-	-		
175		p	段落	num	番号	COMA	-	-	-	1		
176	【外国語明細書】	jp:foreign-language-body	外国語明細書等	dtid-version	D T Dバージョン	COMA	1.0	-	-	2		
				lang	言語	COMA	en	-	-	1		
				file	ソース	COMA	-	-	-	2		

公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性						備考										
		か名(英名)	か名(日本語)	か名(英名)	か名(日本語)	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値											
177		doc-page	ドキュメントページ	2	繰返	必須	繰返	属性名(英名)	ID	属性名(日本語)	ID	属性の型	CDATA	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)	
178		jp:foreign-language-description	外国語明細書					属性名(英名)	—	属性名(日本語)	—	属性の型	—	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)	
179		doc-page	ドキュメントページ	2	繰返	必須	繰返	属性名(英名)	ID	属性名(日本語)	ID	属性の型	CDATA	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)
180		p	段落	1	繰返	必須	繰返	属性名(英名)	番号	属性名(日本語)	番号	属性の型	CDATA	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注24)
181		u	下線	1	繰返	必須	繰返	属性名(英名)	スタイル	属性名(日本語)	スタイル	属性の型	LIST	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注24)
182		sup	上付	1	繰返	必須	繰返	属性名(英名)	—	属性名(日本語)	—	属性の型	—	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注24)
183		u	下線	1	繰返	必須	繰返	属性名(英名)	スタイル	属性名(日本語)	スタイル	属性の型	LIST	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注24)
184		sub	下付	1	繰返	必須	繰返	属性名(英名)	—	属性名(日本語)	—	属性の型	—	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注24)
185		u	下線	1	繰返	必須	繰返	属性名(英名)	スタイル	属性名(日本語)	スタイル	属性の型	LIST	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注24)
186		br	改行	2	繰返	必須	繰返	属性名(英名)	—	属性名(日本語)	—	属性の型	—	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注24)
187		img	イメージ	2	繰返	必須	繰返	属性名(英名)	ID	属性名(日本語)	ID	属性の型	CDATA	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)
								属性名(英名)	縦	属性名(日本語)	縦	属性の型	NMTOKEN	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)
								属性名(英名)	横	属性名(日本語)	横	属性の型	NMTOKEN	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)
								属性名(英名)	タイプ	属性名(日本語)	タイプ	属性の型	LIST	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)
								属性名(英名)	file	属性名(日本語)	file	属性の型	tif	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)
								属性名(英名)	ソース	属性名(日本語)	ソース	属性の型	CDATA	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)
								属性名(英名)	—	属性名(日本語)	—	属性の型	—	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)
								属性名(英名)	ID	属性名(日本語)	ID	属性の型	CDATA	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)
								属性名(英名)	縦	属性名(日本語)	縦	属性の型	NMTOKEN	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)
								属性名(英名)	横	属性名(日本語)	横	属性の型	NMTOKEN	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)
								属性名(英名)	file	属性名(日本語)	file	属性の型	CDATA	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)
								属性名(英名)	img-format	属性名(日本語)	ファイルタイプ	属性の型	LIST	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)
								属性名(英名)	img-content	属性名(日本語)	イメージ内容	属性の型	LIST	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)
								属性名(英名)	drawing	属性名(日本語)	drawing	属性の型	—	属性値	属性値の説明	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	属性値	(注9) (注26)

公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考					
		か名(英名)	か名(日本語)	か名(日本語)の範囲	タグ	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値のタグ			
188				外国語特許請求の範囲											
189		jp:foreign-language-claims		外国語特許請求の範囲	2										(注9) (注23) (注26)
		doc-page		ドキュメントページ											
190		p		脱落	1										(注23) (注24)
191		jp:foreign-language-abstract		外国語要約書											
192		doc-page		ドキュメントページ	2										(注9) (注23) (注26)
193		p		脱落	1										(注23) (注24)
194		jp:foreign-language-drawings		外国語図面											
195		doc-page		ドキュメントページ	2										(注9) (注23) (注26)
196		p		脱落	1										(注23) (注24)

公開特許(実用新案)公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ			タグの属性					備考		
		か名(英名)	か名(日本語)	かタグ	必須	繰返	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型		属性値	属性値の説明
197												
198		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事									
199		jp:reference-file-group	参照ファイルグループ		○							
200		heading	【???】(配列表等)	1								(注18)
		jp:reference-file	参照ファイル	1	○		kind	種別	sequence-listing	配列表	1	(注18)
							file	ソース	other	その他	2	
								CDATA		ファイル名		

- (注1) <jp-official-gazette>の属性値が公開特許公報の場合は【発明～】、公開実用新案登録公報の場合は【考案～】となる。  
 (注2) 原語表記が存在する場合、繰返し項目として表記する。但し【識別番号】に対しては、表記は一回のみとする。  
 (注3) 弁理士及び弁護士は、該当する場合にのみいずれかを記述する。  
 (注4) 空データである。  
 (注5) 国際特許分類（IPC）のフォーマットは次のとおりである。なお、値の長さは固定長である。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
長さ(バイト)	1	2	1	4	1	6	4	8	1	1	1
内容例	G	01	B	△△12	/	345△△△△	△△△△△	20060101	A	F	I

項目番号	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
長さ(バイト)	8	1	1	2	8
内容例	20060130	B	H	JP	△△△△△△△△△△

- ①セクション：“0”、“A”～“H”を記録する。  
 ②クラス：“00”～“99”を記録する。または、スペースである。  
 ③サブクラス：“0”、“A”～“Z”を記録する。または、スペースである。  
 ④メイングループ：“△△△0”～“9999”を記録する。または、スペースである。  
 ⑤セパレータ：“/”を記録する。または、スペースである。  
 ⑥サブグループ：“00△△△△”～“999999”を記録する。または、スペースである。  
 ⑦予備：スペースである。  
 ⑧バージョン情報：YYYYMMDD形式でバージョン情報を記録する。ただし、セクションからサブグループまでが“0000△△△0/00△△△△△”の場合は、“00000000”を記録する。  
 ⑨分類レベル：“A”（アドバンスレベル；固定値）を記録する。  
 ⑩主分類orそれ以外：“F”（主分類）または“L”（それ以外）を記録する。  
 ⑪発明情報or付加情報：“I”（発明情報）または“N”（付加情報）を記録する。  
 ⑫付与日：YYYYMMDD形式で付与日を記録する。  
 ⑬オリジナル分類or再分類：“B”（オリジナル分類；固定値）を記録する。  
 ⑭分類付与方法：“H”（固定値）を記録する。  
 ⑮分類付与オフィス：“JP”（日本国特許庁；固定値）を記録する。  
 ⑯予備：スペースである。



(注6) F I のフォーマットは次のとおりである。なお、値の長さは可変長である。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
長さ(バイト)	1	2	1	3	1	5	1	3	1
内容例	A	01	H	123	/	45678	△	101	A

(注) 長さは最長の場合。

” △ ” はスペースを示す。

- ①セクション：” 0 ”、” A ” ～ ” H ” を記録する。または、空データである。
- ②クラス：” 00 ” ～ ” 99 ” を記録する。または、空データである。
- ③サブクラス：” 0 ”、” A ” ～ ” Z ” を記録する。または、空データである。
- ④メイニンググループ：” 0 ” ～ ” 999 ” を記録する。または、空データである。
- ⑤セパレータ：” / ”、” : ” を記録する。または、空データである。
- ⑥サブグループ：” 00 ” ～ ” 99999 ” を記録する。または、空データである。
- ⑦デリミタ：スペースを記録する。または、空データである。
- ⑧識別記号：” 000 ” ～ ” 999 ” を記録する。” AAA ” ～ ” ZZZ ” では属性値を記録する。または、空データである。
- ⑨分冊識別記号：” A ” ～ ” Z ” を記録する。または、空データである。

(注7) 【発明の数】は、昭和62年12月31日以前の特許法の適用を受ける出願の場合に用いる。

昭和62年12月31日以前の実用新案法の適用を受ける出願においては、この項目は現れない。

(注8) 配列表等を添付している長大データの有無を示す。

(注9) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。

(注10) 要約書の職権訂正があった場合に記述する。

(注11) <description>の下位のタグとして、<p> (項番135) または<technical-field> (項番111) ～<heading> (項番134) のうち、該当するタグを記述する。

(注12) 公開実用新案公報では必須項目である。

(注13) <disclosure>の下位のタグとして、<p> (項番125) または<tech-problem> (項番118) ～<heading> (項番124) のうち、該当するタグを記述する。

(注14) 【実施例】のように、項番が振られていない場合は設定しない。

(注15) <heading>は出願人が独自に項目を追加する場合に使用する。

(注16) <heading>と<p>は1セットで記述する。

(注17) <jp-official-gazette>の属性値が公開特許公報の場合は【特許～】、公開実用新案登録公報の場合は【実用新案～】となる。

(注18) <heading>と<jp:reference-file>は1セットで記述する。

- (注19) 手続補正書がある場合にのみ、使用する。
- (注20) <jp:contents-of-amendment>の下位のタグとして<abstract> (項番165) ～<jp:amendment-group> (項番173) のうち、該当するタグを記述する。
- (注21) あふれ部分には、書誌的事項のあふれ部分を記録する。  
書誌的事項のあふれ部分とは、フロントページに掲載しきれない書誌的事項を指す。
- (注22) <jp:foreign-language-body>の下位のタグとして、<doc-page> (項番177) または<jp:foreign-language-description> (項番178) ～<jp:reference-file-article> (項番197) のうち、該当するタグを記述する。
- (注23) <doc-page>または<p>のうち、該当するタグを記述する。
- (注24) 外国語明細書で用いる<p>の下位には<u><sup><img>のみを記述する。
- (注25) <division> (項番68) 、<jp:change-of-application> (項番74) または<jp:change-of-utility> (項番80) のうち、該当するタグを記述する。
- (注26) <doc-page>の属性tifは拡張用。
- (注27) I P C 第8版以降は使用しない。
- (注28) 【補正対象書類名】、【補正対象項目名】、【補正の内容】または【訂正対象書類名】、【訂正対象項目名】、【訂正方法】、【訂正の内容】について、記載内容がない、もしくは、項目自体が存在しない場合もある。

(3) 公報編集形式

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	必須	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-jp="A" kind-of-st16="A" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	-	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st16/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2			<bibliographic-data lang="ja" country="JP">	-	CONTROL	bibliographic-data	lang/country	○	
3			<publication-reference>	-	CONTROL	publication-reference	-	○	
4			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
5	発行国	JP	<country>JP</country>	(19) 日本国特許庁(JP)	NORMAL	country	-		
6	公開番号	2000123456	<doc-number>2000123456</doc-number>	(11) 特許出願公開番号 特開2000-123456 (P2000-123456A)	NORMAL	doc-number	-		(注3)
7	公報種別	公開特許公報(A)	<kind>公開特許公報(A)</kind>	(12) 公開特許公報(A)	NORMAL	kind	-		
8	公開日	20000520	<date>20000520</date>	(43) 公開日 平成12年5月20日 (2000.5.20)	NORMAL	date	-		
9			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
10			</publication-reference>	-	CONTROL	-	-		
11			<application-reference>	-	CONTROL	application-reference	-	○	
12			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
13	出願番号	1999123456	<doc-number>1999123456</doc-number>	(21) 出願番号 特願平11-123456	NORMAL	doc-number	-		(注3)
14	出願日	19990910	<date>19990910</date>	(22) 出願日 平成11年9月10日 (1999.9.10)	NORMAL	date	-		
15			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
16			</application-reference>	-	CONTROL	-	-		
17	発明の名称 考案の名称	ファクシミリ走査装置	<invention-title>ファクシミリ走査装置</invention-title>	(54) 【発明の名称】ファクシミリ走査装置	NORMAL	invention-title	-	○	
18			<parties>	-	CONTROL	parties	-	○	
19			<jp:applicants-agents-article>	-	CONTROL	jp:applicants-agents-article	-	○	
20			<jp:applicants-agents sequence="1">	-	CONTROL	jp:applicants-agents sequence	sequence	○	(注4)

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
21	出願人情報	—	<applicant sequence="1">	(71)出願人 390000011 パテント コーポレーション Patent Corporation アメリカ合衆国・・・ 1500 RUIBLD・・・ 日本における営業所 東京都千代田区内幸町4丁目5番6号	CONTROL	applicant	sequence	○	
22		—	<addressbook lang="ja">		CONTROL	addressbook	lang	○	
23		パテント コーポ レーション	<name>パテント コーポレーション</name>		NORMAL	name	—		
24		390000011	<registered-number>390000011</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
25		—	<address>		CONTROL	address	—		
26		アメリカ合衆国 ・・・	<text>アメリカ合衆国・・・</text>		NORMAL	text	—		
27		—	</address>		CONTROL	—	—		
28		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
29		—	<addressbook lang="en">		CONTROL	addressbook	lang	○	
30		Patent Co rporation	<name>Patent Corporation</name>		NORMAL	name	—		
31		—	<address>		CONTROL	address	—		
32		1500 RuiB LD・・・	<text>1500 RUIBLD・・・</text>		NORMAL	text	—		
33		—	</address>		CONTROL	—	—		
34		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
35		東京都千代田区内幸 町4丁目5番6号	<jp:office-in-japan>東京都千代田区内幸町4丁目5番6号 </jp:office-in-japan>		NORMAL	jp:office-in-japan	—		
36		—	</applicant>		CONTROL	—	—		
37	代理人情報	—	<agent sequence="1" jp:kind="representative" jp:number-of-other-applicants="1">	(74)上記1名の代理人 123456789 弁理士 代理 太郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
38		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—		
39		代理 太郎	<name>代理 太郎</name>		NORMAL	name	—		
40		123456789	<registered-number>123456789</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
41		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
42		—	<jp:attorney/>		EMPTY	jp:attorney	—		(注5)
43		—	</agent>		CONTROL	—	—		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
44	代理人情報	—	<agent sequence="2" jp:kind="representative">	(74)代理人 987654321 弁護士 代理 次郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
45	—	—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—		
46	代理 次郎	—	<name>代理 次郎</name>		NORMAL	name	—		
47	987654321	—	<registered-number>987654321</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
48	—	—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
49	—	—	<jp:lawyer/>		EMPTY	jp:lawyer	—		(注5)
50	—	—	</agent>		CONTROL	—	—		
51	—	—	</jp:applicants-agents>		CONTROL	—	—		
52	—	—	</jp:applicants-agents-article>		CONTROL	—	—		
53	—	—	<inventors>		CONTROL	inventors	—	○	
54	発明者情報	—	<inventor sequence="1">	(72)発明者 発明 太郎 神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地	CONTROL	inventor	sequence	○	
55	—	—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—	○	
56	発明 太郎	—	<name>発明 太郎</name>		NORMAL	name	—		
57	—	—	<address>		CONTROL	address	—		
58	神奈川県横浜須賀町高 1丁目2200番地	—	<text>神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地</text>		NORMAL	text	—		
59	—	—	</address>		CONTROL	—	—		
60	—	—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
61	—	—	</inventor>		CONTROL	—	—		
62	—	—	</inventors>		CONTROL	—	—		
63	—	—	</parties>		CONTROL	—	—		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	繰返	備考
64	—	—	<priority-claims>	—	CONTROL	priority-claims	—		
65	優先権の主張	—	<priority-claim sequence="1" jp:kind="international">	(31)優先権主張番号 83304359.9 (32)優先日 平成10年11月12日 (1998.11.12)	CONTROL	priority-claim	sequence/jp:kind	○	
66	—	FR	<country>FR</country>	(33)優先権主張国 フランス(FR)	NORMAL	country	—		
67	—	83304359.9	<doc-number>83304359.9</doc-number>	—	NORMAL	doc-number	—		
68	—	19981112	<date>19981112</date>	—	NORMAL	date	—		
69	—	—	</priority-claim>	—	CONTROL	—	—		
70	—	—	</priority-claims>	—	CONTROL	—	—		
71	—	—	<dates-of-public-availability>	—	CONTROL	dates-of-public-availability	—		
72	—	—	<printed-with-grant jp:kind="patent">	—	CONTROL	printed-with-grant	jp:kind		
73	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—		
74	特許番号	2900001	<doc-number>2900001</doc-number>	(11)特許番号 特許第2900001号 (P2900001)	NORMAL	doc-number	—		(注3)
75	特許公報発行日	20000131	<date>20000131</date>	(45)特許公報発行日 平成12年1月31日(2000.1.31)	NORMAL	date	—		
76	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
77	—	—	</printed-with-grant>	—	CONTROL	—	—		
78	—	—	</dates-of-public-availability>	—	CONTROL	—	—		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考 (注12)
79	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	(51) Int. Cl G01B 210/16 (2006.01) G02C 255/04 (2006.03) G01B 47/00 (2006.01) B29K 83/00	CONTROL	classification-ipc	—	○	
80		—	<edition>		NORMAL	edition	—	○	
81		G01B 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>G01B 210/16 </main-clsf> 20060120AF120060120BHJP		NORMAL	main-clsf	—	○	
82		G02C 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>G02C 255/04 </further-clsf> 20060120AL120060120BHJP		NORMAL	further-clsf	—	○	
83		G01B 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>G01B 47/00 </additional-info> 20060315ALN20060315BHJP		NORMAL	additional-info	—	○	
84		B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code> 20060120ALN20060120BHJP		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
85		—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
86	国内分類 (FI)	—	<classification-national>	FI G01B 210/16 G02C 255/04 G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214/06 B29K 83/00	CONTROL	classification-national	—		(注13)
87		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
88		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
89		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
90		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
91		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
92		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
93		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
94		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
95		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
96		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覽

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	備考
97	請求項の数 発明の数	2	<number-of-claims jp:adopted-law="claim">2</number-of-claims>	請求項の数 2	NORMAL	number-of-claims	jp:adopted-law	
98	選択図	—	<figure-to-publish>	—	CONTROL	figure-to-publish	—	
99		1	<fig-number></fig-number>	—	NORMAL	fig-number	—	
100		—	<figure-to-publish>	—	CONTROL	—	—	
101		—	<related-documents>	—	CONTROL	related-documents	—	
102	分割の表示	—	<division jp:kind="patent">	(62)分割の表示 特願平10-332299 の分割	CONTROL	division	jp:kind	
103		—	<relation>	原出願日 平成10年8月8日 (1998.8.8)	CONTROL	relation	—	
104		—	<parent-doc>		CONTROL	parent-doc	—	
105		—	<document-id>		CONTROL	document-id	—	
106		1998332299	<doc-number>1998332299</doc-number>		NORMAL	doc-number	—	(注3)
107		19980808	<date>19980808</date>		NORMAL	date	—	
108		—	</document-id>		CONTROL	—	—	
109		—	</parent-doc>		CONTROL	—	—	
110		—	</relation>		CONTROL	—	—	
111		—	</division>		CONTROL	—	—	
112	出願変更の表示	—	<jp:change-of-application kind="utility">	出願変更の表示 実願平10-332299 の変更 原出願日 平成10年8月8日 (1998.8.8)	CONTROL	jp:change-of-application	kind	
113		—	<relation>		CONTROL	relation	—	
114		—	<parent-doc>		CONTROL	parent-doc	—	
115		—	<document-id>		CONTROL	document-id	—	
116		1998332299	<doc-number>1998332299</doc-number>		NORMAL	doc-number	—	(注3)
117		19980808	<date>19980808</date>		NORMAL	date	—	
118		—	</document-id>		CONTROL	—	—	
119		—	</parent-doc>		CONTROL	—	—	
120		—	</relation>		CONTROL	—	—	
121		—	</jp:change-of-application>		CONTROL	—	—	



公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	必須	備考	
122	実用新案に基づ く特許出願	—	<jp:change-of-utility>	基礎とした実用新案登録 実用新案登録第3601231号 原出願日 平成17年4月2日 (2005. 4. 2)	CONTROL	jp:change-of-utility	—			
123	—	—	<relation>		CONTROL	relation	—			
124	—	—	<parent-doc>		CONTROL	parent-doc	—			
125	—	—	<document-id>		CONTROL	document-id	—			
126	3601231	—	<doc-number>3601231</doc-number>		NORMAL	doc-number	—			
127	20050402	—	<date>20050402</date>		NORMAL	date	—			
128	—	—	</document-id>		CONTROL	—	—			
129	—	—	</parent-doc>		CONTROL	—	—			
130	—	—	</relation>		CONTROL	—	—			
131	—	—	</jp:change-of-utility>		CONTROL	—	—			
132	—	—	</related-documents>		CONTROL	—	—			
133	審査請求	—	<jp:request-for-examination true-or-false="true"/>		EMPTY	jp:request-for-examination	true-or-false		○	
134	出願形態	OL	<jp:filing-form>OL</jp:filing-form>		NORMAL	jp:filing-form	—			
135	外国語出願	—	<jp:application-in-foreign-language/>		EMPTY	jp:application-in-foreign-language	—			
136	公開請求	—	<jp:request-open-application/>	EMPTY	jp:request-open-application	—				
137	全頁数	7	<jp:total-pages>7</jp:total-pages>	NORMAL	jp:total-pages	—		○		
138	—	—	<jp:article-of-lack-of-novelty>	CONTROL	jp:article-of-lack-of-novelty	—				
139	新規性喪失の例 外の表示	—	<lack-of-novelty sequence="1">	CONTROL	lack-of-novelty	sequence		○		
140	特許法第30条第1 項適用申請有り ・・・	—	<dtex>特許法第30条第1項適用申請有り・・・</dtex>	NORMAL	dtex	—				
141	—	—	</lack-of-novelty>	CONTROL	—	—				
142	—	—	</jp:article-of-lack-of-novelty>	CONTROL	—	—				

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	必須	備考
143	公序良俗の記事	—	<jp:article-of-public-order-and-morality>	特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。	CONTROL	jp:article-of-public-order-and-morality	—		
144		特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。 1. テフロン 2. EXCEL	<jp:content-of-public-order-and-morality>特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。 </jp:content-of-public-order-and-morality>	特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。 (特許庁注: 以下のものは登録商標) 1. テフロン 2. EXCEL	NORMAL	jp:content-of-public-order-and-morality	—	○	
145		—	<jp:unapproved-use-of-trademark>		CONTROL	jp:unapproved-use-of-trademark	—		
146		1. テフロン	<jp:trademark>1. テフロン</jp:trademark>		NORMAL	jp:trademark	—	○	
147		2. EXCEL	<jp:trademark>2. EXCEL</jp:trademark>		NORMAL	jp:trademark	—	○	
148		—	</jp:unapproved-use-of-trademark>		CONTROL	—	—		
149		—	</jp:article-of-public-order-and-morality>		CONTROL	—	—		
150	国等の委託研究の成果に係る記載事項	(出願人による申告) 国等の・・・	<jp:article-of-industrial-revitalizing-law>(出願人による申告) 国等の・・・</jp:article-of-industrial-revitalizing-law>	(出願人による申告) 国等の・・・	NORMAL	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	—		
151	長大データの記事	—	<jp:external-file-info>	公開公報長大データ16(2004)001(00001)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
152		16(2004)001(00001)	<jp:external-file>16(2004)001(00001)</jp:external-file>		NORMAL	jp:external-file	—	○	
153		—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		
154	テーマコードの記事	—	<jp:theme-code-info>	テーマコード(参考)2C032	CONTROL	jp:theme-code-info	—		
155		2C032	<jp:theme-code>2C032</jp:theme-code>		NORMAL	jp:theme-code	—	○	
156		—	</jp:theme-code-info>		CONTROL	—	—		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
157	Fタームの記事	—	<jp:f-term-info>	Fターム (参考) 20032 HB06 HB15W	CONTROL	jp:f-term-info	—		
158		20032HB06	<jp:f-term>20032HB06</jp:f-term>		NORMAL	jp:f-term	—	○	
159		20032HB15W	<jp:f-term>20032HB15W</jp:f-term>		NORMAL	jp:f-term	—	○	
160		—	</jp:f-term-info>		CONTROL	—	—		
161		—	</bibliographic-data>		CONTROL	—	—		
162	書誌的事項のイメージ	—	<jp:image-of-bibliographic-data>		CONTROL	jp:image-of-bibliographic-data	—	○	
163		—	<img id="000001" height="150" width="150" file="2000123456.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>		EMPTY	img	id/height/width/file/img-format/img-content	○	(注1)
164		—	</jp:image-of-bibliographic-data>		CONTROL	—	—		
165	選択図のイメージ	—	<jp:image-of-chosen-drawing>		CONTROL	jp:image-of-chosen-drawing	—		
166		—	<img id="000001" height="150" width="150" file="2000123456.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>		EMPTY	img	id/height/width/file/img-format/img-content		(注7) (注11)
167		—	</jp:image-of-chosen-drawing>		CONTROL	—	—		
168	要約書修正有の表示	—	<jp:abstract-correction/>	(修正有)	EMPTY	jp:abstract-correction	—		(注6)

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	繰返	備考
169	発明の詳細な説明		<description>	【発明の詳細な説明】	CONTROL	description	-	○	
170			<technical-field>	【技術分野】	CONTROL	technical-field	-	○	
171		本発明は簡単にして .....	<p num="0001">本発明は簡単にして.....</p>	【0001】 本発明は簡単にして.....	NORMAL	p	num	○	
172			</technical-field>	-	CONTROL	-	-		
173			<background-art>	【背景技術】	CONTROL	background-art	-	○	
174		従来、電話網を介して.....	<p num="0002">従来、電話網を介して.....</p>	【0002】 従来、電話網を介して.....	NORMAL	p	num	○	
175			</background-art>	-	CONTROL	-	-		
176			<description-of-drawings>	【図面の簡単な説明】	CONTROL	description-of-drawings	-	○	
177			<p num="0003">	【0003】	CONTROL	p	num	○	
178		本発明の一実施例の 方式説明図である。	<figref num="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</figref>	【図1】本発明の一実施例の方式説明図である。	NORMAL	figref	num		
179			</p>	-	CONTROL	-	-		
180			</description-of-drawings>	-	CONTROL	-	-		
181			<disclosure>	【発明の開示】	CONTROL	disclosure	-	○	
182			<tech-problem>	【発明が解決しようとする課題】	CONTROL	tech-problem	-	○	
183		一方、.....	<p num="0004">一方、.....</p>	【0004】 一方、.....	NORMAL	p	num	○	
184			</tech-problem>	-	CONTROL	-	-		
185			<tech-solution>	【課題を解決するための手段】	CONTROL	tech-solution	-	○	
186			<p num="0009">	【0009】	CONTROL	p	num	○	
187		A = B + C	<u style="singlet">A = B + C</u>	A = B + C	NORMAL	u	style		
188		B = a <sup>2</sup>	B = a <sup>2</sup>	B = a <sup>2</sup>	NORMAL	sup	-		
189		H <sub>2</sub> O	H<sub>2</sub></sub>O	H <sub>2</sub> O	NORMAL	sub	-		
190			</p>	-	CONTROL	-	-		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	繰返	備考
191			</tech-solution>	-	CONTROL	-	-		
192			<advantageous-effects>	【発明の効果】	CONTROL	advantageous-effects	-		
193	以上説明したように ・・・	<p num="0010">以上説明したように・・・</p>		【0010】 以上説明したように・・・	NORMAL	p	num		
194			</advantageous-effects>	-	CONTROL	-	-		
195	符号の説明	<heading>符号の説明</heading>		【符号の説明】	NORMAL	heading	-		
196	1a フラグ アドレス フィールド	<p num="0012">1a フラグ 1b アドレスフィールド</p>		【0012】 1a フラグ 1b アドレスフィールド	NORMAL	p	num		
197			</disclosure>	-	CONTROL	-	-		
198			<best-mode>	【発明を実施するための最良の形態】	CONTROL	best-mode	-		
199	その装置としては、 ・・・	<p num="0005">その装置としては、・・・</p>		【0005】 その装置としては、・・・	NORMAL	p	num		
200			</best-mode>	-	CONTROL	-	-		
201			<mode-for-invention mode-num="1">	【実施例1】	CONTROL	mode-for-invention	mode-num		
202	出発材料を・・・	<p num="0013">出発材料を・・・</p>		【0013】 出発材料を・・・	NORMAL	p	num		
203			</mode-for-invention>	-	CONTROL	-	-		
204			<industrial-applicability>	【産業上の利用可能性】	CONTROL	industrial-applicability	-		
205	産業上の利用可能性 は・・・である。	<p num="0015">産業上の利用可能性は・・・である。</p>		【0015】 産業上の利用可能性は・・・	NORMAL	p	num		
206			</industrial-applicability>	-	CONTROL	-	-		
207			<sequence-list-text>	【配列表フリーテキスト】	CONTROL	sequence-list-text	-		
208	配列表は・・・	<p num="0016">配列表は・・・</p>		【0016】 配列表は・・・	NORMAL	p	num		
209			</sequence-list-text>	-	CONTROL	-	-		
210	今後の活躍	<heading>今後の活躍</heading>		【今後の活躍】	NORMAL	heading	-		
211	この分野において ・・・	<p num="0017">この分野において・・・</p>		【0017】 この分野において・・・	NORMAL	p	num		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	繰返	備考
212		—	<p num="0018">	【0018】	CONTROL	p	num	○	
213		—	<patcit num="1">		CONTROL	patcit	num	○	
214		特開2003-123456(P2003-123456A)	<text>特開2003-123456(P2003-123456A)</text>	【特許文献1】特開2003-123456(P2003-123456A)	NORMAL	text	—		
215		—	</patcit>		CONTROL	—	—		
216		—	<mplicit num="1">		CONTROL	mplicit	num	○	
217		電子回路ブック(I SBN 4-1234-0003)	<text>電子回路ブック(I SBN 4-1234-0003)</text>	【非特許文献1】電子回路ブック(I SBN 4-1234-0003)	NORMAL	text	—		
218		—	</mplicit>		CONTROL	—	—		
219		—	</p>	—	CONTROL	—	—		
220		—	</description>	—	CONTROL	—	—		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
221	請求の範囲	—	<claims>	【特許請求の範囲】	CONTROL	claims	—	○	
222		—	<claim num="1">	【請求項 1】	CONTROL	claim	num	○	
223		電話回線を用いて .....	<claim-text>電話回線を用いて.....</claim-text>	電話回線を用いて.....	NORMAL	claim-text	—	○	
224		—	<claim>	—	CONTROL	—	—		
225		—	<claim num="2">	【請求項 2】	CONTROL	claim	num	○	
226		請求項 1 の装置を .....	<claim-text>請求項 1 の装置を.....</claim-text>	請求項 1 の装置を.....	NORMAL	claim-text	—	○ (注14)	
227		—	<claim>	—	CONTROL	—	—		
228		—	<claims>	—	CONTROL	—	—		
229	要約書	—	<abstract>	(57) 【要約】	CONTROL	abstract	—		
230		【課題】フアクシミリ り端末パラメータ識 別方法に関し、 ..... 【解決手段】通信時 の.....	<p>【課題】フアクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、.....  【解決手段】通信時の.....</p>	【課題】フアクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、..... 【解決手段】通信時の.....	NORMAL	p	num	○	
231		—	</abstract>	—	CONTROL	—	—		
232	図面	—	<drawings>	【図 1】	CONTROL	drawings	—		
233		—	<figure num="1">	—	CONTROL	figure	num	○	
234		—	<img id="000005" he="50" wi="100" file="2000123456.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>	—	EMPTY	img	id/he/wi/file/img-format/img-content		(注11)
235		—	</figure>	—	CONTROL	—	—		
236		—	</drawings>	—	CONTROL	—	—		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	繰返	備考
237	参照ファイルの記事	—	<jp:reference-file-article>	—	CONTROL	jp:reference-file-article	—		
238	—	—	<jp:reference-file-group>	—	CONTROL	jp:reference-file-group	—	○	
239	配列表	配列表	<heading>配列表</heading>	【配列表】 配列表は公開公報長大データ「16(2004)-001(00001)」を参照	NORMAL	heading	—		
240	配列表は公開公報長大データ「16(2004)-001(00001)」を参照	配列表は公開公報長大データ「16(2004)-001(00001)」を参照	<jp:reference-file kind="sequence-listing">配列表は公開公報長大データ「16(2004)-001(00001)」を参照</jp:reference-file>	【配列表】 2000123456000001.app	NORMAL	jp:reference-file	kind/file	○	
241	—	—	</jp:reference-file-group>	—	CONTROL	—	—		
242	—	—	<jp:reference-file-group>	【配列表】 2000123456000001.app	CONTROL	jp:reference-file-group	—	○	
243	配列表	配列表	<heading>配列表</heading>	—	NORMAL	heading	—		
244	—	—	<jp:reference-file kind="sequence-listing" file="2000123456000001.app"/>	—	NORMAL	jp:reference-file	kind/file	○	
245	—	—	</jp:reference-file-group>	—	CONTROL	—	—		
246	—	—	</jp:reference-file-article>	—	CONTROL	—	—		



公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
247	手続補正書グループ		<jp:writen-amendment-group>	【手続補正書】	CONTROL	jp:writen-amendment-group	-		
248	聴証訂正書グループ		<jp:writen-amendment kind="amendment">	-	CONTROL	jp:writen-amendment	kind	○	
249		20000225	<date>20000225</date>	【提出日】平成12年2月25日 (2000.2.25)	NORMAL	date	-		
250			<jp:amendment-article>	-	CONTROL	jp:amendment-article	-		
251			<jp:amendment-group jp:serial-number="1">	【手続補正1】	CONTROL	jp:amendment-group	jp:serial-number	○	
252		A16330	<jp:document-code>A16330</jp:document-code>	【補正対象書類名】明細書	NORMAL	jp:document-code	-		
253		0001	<jp:item-of-amendment>0001</jp:item-of-amendment>	【補正対象項目名】0001	NORMAL	jp:item-of-amendment	-		
254		3	<jp:way-of-amendment>3</jp:way-of-amendment>	【補正方法】変更	NORMAL	jp:way-of-amendment	-		
255			<jp:contents-of-amendment jp:kind-of-document="description" jp:kind-of-law="patent">	【補正の内容】	CONTROL	jp:contents-of-amendment	jp:kind-of-document/ jp:kind-of-law		
256			補正の内容は明細書中の<abstract>,<claims>,<claims>,<claims>,<drawings>,<figure>,<figure>,<figure>,<figure>のうち該当するタグを用いて記述する。						
257			</jp:contents-of-amendment>	-	CONTROL	-	-		
258			</jp:amendment-group>	-	CONTROL	-	-		
259			</jp:amendment-article>	-	CONTROL	-	-		
260			</jp:writen-amendment>	-	CONTROL	-	-		
261			</jp:writen-amendment-group>	-	CONTROL	-	-		
262	フロントページの続き(あふれ部分)		<jp:overflow>	-	CONTROL	jp:overflow	-		(注8)
263			<p num="">... (あふれの内容) ...</p>	... (あふれの内容) ...	NORMAL	p	num		
264			</jp:overflow>	-	CONTROL	-	-		
265	外国語明細書等		<jp:foreign-language-body dtd-version="1.0" lang="en">	【外国語明細書】	CONTROL	jp:foreign-language-body	dtd-version/lang/ file		
266			<doc-page he="262" wi="170" type="pdf" file="2000123456000001.pdf"/>	-	EMPTY	doc-page	id/he/wi/type/file		(注9) (注11)
267	外国語明細書		<jp:foreign-language-description>	-	CONTROL	jp:foreign-language-description	-		
268			<doc-page he="262" wi="170" type="pdf" file="2000123456000001.pdf"/>	-	EMPTY	doc-page	id/he/wi/type/file	○	(注10) (注11)
269			</jp:foreign-language-description>	-	CONTROL	-	-		

公開特許(実用新案)公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	繰返	備考
270	外国語特許請求の範囲	—	<jp:foreign-language-claims>	—	CONTROL	jp:foreign-language-claims	—		
271		—	<doc-page he="262" wi="170" type="pdf" file="2000123456000002.pdf"/>		EMPTY	doc-page	id/he/wi/type/file	○	(注10) (注11)
272		—	</jp:foreign-language-claims>	—	CONTROL	—	—		
273	外国語要約書	—	<jp:foreign-language-abstract>	—	CONTROL	jp:foreign-language-abstract	—		
274		—	<doc-page he="262" wi="170" type="pdf" file="2000123456000003.pdf"/>		EMPTY	doc-page	id/he/wi/type/file	○	(注10) (注11)
275		—	</jp:foreign-language-abstract>	—	CONTROL	—	—		
276	外国語図面	—	<jp:foreign-language-drawings>	—	CONTROL	jp:foreign-language-drawings	—		
277		—	<doc-page he="262" wi="170" type="pdf" file="2000123456000004.pdf"/>		EMPTY	doc-page	id/he/wi/type/file	○	(注10) (注11)
278		—	</jp:foreign-language-drawings>	—	CONTROL	—	—		
279	—	—	</jp:foreign-language-body>	—	CONTROL	—	—		
280	—	—	</jp:official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-123456”の形式で表記される。
- (注4) 出願人と代理人が個別関係を持つ場合は、このタグによりグループ化する。
- (注5) 弁理士及び弁護士はいずれかを記述する。
- (注6) 要約書の職権訂正があった場合、このタグを記述することにより、【要約】の後に” (修正有)”が記述される。
- (注7) ここを指定することにより、【要約】内の【選択図】で選択図となるファイルを参照することが出来る。
- (注8) <jp:overflow>タグによって、以下が自動的に表示され、以降にあふれ部分が表示される。

-----  
**フロントページの続き**  
 -----

- (注9) 外国語明細書全体が1つのPDFファイルによって表示される時は、このタグを使用する。
- 明細書、請求の範囲等が分かれている場合は、それぞれのタグ配下でPDFファイルもしくはテキストデータで表示する。
- (注10) <doc-page>タグもしくは<p>のうち該当するタグを用いて記述する。
- (注11) 図面のようにXML文書中で別文書の内容を表示する編集項目については、別文書の内容そのものの表示となるため、編集形式の掲載を省略する。

(注12) 国際特許分類の表示フォーマットは次のとおりである。なお、値の長さは固定長である。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
長さ(バイト)	3	2	4	2	4	1	6	1	9
内容例	△△△	G 0 1	B	△△12	/		345△△△△	△	(2006. 01)

(注) ”△” は半角スペースを示す

- ① デリミタ：スペースを記述する。
- ② セクション：“0”、“A”、“H”を全角で記述する。
- ③ クラス：“00”、“99”、またはスペースを全角で記述する。
- ④ サブクラス：“0”、“A”、“Z”、またはスペースを全角で記述する。
- ⑤ メイングループ：“△△△0”、“～”9999”、またはスペースを記述する。
- ⑥ セパレータ：“/”、またはスペースを記述する。
- ⑦ サブグループ：“00△△△△△”、“～”999999”、またはスペースを記述する。
- ⑧ デリミタ：スペースを記述する。
- ⑨ バージョン情報  
 “(0000. 00)”でバージョン情報を記述する。ただし、バージョン情報に“00000000”が記録されている場合は、

国際特許分類の編集例を次に示す。

No	XMLファイルの内容	編集形式
1	G01B 12/345 20060130AF 20060130BHJP	<b>G O 1 B 12/345 (2006. 01)</b>
2	G01B1234/123456 20060130AF 20060130BHJP	<b>G O 1 B 1234/123456 (2006. 01)</b>
3	G01B 3/00 20060130AF 20060130BHJP	<b>G O 1 B 3/00 (2006. 01)</b>
4	G02C 26/00 20060130AF 20060130BHJP	<b>G O 2 C 26/00 (2006. 01)</b>
5	G02C 23/02 20060313AF 20060313BHJP	<b>G O 2 C 23/02 (2006. 03)</b>

XMLファイルのタグと標準レイアウトの内容の対応関係は次のとおりである。

```

<classification-ipc>
  <edition/>
  <main-clsf>G01B 12/345 20060130AF|20060130BHJP </main-clsf>
  <further-clsf>G02C 9/87 20060130AL|20060130BHJP </further-clsf>
  <additional-info>G01B 67/89 20060315ALN20060315BHJP </additional-info>
  <unlinked-indexing-code>G07K 5/06 20060130ALN20060130BHJP </unlinked-indexing-code>
</classification-ipc>
  
```

(51) Int. Cl.      **G O 1 B 12/345 (2006. 01)**  
**G O 2 C 9/87 (2006. 01)**  
**G O 1 B 67/89 (2006. 03)**  
**C O 7 K 5/06 (2006. 01)**

- 標準レイアウトにおいてバージョン情報は (YYYY.MM) 形式または、“(0000.00)”で表示する。
- 標準レイアウトにおいて発明情報は、斜体、太字で表示する。
- 標準レイアウトにおいて付加情報は、斜体で表示する。

(注13) F I の表示フォーマットは次のとおりである。なお、値の長さは可変長である。

項目番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
長さ(バイト)	3	2	4	2	1	3	1	5	1	6	2
内容例	△△△	A	01	H	△	123	/	45678	△	101	A

(注) ”△” は半角スペースを示す

- ① デリミタ：スペースを記述する。
- ② セクション：”0”、”A”～”H”、またはスペースを全角で記述する。
- ③ クラス：”00”～”99”、またはスペースを全角で記述する。
- ④ サブクラス：”0”、”A”～”Z”、またはスペースを全角で記述する。
- ⑤ デリミタ：スペースを記述する。
- ⑥ メイングループ：”0”～”999”、またはスペースを記述する。
- ⑦ セパレータ：”/”、”.”、”:”、またはスペースを記述する。
- ⑧ サブグループ：”00”～”99999”、またはスペースを記述する。
- ⑨ デリミタ：スペースを記述する。
- ⑩ 識別記号：”000”～”999”、”AAA”～”ZZZ”、またはスペースを全角で記述する。
- ⑪ 分冊識別記号：”A”～”Z”、またはスペースを全角で記述する。

F I の編集例を次に示す。

No	XMLファイルの内容	ファセット	編集形式
1	G01B123/45678	—	G O 1 B 123/45678
2	G01B23/456 A	—	G O 1 B 123/45678 A
3	G01B23/00 101A	—	G O 1 B 23/00 1 0 1 A
4	G01B12/345	ZNA	G O 1 B 12/345 Z N A
5	G01B12/345 A	ZNA	G O 1 B 12/345 Z N A A

XML ファイルのタグと標準レイアウトの内容の対応関係は次のとおりである。

```

<classification-national>
  <country>JP</country>
  <main-clsf>G01B12/345 101B</main-clsf>
  <further-clsf jp:facet="ZNA">G02C9/87 A</further-clsf>
  <additional-info>G01B67/89 Z</additional-info>
  <linked-indexing-code-group>
    <main-linked-indexing-code>G01B12/345 U</main-linked-indexing-code>
    <sub-linked-indexing-code>G01B34:56</sub-linked-indexing-code>
  </linked-indexing-code-group>
  <unlinked-indexing-code>C07K5:06</unlinked-indexing-code>
</classification-ipc>

```

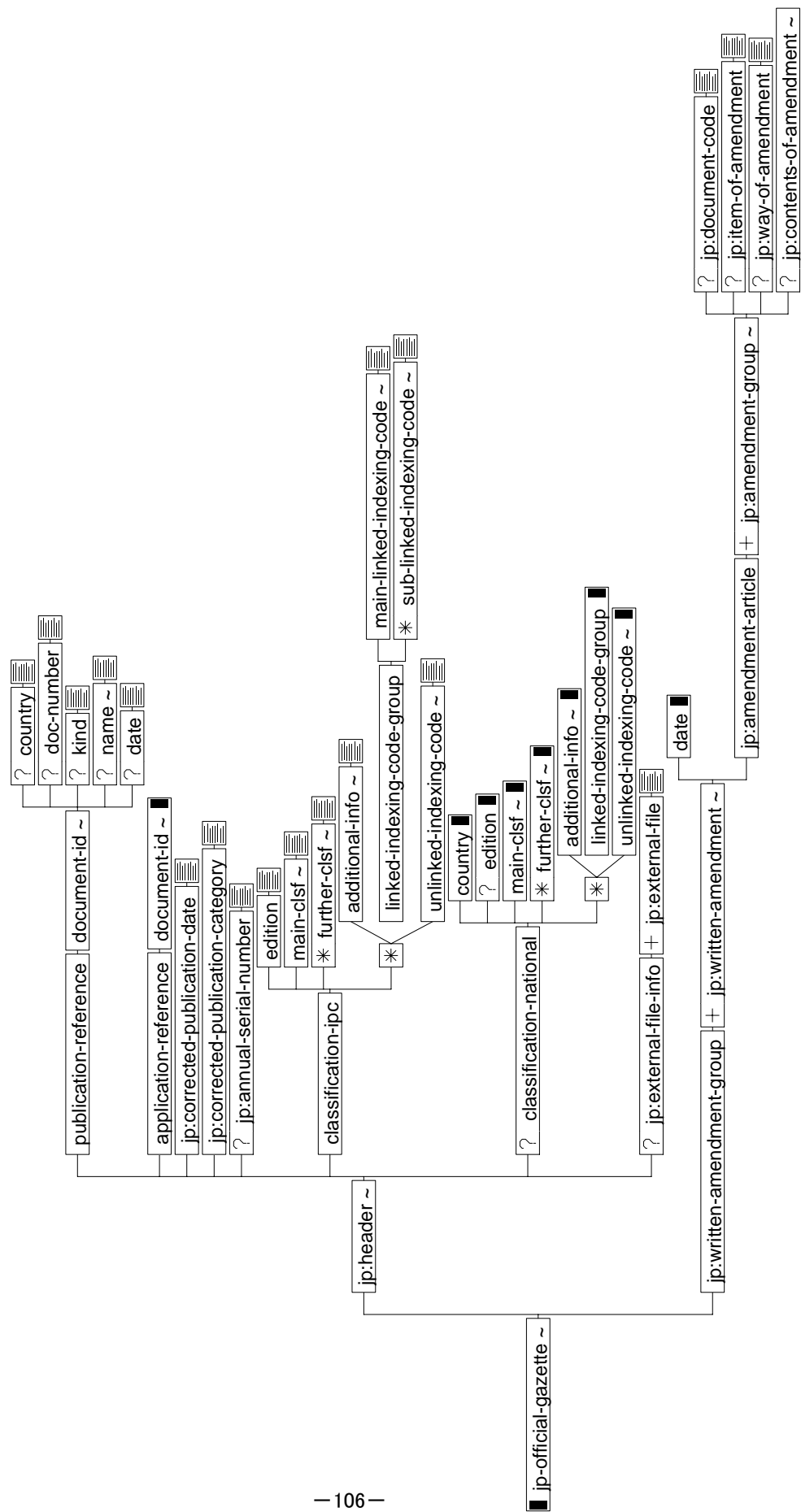
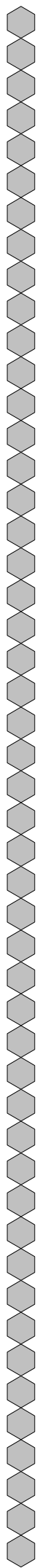
F I

	↑	G O 1 B	1 2 / 3 4 5	1 0 1 B
	↑	G O 2 C	9 / 8 7	Z N A A
	↑	G O 1 B	6 7 / 8 9	Z
	↑	G O 1 B	1 2 / 3 4 5	
	↑	G O 1 B	3 4 : 5 6	U
	↑	C O 7 K	5 : 0 6	

- <country>タグの内容は標準レイアウトには記述しない。
  - 属性としてファセットがある場合はサブグループと分冊識別記号の間に記述する。
- (注14) <claim num=""> (num=null値) の場合は、【請求項】は表示しない。

6 . 4 . 2 公開特許（実用新案）公報関連の補正公報  
(1) タグ構造





(2) タグ一覧

公開特許（実用新案）公報関連の補正公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子 (注1)	タグ		タグの属性						備考
		初名 (英名)	初名 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タグ	
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	kind-of-jp	公報種別	LIST	A5	公開特許公報(補正)	1	
				kind-of-st16	公報種別 (ST準拠)	LIST	A5	公開特許公報(補正)	1	
				lang	言語	CDATA	Ja	公開特許公報(補正)	1	
				dtd-version	DTDバージョン	CDATA	1.0	公開特許公報(補正)	2	
				country	国コード	CDATA	JP	公開特許公報(補正)	1	
				xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	公開特許公報(補正)	3	
2			見出し部	lang	言語	CDATA	Ja	公開特許公報(補正)	2	
				country	国コード	CDATA	JP	公開特許公報(補正)	2	
3		publication-reference	文献情報							
4		document-id	ドキュメント識別							
5 【公開番号】		doc-number	公開番号							
6 【公報種別】		kind	公報種別							
7 【公開日】		date	公開日							
8		application-reference	出願書類							
		document-id	ドキュメント識別							
10 【出願番号】		doc-number	出願番号							
11 【発行日】		jp-corrected-publication-date	発行日							
12 【部門区分】		jp-corrected-publication-category	部門区分							
13 【年通号数】		jp-annual-serial-number	年通号数							(注2)

公開特許 (実用新案) 公報関連の補正公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子 (注1)	タグ				必須	繰返	タグの属性				備考	
		か名 (英名)	か名 (日本語)	か名 (英名)	か名 (日本語)			属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明
14	【国際特許分類】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報			○							(注4)
15		edition	IPC版			○							(注3)
16		main-clsf	主分類			○							
17		further-clsf	主分類以外の発明情報			○							
18		additional-info	付加情報			○							
19		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ			○							(注8)
20		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード			○							(注8)
21		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード			○							(注8)
22		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード			○							
23	【FI】	classification-national	FI (国内分類)										(注4)
24		country	発行国										
25		main-clsf	主分類				jp:facet		ファセット	COMA			2
26		further-clsf	主分類以外の発明情報			○	jp:facet		ファセット	COMA			2
27		additional-info	付加情報			○	jp:facet		ファセット	COMA			2
28		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ			○							
29		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード				jp:facet		ファセット	COMA			2
30		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード			○	jp:facet		ファセット	COMA			2
31		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード			○	jp:facet		ファセット	COMA			2
32	【公開公報長大データ】	jp:external-file-info	長大データの記事										(注6)
33		jp:external-file	長大データ			○							
34		jp:written-amendment-group	手続補正書グループ 誤訳訂正書グループ			○							
35	【手続補正書】 または 【誤訳訂正書】	jp:written-amendment	手続補正書 誤訳訂正書			○	kind	種別		LIST	amendment	手続補正書 誤訳訂正書	1
36	【提出日】	date	提出日			○							

公開特許 (実用新案) 公報関連の補正公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子 (注1)	タグ				タグの属性				備考			
		か名 (英名)	か名 (日本語)	か名 (英名)	必須	属性名 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型		属性値	属性値の説明	属性値
37		jp:amendment-article	補正の記事		○								
38	【手続補正 n】 または 【試験訂正 n】	jp:amendment-group	手続補正 試験訂正		○	jp:serial-number	一連番号		CDATA				
39	【補正対象書類名】 または 【訂正対象書類名】	jp:document-code	書類識別コード	1									(注9)
40	【補正対象項目名】 または 【訂正対象項目名】	jp:item-of-amendment	対象項目	1									(注9)
41	【補正方法】 または 【訂正方法】	jp:way-of-amendment	方法	1									(注9)
42	【訂正の内容】 または 【訂正の内容】	jp:contents-of-amendment	内容			jp:kind-of-document	書類識別		LIST	description	明細書		(注7) (注9)
43	【要約】	abstract	要約書			jp:kind-of-law	四法種別		LIST	claims	請求の範囲		
44	【特許請求の範囲】 または 【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲							drawings	図面		
45	【請求項 n】	claim	請求項			num	番号		CDATA	abstract	要約書		
46	【発明の詳細な説明】 または 【考案の詳細な説明】	description	明細書							jp:amendment-a51	手続補正書(方式)		
47	【n n n n】	p	段落	1		num	番号		CDATA	jp:amendment-a53	手続補正書		
48		drawings	図面							jp:amendment-a524	請求訂正書		
49	【図 n】	figure	図							patent	特許		
50	【図 n】	jp:references-file-article	参照ファイルの記事							utility	実用新案		(注5)
51	【手続補正 n】 または 【試験訂正 n】	jp:amendment-group	手続補正 試験訂正			jp:serial-number	一連番号		CDATA				
52	【発明の名称】 または 【考案の名称】	invention-title	発明の名称 考案の名称	1									

- (注1) 補正公報の書誌的事項には、I N I Dコードは付かない。
- (注2) 補正対象となる公報が2003年12月以前に発行の場合は、年通号数は表示しない。
- (注3) 空データである。
- (注4) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注5) <jp-official-gazette>の属性値が公開特許公報(補正)の場合は【特許～】、公開実用新案登録公報(補正)の場合は【実用新案～】となる。
- (注6) 配列表等を添付している長大データの有無を示す。
- (注7) <jp:contents-of-amendment>の下位のタグとして、<abstract>(項番43)～<invention-title>(項番52)のうち、該当するもの1つを記述する。
- (注8) I P C第8版以降は使用しない。
- (注9) 【補正対象書類名】、【補正対象項目名】、【補正内容】または【訂正対象書類名】、【訂正対象項目名】、【訂正方法】、【訂正の内容】について、記載内容がない、もしくは、項目自体が存在しない場合もある。

(3) 公報編集形式

公開特許(実用新案)公報関連の補正公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須返	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-jp="A5" kind-of-st10="A5" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	-	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st10/lang/dtd-version/country/xmlns.jp	○	
2			<jp:header lang="ja" country="JP">	-	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3			<publication-reference>	-	CONTROL	publication-reference	-	○	
4			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
5	公開番号	2000123456	<doc-number>2000123456</doc-number>	【公開番号】特開2000-123456 (P2000-123456A)	NORMAL	doc-number	-		(注3)
6	公報種別	特許法第17条の2 の規定による補正の 掲載	<kind>特許法第17条の2 の規定による補正の掲載</kind>	【公報種別】特許法第17条の2の 規定による補正の掲載	NORMAL	kind	-		
7	公開日	20000214	<date>20000214</date>	【公開日】平成12年2月14日 (2000.2.14)	NORMAL	date	-		
8			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
9			</publication-reference>	-	CONTROL	-	-		
10			<application-reference>	-	CONTROL	application-reference	-	○	
11			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
12	出願番号	1998123456	<doc-number>1998123456</doc-number>	【出願番号】特願平10-123456	NORMAL	doc-number	-		(注3)
13			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
14			</application-reference>	-	CONTROL	-	-		
15	発行日	20040401	<jp:corrected-publication-date>20040401 </jp:corrected-publication-date>	【発行日】平成16年4月1日 (2004.4.1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	-	○	(注4)
16	部門区分	第6部門第2区分	<jp:corrected-publication-category>第6部門第2区分 </jp:corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	-	○	
17	年通号数	2004012	<jp:annual-serial-number>2004012</jp:annual-serial-number>	【年通号数】公開・登録公報2004-012	NORMAL	jp:annual-serial-number	-		(注3) (注5)

公開特許(実用新案)公報関連の補正公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考 (注6)
18	国際特許分類 (IPC) 情報			【国際特許分類】 G O 1 B 210/16 (2006. 01) G O 2 C 255/04 (2006. 03) G O 1 B 47/00 (2006. 01) B 2 9 K 83/00	CONTROL	classification-ipc	-	○	
19					NORMAL	edition	-	○	
20		G01B 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>G01B 210/16 </main-clsf>		NORMAL	main-clsf	-	○	
21		G02C 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>G02C 255/04 </further-clsf>		NORMAL	further-clsf	-	○	
22		G01B 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>G01B 47/00 </additional-info>		NORMAL	additional-info	-	○	
23		B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	-	○	
24			<classification-ipc>		CONTROL	-	-		
25	国内分類 (FI)		<classification-national>	【FI】 G O 1 B 210/16 G O 2 C 255/04 G O 1 B 47/00 G O 1 B 210/16 G O 1 B 214/06 B 2 9 K 83/00	CONTROL	classification-national	-		(注6)
26		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	-		
27		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	-		
28		G02C255/04 A	<further-clsf.jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	-	○	
29		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	-	○	
30			<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	-	○	
31		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	-		
32		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	-	○	
33			</linked-indexing-code-group>		CONTROL	-	-		
34		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	-	○	
35			<classification-national>		CONTROL	-	-		

公開特許(実用新案)公報関連の補正公報の編集形式一覧

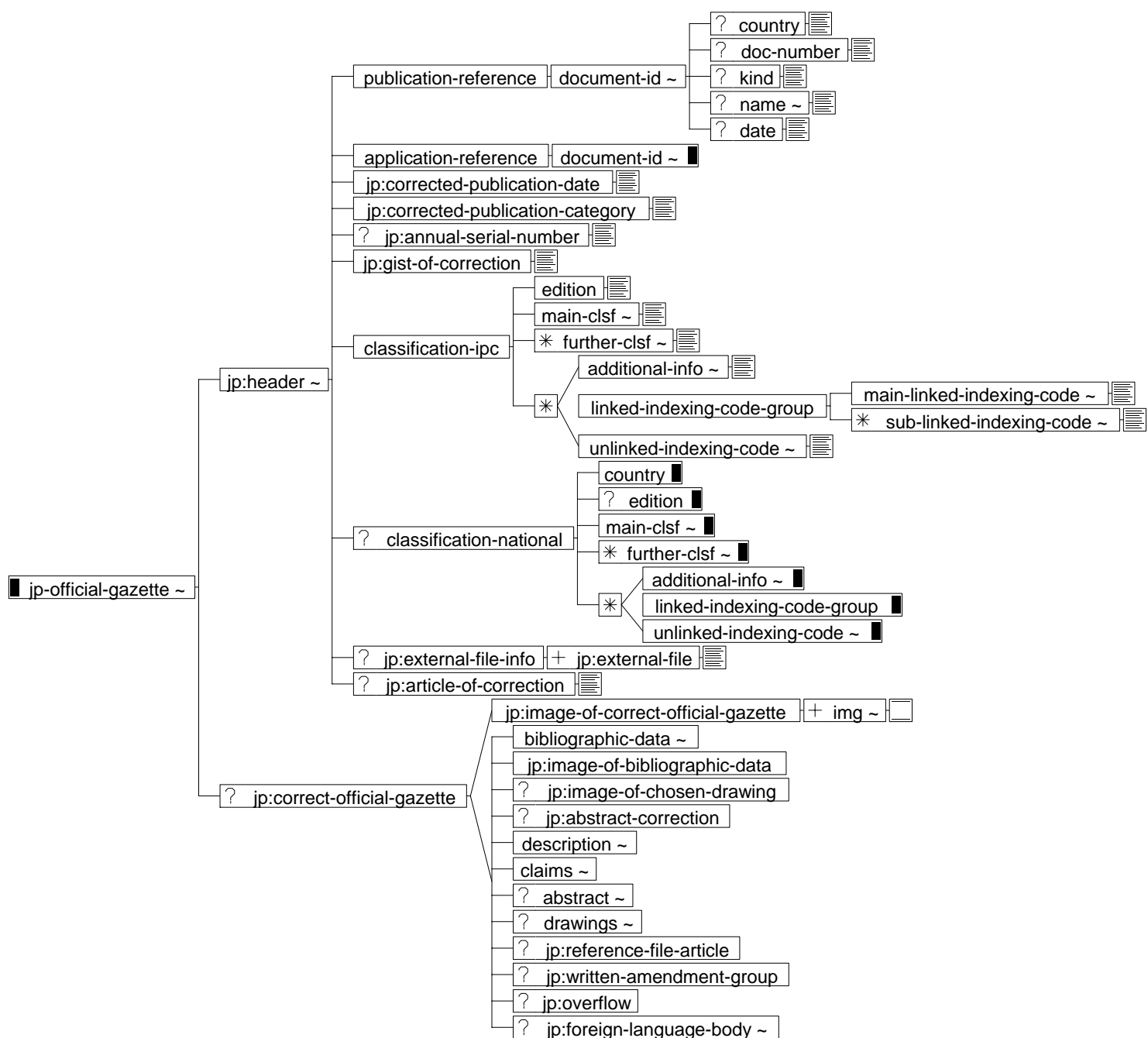
項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	必須	備考
36	長大データの記 事	—	<jp:external-file-info> <jp:external-file>16(2004)-001(00001)</jp:external-file>	【公開公報長大データ】 16(2004)-001(00001)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
37	—	16(2004)-001(00001)	<jp:external-file>16(2004)-001(00001)</jp:external-file>	—	NORMAL	jp:external-file	—		○
38	—	—	</jp:external-file-info>	—	CONTROL	—	—		
39	—	—	</jp:header>	—	CONTROL	—	—		
40	—	—	<jp:writen-amendment-group>	—	CONTROL	jp:writen-amendment-group	—	○	
41	手続補正書 添付訂正書	—	<jp:writen-amendment kind="amendment">	【手続補正書】	CONTROL	jp:writen-amendment	kind	○	
42	提出日	20020123	<date>20020123</date>	【提出日】平成14年1月23日 (2002.1.23)	NORMAL	date	—	○	
43	—	—	<jp:amendment-article>	—	CONTROL	jp:amendment-article	—	○	
44	手続補正 添付訂正	—	<jp:amendment-group jp:serial-number="1">	【手続補正1】	CONTROL	jp:amendment-group	jp:serial-number	○	
45	書類識別コード	A16330	<jp:document-code>A16330</jp:document-code>	【補正対象書類名】明細書	NORMAL	jp:document-code	—		
46	対象項目	0004	<jp:item-of-amendment>0004</jp:item-of-amendment>	【補正対象項目名】0004	NORMAL	jp:item-of-amendment	—		
47	補正方法	3	<jp:way-of-amendment>3</jp:way-of-amendment>	【補正方法】変更	NORMAL	jp:way-of-amendment	—		
48	補正の内容	—	<jp:contents-of-amendment jp:kind-of-document="descript ion" jp:kind-of-law="patent">	【補正の内容】	CONTROL	jp:contents-of-amendment	jp:kind-of-document/ jp:kind-of-law		
49	—	—	補正の内容は公開特許(実用新案)公報の明細書中の<abstract>,<claims>,<descript ion>,<figure>,<jp:reference-file-article>若しくは<jp:amendment-group>又は<invention- title>のうち該当するタグを用いて記述する。						
50	—	—	</jp:contents-of-amendment>	—	CONTROL	—	—		
51	—	—	</jp:amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
52	—	—	</jp:amendment-article>	—	CONTROL	—	—		
53	—	—	</jp:writen-amendment>	—	CONTROL	—	—		
54	—	—	</jp:writen-amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
55	—	—	</jp:official-gazette>	—	CONTROL	—	—		



- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、” / ” で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-123456 (P2000-123456)” の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-123456” の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【公開番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 補正対象となる公報が2003年12月以前に発行の場合は、年通号数は表示しない。
- (注6) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

6 . 4 . 3 公開特許（実用新案）公報関連の訂正公報  
(1) タグ構造

公開特許（実用新案）公報関連の訂正



(2) タグ一覧

公開特許（実用新案）公報関連の訂正公報のタグ一覧

取消の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ		必須	繰返	タグの属性						備考	
		が名(英名)	が名(日本語)			属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値タグ		
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	○		kind-of-jp	公報種別	LIST	AG	AG	公開特許公報(訂正)	1	
						kind-of-stif	公報種別(S T 準拠)	LIST	AG	AG	公開特許公報(訂正)	1	
						lang	言語	CDATA	ja	ja		1	
						dtid-version	DTIDバージョン	CDATA	1.0	1.0		2	
						country	国コード	CDATA	JP	JP		1	
						xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	http://www.jpo.go.jp		3	
2		jp:header	見出し部	○		lang	言語	CDATA	ja	ja		2	
						country	国コード	CDATA	JP	JP		2	
3		publication-reference	文献情報	○									
4		document-id	ドキュメント識別	○									
5【公開番号】		doc-number	公開番号										
6【公報種別】		kind	公報種別										
7【公開日】		date	公開日										
8		application-reference	出願書類	○									
9		document-id	ドキュメント識別	○									
10【出願番号】		doc-number	出願番号										
11【発行日】		jp-corrected-publication-date	発行日	○									
12【部門区分】		jp-corrected-publication-category	部門区分	○									
13【年通号数】		jp-annual-serial-number	年通号数										(注1)
14【訂正要旨】		jp-gist-of-correction	訂正要旨	○									

公開特許（実用新案）公報関連の訂正公報のタグ一覧

取消の場合

項番	INDOXTと識別子	タグ		タグの属性							備考	
		タグ名(英名)	タグ名(日本名)	タグタイプ	必須	繰返	属性名(英名)	属性名(日本名)	属性の型	属性値		属性値の説明
15	【国際特許分類】	classification-ipc	国際特許分類(IPC)情報	1	○							(注4)
16		edition	IPC版	1	○							(注3)
17		main-clsf	主分類	1	○							
18		further-clsf	主分類以外の発明情報	1		○						
19		additional-info	付加情報	1	○							
20		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		○							(注8)
21		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1		○						(注8)
22		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1		○						(注8)
23		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1		○						(注8)
24	【FI】	classification-national	FI(国内分類)									(注4)
25		country	発行国	1								
26		main-clsf	主分類	1			jp:facet	ファセット		CDATA		2
27		further-clsf	主分類以外の発明情報	1		○	jp:facet	ファセット		CDATA		2
28		additional-info	付加情報	1		○	jp:facet	ファセット		CDATA		2
29		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ			○						
30		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1			jp:facet	ファセット		CDATA		2
31		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1		○	jp:facet	ファセット		CDATA		2
32		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1		○	jp:facet	ファセット		CDATA		2

(2) タグ一覧

公開特許（実用新案）公報関連の訂正公報のタグ一覧  
全文訂正の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ		必須	繰返	タグの属性						備考
		が名(英名)	が名(日本語)			属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値タグ	
1	jp-official-gazette		(ルート) 公報	○		kind-of-jp	公報種別	LIST	AG	AG	公開特許公報(訂正)	1
						kind-of-stif	公報種別(S T 準拠)	LIST	AG	AG	公開特許公報(訂正)	1
						lang	言語	CDATA	ja	ja	公開実用新案公報(訂正)	1
						dtid-version	DTIDバージョン	CDATA	1.0	1.0	公開実用新案公報(訂正)	2
						country	国コード	CDATA	JP	JP	公開実用新案公報(訂正)	1
						xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	http://www.jpo.go.jp	公開実用新案公報(訂正)	3
2	jp:header		見出し部	○		lang	言語	CDATA	ja	ja	公開特許公報(訂正)	2
						country	国コード	CDATA	JP	JP	公開特許公報(訂正)	2
3	publication-reference		文献情報	○								
4	document-id		ドキュメント識別	○								
5 【公開番号】	doc-number		公開番号									
6 【公報種別】	kind		公報種別									
7 【公開日】	date		公開日									
8	application-reference		出願書類	○								
9	document-id		ドキュメント識別	○								
10 【出願番号】	doc-number		出願番号									
11 【発行日】	jp-corrected-publication-date		発行日	○								
12 【部門区分】	jp-corrected-publication-category		部門区分	○								
13 【年次号数】	jp-annual-serial-number		年次号数									(注1)
14 【訂正要旨】	jp-gist-of-correction		訂正要旨	○								

公開特許（実用新案）公報関連の訂正公報のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INDOと識別子	タグ		タグの属性						備考		
		タグ名(英名)	タグ名(日本語)	必須	繰返	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値のタグ
15	【国際特許分類】	classification-ipc	国際特許分類(IPC)情報	○								(注4)
16		edition	IPC版	○								(注3)
17		main-clsf	主分類	○								
18		further-clsf	主分類以外の発明情報	○								
19		additional-info	付加情報	○								
20		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	○								(注8)
21		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	○								(注8)
22		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	○								(注8)
23		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	○								
24	【FI】	classification-national	FI(国内分類)									(注4)
25		country	発行国									
26		main-clsf	主分類			jp:facet		CDATA				2
27		further-clsf	主分類以外の発明情報			jp:facet		CDATA				2
28		additional-info	付加情報			jp:facet		CDATA				2
29		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ									
30		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード			jp:facet		CDATA				2
31		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード			jp:facet		CDATA				2
32		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード			jp:facet		CDATA				2
33	【公開公報長大データ】	jp.external-file-info	長大データの記事									(注2)
34		jp.external-file	長大データ									
35	【記】	jp.article-of-correction	記									

公開特許（実用新案）公開関連の訂正公報のタグ一覧  
全文訂正の場合

項番	INDOと識別子	タグ		タグの属性						備考			
		名前(英名)	名前(日本語)	必須	繰返	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値のタグ	
36		jp-correct-official-gazette	訂正公報の全文									(注6)	
37		jp-image-of-correct-official-gazette	訂正公報の全文イメージ										
38		img	イメージ		2							(注5)	
39	(注7) ①	bibliographic-data	書誌的事項										
				id		DATA						2	
				he	縦	NMTOKEN							1
				wi	横	NMTOKEN							1
				file	ソース	DATA						ファイル名	1
40	(注7) ②	:		img-format		LIST			tif			1	
				img-content		LIST			drawing				1
41		以下、6.4.1(2)公開特許(実用新案)公報のbibliographic-data以降のタグ構造が続く		lang		DATA			ja			2	
				country		DATA			JP				2



- (注1) 訂正対象となる公報が2003年12月以前に発行の場合は、年通号数は表示しない。
- (注2) 配列表等を添付している長大データの有無を示す。
- (注3) 空データである。
- (注4) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注5) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注6) 全文訂正の場合、最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された公開特許 (実用新案) 公報の全文(またはイメージ)を訂正元公報発行時の仕様に準じて記録する。
- (注7) ①か②のどちらか片方を記述する。
- (注8) I P C 第8版以降は使用しない。

(3) 公報編集形式

公開特許(実用新案)公報関連の訂正公報の編集形式一覧

取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-="jp=A6" kind-of-st10="A6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:="http://www.jpo.go.jp">	-	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-="jp"/kind-of-st10/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2			<jp:header lang="ja" country="JP">	-	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3			<publication-reference>	-	CONTROL	publication-reference	-	○	
4			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
5	公開番号	2000123456	<doc-number>2000123456</doc-number>	【公開番号】特開2000-123456 (P2000-123456A)	NORMAL	doc-number	-		(注3)
6	公報種別	公開特許公報の訂正	<kind>公開特許公報の訂正</kind>	【公報種別】公開特許公報の訂正	NORMAL	kind	-		
7	公開日	20000520	<date>20000520</date>	【公開日】平成12年5月20日 (2000.5.20)	NORMAL	date	-		
8			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
9			</publication-reference>	-	CONTROL	-	-		
10			<application-reference>	-	CONTROL	application-reference	-	○	
11			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
12	出願番号	1999123456	<doc-number>1999123456</doc-number>	【出願番号】特願平11-123456	NORMAL	doc-number	-		(注3)
13			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
14			</application-reference>	-	CONTROL	-	-		
15	発行日	20001001	<jp:corrected-publication-date>20001001</jp:corrected-publication-date>	【発行日】平成12年10月1日 (2000.10.1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	-	○	(注4)
16	部門区分	第6部門第2区分	<jp:corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp:corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	-	○	
17	年通号数	2004012	<jp:annual-serial-number>2004012</jp:annual-serial-number>	【年通号数】公開・登録公報2004-012	NORMAL	jp:annual-serial-number	-		(注3) (注5)
18	訂正要旨	錯誤により取消す。	<jp:gist-of-correction>錯誤により取消す。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】錯誤により取消す。	NORMAL	jp:gist-of-correction	-	○	

公開特許(実用新案)公報関連の訂正公報の編集形式一覧  
取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考 (注6)
19	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類】 G01B 210/16 (2006.01) G02C 255/04 (2006.01) G01B 47/00 (2006.03) B29K 83/00 (2006.01)	CONTROL	classification-ipc	—	○	
20	—	—	<edition/>		NORMAL	edition	—	○	
21	—	G01B 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>G01B 210/16 </main-clsf/>		NORMAL	main-clsf	—	○	
22	—	G02C 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>G02C 255/04 </further-clsf/>		NORMAL	further-clsf	—	○	
23	—	G01B 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>G01B 47/00 </additional-info/>		NORMAL	additional-info	—	○	
24	—	B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code/>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
25	—	—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
26	国内分類 (FI)	—	<classification-national>	【FI】 G01B 210/16 G02C 255/04 ZNA A G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214/06 B29K 83/00	CONTROL	classification-national	—		(注6)
27	—	JP	<country>JP</country/>		NORMAL	country	—		
28	—	G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf/>		NORMAL	main-clsf	—		
29	—	G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf/>		NORMAL	further-clsf	—	○	
30	—	G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info/>		NORMAL	additional-info	—	○	
31	—	—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
32	—	G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code/>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
33	—	G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code/>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
34	—	—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
35	—	B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code/>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
36	—	—	</classification-national>		CONTROL	—	—		
37	—	—	</jp:header>	—	CONTROL	—	—		
38	—	—	</jp-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

(3) 公報編集形式

公開特許(実用新案)公報関連の訂正公報の編集形式一覧

全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-jp="A6" kind-of-st10="A6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	-	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st10/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2			<jp:header lang="ja" country="JP">	-	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3			<publication-reference>	-	CONTROL	publication-reference	-	○	
4			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
5	公開番号	2000123456	<doc-number>2000123456</doc-number>	【公開番号】特開2000-123456 (P2000-123456A)	NORMAL	doc-number	-		(注3)
6	公報種別	公開特許公報の訂正	<kind>公開特許公報の訂正</kind>	【公報種別】公開特許公報の訂正	NORMAL	kind	-		
7	公開日	20000520	<date>20000520</date>	【公開日】平成12年5月20日 (2000.5.20)	NORMAL	date	-		
8			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
9			</publication-reference>	-	CONTROL	-	-		
10			<application-reference>	-	CONTROL	application-reference	-	○	
11			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
12	出願番号	1999123456	<doc-number>1999123456</doc-number>	【出願番号】特願平11-123456	NORMAL	doc-number	-		(注3)
13			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
14			</application-reference>	-	CONTROL	-	-		
15	発行日	20001001	<jp:corrected-publication-date>20001001</jp:corrected-publication-date>	【発行日】平成12年10月1日 (2000.10.1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	-	○	(注4)
16	部門区分	第6部門第2区分	<jp:corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp:corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	-	○	
17	年通号数	2004012	<jp:annual-number>2004012</jp:annual-number>	【年通号数】公開・登録公報2004-012	NORMAL	jp:annual-number	-		(注3) (注5)
18	訂正要旨	出願人誤植により下記のとおり全文を訂正する。	<jp:gist-of-correction>出願人誤植により下記のとおり全文を訂正する。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】出願人誤植により下記のとおり全文を訂正する。	NORMAL	jp:gist-of-correction	-	○	

公開特許(実用新案)公報関連の訂正公報の編集形式一覧  
全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考 (注6)
19	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類】 GO1B 210/16 GO2C 255/04 GO1B 47/00 B29K 83/00 (2006.01) (2006.01) (2006.03) (2006.01)	CONTROL	classification-ipc	—	○	
20		—	<edition/>		NORMAL	edition	—	○	
21		GO1B 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>GO1B 210/16 </main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
22		GO2C 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>GO2C 255/04 </further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
23		GO1B 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>GO1B 47/00 </additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
24		B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
25		—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
26	国内分類 (FI)	—	<classification-national>	【FI】 GO1B 210/16 GO2C 255/04 GO1B 47/00 GO1B 210/16 GO1B 214/06 B29K 83/00 101A ZNA	CONTROL	classification-national	—		(注6)
27		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
28		GO1B210/16 101A	<main-clsf>GO1B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
29		GO2C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">GO2C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
30		GO1B47/00	<additional-info>GO1B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
31		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
32		GO1B210/16	<main-linked-indexing-code>GO1B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
33		GO1B214/06	<sub-linked-indexing-code>GO1B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
34		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
35		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
36		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		

公開特許(実用新案)公開関連の訂正公報の編集形式一覧  
全文訂正の場合

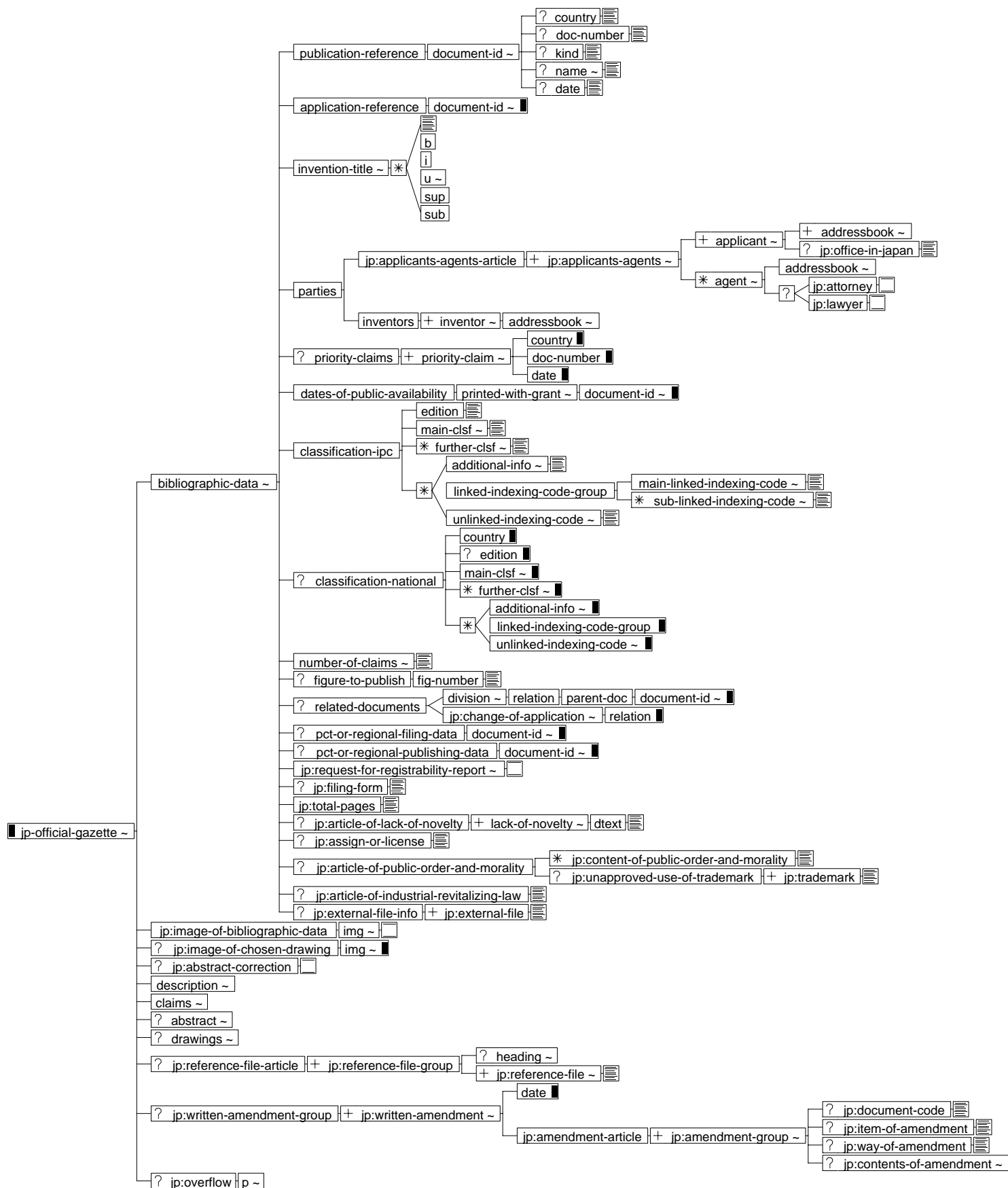
項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必 須 返	備 考
37	長大データの記 事	—	<jp:external-file-info>	【公開公報長大データ】 16(2004)-001(0000 01)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
38		16(2004)- 001(0000 1)	<jp:external-file>16(2004)-001(00001) </jp:external-file>		NORMAL	jp:external-file	—		○
39		—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		
40	記	別紙のとおり	<jp:article-of-correction>別紙のとおり </jp:article-of-correction>	【記】別紙のとおり	NORMAL	jp:article-of-correction	—		
41	—	—	</jp:header>	—	CONTROL	—	—		
42	訂正公報の全文	—	<jp:correct-official-gazette>	—	CONTROL	jp:correct-official-gazette	—		(注7)
43		—	<jp:image-of-correct-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		
44		訂正公報が全文イメージの場合、ここに<img>タグを用いて記述する。							
45		—	</jp:image-of-correct-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		
46		—	<bibliographic-data>	—	CONTROL	bibliographic-data	—		
47		テキストによる訂正公報の場合、公開公報の<jp-official-gazette>配下のタグで全文を記述する。							
48		—	<bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—		
49		—	</jp:correct-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		
50	—	—	</jp-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、” / ” で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-123456 (P2000-123456)” の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-123456” の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【公開番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 訂正対象となる公報が2003年12月以前に発行の場合は、年通号数は表示しない。
- (注6) 国際特許分類及びFIのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注7) 全文訂正の場合、訂正された公開特許(実用新案)公報の全文(またはイメージ)を訂正元公報発行時の仕様に準じたフォーマットで表示する。

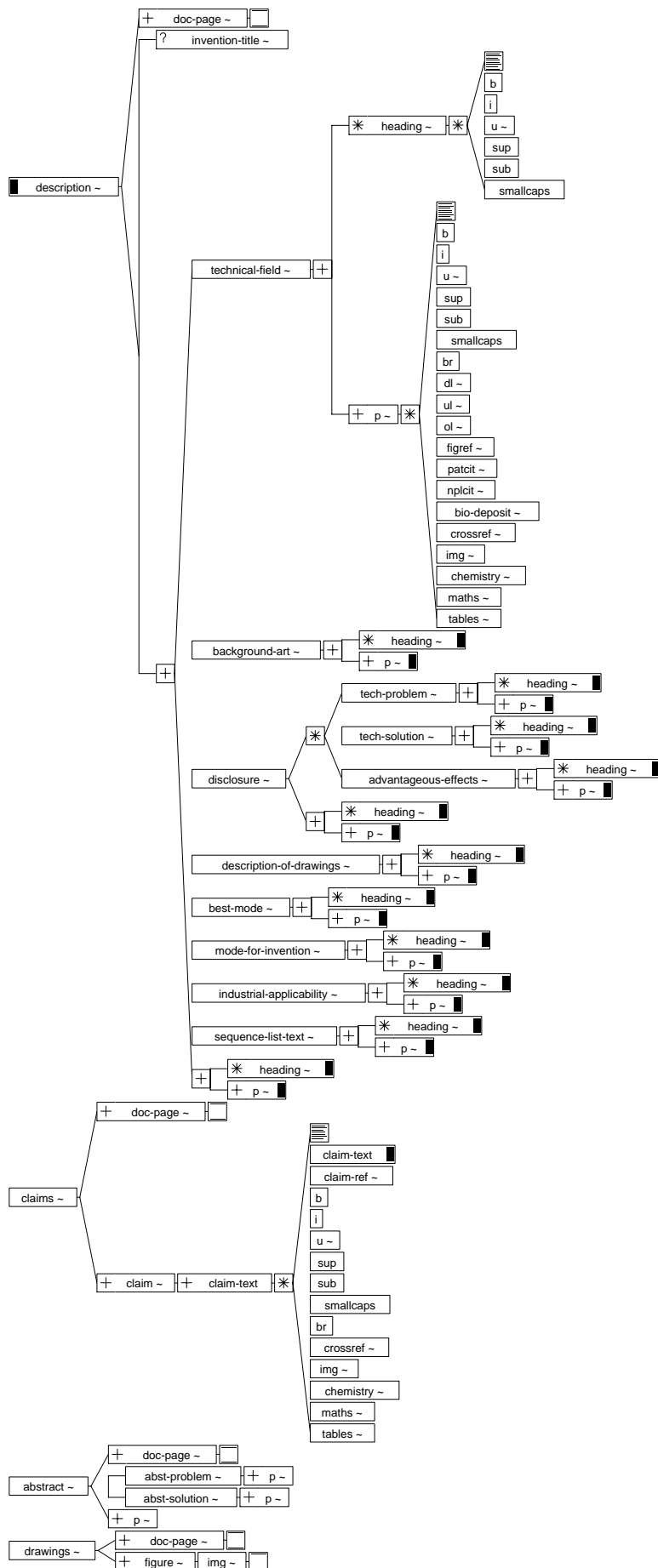
## 6 . 5 登録実用新案公報のタグ一覧及び公報編集形式



6 . 5 . 1 登録実用新案公報  
( 1 ) タグ構造



明細書、請求の範囲、要約書、図面



(2) タグ一覧

登録実用新案公報のタグ一覧

項番	INIコードと識別子	タグ			タグの属性					備考		
		が 名 (英名)	が 名 (日本名)	が 名 (英名)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値 データ タイプ	
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報		○		kind-of-jp	公報種別	CDATA	U9	登録実用新案公報	3
							kind-of-sti6	公報種別 (STI6 種類)	CDATA	U	登録実用新案公報	3
							lang	言語	CDATA	ja		1
							dtc-version	DTDバージョン	CDATA	1.0		2
							country	国コード	CDATA	JP		1
							xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp		3
2		bibliographic-data	書誌的事項		○		lang	言語	CDATA	ja		2
							country	国コード	CDATA	JP		2
3		publication-reference	文献情報		○							
4		document-id	ドキュメント識別		○							
5 (19) 【発行国】		country	発行国			1						
6 (11) 【登録番号】		doc-number	実用新案登録番号			1						
7 (12) 【公報種別】		kind	公報種別			1						
8 (24) 【登録日】		date	登録日			1						
9		application-reference	出願書類		○							
10		document-id	ドキュメント識別		○							
11 (21) 【出願番号】		doc-number	出願番号			1						
12 (23) 【出願日】 または (66) (22) 【出願日】		date	出願日			1						
13 (54) 【考案の名称】		invention-title	考案の名称		○	1						

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグの属性					備考			
		か 名 (英名)	か 名 (日本名)	か 名 (英名)	か 名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値 タグ		
14		parties	当事者									
15		jp:applicants-agents-article	実用新案権者・代理人の記事									
16		jp:applicants-agents	実用新案権者・代理人									
17	(73) 【実用新案権者】	applicant	実用新案権者									
18		addressbook	氏名及び住所情報									
19	【氏名又は名称】 または 【氏名又は名称原語表記】	name	氏名又は名称 氏名又は名称原語表記	1								
20	【識別番号】	registered-number	識別番号	1								
21		address	住所又は居所情報									
22	【住所又は居所】 または 【住所又は居所原語表記】	text	住所又は居所 住所又は居所原語表記	1								
23	【日本における営業所】	jp:office-in-japan	日本における営業所	1								
24	(74) 【代理人】 または (74) 【代理人】 または (74) 【法定代理人】 または (74) 【指定代理人】	agent	代理人									
25		addressbook	氏名及び住所情報									
26	【氏名又は名称】	name	氏名又は名称	1								
27	【識別番号】	registered-number	識別番号	1								
28	【弁理士】	jp:attorney	弁理士	2								(注4)
29	【弁護士】	jp:lawyer	弁護士	2								(注4)

登録実用新案公報のタグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子	タグ				タグの属性				備考										
		か 名 (英名)	か 名 (日本語)	か 名 (日本語)	か 名 (英名)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値 タグ								
30		inventors	考案者の記事																	
31 (72) 【考案者】		inventor	考案者						sequence	一連番号		CDATA								1
32		addressbook	氏名及び住所情報						lang	言語		CDATA								2
33 【氏名】		name	氏名																	
34		address	住所又は居所情報																	
35 (住所又は居所)		text	住所又は居所																	
36		priority-claims	優先権の主張の記事																	
37		priority-claim	優先権の主張						sequence	一連番号		CDATA								1
38 (33) 【優先権主張国】		country	優先権主張国						jp:k:ind	種別		LIST	patent	特許						1
39 (31) 【優先権主張番号】		doc-number	優先権主張番号										utility	実用新案						
40 (32) 【優先日】		date	優先日										International	パリ優先						
41		dates-of-public-availability	一般利用可能日										pct	国際出願番号						
42		printed-with-grant	登録情報																	2 (注14)
43		document-id	ドキュメント識別						jp:k:ind	種別		LIST	patent	特許						
44 (45) 【発行日】		date	発行日										utility	実用新案						

登録実用新案公報のタグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子	タグ		必須	繰 返	タグの属性				備考		
		名前 (英名)	名前 (日本語)			属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値 タグ
45	(51) 【国際特許分類】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報	○								(注2)
46		edition	IPC版	○								(注1)
47		main-clsf	主分類	○								
48		further-clsf	主分類以外の発明情報	○								
49		additional-info	付加情報	○								
50		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコード グループ	○								(注20)
51		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシング コード									(注20)
52		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシング コード	○								(注20)
53		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシング コード	○								
54	(F1)	classification-national	F1 (国内分類)									(注2)
55		country	発行国									
56		main-clsf	主分類			jp:facet	ファセット	DATA				2
57		further-clsf	主分類以外の発明情報			jp:facet	ファセット	DATA				2
58		additional-info	付加情報			jp:facet	ファセット	DATA				2
59		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコード グループ									
60		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシング コード			jp:facet	ファセット	DATA				2
61		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシング コード			jp:facet	ファセット	DATA				2
62		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシング コード			jp:facet	ファセット	DATA				2

登録実用新案公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ			必須	戻	タグの属性				備考	
		か名 (英名)	か名 (日本語)	か名 (英語)			属性名 (日本語)	属性名 (英名)	属性の型	属性値		属性値の説明
63	【請求項の数】	number-of-claims	請求項の数	jp:adopted-law	○		LIST	claim	請求項の数		1	
64		figure-to-publish	選択図									
65		fig-number	図番									
66		related-documents	関連ドキュメント									
67		division	分割の表示情報	jp-kind			LIST	utility	実用新案		1	(注19)
68		relation	関連									
69		parent-doc	原出願の情報									
70		document-id	ドキュメント識別									
71	【(62) 分割の表示】	doc-number	原出願記事の出願番号									
72	【(原出願日)】	date	原出願記事の出願日									
73		jp.change-of-application	出願変更の表示情報	kind			LIST	patent	特許		1	
74		relation	関連						design	意匠		
75		parent-doc	原出願の情報									
76		document-id	ドキュメント識別									
77	【出願変更の表示】	doc-number	原出願記事の出願番号									
78	【(原出願日)】	date	原出願記事の出願日									
79		pct-or-regional-filing-data	PCTまたは地域出願情報									
80		document-id	ドキュメント識別									
81	【(66) 国際出願番号】	doc-number	国際出願番号									
82	【(66) (22) 出願日】	date	出願日									
83		pct-or-regional-publishing-data	PCTまたは地域公開情報									
84		document-id	ドキュメント識別									
85	【(87) 国際公開番号】	doc-number	国際公開番号									
86	【(87) 国際公開日】	date	国際公開日									



登録実用新案公報のタグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子	タグ				タグの属性				備考
		か 名 (英名)	か 名 (日本語)	か 名 (英名)	か 名 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	
87	【評価書の請求】	jp:request-for-registrability-report	評価書の請求	true-or-false	有無	LIST	true false	有 未請求	1	
88	【出願形態】	jp:filing-form	出願形態	-	-	-	-	-	-	-
89	【全頁数】	jp:total-pages	全頁数	-	-	-	-	-	-	-
90	【新規性喪失の例外の表示】	jp:article-of-lack-of-novelty	新規性喪失の例外の記事	-	-	-	-	-	-	-
91	【新規性喪失の例外の表示】	lack-of-novelty	新規性喪失の例外の表示	sequence	一連番号	CDATA	-	-	1	
92		dtext	説明文	-	-	-	-	-	-	-
93	【権利譲渡・実施許諾】	jp:assignment-or-license	権利譲渡・実施許諾	-	-	-	-	-	-	-
94	【公序良俗違反の表示】	jp:article-of-public-order-and-morality	公序良俗の記事	-	-	-	-	-	-	-
95		jp:content-of-public-order-and-morality	公序良俗違反内容	-	-	-	-	-	-	-
96		jp:unapproved-use-of-trademark	無断使用登録商標	-	-	-	-	-	-	-
97		jp:trademark	登録商標	-	-	-	-	-	-	-
98	【国等の委託研究の成果に係る記載事項】	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	国等の委託研究の成果に係る記載事項	-	-	-	-	-	-	-
99	【登録実用新案公報長大データ】	jp:external-file-info	長大データの記事	-	-	-	-	-	-	(注3)
100		jp:external-file	長大データ	-	-	-	-	-	-	-
101		jp:image-of-bibliographic-data	書誌的事項のイメージ	-	-	-	-	-	-	-
102		img	イメージ	id	ID	CDATA	he wi file img-format img-content	- 縦 横 ソース ファイルタイプ イメージ内容	2 1 1 1 1 1	(注16)

項 番	INIDコードと 識別子	タグ			タグの属性					備考	
		か 名 (英名)	か 名 (日本語)	か 名 (英語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値 データ タイプ
103		jp:image-of-chosen-drawing	選択図のイメージ		—	—	—	—	—	—	
104		img	イメージ	2		id	CDATA	—	—	2	(注16)
						he	MITOKEN	—	—	1	
						wi	MITOKEN	—	—	1	
						file	ソース	CDATA	ファイル名	1	
						img-format	ファイルタイプ	LIST	—	1	
						img-content	イメージ内容	LIST	drawing	—	
105	(修正有)	jp:abstract-correction	要約の修正有の表示	2		—	—	—	—	—	(注5)
106	【考案の詳細な説明】	description	明細書		○	—	—	—	—	—	(注6)
107	【技術分野】	technical-field	技術分野			—	—	—	—	—	
108	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num	CDATA	番号	—	1	
109	【背景技術】	background-art	背景技術			—	—	—	—	—	
110	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num	CDATA	番号	—	1	
111	【図面の簡単な説明】	description-of-drawings	図面の簡単な説明			—	—	—	—	—	(注12)
112	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num	CDATA	番号	—	1	
113	【考案の開示】	disclosure	考案の開示			—	—	—	—	—	(注7)
114	【考案が解決しようとする課題】	tech-problem	考案が解決しようとする課題			—	—	—	—	—	
115	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num	CDATA	番号	—	1	
116	【課題を解決するための手段】	tech-solution	課題を解決するための手段			—	—	—	—	—	
117	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num	CDATA	番号	—	1	
118	【考案の効果】	advantageous-effects	考案の効果			—	—	—	—	—	
119	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num	CDATA	番号	—	1	
120	【考案の開示】内で1つでも規定外 項目名【???】があった場合	heading	【???】	1		—	—	—	—	—	(注8)
121	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num	CDATA	番号	—	1	
122	【考案を実施するための最良の形 態】	best-mode	考案を実施するための最良の 形態			—	—	—	—	—	
123	【0001】など 明細書内の段落	p	段落	1		num	CDATA	番号	—	1	

項 番	INIDコードと 識別子	タグ			タグの属性					備考
		か 名 (英名)	か 名 (日本語)	か 名 (英名)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	
124	【実施例】 または 【実施例n】	mode-for-invention	実施例	mode-num	番号	CDATA	—	—	2	(注15)
125	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落	num	番号	CDATA	—	—	1	
126	【産業上の利用可能性】	industrial-availability	産業上の利用可能性	—	—	—	—	—	—	
127	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落	num	番号	CDATA	—	—	1	
128	【配列表フリーテキスト】	sequence-list-text	配列表フリーテキスト	—	—	—	—	—	—	
129	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落	num	番号	CDATA	—	—	1	
130	【書類名】 明細書の直下で指定外項 目名【???】があった場合	heading	【???】	—	—	—	—	—	—	(注8) (注17)
131	上記に対応する 【0001】 など 明細書内の段落	p	段落	num	番号	CDATA	—	—	1	(注17)
132	【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲	—	—	—	—	—	—	
133	【請求項n】	claim	請求項	num	番号	CDATA	—	—	1	
134		claim-text	請求項内段落	—	—	—	—	—	—	
135		u	下線	style	スタイル	LIST	single	—	—	
136		sup	上付	—	—	—	—	—	—	
137		sub	下付	—	—	—	—	—	—	
138		br	改行	—	—	—	—	—	—	
139		img	イメージ	id	ID	CDATA	—	—	2	(注16)
				he	縦	MMTOKEN	—	—	1	
				wi	横	MMTOKEN	—	—	1	
				file	ソース	CDATA	—	ファイル名	1	
				img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	—	1	
				img-content	イメージ内容	LIST	drawing	—	—	
140		chemistry	化学式	num	番号	CDATA	—	—	1	
141		maths	数式	num	番号	CDATA	—	—	1	
142		tables	表	num	番号	CDATA	—	—	1	

登録実用新案公報のタグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子	タグ				タグの属性				備考			
		か 名 (英名)	か 名 (日本語)	か 名 (英名)	か 名 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値 データ タグ	
143	(67) 【要約】	abstract	要約書										
144		p	図表	1				num	番号	DATA			1
145		drawings	図面										
146	(図n)	figure	図					num	番号	DATA			1
147		img	イメージ	2				id	ID	DATA			2 (注16)
								he	縦	MMTOKEN			1
								wi	横	MMTOKEN			1
								file	ソース	DATA		ファイル名	1
								img-format	ファイルタイプ	LIST	tif		1
								img-content	イメージ内容	LIST	drawing		1
148		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事										
149	(配列表) など 参照ファイル	jp:reference-file-group	参照ファイルグループ										
150		heading	【???】 (【配列表】等)	1									(注8) (注18)
151		jp:reference-file	参照ファイル	1				kind	種別	LIST	sequence-listing	配列表	1 (注18)
											other	その他	
								file	ソース	DATA		ファイル名	2
152		jp:written-amendment-group	手続補正書グループ 誤訳訂正書グループ										(注9)
153	【手続補正書】 または 【誤訳訂正書】	jp:written-amendment	手続補正書 誤訳訂正書					kind	種別	LIST	amendment	手続補正書	1
											mistranslation	誤訳訂正書	
154	【提出日】	date	提出日	1									
155		jp:amendment-article	補正の記事										
156	【手続補正n】 または 【誤訳訂正n】	jp:amendment-group	手続補正 誤訳訂正 書類識別コード					jp:serial-number	一連番号	DATA			1
157	【補正対象書類名】 または 【訂正対象書類名】	jp:document-code	書類識別コード	1									(注21)
158	【補正対象項目名】 または 【訂正対象項目名】	jp:item-of-amendment	対象項目	1									(注21)
159	【補正方法】 または 【訂正方法】	jp:way-of-amendment	方法	1									(注21)

登録実用新案公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考
		か 名 (英名)	か 名 (日本語)	か 名 (英名)	書 類 識 別	属 性 の 型	属 性 値	属 性 値 の 説 明	属 性 値 の タ グ	
160	【修正の内容】 または 【訂正の内容】	jp:contents-of-amendment	内容	jp:kind-of-document	書類識別	LIST	description claims drawings abstract jp:amendment-a51 jp:amendment-a523 jp:amendment-a524	明細書 請求の範囲 図面 要約書 手続補正書(方式) 手続補正書 誤訂正書	1	(注10) (注11)
161	【要約】	abstract	要約書	-	-	-	-	-	-	-
162	【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲	-	-	-	-	-	-	-
163	【請求項n】	claim	請求項	num	番号	CDATA	-	-	1	-
164		description	明細書	-	-	-	-	-	-	-
165	【n n n n】	p	段落	num	番号	CDATA	-	-	1	-
166		drawings	図面	-	-	-	-	-	-	-
167	【図n】	figure	図	num	番号	CDATA	-	-	1	-
168		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事	-	-	-	-	-	-	-
169		jp:amendment-group	手続補正書	jp:serial-number	一連番号	CDATA	-	-	1	-
170		jp:overflow	フロントページの続き(あふれ部分)	-	-	-	-	-	-	(注11)
171		p	段落	num	番号	CDATA	-	-	1	-

- (注1) 空データである。
- (注2) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注3) 配列表等を添付している長大データの有無を示す。
- (注4) 弁理士及び弁護士は、該当する場合にのみいずれかを記述する。
- (注5) 要約書の職権訂正があった場合に記述する。
- (注6) <description>の下位のタグとして、<p> (項番131) または<technical-field> (項番107) ～<heading> (項番130) のうち、該当するタグを記述する。
- (注7) <disclosure>の下位のタグとして、<p> (項番121) または<tech-problem> (項番114) ～<heading> (項番120) のうち、該当するタグを記述する。
- (注8) <heading>は出願人が独自に項目を追加する場合に使用する。
- (注9) 手続補正書または誤訳訂正書がある場合のみ、使用する。
- (注10) <jp:contents-of-amendment>の下位のタグとして、<abstract> (項番161) ～<jp:amendment-group> (項番169) のうち、該当するタグを記述する。
- (注11) あふれ部分には、書誌的事項のあふれ部分を記録する。  
書誌的事項のあふれ部分とは、フロントページに掲載しきれない書誌的事項を指す。
- (注12) 国際出願による実用新案登録出願に基づく登録実用新案公報には、図面の簡単な説明は存在しない。
- (注13) 原語表記が存在する場合、繰返し項目として表記する。但し【識別番号】に対しては、表記は一回のみとする。
- (注14) 【発行日】の場合は、属性jp:kindは設定しない。
- (注15) 【実施例】のように、項番が振られていない場合は設定しない。
- (注16) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注17) <heading>と<p>は1セットで記述する。
- (注18) <heading>と<jp:reference-file>は1セットで記述する。
- (注19) <division> (項番67) または<jp:change-of-application> (項番73) のうち、該当するタグを記述する。
- (注20) I P C 第8 版以降は使用しない。
- (注21) 【補正対象書類名】、【補正対象項目名】、【補正方法】、【補正の内容】または【訂正対象書類名】、【訂正対象項目名】、【訂正方法】、【訂正の内容】について、記載内容がない、もしくは、項目自体が存在しない場合もある。

## (3) 公報編集形式

## 登録実用新案公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-jp="09" kind-of-st10="U" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">		CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st10/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2			<bibliographic-data lang="ja" country="JP">		CONTROL	bibliographic-data	lang/country	○	
3			<publication-reference>		CONTROL	publication-reference	-	○	
4			<document-id>		CONTROL	document-id	-	○	
5	発行国	JP	<country>JP</country>	(19) 日本国特許庁 (JP)	NORMAL	country	-		
6	登録番号	3004579	<doc-number>3004579</doc-number>	(11) 登録番号 実用新案登録第3004579号 (U3004579)	NORMAL	doc-number	-		(注3)
7	公報種別	登録実用新案公報 (U)	<kind>登録実用新案公報(U)</kind>	(12) 登録実用新案公報(U)	NORMAL	kind	-		
8	登録日	20000520	<date>20000520</date>	(24) 登録日平成12年5月20日 (2000.5.20)	NORMAL	date	-		
9			</document-id>		CONTROL	-	-		
10			</publication-reference>		CONTROL	-	-		
11			<application-reference>		CONTROL	application-reference	-	○	
12			<document-id>		CONTROL	document-id	-	○	
13	出願番号	1999123456	<doc-number>1999123456</doc-number>	(21) 出願番号 実願平11-123456	NORMAL	doc-number	-		(注3)
14	出願日	19991110	<date>19991110</date>	(22) 出願日 平成11年11月10日 (1999.11.10)	NORMAL	date	-		(注4) (注9)
15			</document-id>		CONTROL	-	-		
16			</application-reference>		CONTROL	-	-		
17	考案の名称	フアクシミリ走査装置	<invention-title>フアクシミリ走査装置</invention-title>	(54) 【考案の名称】フアクシミリ走査装置	NORMAL	invention-title	-	○	
18			<parties>		CONTROL	parties	-	○	
19			<jp:applicants-agents-article>		CONTROL	jp:applicants-agents-article	-	○	
20			<jp:applicants-agents sequence="1">		CONTROL	jp:applicants-agents sequence	sequence	○	(注5)

登録実用新案公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
21	実用新案権者情報		<applicant sequence="1">	(71)実用新案権者 390000011 パテント コーポレーション Patent Corporation アメリカ合衆国・・・ 1500 RUIBLD・・・ 日本における営業所 東京都千代田区内幸町4丁目5番6号	CONTROL	applicant	sequence	○	
22			<addressbook lang="ja">		CONTROL	addressbook	lang	○	
23	パテント コーポレーション		<name>パテント コーポレーション</name>		NORMAL	name	-		
24	390000011		<registered-number>390000011</registered-number>		NORMAL	registered-number	-		
25			<address>		CONTROL	address	-		
26	アメリカ合衆国・・・		<text>アメリカ合衆国・・・</text>		NORMAL	text	-		
27			</address>		CONTROL	-	-		
28			</addressbook>		CONTROL	-	-		
29			<addressbook lang="en">		CONTROL	addressbook	lang	○	
30	Patent Corporation		<name>Patent Corporation</name>		NORMAL	name	-		
31			<address>		CONTROL	address	-		
32	1500 RUIBLD・・・		<text>1500 RUIBLD・・・</text>		NORMAL	text	-		
33			</address>		CONTROL	-	-		
34			</addressbook>		CONTROL	-	-		
35	東京都千代田区内幸町4丁目5番6号		<jp:office-in-japan>東京都千代田区内幸町4丁目5番6号</jp:office-in-japan>		NORMAL	jp:office-in-japan	-		
36			</applicant>		CONTROL	-	-		
37	代理人情報		<agent sequence="1" jp:kind="representative" jp:number-of-other-applicants="1">	(74)上記1名の代理人 123456789 弁護士 代理 太郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
38			<addressbook>		CONTROL	addressbook	-		
39	代理 太郎		<name>代理 太郎</name>		NORMAL	name	-		
40	123456789		<registered-number>123456789</registered-number>		NORMAL	registered-number	-		
41			</addressbook>		CONTROL	-	-		
42			<jp:attorney/>		EMPTY	jp:attorney	-		
43			</agent>		CONTROL	-	-		



登録実用新案公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返	備考
44	代理人情報	—	<agent sequence="2" jp:kind="representative">	(74)代理人 987654321 弁護士 代理 次郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
45	—	—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	lang		
46	代理 次郎	—	<name>代理 次郎</name>		NORMAL	name	—		
47	987654321	—	<registered-number>987654321</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
48	—	—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
49	—	—	<jp:lawyer/>		EMPTY	jp:lawyer	—		
50	—	—	</agent>		CONTROL	—	—		
51	—	—	</jp:applicants-agents>		CONTROL	—	—		
52	—	—	</jp:applicants-agents-article>		CONTROL	—	—		
53	—	—	<inventors>		CONTROL	inventors	—	○	
54	考案者情報	—	<inventor sequence="1">	(72)考案者 考案 太郎 神奈川県横浜須賀町1丁目2200 番地	CONTROL	inventor	sequence	○	
55	—	—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—	○	
56	考案 太郎	—	<name>考案 太郎</name>		NORMAL	name	—		
57	—	—	<address>		CONTROL	address	—		
58	神奈川県横浜須賀町 1丁目2200番地	—	<text>神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地</text>		NORMAL	text	—		
59	—	—	</address>		CONTROL	—	—		
60	—	—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
61	—	—	</inventor>		CONTROL	—	—		
62	—	—	</inventors>		CONTROL	—	—		
63	—	—	</parties>		CONTROL	—	—		

登録実用新案公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
64			<priority-claims>	-	CONTROL	priority-claims	-		
65	優先権の主張		<priority-claim sequence="1" jp:kind="international">	(31)優先権主張番号 83304359.9 (32)優先日 平成10年11月12日 (1998.11.12)	CONTROL	priority-claim	sequence/jp:kind	○	
66		FR	<country>FR</country>	(33)優先権主張国 フランス(FR)	NORMAL	country	-		
67		83304359.9	<doc-number>83304359.9</doc-number>		NORMAL	doc-number	-		
68		19981112	<date>19981112</date>		NORMAL	date	-		
69			</priority-claim>		CONTROL	-	-		
70			</priority-claims>		CONTROL	-	-		
71			<dates-of-public-availability>		CONTROL	dates-of-public-availability	-	○	
72			<printed-with-grant>		CONTROL	printed-with-grant	-	○	
73			<document-id>		CONTROL	document-id	-	○	
74	発行日	20000820	<date>20000820</date>	(45)発行日 平成12年8月20日 (2000.8.20)	NORMAL	date	-		
75			</document-id>		CONTROL	-	-		
76			</printed-with-grant>		CONTROL	-	-		
77			</dates-of-public-availability>		CONTROL	-	-		
78	国際特許分類 (IPC)情報		<classification-ipc>	(51) Int. Cl. G01B 210/16 (2006.01) G02C 255/04 (2006.01) G01B 47/00 (2006.03) B29K 83/00 (2006.01)	CONTROL	classification-ipc	-	○	(注10)
79			<edition/>		NORMAL	edition	-	○	
80		G01B 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>G01B 210/16 </main-clsf> 20060120AF120060120BHJP		NORMAL	main-clsf	-	○	
81		G02C 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>G02C 255/04 </further-clsf> 20060120AL120060120BHJP		NORMAL	further-clsf	-	○	
82		G01B 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>G01B 47/00 </additional-info> 20060315ALN20060315BHJP		NORMAL	additional-info	-	○	
83		B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code> 20060120ALN20060120BHJP		NORMAL	unlinked-indexing-code	-	○	
84			</classification-ipc>		CONTROL	-	-		

登録実用新案公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	必須	備考(注10)
85	国内分類(F1)	—	<classification-national>	F I G O 1 B 210/16 1 0 1 A G O 2 C 255/04 Z N A A G O 1 B 47/00 G O 1 B 210/16 G O 1 B 214/06 B 2 9 K 83:00	CONTROL	classification-national	—		
86		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
87		G01B210/16 101A	<main-cisf>G01B210/16 101A</main-cisf>		NORMAL	main-cisf	—		
88		G02C255/04 A	<further-cisf_jp:facet=ZNA>G02C255/04 A</further-cisf>		NORMAL	further-cisf	—		
89		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—		
90		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—		
91		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16</main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
92		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—		
93		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
94		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—		
95		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		
96	請求項の数	2	<number-of-claims_jp:adopted-law="claim">2</number-of-claims>	請求項の数 2	NORMAL	number-of-claims	jp:adopted-law		
97	選択図	—	<figure-to-publish>		CONTROL	figure-to-publish	—		
98		1	<fig-number>1</fig-number>		NORMAL	fig-number	—		
99		—	</figure-to-publish>		CONTROL	—	—		
100		—	<related-documents>		CONTROL	related-documents	—		
101	分割の表示情報	—	<division_jp:kind="utility">	(62)分割の表示 実願平10-332299の分割 原出願日 平成10年8月8日 (1998.8.8)	CONTROL	division	jp:kind		
102		—	<relation>		CONTROL	relation	—		
103		—	<parent-doc>		CONTROL	parent-doc	—		
104		—	<document-id>		CONTROL	document-id	—		
105		1998332299	<doc-number>1998332299</doc-number>		NORMAL	doc-number	—		(注3)
106		19980808	<date>19980808</date>		NORMAL	date	—		
107		—	</document-id>		CONTROL	—	—		
108		—	</parent-doc>		CONTROL	—	—		
109		—	</relation>		CONTROL	—	—		
110		—	</division>		CONTROL	—	—		

登録実用新案公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返	備考
111	出願変更の表示 情報		<jp:change-of-application kind="patent">	出願変更の表示 特願平10-123456の 変更 原出願日 平成10年8月8日 (1998.8.8)	CONTROL	jp:change-of-application	kind		
112			<relation>		CONTROL	relation	-		
113			<parent-doc>		CONTROL	parent-doc	-		
114			<document-id>		CONTROL	document-id	-		
115		1998123456	<doc-number>1998123456</doc-number>		NORMAL	doc-number	-		(注3)
116		19980808	<date>19980808</date>		NORMAL	date	-		
117			</document-id>		CONTROL	-	-		
118			</parent-doc>		CONTROL	-	-		
119			</relation>		CONTROL	-	-		
120			</jp:change-of-application>		CONTROL	-	-		
121			</related-documents>		CONTROL	-	-		
122			<pct-or-regional-filing-data>		CONTROL	pct-or-regional-filing-data	-		
123			<document-id>		CONTROL	document-id	-		
124	国際出願番号	CA1999000151	<doc-number>CA1999000151</doc-number>	(86) 国際出願番号 PCT/CA1999/000151	NORMAL	doc-number	-		
125	出願日	19991110	<date>19991110</date>		NORMAL	date	-		(注9)
126			</document-id>		CONTROL	-	-		
127			</pct-or-regional-filing-data>		CONTROL	-	-		
128			<pct-or-regional-publishing-data>		CONTROL	pct-or-regional-publishing-data	-		
129			<document-id>		CONTROL	document-id	-		
130	国際公開番号	W01998018606	<doc-number>W01998018606</doc-number>	(87) 国際公開番号 W01998/018606	NORMAL	doc-number	-		
131	国際公開日	19980520	<date>19980520</date>	(87) 国際公開日 平成10年4月29日 (1998.5.20)	NORMAL	date	-		
132			</document-id>		CONTROL	-	-		
133			</pct-or-regional-publishing-data>		CONTROL	-	-		

登録実用新案公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
134	評価書の請求	—	<jp:request-for-registrability-report true-or-false="false"/>	評価書の請求 未請求	EMPTY	jp:request-for-registrability-report	true-or-false	○	
135	出願形態	OL	<jp:filing-form>OL</jp:filing-form>	OL	NORMAL	jp:filing-form	—		
136	全頁数	7	<jp:total-pages>7</jp:total-pages>	(全7頁)	NORMAL	jp:total-pages	—	○	
137	—	—	<jp:article-of-lack-of-novelty>	実用新案法・・・	CONTROL	jp:article-of-lack-of-novelty	—		
138	権利喪失の例 外の表示	—	<lack-of-novelty sequence="1">		CONTROL	lack-of-novelty	sequence	○	
139	実用新案法・・・	—	<dtext>実用新案法・・・</dtext>		NORMAL	dtext	—		
140	—	—	</lack-of-novelty>		CONTROL	—	—		
141	—	—	</jp:article-of-lack-of-novelty>		CONTROL	—	—		
142	権利譲渡・実施 許諾	—	<jp:assign-or-license>実用新案権者において、実施許諾の用意がある。</jp:assign-or-license>	実用新案権者において、実施許諾の用意がある。	NORMAL	jp:assign-or-license	—		
143	公序良俗の記事	—	<jp:article-of-public-order-and-morality>		CONTROL	jp:article-of-public-order-and-morality	—		
144	—	—	<jp:unapproved-use-of-trademark>		CONTROL	jp:unapproved-use-of-trademark	—		
145	1. テフロン	—	<jp:trademark>1. テフロン</jp:trademark>	特許法第64条第2項第... (特許庁注：以下のものは登録商標)	NORMAL	jp:trademark	—	○	
146	2. EXCEL	—	<jp:trademark>2. EXCEL</jp:trademark>	1. テフロン 2. EXCEL	NORMAL	jp:trademark	—	○	
147	—	—	</jp:unapproved-use-of-trademark>		CONTROL	—	—		
148	—	—	</jp:article-of-public-order-and-morality>		CONTROL	—	—		
149	国等の委託研究 の成果に係る記 載事項	—	<jp:article-of-industrial-revitalizing-law>(出願人による申告) 国等の...</jp:article-of-industrial-revitalizing-law>	(出願人による申告) 国等の... (出願人による申告) 国等の... 登録実用新案公報長データ 16(2004)-001(000001)	NORMAL	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	—		
150	長データの記 事	—	<jp:external-file-info>		CONTROL	jp:external-file-info	—		
151	—	16(2004)-001(00001)	<jp:external-file>16(2004)-001(00001)</jp:external-file>		NORMAL	jp:external-file	—	○	
152	—	—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		
153	—	—	</bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—		

登録実用新案公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
154	書誌的事項のイメージ	—	<jp:image-of-bibliographic-data>	—	CONTROL	jp:image-of-bibliographic-data	—	○	
155	—	—	<img id="000001" he="150" wi="150" file="0003004579.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>	—	EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content	○	(注8)
156	—	—	</jp:image-of-bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—		
157	選択図のイメージ	—	<jp:image-of-chosen-drawing>	—	CONTROL	jp:image-of-chosen-drawing	—		
158	—	—	<img id="000002" he="150" wi="150" file="0003004579.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>	—	EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		(注8)
159	—	—	</jp:image-of-chosen-drawing>	—	CONTROL	—	—		
160	要約書修正有の表示	—	<jp:abstract-correction>	(修正有)	EMPTY	jp:abstract-correction	—		(注6)
161	考案の詳細な説明	—	<description>	【考案の詳細な説明】	CONTROL	description	—	○	
162	—	—	<technical-field>	【技術分野】	CONTROL	technical-field	—	○	
163	—	本考案は簡単にして ・・・	<p num="0001">本考案は簡単にして・・・</p>	【0001】 本考案は簡単にして・・・	NORMAL	p	num	○	
164	—	—	</technical-field>	—	CONTROL	—	—		
165	—	—	<background-art>	【背景技術】	CONTROL	background-art	—	○	
166	—	従来、電話網を介して ・・・	<p num="0002">従来、電話網を介して・・・</p>	【0002】 従来、電話網を介して・・・	NORMAL	p	num	○	
167	—	—	</background-art>	—	CONTROL	—	—		
168	—	—	<description-of-drawings>	【図面の簡単な説明】	CONTROL	description-of-drawings	—	○	
169	—	—	<p num="0011">	【0011】	CONTROL	p	num	○	
170	—	本考案の実施例の 方式説明図である。	<figref num="1">本考案の実施例の方式説明図である。</figref>	【図1】本考案の実施例の方式説明図である。	NORMAL	figref	num		
171	—	—	</p>	—	CONTROL	—	—		
172	—	—	</description-of-drawings>	—	CONTROL	—	—		
173	—	—	<disclosure>	【考案の開示】	CONTROL	disclosure	—	○	
174	—	—	<tech-problem>	【考案が解決しようとする課題】	CONTROL	tech-problem	—	○	
175	—	一方、・・・	<p num="0004">一方、・・・</p>	【0004】 一方、・・・	NORMAL	p	num	○	
176	—	—	</tech-problem>	—	CONTROL	—	—		

登録実用新案公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
177			<tech-solution>	【課題を解決するための手段】	CONTROL	tech-solution	-	○	
178			<p num="0009">	【0009】	CONTROL	p	num	○	
179	A=B+C	<u style="singlet">A=B+C</u>	<u style="singlet">A=B+C</u>	A=B+C	NORMAL	u	style		
180	B=a <sup>2</sup>	B=a<sup>2</sup>	B=a<sup>2</sup>	B=a <sup>2</sup>	NORMAL	sup	-		
181	H <sub>2</sub> O	H<sub>2</sub>O	H<sub>2</sub>O	H <sub>2</sub> O	NORMAL	sub	-		
182			</p>	-	CONTROL	-	-		
183			</tech-solution>	-	CONTROL	-	-		
184			<advantageous-effects>	【考案の効果】	CONTROL	advantageous-effects	-	○	
185	以上説明したように .....	<p num="0010">以上説明したように.....</p>	<p num="0010">以上説明したように.....</p>	【0010】 以上説明したように.....	NORMAL	p	num	○	
186			</advantageous-effects>	-	CONTROL	-	-		
187	符号の説明	<heading>符号の説明</heading>	<heading>符号の説明</heading>	【符号の説明】	NORMAL	heading	-	○	
188	la フラグ	<p num="0012">la フラグ lb アドレスフィールド</p>	<p num="0012">la フラグ lb アドレスフィールド</p>	【0012】 la フラグ lb アドレスフィールド	NORMAL	p	num	○	
189			</disclosure>	-	CONTROL	-	-		
190			<best-mode>	【考案を実施するための最良の形態】	CONTROL	best-mode	-	○	
191	その装置としては、 .....	<p num="0005">その装置としては、.....</p>	<p num="0005">その装置としては、.....</p>	【0005】 その装置としては、.....	NORMAL	p	num	○	
192			</best-mode>	-	CONTROL	-	-		
193			<mode-for-invention mode-num="1">	【実施例1】	CONTROL	mode-for-invention	mode-num	○	
194	出発材料を.....	<p num="0013">出発材料を.....</p>	<p num="0013">出発材料を.....</p>	【0013】 出発材料を.....	NORMAL	p	num	○	
195			</mode-for-invention>	-	CONTROL	-	-		
196			<industrial-applicability>	【産業上の利用可能性】	CONTROL	industrial-applicability	-	○	
197	産業上の利用可能性 は.....である。	<p num="0015">産業上の利用可能性は.....である。</p>	<p num="0015">産業上の利用可能性は.....である。</p>	【0015】 産業上の利用可能性は.....	NORMAL	p	num	○	
198			</industrial-applicability>	-	CONTROL	-	-		

登録実用新案公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	繰返	備考
199		—	<sequence-list-text>	【配列表フリーテキスト】	CONTROL	sequence-list-text	—	○	
200		配列表は・・・	<p num="0016">配列表は・・・</p>	【0016】 配列表は・・・	NORMAL	p	num	○	
201		—	</sequence-list-text>	—	CONTROL	—	—		
202		今後の活躍	<heading>今後の活躍</heading>	【今後の活躍】	NORMAL	heading	—	○	
203		この分野において ・・・	<p num="0017">この分野において・・・</p>	【0017】 この分野において・・・	NORMAL	p	num	○	
204		—	</description>	—	CONTROL	—	—		
205	請求の範囲	—	<claims>	【実用新案登録請求の範囲】	CONTROL	claims	—	○	
206		—	<claim num="1">	【請求項1】	CONTROL	claim	num	○	(注1)
207		電話回線を用いて ・・・	<claim-text>電話回線を用いて・・・</claim-text>	電話回線を用いて・・・	NORMAL	claim-text	—	○	
208		—	</claim>	—	CONTROL	—	—		
209		—	</claims>	—	CONTROL	—	—		
210	要約書	—	<abstract>	(57)【要約】	CONTROL	abstract	—		
211		【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、・・・ 【解決手段】通信時の・・・	<p num="5">【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、・・・  【解決手段】通信時の・・・</p>	【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、・・・ 【解決手段】通信時の・・・	NORMAL	p	num	○	
212		—	</abstract>	—	CONTROL	—	—		
213	図面	—	<drawings>	—	CONTROL	drawings	—		
214		—	<figure num="1">	【図1】	CONTROL	figure	num	○	
215		—	<img id="000005" he="50" wi="100" file="2000123456.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>	—	EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content	(注8)	
216		—	</figure>	—	CONTROL	—	—		
217		—	</drawings>	—	CONTROL	—	—		



登録実用新案公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
218	参照ファイルの 記事	—	<jp:reference-file-article>	—	CONTROL	jp:reference-file-article	—		
219	—	—	<jp:reference-file-group>	—	CONTROL	jp:reference-file-group	—	○	
220	配列表	<heading>配列表</heading>	<heading>配列表</heading>	【配列表】 配列表は登録実用新案公報最大データ「16(2004)0001」を参照	NORMAL	heading	—		
221	配列表は登録実用新案公報最大データ「16(2004)0001」を参照	配列表は登録実用新案公報最大データ「16(2004)0001」を参照	<jp:reference-file kind="sequence-listing">配列表は登録実用新案公報最大データ「16(2004)0001」を参照</jp:reference-file>	【配列表】 配列表は登録実用新案公報最大データ「16(2004)0001」を参照	NORMAL	jp:reference-file	kind/file	○	
222	—	—	</jp:reference-file-group>	—	CONTROL	—	—		
223	—	—	<jp:reference-file-group>	【配列表】 2000123456000001.app	CONTROL	jp:reference-file-group	—	○	
224	配列表	<heading>配列表</heading>	<heading>配列表</heading>	—	NORMAL	heading	—		
225	—	—	<jp:reference-file kind="sequence-listing" file="2000123456000001.app"/>	—	NORMAL	jp:reference-file	kind/file	○	
226	—	—	</jp:reference-file-group>	—	CONTROL	—	—		
227	—	—	</jp:reference-file-article>	—	CONTROL	—	—		
228	手続補正書グループ	—	<jp:written-amendment-group>	—	CONTROL	jp:written-amendment-group	—		
229	補正訂正書グループ	—	<jp:written-amendment kind="amendment">	—	CONTROL	jp:written-amendment	kind	○	
230	—	20000225	<date>20000225</date>	【提出日】平成12年2月25日 (2000.2.25)	NORMAL	date	—		
231	—	—	<jp:amendment-article>	—	CONTROL	jp:amendment-article	—		
232	—	—	<jp:amendment-group jp:serial-number="1">	【手続補正1】	CONTROL	jp:amendment-group	jp:serial-number	○	
233	—	A26330	<jp:document-code>A26330</jp:document-code>	【補正対象書類名】明細書	NORMAL	jp:document-code	—		
234	—	0001	<jp:item-of-amendment>0001</jp:item-of-amendment>	【補正対象項目名】0001	NORMAL	jp:item-of-amendment	—		
235	—	3	<jp:way-of-amendment>3</jp:way-of-amendment>	【補正方法】変更	NORMAL	jp:way-of-amendment	—		
236	—	—	<jp:contents-of-amendment jp:kind-of-document="description" jp:kind-of-law="utility">	【補正の内容】	CONTROL	jp:contents-of-amendment	jp:kind-of-document/ jp:kind-of-law		
237	—	補正の内容は明細書中の該当するタグ (<abstract><claims><claims><description><p></p></drawing></figure></jp:reference-file-article></jp:amendment-group>のうちいずれか1つ) を用いて記述する。							
238	—	—	</jp:contents-of-amendment>	—	CONTROL	—	—		
239	—	—	</jp:amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
240	—	—	</jp:amendment-article>	—	CONTROL	—	—		

登録実用新案公報の編集形式一覧

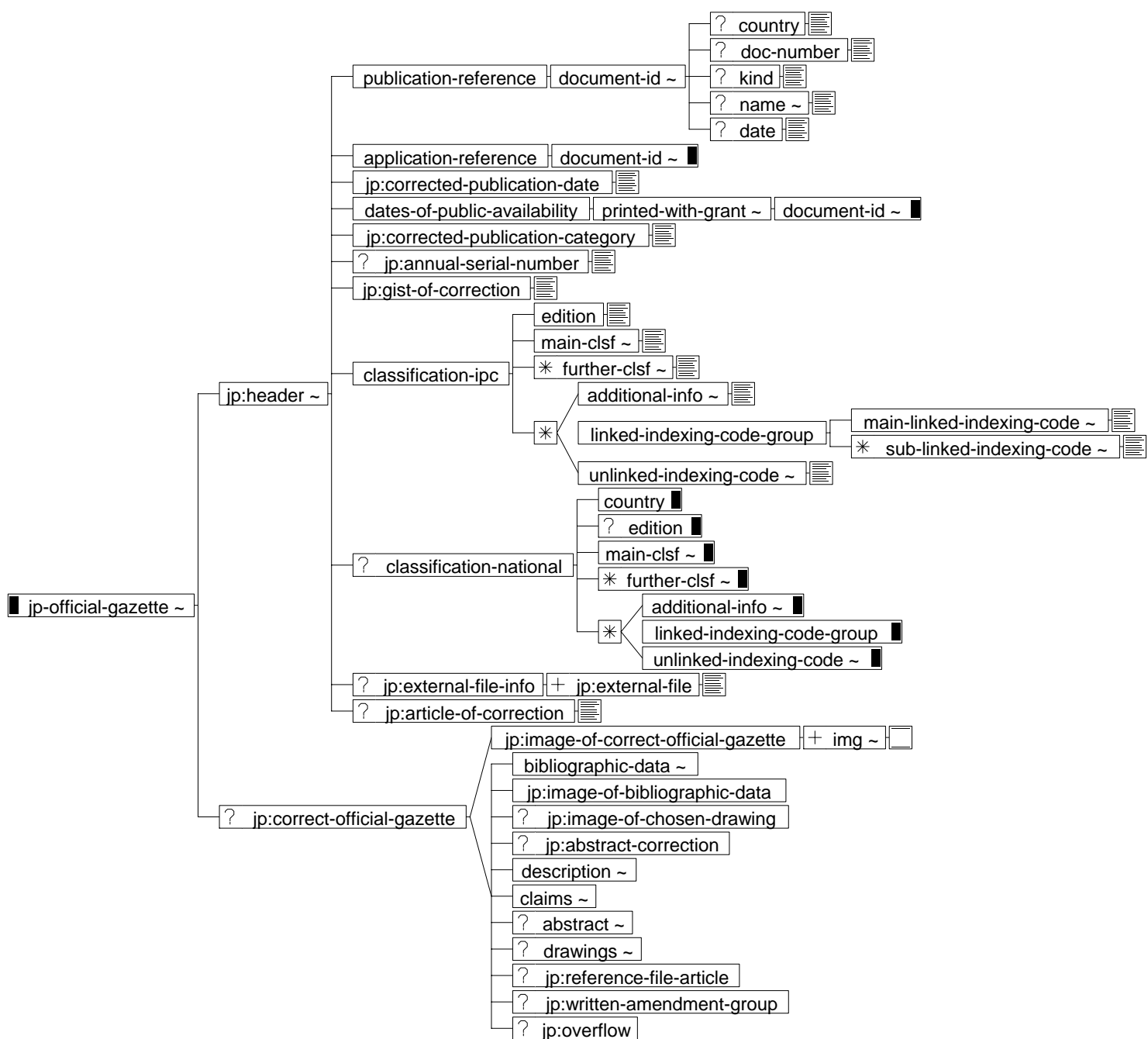
項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	必須	備考
241		—	</jp:writen-amendment>	—	CONTROL	—	—		
242		—	</jp:writen-amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
243	フロントページの続き(あふれ部分)	—	<jp:overflow>	—	CONTROL	jp:overflow	—		
244		・・・(あふれの内容)	<p num=">・・・(あふれの内容)</p>	・・・(あふれの内容)	NORMAL	p	num		
245		—	</jp:overflow>	—	CONTROL	—	—		
246	—	—	</jp-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、” / ” で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は” 実願 2000-123456 (P2000-123456) ” の形式で表記され、1999年以前は” 実願平11-123456 ” の形式で表記される。
- (注4) 国際出願の場合は“(86)(23)出願日”となる。
- (注5) 実用新案権者と代理人が個別関係を持つ場合は、このタグによりグループ化する。
- (注6) 要約書の職権訂正があった場合、このタグを記述することにより、【要約】の後に” (修正有) ” が記述される。
- (注7) <jp:overflow>タグによって、以下が固定的に表示され、以降にあふれ部分が表示される。

#### フロントページの続き

- (注8) イメージについては、内容そのものの表示となるため、編集形式の掲載を省略する。
- (注9) 国際出願の場合は、標準レイアウト上には表示しない。
- (注10) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注11) <claim num="”> (num=null値) の場合は、【請求項】は表示しない。

6.5.2 登録実用新案公報関連の訂正公報  
(1) タグ構造



(2) タグ一覧

登録・実用新案公報関連の訂正公報のタグ一覧

取消の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ			タグの属性					備考			
		名前 (英名)	名前 (日本語)	タグ名	必須	継承	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型		属性値	属性値の説明	属性値のタグ
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	タグ名 (日本語)		○		kind-of-jp	公報種別	CDATA	UC	登録実用新案公報 (訂正)	3
								kind-of-st16	公報種別 (ST 準拠)	CDATA	U6	登録実用新案公報 (訂正)	3
								lang	言語	CDATA	ja		1
								dtc-version	DTDバージョン	CDATA	1.0		2
								country	国コード	CDATA	JP		1
								xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp		3
2		jp:header	見出し部			○		lang	言語	CDATA	ja		2
						○		country	国コード	CDATA	JP		2
3		publication-reference	文献情報			○							
4		document-id	ドキュメント識別			○							
5 【登録番号】		doc-number	実用新案登録番号				1						
6 【公報種別】		kind	公報種別				1						
7 【登録日】		date	登録日				1						
8		application-reference	出願書類			○							
9		document-id	ドキュメント識別			○							
10 【出願番号】		doc-number	出願番号				1						
11 【発行日】		jp:corrected-publication-date	発行日			○							
12		dates-of-public-availability	一般利用可能日			○							
13		printed-with-grant	登録情報			○							
14		document-id	ドキュメント識別			○		jp:kind	種別	LIST	utility	実用新案	2
15 【登録公報発行日】		date	登録公報発行日			○							
16 【部門区分】		jp:corrected-publication-category	部門区分			○							
17 【年通号数】		jp:annual-serial-number	年通号数			○							
18 【訂正要旨】		jp:gist-of-correction	訂正要旨			○							(注1)

登録実用新案公報関連の訂正公報のタグ一覧

取消の場合

項番	Unitと識別子	タグ				必須	繰返	タグの属性				備考
		名前(英名)	名前(日本名)	タグ	属性名(英名)			属性名(日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	
19	【国際特許分類】	classification-ipc	国際特許分類 (I P C) 情報	国際特許分類 (I P C) 情報	1	○	—	—	—	—	—	(注7)
20		edition	IPC版	IPC版	1	○	—	—	—	—	—	(注2)
21		main-clsf	主分類	主分類	1	○	—	—	—	—	—	
22		further-clsf	主分類以外の発明情報	主分類以外の発明情報	1	○	—	—	—	—	—	
23		additional-info	付加情報	付加情報	1	○	—	—	—	—	—	
24		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	リンクインデキシングコードグループ	1	○	—	—	—	—	—	(注8)
25		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	メインリンクインデキシングコード	1	○	—	—	—	—	—	(注8)
26		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	サブリンクインデキシングコード	1	○	—	—	—	—	—	(注8)
27		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	非リンクインデキシングコード	1	○	—	—	—	—	—	(注8)
28	【F I】	classification-national	F I (国内分類)	F I (国内分類)	1	—	—	—	—	—	—	(注7)
29		country	発行国	発行国	1	—	—	—	—	—	—	
30		main-clsf	主分類	主分類	1	—	jp:facet	ファセット	ファセット	CDATA	—	2
31		further-clsf	主分類以外の発明情報	主分類以外の発明情報	1	○	jp:facet	ファセット	ファセット	CDATA	—	2
32		additional-info	付加情報	付加情報	1	○	jp:facet	ファセット	ファセット	CDATA	—	2
33		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	リンクインデキシングコードグループ	1	○	—	—	—	—	—	
34		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	メインリンクインデキシングコード	1	—	jp:facet	ファセット	ファセット	CDATA	—	2
35		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	サブリンクインデキシングコード	1	○	jp:facet	ファセット	ファセット	CDATA	—	2
36		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	非リンクインデキシングコード	1	○	jp:facet	ファセット	ファセット	CDATA	—	2

(2) タグ一覧

登録・実用新案公報関連の訂正公報のタグ一覧  
全文訂正の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ			タグの属性					備考		
		英文名	和名(日本語)	和名(カタカナ)	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値(カタカナ)	
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報		○	kind-of-jp kind-of-st16 lang dtc-version country xmins:jp	公報種別 公報種別 (S T 準拠) 言語 DTDバージョン 国コード ネームスペース	CDATA CDATA CDATA CDATA CDATA CDATA	UC U6 ja 1.0 JP http://www.jpo.go.jp	登録用新案公報 (訂正) 登録用新案公報 (訂正) — — — —	3 3 1 2 1 3	
2		jp:header	見出し部		○	lang	言語	CDATA	ja	—	—	2
3		publication-reference	文献情報		○	country	国コード	CDATA	JP	—	—	2
4		document-id	ドキュメント識別		○	—	—	—	—	—	—	—
5	【登録番号】	doc-number	実用新案登録番号	1		—	—	—	—	—	—	—
6	【公報種別】	kind	公報種別	1		—	—	—	—	—	—	—
7	【登録日】	date	登録日	1		—	—	—	—	—	—	—
8		application-reference	出願書類		○	—	—	—	—	—	—	—
9		document-id	ドキュメント識別		○	—	—	—	—	—	—	—
10	【出願番号】	doc-number	出願番号	1		—	—	—	—	—	—	—
11	【発行日】	jp:corrected-publication-date	発行日	1	○	—	—	—	—	—	—	—
12		dates-of-public-availability	一般利用可能日		○	—	—	—	—	—	—	—
13		printed-with-grant	登録情報		○	jp:kind	種別	LIST	utility	実用新案	—	2
14		document-id	ドキュメント識別		○	—	—	—	—	—	—	—
15	【登録公報発行日】	date	登録公報発行日	1		—	—	—	—	—	—	—
16	【部門区分】	jp:corrected-publication-category	部門区分	1	○	—	—	—	—	—	—	—
17	【年通号数】	jp:annual-serial-number	年通号数	1		—	—	—	—	—	—	—
18	【訂正要旨】	jp:gist-of-correction	訂正要旨	1	○	—	—	—	—	—	—	—



登録実用新案公報関連の訂正公報のタグ一覧  
全文訂正の場合

項番	INID-1と識別子	タグ				タグの属性				備考	
		別名(英名)	別名(日本語)	必須	継続	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明
19	【国際特許分類】	classification-ipc	国際特許分類 (I P C) 情報	1	○	—	—	—	—	—	(注7)
20		edition	I P C版	1	○	—	—	—	—	—	(注2)
21		main-clsf	主分類	1	○	—	—	—	—	—	
22		further-clsf	主分類以外の発明情報	1	○	—	—	—	—	—	
23		additional-info	付加情報	1	○	—	—	—	—	—	
24		linked-indexing-group	リンクインデキシングコードグループ	1	○	—	—	—	—	—	(注8)
25		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	○	—	—	—	—	—	(注8)
26		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	○	—	—	—	—	—	(注8)
27		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	○	—	—	—	—	—	(注8)
28	【F I】	classification-national	F I (国内分類)	1	—	—	—	—	—	—	(注7)
29		country	発行国	1	—	—	—	—	—	—	
30		main-clsf	主分類	1	—	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	2
31		further-clsf	主分類以外の発明情報	1	○	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	2
32		additional-info	付加情報	1	○	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	2
33		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	1	○	—	—	—	—	—	—
34		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	—	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	2
35		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	○	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	2
36		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	○	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	2

登録実用新案公報関連の訂正公報のタグ一覧  
全文訂正の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性						備考	
		別名(英名)	別名(日本名)	タグ	必須	継速	属性名(英名)	属性名(日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値
37	【登録実用新案公報長大データ】	jp:external-file-info	長大データの記事										(注3)
38		jp:external-file	長大データ	1	○								
39	【記】	jp:article-of-correction	記	1									
40		jp:correct-official-gazette	訂正公報の全文										(注4)
41		jp:image-of-correct-official-gazette	訂正公報の全文イメージ										
42		img	イメージ	2	○		id	ID	CDATA			2	(注6)
							he	縦	NMITOKEN			1	
							wi	横	NMITOKEN			1	
							file	ソース	CDATA		ファイル名	1	
							img-format	ファイルタイプ	LIST			1	
							img-content	イメージ内容	LIST		drawing	—	
43		bibliographic-data	書誌的事項				lang	言語	CDATA		ja	2	
							country	国コード	CDATA		JP	2	
44		:											
45		以下、6.5.1(2)登録実用新案公報のbibliographic-data以降のタグ構造が続く											

(注5) ①

(注6) ②

- (注1) 訂正対象となる公報が2003年12月以前に発行の場合は、年通号数は表示しない。
- (注2) 空データである。
- (注3) 配列表等を添付している長大データの有無を示す。
- (注4) 全文訂正の場合、最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された登録実用新案公報の全文(またはイメージ)を記録する。
- (注5) ①か②のどちらか片方を記述する。
- (注6) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注7) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注8) I P C 第8版以降は使用しない。

(3) 公報編集形式

登録実用新案公報関連の訂正の編集形式一覧

取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 返	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-jp="UC" kind-of-st10="U6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	-	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st10/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2			<jp:header lang="ja" country="JP">	-	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3			<publication-reference>	-	CONTROL	publication-reference	-	○	
4			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
5	実用新案登録番号	3001234	<doc-number>3001234</doc-number>	【登録番号】実用新案登録第3001234号(U9001234)	NORMAL	doc-number	-		(注3) (注4)
6	公報種別	登録実用新案公報の訂正	<kind>登録実用新案公報の訂正</kind>	【公報種別】登録実用新案公報の訂正	NORMAL	kind	-		
7	登録日	20000615	<date>20000615</date>	【登録日】平成12年6月15日(2000.6.15)	NORMAL	date	-		
8			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
9			</publication-reference>	-	CONTROL	-	-		
10			<application-reference>	-	CONTROL	application-reference	-	○	
11			</document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
12	出願番号	1999045612	<doc-number>1999045612</doc-number>	【出願番号】実願平11-45612	NORMAL	doc-number	-		(注3)
13			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
14			</application-reference>	-	CONTROL	-	-		
15	発行日	20000801	<jp:corrected-publication-date>20000801</jp:corrected-publication-date>	【発行日】平成12年8月1日(2000.8.1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	-	○	(注4)
16			<dates-of-public-availability>	-	CONTROL	dates-of-public-availability	-	○	
17			<printed-with-grant jp:kind="utility">	-	CONTROL	printed-with-grant	jp:kind	○	
18			</document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
19	登録公報発行日	20000728	<date>20000728</date>	【登録公報発行日】平成12年7月28日(2000.7.28)	NORMAL	date	-		
20			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
21			</printed-with-grant>	-	CONTROL	-	-		
22			</dates-of-public-availability>	-	CONTROL	-	-		

登録実用新案公報関連の訂正の編集形式一覧  
取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返	備考
23	部門区分	第1部門第1区分	<jp:corrected-publication-category>第1部門第1区分 </jp:corrected-publication-category>	【部門区分】第1部門第1区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	-	○	
24	年通号数	2004012	<jp:annual-serial-number>2004012</jp:annual-serial-number>	【年通号数】公開・登録公報2004-012	NORMAL	jp:annual-serial-number	-		(注3) (注5)
25	訂正要旨	錯誤により取消す。	<jp:gist-of-correction>錯誤により取消す。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】錯誤により取消す。	NORMAL	jp:gist-of-correction	-	○	
26	国際特許分類 (IPC) 情報	-	<classification-ipc>	【国際特許分類】 G01B 210/16 G02C 255/04 G01B 47/00 B29K 83/00 (2006.01) (2006.01) (2006.03) (2006.01)	CONTROL	classification-ipc	-	○	(注6)
27		-	<edition>		NORMAL	edition	-	○	
28		G01B 210/16 20060120AF12006012 0BHJP	<main-clsf>G01B 210/16 20060120AF120060120BHJP </main-clsf>		NORMAL	main-clsf	-	○	
29		G02C 255/04 20060120AL12006012 0BHJP	<further-clsf>G02C 255/04 20060120AL120060120BHJP </further-clsf>		NORMAL	further-clsf	-	○	
30		G01B 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>G01B 47/00 20060315ALN20060315BHJP </additional-info>		NORMAL	additional-info	-	○	
31		B29K 83/00 20060120ALN2006012 0BHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 20060120ALN20060120BHJP </unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	-	○	
32		-	<classification-ipc>		CONTROL	-	-		

登録実用新案公報関連の訂正の編集形式一覧  
取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考 (注6)
33	国内分類 (F1)	—	<classification-national>	【F1】 G01B 210/16 101A G02C 255/04 ZNAA G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214/06 B29K	CONTROL	classification-national	—		
34		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
35		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
36		G02C255/04 A	<further-clsf-jp:facet=ZNA>G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
37		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
38		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
39		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
40		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
41		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
42		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
43		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		
44		—	</jp-header>		CONTROL	—	—		
45		—	</jp-official-gazette>		CONTROL	—	—		

(3) 公報編集形式

登録実用新案公報関連の訂正の編集形式一覧

全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	必須	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-jp="UC" kind-of-st10="U6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	-	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st10/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2			<jp:header lang="ja" country="JP">	-	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3			<publication-reference>	-	CONTROL	publication-reference	-	○	
4			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
5	実用新案登録番号	3001234	<doc-number>3001234</doc-number>	【登録番号】実用新案登録第3001234号(U0001234)	NORMAL	doc-number	-		(注3) (注4)
6	公報種別	登録実用新案公報の訂正	<kind>登録実用新案公報の訂正</kind>	【公報種別】登録実用新案公報の訂正	NORMAL	kind	-		
7	登録日	20000615	<date>20000615</date>	【登録日】平成12年6月15日(2000.6.15)	NORMAL	date	-		
8			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
9			</publication-reference>	-	CONTROL	-	-		
10			<application-reference>	-	CONTROL	application-reference	-	○	
11			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
12	出願番号	1999045612	<doc-number>1999045612</doc-number>	【出願番号】実願平11-45612	NORMAL	doc-number	-		(注3)
13			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
14			</application-reference>	-	CONTROL	-	-		
15	発行日	20000801	<jp:corrected-publication-date>20000801</jp:corrected-publication-date>	【発行日】平成12年8月1日(2000.8.1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	-	○	(注4)
16			<dates-of-public-availability>	【登録公報発行日】平成12年7月28日(2000.7.28)	CONTROL	dates-of-public-availability	-	○	
17			<printed-with-grant jp:kind="utility">	-	CONTROL	printed-with-grant	jp:kind	○	
18			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
19	登録公報発行日	20000728	<date>20000728</date>	-	NORMAL	date	-		
20			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
21			</printed-with-grant>	-	CONTROL	-	-		
22			</dates-of-public-availability>	-	CONTROL	-	-		

登録実用新案公報関連の訂正の編集形式一覧  
全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
23	部門区分	第1部門第1区分	<jp:corrected-publication-category>第1部門第1区分</jp:corrected-publication-category>	【部門区分】第1部門第1区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	-	○	
24	年通号数	2004012	<jp:annual-serial-number>2004012</jp:annual-serial-number>	【年通号数】公開・登録公報2004-012	NORMAL	jp:annual-serial-number	-		(注3) (注5)
25	訂正要旨	分割の原出願番号及び原出願日誤載により下記のとおり全文を訂正する。	<jp:gist-of-correction>分割の原出願番号及び原出願日誤載により下記のとおり全文を訂正する。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】分割の原出願番号及び原出願日誤載により下記のとおり全文を訂正する。	NORMAL	jp:gist-of-correction	-	○	
26	国際特許分類 (IPC) 情報	-	<classification-ipc>	【国際特許分類】 G01B 210/16 (2006.01) G02C 255/04 (2006.01) G01B 47/00 (2006.03) B29K 83/00 (2006.01)	CONTROL	classification-ipc	-	○	(注6)
27		-	<edition/>		NORMAL	edition	-	○	
28		G01B 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>G01B 210/16 20060120AF120060120BHJP</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	-	○	
29		G02C 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>G02C 255/04 20060120AL120060120BHJP</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	-	○	
30		G01B 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>G01B 47/00 20060315ALN20060315BHJP</additional-info>		NORMAL	additional-info	-	○	
31		B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 20060120ALN20060120BHJP</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	-	○	
32		-	<classification-ipc>		CONTROL	-	-		

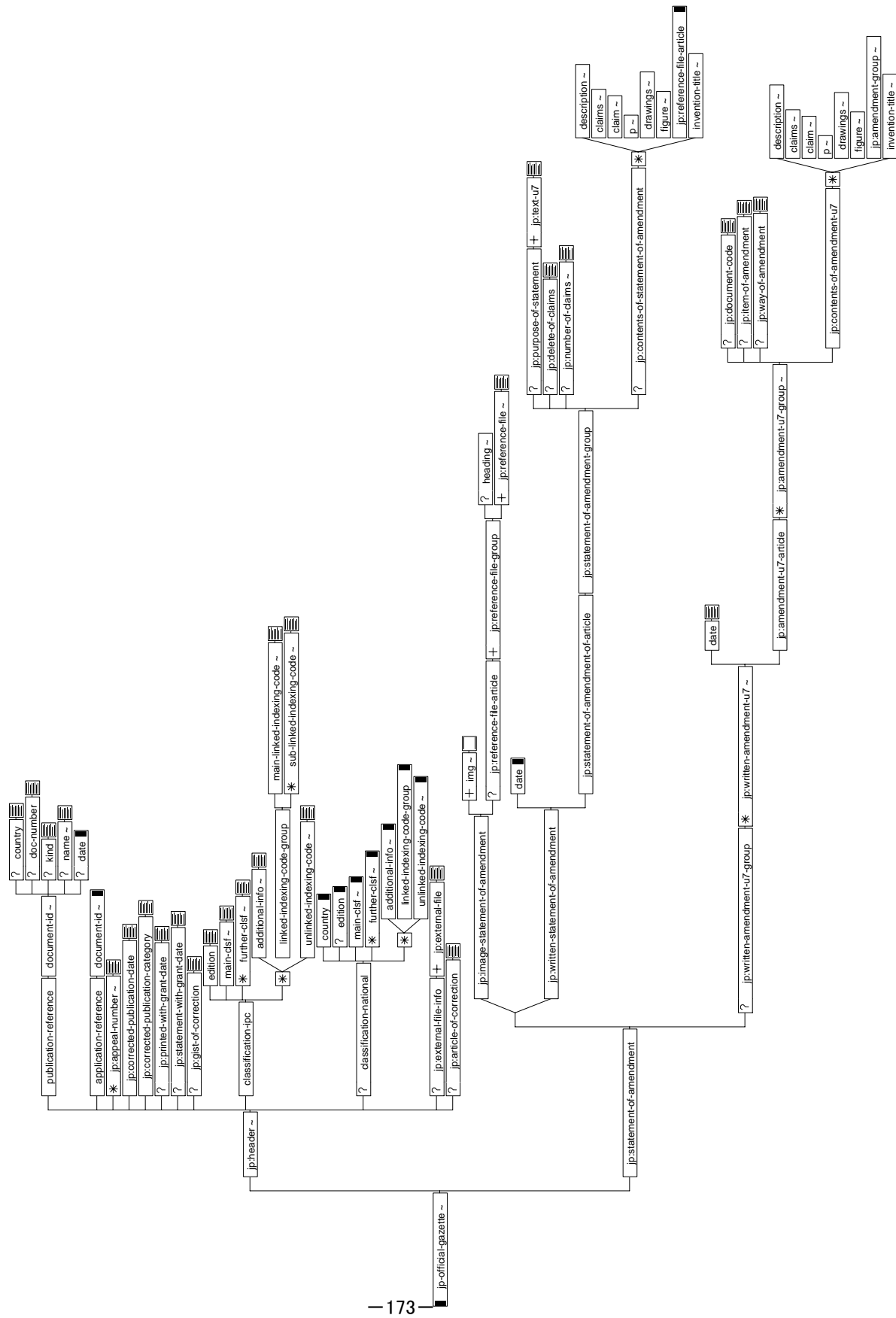
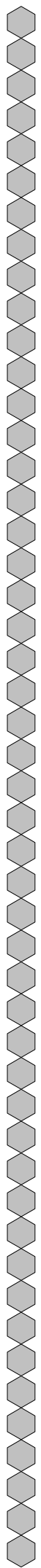


登録実用新案公開関連の訂正の編集形式一覧  
全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須返	備考 (注6)
33	国内分類 (F1)	—	<classification-national>	【F1】 G01B 210/16 101A G02C 255/04 ZNAA G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214/06 B29K	CONTROL	classification-national	—		
34		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
35		G01B210/16 101A	<main-csf>G01B210/16 101A</main-csf>		NORMAL	main-csf	—		
36		G02C255/04 A	<further-csf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-csf>		NORMAL	further-csf	—		
37		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—		
38		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—		
39		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 <main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
40		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—		
41		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
42		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—		
43		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		
44	長大データの記 事	—	<jp:external-file-info>	【登録実用新案公報長大データ】 16(2004)-001(00001)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
45		16(2004)-001(00001)	<jp:external-file>16(2004)-001(00001) </jp:external-file>		NORMAL	jp:external-file	—		
46		—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		
47	記	別紙のとおり	<jp:article-of-correction>別紙のとおり </jp:article-of-correction>	【記】別紙のとおり	NORMAL	jp:article-of-correction	—		
48	—	—	</jp:header>		CONTROL	—	—		
49	訂正公報の全文	—	<jp:correct-official-gazette>		CONTROL	jp:correct-official-gazette	—		(注7)
50		—	<jp:image-of-correct-official-gazette>		CONTROL	jp:image-of-correct-official-gazette	—		
51		訂正公報が全文イメージの場合、ここに<img>タグを用いて記述する。							
52		—	</jp:image-of-correct-official-gazette>		CONTROL	—	—		
53		テキストによる訂正公報の場合、登録実用新案公報の<jp:official-gazette>配下のタグで全文を記述する。							
54		—	</jp:correct-official-gazette>		CONTROL	—	—		
55		—	</jp:official-gazette>		CONTROL	—	—		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、” / ” で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は” 実願2000-123456 (P2000-123456) ” の形式で表記され、1999年以前は” 実願平11-123456 ” の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【登録番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 訂正対象となる公報が2003年12月以前に発行の場合は、年通号数は表示しない。
- (注6) 国際特許分類及びFIのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注7) 全文訂正の場合、訂正された登録実用新案公報の全文(またはイメージ)を訂正元公報発行時の仕様に準じたフォーマットで表示する。

6 . 5 . 3 登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）  
(1) タグ構造



(2) タグ一覧

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子 (注1)	タグ		タグの属性						備考
		初名 (英名)	初名 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 のタグ	
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	kind-of-jp	公報種別	CDATA	U7	登録実用新案公報 (訂正明細書等の掲載)	3	
				kind-of-stif6	公報種別 (S T 種別)	CDATA	U7	登録実用新案公報 (訂正明細書等の掲載)	3	
				lang	言語	CDATA	Ja	—	1	
				dtid-version	DTDバージョン	CDATA	1.0	—	2	
				country	国コード	CDATA	JP	—	1	
				xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	—	3	
2		jp-header	見出し部	lang	言語	CDATA	Ja	—	2	
				country	国コード	CDATA	JP	—	2	
3		publication-reference	文献情報	—	—	—	—	—	—	
4		document-id	ドキュメント識別	—	—	—	—	—	—	
5 【登録番号】		doc-number	実用新案登録番号	—	—	—	—	—	—	
6 【公報種別】		kind	公報種別	—	—	—	—	—	—	
7 【訂正の登録日】		date	訂正の登録日	—	—	—	—	—	—	
8		application-reference	出願書類	—	—	—	—	—	—	
9		document-id	ドキュメント識別	—	—	—	—	—	—	
10 【出願番号】		doc-number	出願番号	—	—	—	—	—	—	
11 【審判番号】		jp-appeal-number	審判番号	kind-of-appeal	審判種別	CDATA	J3	無効	3	
12 【発行日】		jp-corrected-publication-date	発行日	—	—	—	—	—	—	
13 【部門区分】		jp-corrected-publication-category	部門区分	—	—	—	—	—	—	
14 【登録公報発行日】		jp-printed-with-grant-date	登録公報発行日	—	—	—	—	—	—	

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子 (注1)	タグ				必須	繰返	タグの属性				備考	
		か名 (英名)	か名 (日本語名)	国際特許分類 (IPC) 情報	か名 (英名)			属性名 (英名)	属性名 (日本語名)	属性の型	属性値		属性値の説明
15	【国際特許分類】	classification-ipc		国際特許分類 (IPC) 情報		○							(注4)
16		edition		IPC版		○							(注2)
17		main-clsf		主分類		○							
18		further-clsf		主分類以外の発明情報		○							
19		additional-info		付加情報		○							
20		linked-indexing-code-group		リンクインデキシングコードグループ		○							(注8)
21		main-linked-indexing-code		メインリンクインデキシングコード		○							(注8)
22		sub-linked-indexing-code		サブリンクインデキシングコード		○							(注8)
23		unlinked-indexing-code		非リンクインデキシングコード		○							
24	【FI】	classification-national		FI (国内分類)									(注4)
25		country		発行国									
26		main-clsf		主分類				jp:facet		ファセット			2
27		further-clsf		主分類以外の発明情報		○		jp:facet		ファセット			2
28		additional-info		付加情報		○		jp:facet		ファセット			2
29		linked-indexing-code-group		リンクインデキシングコードグループ		○							
30		main-linked-indexing-code		メインリンクインデキシングコード				jp:facet		ファセット			2
31		sub-linked-indexing-code		サブリンクインデキシングコード		○		jp:facet		ファセット			2
32		unlinked-indexing-code		非リンクインデキシングコード		○		jp:facet		ファセット			2
33	【登録実用新案公報長大データ】	jp-external-file-info		長大データの記事									(注3)
34		jp-external-file		長大データ		○							

登録実用新案公報（訂正明細書の掲載）のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子 (注1)	タグ				タグの属性				備考												
		か名 (英名)	か名 (日本語)	タグ	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値 データ タイプ										
35	【訂正書】	jp:statement-of-amendment	訂正書		○																	
36	(注7)①	jp:image-statement-of-amendment	訂正書イメージ																		(注7)	
37		img	イメージ			2															(注5)	
38		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事																			
39	(注7)②	jp:written-statement-of-amendment	訂正書タグ																			
40	【提出日】	date	提出日			1																
41		jp:statement-of-amendment-of-article	訂正書の記事																			
42		jp:statement-of-amendment-group	訂正書タググループ																			
43	【訂正の目的】	jp:purpose-of-statement	訂正の目的																			
44		jp:text-u7	訂正の目的本文			1																
45	【削除をする請求項の表示】	jp:delete-of-claims	削除をする請求項の表示			1																
46	【訂正後の請求項の数】または 【削除後の請求項の数】	jp:number-of-claims	訂正後の請求項の数 または 削除後の請求項の数			1																
47	【訂正の内容】	jp:contents-of-statement-of-amendment	訂正の内容																			
48	【考案の詳細な説明】	description	明細書																			
49	【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲																			
50	【請求項 n】	claim	請求項																			
51	【n n n n】	p	段落			1																
52		drawings	図面																			
53	【図 n】	figure	図																			
54		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事																			
55	【発明の名称】または 【考案の名称】	invention-title	発明の名称 考案の名称			1																

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子 (注1)	タグ				タグの属性				備考
		か 名 (英名)	か 名 (日本名)	か 名 (英名)	か 名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	
56		jp:written-amendment-u7-group	手続補正書グループ		繰返					
57	【手続補正書】 または 【誤訳訂正書】	jp:written-amendment-u7	手続補正書 誤訳訂正書		○	kind	種別	amendment misttranslation	手続補正書 誤訳訂正書	1
58										
59	【提出日】	date	提出日	1						
60		jp:amendment-u7-article	補正の記事							
61	【手続補正 n】 または 【誤訳訂正 n】	jp:amendment-u7-group	手続補正 誤訳訂正		○	jp:serial-number	一連番号			1
62	【補正対象書類名】 または 【訂正対象書類名】	jp:document-code	書類識別コード	1						
63	【補正対象項目名】 または 【訂正対象項目名】	jp:item-of-amendment	対象項目	1						
64	【補正方法】 または 【訂正方法】	jp:way-of-amendment	方法	1						
65	【補正の内容】 または 【訂正の内容】	jp:contents-of-amendment-u7	内容							
66	【考案の詳細な説明】	description	明細書		○					
67	【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲		○					
68	【請求項 n】	claim	請求項		○	num	番号			1
69	【n n n n】	p	図表	1	○	num	番号			1 (注6)
70		drawings	図面		○					
71	【図 n】	figure	図		○	num	番号			1
72		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事		○					
73	【発明の名称】 または 【考案の名称】	invention-title	発明の名称 考案の名称	1	○					
74	【手続補正 n】 または 【誤訳訂正 n】	jp:amendment-group	手続補正 誤訳訂正		○	jp:serial-number	一連番号			1



- (注1) 登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）の書誌的事項には、INIDコードは付かない。
- (注2) 空データである。
- (注3) 配列表等を添付している長大データの有無を示す。
- (注4) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。（公開公報タグ一覧の注意書きを参照）
- (注5) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注6) イメージタグについては、pタグ内に記述する。
- (注7) ①か②のどちらか片方を記述する。
- (注8) I P C 第8版以降は使用しない。
- (注9) 【補正対象書類名】、【補正対象項目名】、【補正内容】または【訂正対象書類名】、【訂正対象項目名】、【訂正方法】、【訂正の内容】について、記載内容がない、もしくは、項目自体が存在しない場合もある。

(3) 公報編集形式

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1		—	<jp-official-gazette kind-of-jp="u7" kind-of-st10="u7" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st10/lang/dtd-version/country/xmlns.jp	○	
2		—	<jp:header lang="ja" country="JP">	—	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3		—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	実用新案登録番号	3001234	<doc-number>3001234</doc-number>	【登録番号】実用新案登録 3001234号(U9001234)	NORMAL	doc-number	—		
6	公報種別	実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載	<kind>実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載</kind>	【公報種別】実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載	NORMAL	kind	—		
7	訂正の登録日	20050801	<date>20050801</date>	【訂正の登録日】平成17年8月1日 (2005.8.1)	NORMAL	date	—		
8		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
9		—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
10		—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
12	出願番号	2005004321	<doc-number>2005004321</doc-number>	【出願番号】実願2005-4321(U 2005-4321)	NORMAL	doc-number	—		
13		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
14		—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—		
15	審判番号	200442345	<jp:appeal-number kind-of-appeal="J3"> 200442345</jp:appeal-number>	審判番号 無効2004-42345(U2004- 42345,J3)	NORMAL	jp:appeal-number	kind-of-appeal	○	
16	発行日	20050901	<jp:corrected-publication-date>20050901 </jp:corrected-publication-date>	【発行日】平成17年9月1日 (2005.9.1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	—	○	(注3)
17	部門区分	第1部門第1区分	<jp:corrected-publication-category>第1部門第1区分 </jp:corrected-publication-category>	【部門区分】第1部門第1区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	—	○	
18	登録公報発行日	20050601	<jp:printed-with-grant-date>20050601 </jp:printed-with-grant-date>	【登録公報発行日】平成17年6月1日 (2005.6.1)	NORMAL	jp:annual-series-number	—		

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考 (注4)
19	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類】 G01B 210/16 (2006. 01) G02C 255/04 (2006. 03) G01B 47/00 (2006. 01) B29K 83/00	CONTROL	classification-ipc	—	○	
20		—	<edition>		NORMAL	edition	—	○	
21		G01B 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>G01B 210/16 </main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
22		G02C 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>G02C 255/04 </further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
23		G01B 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>G01B 47/00 </additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
24		B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
25		—	<classification-ipc>		CONTROL	—	—		
26	国内分類 (FI)	—	<classification-national>	【FI】 G01B 210/16 G02C 255/04 G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214/06 B29K 83/00	CONTROL	classification-national	—		(注4)
27		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
28		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
29		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
30		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
31		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
32		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
33		G01B214.06	<sub-linked-indexing-code>G01B214.06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
34		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
35		B29K83.00	<unlinked-indexing-code>B29K83.00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
36		—	<classification-national>		CONTROL	—	—		
37	長大データの記 事	—	<jp:external-file-info>	【登録実用新案公報長大データ】 1 7 (2005) - 099 (0099) 9	CONTROL	jp:external-file-info	—		
38		17 (2005) - 099 (0099)	<jp:external-file>17 (2005) - 099 (0099) </jp:external-file>		NORMAL	jp:external-file	—	○	
39		—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	備考	
40	訂正書	-	<jp:statement-of-amendment>	-	CONTROL	jp:statement-of-amendment	-	○	
41	-	-	<jp:image-statement-of-amendment>	-	CONTROL	jp:image-statement-of-amendment	-		
42	-	訂正書が全文イメージの場合、ここに<img>タグを用いて記述する。							
43	参照ファイルの記事	-	<jp:reference-file-article>	-	CONTROL	jp:reference-file-article	-	○(注5)	
44	-	-	</jp:reference-file-article>	-	CONTROL	-	-		
45	-	-	</jp:image-statement-of-amendment>	-	CONTROL	-	-		
46	-	-	<jp:written-statement-of-amendment>	-	CONTROL	jp:written-statement-of-amendment	-		
47	提出日	20050701	<date>20050701</date>	【提出日】平成17年7月1日(2005.7.1)	NORMAL	date	-		
48	-	-	<jp:statement-of-amendment-of-article>	-	CONTROL	jp:statement-of-amendment-of-article	-		
49	-	-	<jp:statement-of-amendment-group>	-	CONTROL	jp:statement-of-amendment-group	-		
50	訂正の目的	実用新案登録請求の範囲の縮減 誤記の訂正 明りようでない記載の釈明	<jp:purpose-of-statement> <jp:text-u7>実用新案登録請求の範囲の縮減</jp:text-u7> <jp:text-u7>誤記の訂正</jp:text-u7> <jp:text-u7>明りようでない記載の釈明</jp:text-u7> </jp:purpose-of-statement>	【訂正の目的】実用新案登録請求の範囲の縮減 誤記の訂正 明りようでない記載の釈明	NORMAL	jp:purpose-of-statement	-	○	
51	削除をする請求項の表示	請求項1、請求項2、請求項3	<jp:delete-of-claims>請求項1、請求項2、請求項3 </jp:delete-of-claims>	【削除をする請求項の表示】 請求項1、請求項2、請求項3	NORMAL	jp:delete-of-claims	-		
52	訂正後の請求項の数の数	7	<jp:number-of-claims jp:kind-of-manage="correct">7</jp:number-of-claims>	【訂正後の請求項の数】7	NORMAL	jp:number-of-claims	jp:kind-of-manage		
53	訂正の内容	-	<jp:contents-of-statement-of-amendment>	-	CONTROL	jp:contents-of-statement-of-amendment	-		
54	-	訂正の内容は公開特許（実用新案）公報の明細書中の<claims>、<claim>、<description>、<p>、<drawings>、<figure>若しくは<jp:reference-file-article>又は<invention-title>のうち該当するタグを用いて記述する。							
55	-	-	</jp:contents-of-statement-of-amendment>	-	CONTROL	jp:contents-of-statement-of-amendment	-		
56	-	-	</jp:statement-of-amendment-group>	-	CONTROL	jp:statement-of-amendment-group	-		
57	-	-	</jp:statement-of-amendment-of-article>	-	CONTROL	jp:statement-of-amendment-of-article	-		
58	-	-	</jp:written-statement-of-amendment>	-	CONTROL	jp:written-statement-of-amendment	-		
59	-	-	<jp:written-amendment-u7-group>	-	CONTROL	jp:written-amendment-u7-group	-		
60	手続補正書 誤記訂正書	-	<jp:written-amendment-u7 kind="amendment">	【手続補正書】	CONTROL	jp:written-amendment-u7	kind	○	
61	提出日	20050713	<date>20050713</date>	【提出日】平成17年7月13日(2005.7.13)	NORMAL	date	-		
62	-	-	<jp:amendment-u7-article>	-	CONTROL	jp:amendment-u7-article	-		

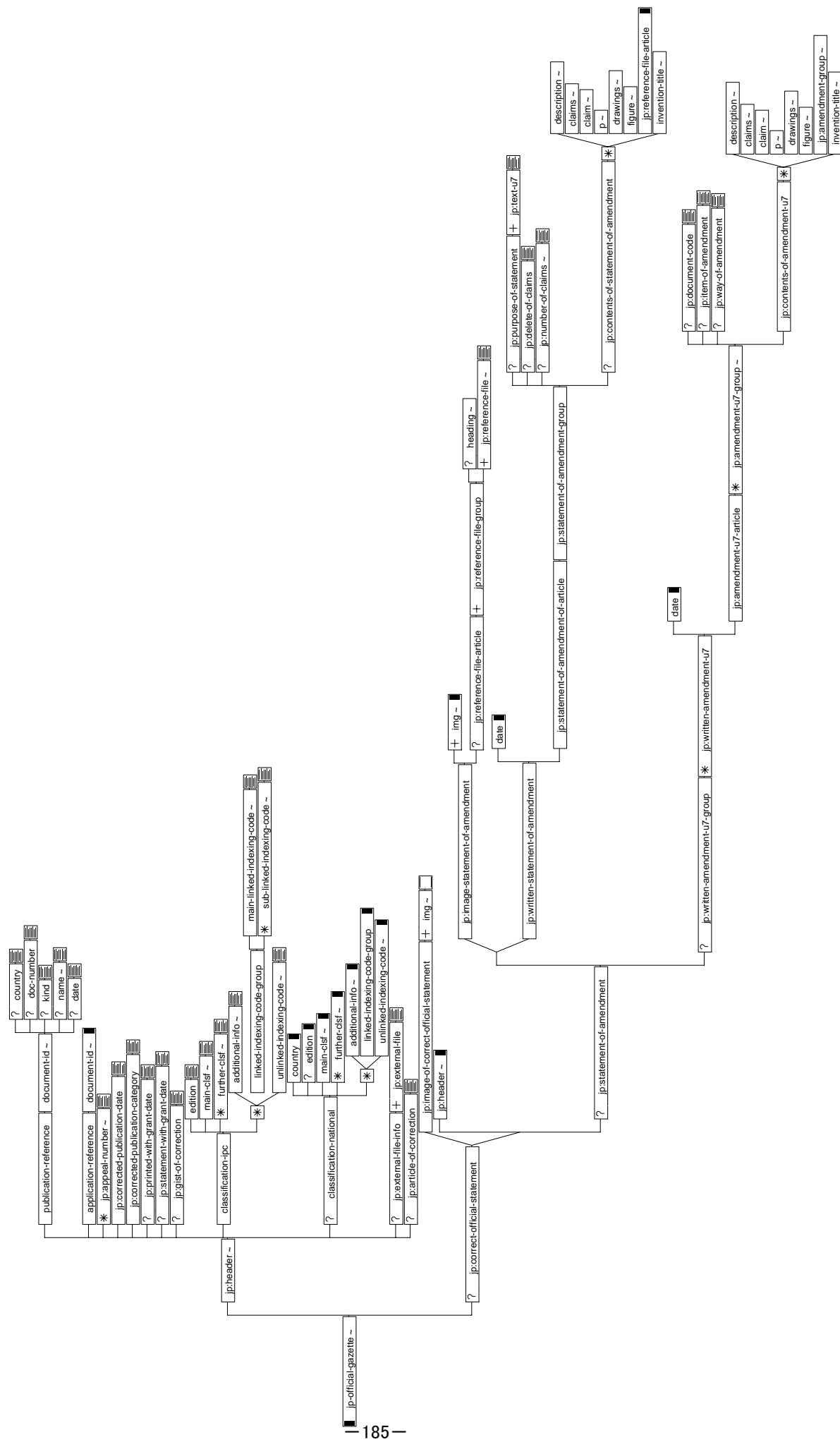
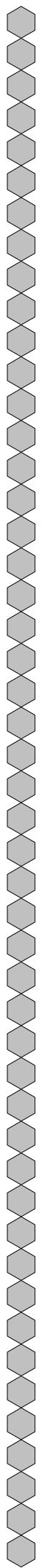
登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	XMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
63	手続補正 語訳訂正	—	<jp:amendment-u7-group jp:serial-number="1">	【手続補正1】	CONTROL	jp:amendment-u7-group	jp:serial-number	○	
64	書類識別コード	A26350	<jp:document-code>A26350</jp:document-code>	【補正対象書類名】訂正明細書	NORMAL	jp:document-code	—		
65	対象項目	0004	<jp:item-of-amendment>0004</jp:item-of-amendment>	【補正対象項目名】0004	NORMAL	jp:item-of-amendment	—		
66	補正方法	3	<jp:way-of-amendment>3</jp:way-of-amendment>	【補正方法】変更	NORMAL	jp:way-of-amendment	—		
67	補正の内容	—	<jp:contents-of-amendment-u7>	【補正の内容】	CONTROL	jp:contents-of-amendment-u7	—		
68	—	補正の内容は公開特許（実用新案）公報の明細書中の<claims>、<claim>、<description>、<p>、<drawing>、<figure>、<jp:reference-file-article>若しくは<jp:amendment-group>又は<invention-title>のうち該当するタグを用いて記述する。							
69	—	—	</jp:contents-of-amendment-u7>		CONTROL	—	—		
70	—	—	</jp:amendment-u7-group>		CONTROL	jp:amendment-u7-group	—		
71	—	—	</jp:amendment-u7-article>		CONTROL	jp:amendment-u7-article	—		
72	—	—	</jp:written-amendment-u7>		CONTROL	jp:written-amendment-u7-group	—		
73	—	—	</jp:written-amendment-u7-group>		CONTROL	jp:written-amendment-u7-group	—		
74	—	—	</jp:statement-of-amendment>		CONTROL	—	—		
75	—	—	</jp:official-gazette>		CONTROL	—	—		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、” / ” で区切って表示する。
- (注3) 【発行日】と【登録番号】の間は、1行空ける。
- (注4) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注5) イメージについては、内容そのものの表示となるため、編集形式の掲載を省略する。

6 . 5 . 4 登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載の訂正）  
(1) タグ構造

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載の訂正）





(2) タグ一覧

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載の訂正）公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子 (注1)	タグ		タグの属性							備考
		和名 (英名)	和名 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ		
1		JP-official-gazette	(ルート) 公報	kind-of-jp	公報種別	CDATA	UB	登録実用新案公報(訂正明細書等の掲載の訂正)	3		
				kind-of-st16	公報種別 (S T 準拠)	CDATA	U6	登録実用新案公報(訂正明細書等の掲載の訂正)	3		
				lang	言語	CDATA	Ja		1		
				dtcd-version	DTDバージョン	CDATA	1.0		2		
				country	国コード	CDATA	JP		1		
				xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp		3		
2		jp:header	見出し部	lang	言語	CDATA	Ja		2		
				country	国コード	CDATA	JP		2		
3		publication-reference	文献情報								
4		document-id	ドキュメント識別								
5	【登録番号】	doc-number	実用新案登録番号								
6	【公報種別】	kind	公報種別								
7	【訂正の登録日】	date	訂正の登録日								
8		application-reference	出願書類								
9		document-id	ドキュメント識別								
10	【出願番号】	doc-number	出願番号								
11	【発行日】	jp:corrected-publication-date	発行日								
12	【部門区分】	jp:corrected-publication-category	部門区分								
13	【訂正明細書等の発行日】	jp:statement-with-grant-date	訂正明細書等の発行日								
14	【訂正要旨】	jp:gist-of-correction	訂正要旨								

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載の訂正）公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子 (注1)	タグ		必須	繰返	タグの属性				備考		
		名前 (英名)	名前 (日本名)			属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値 データ タイプ
15	【国際特許分類】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報	○								(注4)
16		edition	IPC版	○								(注2)
17		main-clsf	主分類	○								
18		further-clsf	主分類以外の発明情報	○								
19		additional-info	付加情報	○								
20		linked-indexing-group	リンクインデキシングコードグループ	○								(注8)
21		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード									(注8)
22		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	○								(注8)
23		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	○								
24	【FI】	classification-national	FI (国内分類)									(注4)
25		country	発行国									
26		main-clsf	主分類			jp:facet	ファセット	CDATA				2
27		further-clsf	主分類以外の発明情報			jp:facet	ファセット	CDATA				2
28		additional-info	付加情報	○		jp:facet	ファセット	CDATA				2
29		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	○								
30		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード			jp:facet	ファセット	CDATA				2
31		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	○		jp:facet	ファセット	CDATA				2
32		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	○		jp:facet	ファセット	CDATA				2

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載の訂正）公報のタグ一覧

項 番	INIDコードと 識別子 (注1)	タグ			タグの属性					備考	
		か 名 (英名)	か 名 (日本語)	か 名 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値 データ タグ
33	【登録実用新案公報長大データ】	jp:external-file-info	長大データの記事								(注3)
34		jp:external-file	長大データ	1							
35	【記】	jp:article-of-correction	記	1							
36		jp:correct-official-statement	訂正書の全文								(注5)
37		jp:image-of-correct-official-statement	訂正公報の全文イメージ								(注7)
38		img	イメージ	2							(注6)
39		jp:header	頁出し部								
40		:									
41		(	以下、6.5.3 (2) 登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）のjp:header以降のタグ構造が続く								

- (注1) 登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載の訂正）の書誌的事項には、I N I Dコードは付かない。
- (注2) 空データである。
- (注3) 配列表等を添付している長大データの有無を示す。
- (注4) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。（公開公報タグ一覧の注意書きを参照）
- (注5) 最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）の全文(またはイメージ)を記録する。
- (注6) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注7) ①か②のどちらか片方を記述する。
- (注8) I P C第8版以降は使用しない。

(3) 公報編集形式

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載の訂正）公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 返	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-jp="UB" kind-of-st10="U6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	-	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st10/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2			<jp:header lang="ja" country="JP">	-	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3			<publication-reference>	-	CONTROL	publication-reference	-	○	
4			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
5	実用新案登録番号	3001234	<doc-number>3001234</doc-number>	【登録番号】実用新案登録第3001234号(U3001234)	NORMAL	doc-number	-		
6	公報種別	実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載の訂正	<kind>実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載の訂正</kind>	【公報種別】実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載の訂正	NORMAL	kind	-		
7	訂正の登録日	20050501	<date>20050501</date>	【訂正の登録日】平成17年5月1日(2005.5.1)	NORMAL	date	-		
8			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
9			</publication-reference>	-	CONTROL	-	-		
10			<application-reference>	-	CONTROL	application-reference	-	○	
11			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
12	出願番号	2005004321	<doc-number>2005004321</doc-number>	【出願番号】実願2005-4321(U2005-4321)	NORMAL	doc-number	-		
13			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
14			</application-reference>	-	CONTROL	-	-		
15	発行日	20051101	<jp:corrected-publication-date>20051101</jp:corrected-publication-date>	【発行日】平成17年11月1日(2005.11.1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	-	○	(注3)
16	部門区分	第1部門第1区分	<jp:corrected-publication-category>第1部門第1区分</jp:corrected-publication-category>	【部門区分】第1部門第1区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	-	○	
17	訂正明細書等の発行日	20050801	<jp:statement-with-grant-date>20050801</jp:statement-with-grant-date>	【訂正明細書等の発行日】平成17年8月1日(2005.8.1)	NORMAL	jp:statement-with-grant-date	-		
18	訂正要旨	考案の詳細な説明の誤りにより下記のとおり全文を訂正する。	<jp:gist-of-correction>考案の詳細な説明の誤りにより下記のとおり全文を訂正する。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】考案の詳細な説明の誤りにより下記のとおり全文を訂正する。	NORMAL	jp:gist-of-correction	-		

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考 (注4)
19	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類】 COBF 210/16 (2006 01) COBF 255/04 (2006 03) A61K 47/00 (2006 01) B29K 83/00	CONTROL	classification-ipc	—	○	
20		—	<edition>		NORMAL	edition	—	○	
21		COBF 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>COBF 210/16 </main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
22		COBF 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>COBF 255/04 </further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
23		A61K 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>A61K 47/00 </additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
24		B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
25		—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
26	国内分類 (FI)	—	<classification-national>	【FI】 GO1B 210/16 GO2C 255/04 ZNA A GO1B 47/00 GO1B 210/16 GO1B 214/06 B29K 83/00	CONTROL	classification-national	—		(注4)
27		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
28		GO1B210/16 101A	<main-clsf>GO1B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
29		GO2C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">GO2C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
30		GO1B47/00	<additional-info>GO1B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
31		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
32		GO1B210/16	<main-linked-indexing-code>GO1B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
33		GO1B214/06	<sub-linked-indexing-code>GO1B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
34		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
35		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
36		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		

登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載の訂正）公報の編集形式一覧

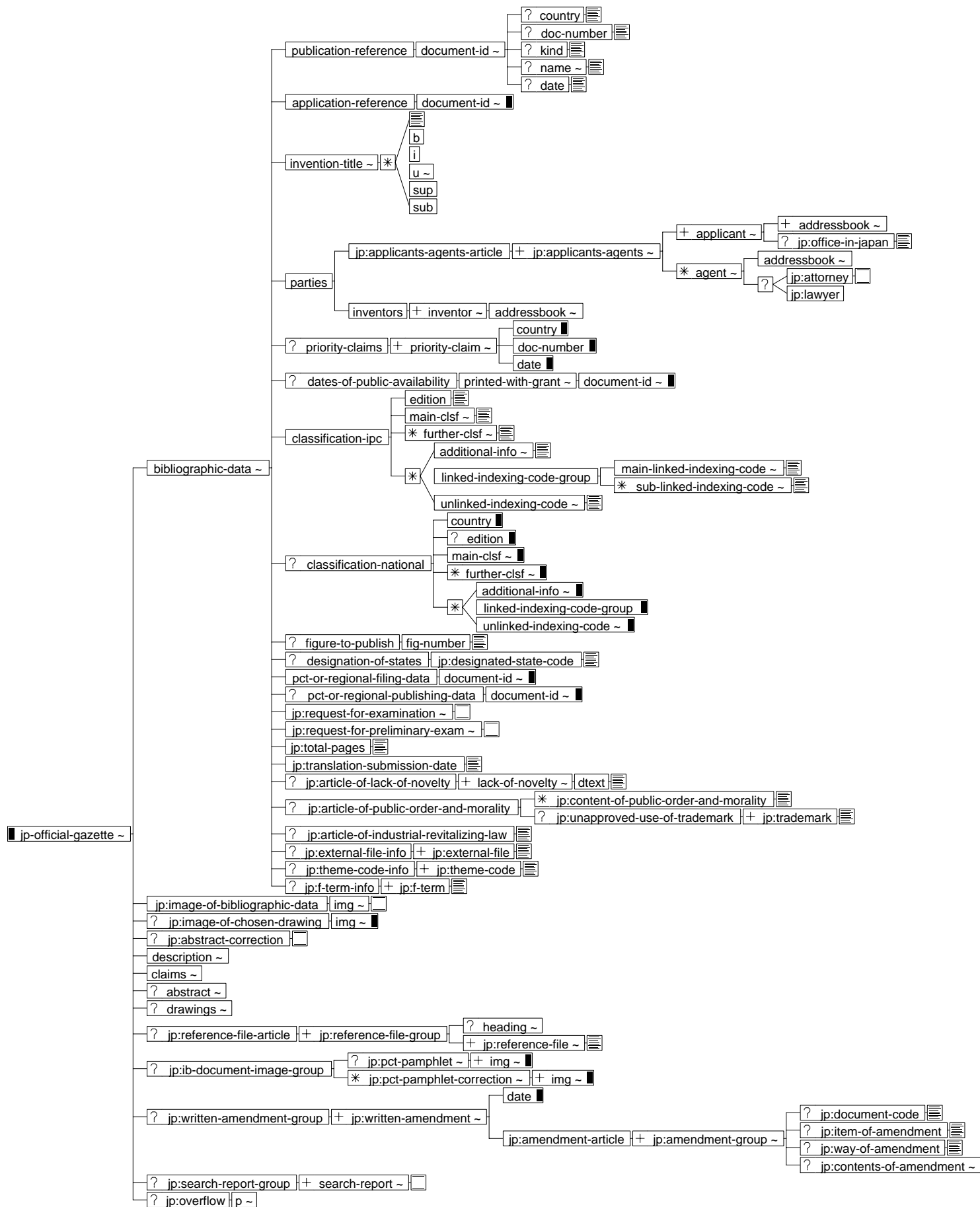
項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
37	長大データの記 事	—	<jp:external-file-info>	【登録実用新案公報基本データ】1 7(2005)-099(0099)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
38		17(2005)- 099(0099)	<jp:external-file>17(2005)-099(00999) </jp:external-file>		NORMAL	jp:external-file	—	○	
39		—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		
40	別紙	別紙のとおり	<jp:article-of-correction>別紙のとおり </jp:article-of-correction>	【記】別紙のとおり	NORMAL	jp:article-of-correction	—		
41	—	—	</jp:header>	—	CONTROL	—	—		
42	訂正書の全文	—	<jp:correct-official-statement>	—	CONTROL	jp:correct-official-statement	—	○	(注5)
43		—	<jp:image-of-correct-official-statement>	—	CONTROL	jp:image-of-correct-official-statement	—		
44		訂正公報が全文イメージの場合、ここに<img>タグを用いて記述する。							
45		—	</jp:image-of-correct-official-statement>	—	CONTROL	—	—		
46		テキストによる訂正公報の場合、登録実用新案公報（訂正明細書等の掲載）の<jp:header>配下のタグで全文を記述する。							
47		—	</jp:correct-official-statement>	—	CONTROL	—	—		
48	—	—	</jp-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、” / ” で区切って表示する。
- (注3) 【発行日】と【登録番号】の間は、1行空ける。
- (注4) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開報のフォーマットと同様。(公開報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注5) 全文訂正の場合、訂正された登録実用新案公報(訂正明細書等の掲載の訂正)公報の全文(またはイメージ)を訂正元公報発行時の仕様に準じたフォーマットで表示する。

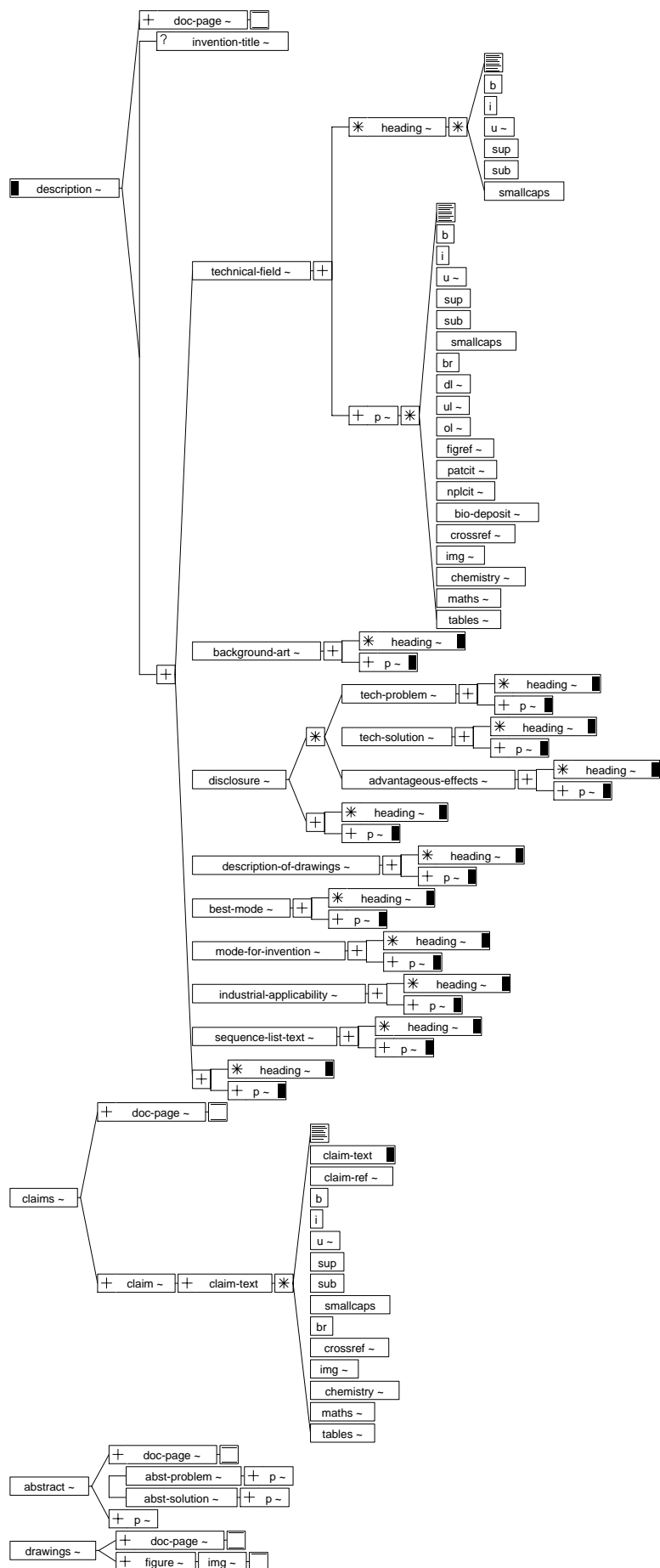


## 6.6 公表公報のタグ一覧及び公報編集形式

6 . 6 . 1 公表特許公報  
(1) タグ構造



明細書、請求の範囲、要約書、図面



## (2) タグ一覧

## 公表特許公報のタグ一覧

項番	INIコードと識別子	タグ		タグの属性						備考
		初名(英名)	初名(日本語)	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値のタグ	
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	kind-of-jp	公報種別	CDATA	T	公表特許公報	3	
				kind-of-stif	公報種別 (STIF 種別)	CDATA	A	公表特許公報	3	
				lang	言語	CDATA	Ja	—	1	
				dtd-version	DTDバージョン	CDATA	1.0	—	2	
				country	国コード	CDATA	JP	—	1	
				xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	—	3	
2		bibliographic-data	書誌的事項	lang	言語	CDATA	Ja	—	2	
				country	国コード	CDATA	JP	—	2	
3		publication-reference	文献情報	—	—	—	—	—	—	
4		document-id	ドキュメント識別	—	—	—	—	—	—	
5 (19) 【発行国】		country	発行国	—	—	—	—	—	—	
6 (11) 【公表番号】		doc-number	公表番号	—	—	—	—	—	—	
7 (12) 【公報種別】		kind	公報種別	—	—	—	—	—	—	
8 (43) 【公表日】		date	公表日	—	—	—	—	—	—	
9		application-reference	出願書類	—	—	—	—	—	—	
10		document-id	ドキュメント識別	—	—	—	—	—	—	
11 (21) 【出願番号】		doc-number	出願番号	—	—	—	—	—	—	
12 (86) (22) 【出願日】		date	出願日	—	—	—	—	—	—	
13 (54) 【発明の名称】 または (54) 【考案の名称】		invention-title	発明の名称 考案の名称	—	—	—	—	—	—	(注1)

公表特許公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考		
		か名(英名)	か名(日本語)	か名(英名)	か名(日本語)	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値のタグ
14		parties	当事者	当事者	—	—	—	—	—	—	—	—
15		jp:applicants-agents-article	出願人・代理人の記事	出願人・代理人の記事	○	—	—	—	—	—	—	—
16		jp:applicants-agents	出願人・代理人	出願人・代理人	○	sequence	—	DATA	—	—	—	1
17 (71)	【出願人】	applicant	出願人	出願人	○	sequence	—	DATA	—	—	—	1
18		addressbook	氏名及び住所情報	氏名及び住所情報	○	lang	—	DATA	—	—	—	2 (注2)
19	【氏名又は名称】 または 【氏名又は名称原語表記】	name	氏名又は名称 氏名又は名称原語表記	氏名又は名称 氏名又は名称原語表記	1	—	—	—	—	—	—	—
20	【識別番号】	registered-number	識別番号	識別番号	1	—	—	—	—	—	—	—
21		address	住所又は居所情報	住所又は居所情報	—	—	—	—	—	—	—	—
22	【住所又は居所】 または 【住所又は居所原語表記】	text	住所又は居所 住所又は居所原語表記	住所又は居所 住所又は居所原語表記	1	—	—	—	—	—	—	—
23	【日本における営業所】	jp:office-in-japan	日本における営業所	日本における営業所	1	—	—	—	—	—	—	—
24 (74)	【代理人】 または 【代理人】 または 【代理人】 または 【代理人】 または 【代理人】 または 【代理人】	agent	代理人	代理人	○	sequence	—	DATA	—	—	—	1
						jp:kind	代理人種別	LIST	representative	代理人	—	1
									sub-representative	複代理人	—	
									legal-representative	法定代理人	—	
									designated-representative	指定代理人	—	
						jp:number-of-other-applicants	上記○名の代理人	DATA	—	—	—	2
25		addressbook	氏名及び住所情報	氏名及び住所情報	—	lang	言語	DATA	—	—	—	2
26	【氏名又は名称】	name	氏名又は名称	氏名又は名称	1	—	—	—	—	—	—	—
27	【識別番号】	registered-number	識別番号	識別番号	1	—	—	—	—	—	—	—
28	【弁理士】	jp:attorney	弁理士	弁理士	2	—	—	—	—	—	—	— (注3)
29	【弁護士】	jp:lawyer	弁護士	弁護士	2	—	—	—	—	—	—	— (注3)

公表特許公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考			
		か名 (英名)	か名 (日本語)	か名 (英名)	か名 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値のタグ	
30		inventors	発明者の記事										
31 (72) 【発明者】 または (72) 【考案者】		inventor	発明者			sequence	一連番号	CDATA				1	(注1)
32		addressbook	氏名及び住所情報			lang	言語	CDATA				2	
33 【氏名】		name	氏名										
34		address	住所又は居所情報										
35 【住所又は居所】		text	住所又は居所										
36		priority-claims	優先権の主張の記事										
37		priority-claim	優先権の主張			sequence	一連番号	CDATA				1	
38 (33) 【優先権主張国】		country	優先権主張国			jp:kind	種別	LIST	patent	特許		1	
39 (31) 【優先権主張番号】		doc-number	優先権主張番号						utility	実用新案			
40 (32) 【優先日】		date	優先日						international	パリ優先			
41		dates-of-public-availability	一般利用可能日						pct	国際出願番号			
42		printed-with-grant	登録情報										
43		document-id	ドキュメント識別										
44 (11) 【特許番号】		doc-number	特許番号										
45 (46) 【特許公報発行日】		date	特許公報発行日										

公表特許公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考		
		か名(英名)	か名(日本語)	か名(日本語) (IPC) 情報	必須	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値のタグ
46	(51) 【国際特許分類】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報	国際特許分類 (IPC) 情報	○							(注5)
47		edition	IPC版	IPC版	○							(注4)
48		main-clsf	主分類	主分類	○							
49		further-clsf	主分類以外の発明情報	主分類以外の発明情報	○							
50		additional-info	付加情報	付加情報	○							
51		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	リンクインデキシングコードグループ	○							(注19)
52		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	メインリンクインデキシングコード	○							(注19)
53		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	サブリンクインデキシングコード	○							(注19)
54		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	非リンクインデキシングコード	○							(注19)
55	【F1】	classification-national	F1 (国内分類)	F1 (国内分類)								(注5)
56		country	発行国	発行国								
57		main-clsf	主分類	主分類		jp:facet		ODATA				2
58		further-clsf	主分類以外の発明情報	主分類以外の発明情報		jp:facet		ODATA				2
59		additional-info	付加情報	付加情報		jp:facet		ODATA				2
60		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	リンクインデキシングコードグループ								
61		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	メインリンクインデキシングコード		jp:facet		ODATA				2
62		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	サブリンクインデキシングコード		jp:facet		ODATA				2
63		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	非リンクインデキシングコード		jp:facet		ODATA				2
64	【指定国】	designated-states	指定国	指定国								
65		jp-designated-state-code	指定国コード	指定国コード								
66		pct-or-regional-filing-data	PCTまたは地域出願情報	PCTまたは地域出願情報	○							
67		document-id	ドキュメント識別	ドキュメント識別	○							
68	【国際出願番号】	doc-number	国際出願番号	国際出願番号								
69	【(86) (22) (出願日)】	date	出願日	出願日								



公表特許公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグ	必須	繰返	タグの属性					備考	
		か名(英名)	か名(日本語)				属性名(英名)	属性名(日本語)	属性名(日本語)	属性名(日本語)	属性名(日本語)		属性名(日本語)
70		ipct-or-regional-publishing-data	POIまたは地域公開情報										
71		document-id	ドキュメント識別										
72 (87)	【国際公開番号】	doc-number	国際公開番号	1									
73 (87)	【国際公開日】	date	国際公開日	1									
74	【審査請求】	jp-request-for-examination	審査請求	2	○		有無	有無	有	有	有	1	
75	【予備審査請求】	jp-request-for-preliminary-exam	予備審査請求	2	○		有無	有無	有	有	有	1	
76	【全頁数】	jp-total-pages	全頁数	1	○								
77 (85)	【翻訳文提出日】	jp-translation-submission-date	翻訳文提出日	1	○								
78		jp-article-of-lack-of-novelty	新規性喪失の例外の記事										
79	【新規性喪失の例外の表示】	lack-of-novelty	新規性喪失の例外の表示			○	sequence	一連番号		DATA		1	
80		dtext	説明文	1									
81	【公序良俗違反の表示】	jp-article-of-public-order-and-morality	公序良俗の記事										
82		jp-content-of-public-order-and-morality	公序良俗違反内容	1		○							
83		jp-unapproved-use-of-trademark	無断使用登録商標										
84		jp-trademark	登録商標	1		○							
85	【国等の委託研究の成果に係る記載事項】	jp-article-of-industrial-revitalizing-law	国等の委託研究の成果に係る記載事項	1									
86	【公開公報長大データ】	jp-external-file-info	長大データの記事										(注7)
87		jp-external-file	長大データ	1		○							
88	【テーマコード(参考)】	jp-theme-code-info	テーマコードの記事										
89		jp-theme-code	テーマコード	1		○							
90	【Fターム(参考)】	jp-f-term-info	Fタームの記事										
91		jp-f-term	Fターム	1		○							

公表特許公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性							備考
		か名 (英名)	か名 (日本名)	タグ	必須	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値		
92		jp:image-of-bibliographic-data	書誌的事項のイメージ	2	○	id	ID	CDATA	—	—	—	—	
93		img	イメージ			he	縦	NMTOKEN	—	—	—	—	(注8)
						wi	横	NMTOKEN	—	—	—	—	
						file	ソース	CDATA	—	ファイル名	—	—	
						img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	—	—	—	
						img-content	イメージ内容	LIST	drawing	—	—	—	
94		jp:image-of-chosen-drawing	選択図のイメージ			—	—	—	—	—	—	—	
95		img	イメージ	2		id	ID	CDATA	—	—	—	—	(注8)
						he	縦	NMTOKEN	—	—	—	—	
						wi	横	NMTOKEN	—	—	—	—	
						file	ソース	CDATA	—	ファイル名	—	—	
						img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	—	—	—	
						img-content	イメージ内容	LIST	drawing	—	—	—	
96	(修正有)	jp:abstract-correction	要約の修正有の表示	2		—	—	—	—	—	—	—	(注9)

公表特許公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグの属性					備考			
		か名 (英名)	か名 (日本語)	か名 (英名)	属性名 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性名 (英名)		属性値	属性値の説明	属性値 タグ
97	【発明の詳細な説明】または【考案の詳細な説明】	description	明細書									(注10)
98	【技術分野】	technical-field	技術分野									
99	【0001】など 明細書内の段落	p	段落									
100	【背景技術】	background-art	背景技術									
101	【0001】など 明細書内の段落	p	段落									
102	【図面の簡単な説明】	description-of-drawings	図面の簡単な説明									
103	【0001】など 明細書内の段落	p	段落									
104	【発明の開示】または【考案の開示】	disclosure	発明の開示 考案の開示									(注11)
105	【発明が解決しようとする課題】または【考案が解決しようとする課題】	tech-problem	発明が解決しようとする課題									(注11)
106	【0001】など 明細書内の段落	p	段落									
107	【課題を解決するための手段】	tech-solution	課題を解決するための手段									
108	【0001】など 明細書内の段落	p	段落									
109	【発明の効果】または【考案の効果】	advantageous-effects	発明の効果 考案の効果									(注1)
110	【0001】など 明細書内の段落	p	段落									
111	【発明の開示】または【考案の開示】内で1つでも規定外項目名【???】があった場合	heading	【???】									(注1) (注2) (注3)
112	【0001】など 明細書内の段落	p	段落									(注13)
113	【発明を実施するための最良の形態】または【考案を実施するための最良の形態】	best-mode	発明を実施するための最良の形態 考案を実施するための最良の形態									(注1)
114	【0001】など 明細書内の段落	p	段落									

公表特許公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				必須	繰り返	タグの属性				備考	
		か名(英名)	か名(日本語)	かタグ	かタグ			属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明
115	【実施例】 または【実施例n】	mode-for-invention	実施例					mode-num	番号	DATA	—	—	2 (注14)
116	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落	1				num	番号	DATA	—	—	1
117	【産業上の利用可能性】	industrial-applicability	産業上の利用可能性					—	—	—	—	—	—
118	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落	1				num	番号	DATA	—	—	1
119	【配列表フリーテキスト】	sequence-list-text	配列表フリーテキスト					—	—	—	—	—	—
120	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落	1				num	番号	DATA	—	—	1
121	【書種名】 明細書の直下で規定外項目名【??】があった場合	heading	【??】	1				—	—	—	—	—	(注12)
122	上記に対応する【0001】 など 明細書内の段落	p	段落	1				num	番号	DATA	—	—	(注13)
123	【特許請求の範囲】 または【発明新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲					—	—	—	—	—	(注15)
124	【請求項n】	claim	請求項					num	番号	DATA	—	—	1
125		claim-text	請求項内段落	1				—	—	—	—	—	—
126		u	下線	1				style	スタイル	LIST	single	—	—
127		sup	上付	1				—	—	—	—	—	—
128		sub	下付	1				—	—	—	—	—	—
129		br	改行	2				—	—	—	—	—	—
130		img	イメージ	2				id	ID	DATA	—	—	2 (注8)
								he	縦	NIPTOKEN	—	—	1
								wi	横	NIPTOKEN	—	—	1
								file	ソース	DATA	—	—	1
								img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	—	1
								img-content	イメージ内容	LIST	drawing	—	—
131		chemistry	化学式					num	番号	DATA	—	—	1
132		maths	数式					num	番号	DATA	—	—	1
133		tables	表					num	番号	DATA	—	—	1

公表特許公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考		
		か名 (英名)	か名 (日本語)	か タグ タグ	必 須	属 性 名 (英名)	属 性 名 (日本語)	属 性 の 型	属 性 値		属 性 値 の 説 明	属 性 値 の タ グ
134	(5)【要約】	abstract	要約書			-	-	-	-	-	-	-
135		p	段落	1	○	num	番号	CDATA	-	-	1	-
136		drawings	図面			-	-	-	-	-	-	-
137	【図 n】	figure	図		○	num	番号	CDATA	-	-	1	-
138		img	イメージ	2		id	ID	CDATA	-	-	2	(注8)
						he	縦	NIITOKEN	-	-	1	-
						wi	横	NIITOKEN	-	-	1	-
						file	ソース	CDATA	-	ファイル名	1	-
						img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	-	1	-
						img-content	イメージ内容	LIST	drawing	-	-	-
139		jp.reference-file-article	参照ファイルの記事			-	-	-	-	-	-	-
140	【配列表】など 参照ファイル	jp.reference-file-group	参照ファイルグループ		○	-	-	-	-	-	-	-
141		heading	【???】(【配列表】等)	1		-	-	-	-	-	-	(注12)
142		jp.reference-file	参照ファイル	1	○	kind	種別	LIST	sequence-listing	配列表	1	-
						file	ソース	CDATA	other	その他		-
						file	ソース	CDATA	-	ファイル名	2	-

公表特許公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ			タグの属性					備考	
		か名(英名)	か名(日本語)	か名(英名)	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値のタグ
143		jp:ib-document-image-group	IB書類		継返		—	—	—	—	
144	【国際公開パンフレット】	jp:pct-pamphlet	国際公開パンフレット				date	日付	CDATA	—	1 (注18)
145		img	イメージ		○		id	ID	CDATA	—	2 (注8)
							he	縦	NIPTOKEN	—	1
							wi	横	NIPTOKEN	—	1
							file	ソース	CDATA	ファイル名	1
							img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	1
							img-content	イメージ内容	LIST	drawing	—
146	【国際公開パンフレット(コレクトバージョン)】	jp:pct-pamphlet-correction	国際公開パンフレット(コレクトバージョン)		○		date	日付	CDATA	—	1 (注18)
147		img	イメージ		○		id	ID	CDATA	—	2 (注8)
							he	縦	NIPTOKEN	—	1
							wi	横	NIPTOKEN	—	1
							file	ソース	CDATA	ファイル名	1
							img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	1
							img-content	イメージ内容	LIST	drawing	—

項番	INIDコードと識別子	タグ					タグの属性					備考	
		か名(英名)	か名(日本名)	かタグ	必須	繰返	属性名(英名)	属性名(日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値
148	【手続補正書】 または 【誤訳訂正書】	jp:written-amendment-group	手続補正書グループ 誤訳訂正書グループ			-	-	-	-	-	-	-	(注16)
149	【手続補正書】 または 【誤訳訂正書】	jp:written-amendment	手続補正書 誤訳訂正書		○	kind	種別	LIST	amendment mistranslation	手続補正書 誤訳訂正書		1	
150	【提出日】	date	提出日	1		-	-	-	-	-	-	-	
151		jp:amendment-article	補正の記事			-	-	-	-	-	-	-	
152	【手続補正 n】 または 【誤訳訂正 n】	jp:amendment-group	手続補正 誤訳訂正		○	jp:serial-number	一連番号	CDATA	-	-	-	1	
153	【補正対象書類名】 または 【訂正対象書類名】	jp:document-code	書類識別コード	1		-	-	-	-	-	-	-	(注20)
154	【補正対象項目名】 または 【訂正対象項目名】	jp:item-of-amendment	対象項目	1		-	-	-	-	-	-	-	(注20)
155	【補正方法】 または 【訂正方法】	jp:way-of-amendment	方法	1		-	-	-	-	-	-	-	(注20)
156	【補正の内容】 または 【訂正の内容】	jp:contents-of-amendment	内容			jp:kind-of-document	書類識別	LIST	description claims drawings abstract jp:amendment-a61 jp:amendment-a623 jp:amendment-a624	明細書 請求の範囲 図面 要約書 手続補正書(方式) 手続補正書 誤訳訂正書		1	(注17) (注20)
157	【要約】	abstract	要約書			jp:kind-of-law	四法種別	LIST	patent utility	特許 実用新案		-	
158	【特許請求の範囲】 または 【発明新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲			-	-	-	-	-	-	-	(注15)
159	【請求項 n】	claim	請求項			num	番号	CDATA	-	-	-	1	
160		description	明細書			-	-	-	-	-	-	-	
161	【n n n n】	p	段落	1		num	番号	CDATA	-	-	-	1	
162		drawings	図面			-	-	-	-	-	-	-	
163	【図 n】	figure	図			num	番号	CDATA	-	-	-	1	
164		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事			-	-	-	-	-	-	-	
165		jp:amendment-group	手続補正書			jp:serial-number	一連番号	CDATA	-	-	-	1	

公表特許公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグ	必須	繰返	タグの属性							備考	
		か名 (英名)	か名 (日本名)				か タグ タグ	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 タグ タグ		
166		jp:search-report-group	サーチレポートグループ	2			—	—	—	—	—	—	—	—	—
167	【国際調査報告】	search-report	サーチレポート	2		○	id	ID	DATA	DATA	—	—	—	2	
							jp:he	縦	NMTOKEN	NMTOKEN	—	—	—	1	
							jp:wi	横	NMTOKEN	NMTOKEN	—	—	—	1	
							file	ソース	DATA	DATA	—	—	ファイル名	2	
							jp:img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	—	—	—	1	
168		jp:overflow	フロントページの続き(あ ふれ部分)				—	—	—	—	—	—	—	—	(注6)
169		p	段落	1			num	番号	DATA	DATA	—	—	—	1	



- (注1) <jp-official-gazette>の属性値が公表特許公報の場合は【発明～】、公表実用新案公報の場合は【考案～】となる。  
但し、実用新案は補正・訂正の場合にのみ。
- (注2) 原語表記が存在する場合、繰返し項目として表記する。但し【識別番号】に対しては、表記は一回のみとする。
- (注3) 弁理士及び弁護士は、該当する場合にのみいずれかを記述する。
- (注4) 空データである。
- (注5) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注6) あふれ部分には、書誌的事項のあふれ部分を記録する。  
書誌的事項のあふれ部分とは、フロントページに掲載しきれない書誌的事項を指す。
- (注7) 配列表等を添付している長大データの有無を示す。
- (注8) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注9) 要約書の職権訂正があった場合に記述する。
- (注10) <description>の下位のタグとして、<p> (項番122) または<technical-field> (項番98) ～<heading> (項番121) のうち、該当するタグを記述する。
- (注11) <disclosure>の下位のタグとして、<p> (項番112) または<tech-problem> (項番105) ～<heading> (項番111) のうち、該当するタグを記述する。
- (注12) <heading>は出願人が独自に項目を追加する場合に使用する。
- (注13) <heading>と<p>は1セットで記述する。
- (注14) 【実施例】のように、項番が振られていない場合は設定しない。
- (注15) <jp-official-gazette>の属性値が公表特許公報の場合は【特許～】、公表実用新案公報の場合は【実用新案～】となる。  
但し、実用新案は補正・訂正の場合にのみ。
- (注16) 特許法第17条の2、特許協力条約19条及び34条の規定による補正書がある場合に掲載する。
- (注17) <jp:contents-of-amendment>の下位のタグとして、<abstract> (項番157) ～<jp:amendment-group> (項番165) のうち、該当するタグを記述する。
- (注18) 国際公開パンフレットと国際公開パンフレットコレクションは公報仕様第2版以降の公表特許公報では任意タグであるが編集しない。  
ただし、公表特許公報の訂正の場合、訂正元公報が公報仕様第1.1版にしたがっている案件  
(平成16年1月から平成17年3月までに発行されたもの)では、これらのタグは編集対象となる場合がある。  
(平成16年1月以降は使用しない。)
- (注19) I P C 第8版以降は使用しない。
- (注20) 【補正対象書類名】、【補正対象項目名】、【補正方法】、【補正の内容】または【訂正対象書類名】、【訂正対象項目名】、【訂正方法】、【訂正の内容】について、記載内容がない、もしくは、項目自体が存在しない場合もある。

(3) 公報編集形式

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須返	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-jp="1" kind-of-st16="A" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	-	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st16/lang/dtd-version/country/xmlns.jp	○	
2			<bibliographic-data lang="ja" country="JP">	-	CONTROL	bibliographic-data	lang/country	○	
3			<publication-reference>	-	CONTROL	publication-reference	-	○	
4			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
5	発行国	JP	<country>JP</country>	(19) 日本国特許庁 (JP)	NORMAL	country	-		
6	公表番号	2000500123	<doc-number>2000500123</doc-number>	(11) 特許出願公表番号 特表2000-500123 (P2000-500123A)	NORMAL	doc-number	-		(注3)
7	公報種別	公表特許公報(A)	<kind>公表特許公報(A)</kind>	(12) 公表特許公報(A)	NORMAL	kind	-		
8	公表日	20000104	<date>20000104</date>	(43) 公表日 平成12年1月4日 (2000.1.4)	NORMAL	date	-		
9			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
10			</publication-reference>	-	CONTROL	-	-		
11			<application-reference>	-	CONTROL	application-reference	-	○	
12			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
13	出願番号	1999507603	<doc-number>1999507603</doc-number>	(21) 出願番号 特願平11-507603	NORMAL	doc-number	-		(注3)
14	出願日	19971110	<date>19971110</date>	(86)(22) 出願日 平成9年11月10日 (1997.11.10)	NORMAL	date	-		(注5)
15			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
16			</application-reference>	-	CONTROL	-	-		
17	発明の名称 考案の名称	フアクシミリ走査装置	<invention-title>フアクシミリ走査装置</invention-title>	(54) 【発明の名称】フアクシミリ走査装置	NORMAL	invention-title	-	○	
18			<parties>	-	CONTROL	parties	-	○	
19			<jp:applicants-agents-article>	-	CONTROL	jp:applicants-agents-article	-	○	
20			<jp:applicants-agents sequence="1">	-	CONTROL	jp:applicants-agents	sequence	○	(注6)

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
21	出願人情報	—	<applicant sequence="1">	(71)出願人 390000011 パテント コーポレーション Patent Corporation アメリカ合衆国・・・ 1500 RUIBLD・・・ 日本における営業所 東京都千代田区内幸町4丁目5番6号	CONTROL	applicant	sequence	○	
22	—	—	<addressbook lang="ja">		CONTROL	addressbook	lang	○	
23	パテント コーポ レーション	—	<name>パテント コーポレーション</name>		NORMAL	name	—		
24	390000011	—	<registered-number>390000011</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
25	—	—	<address>		CONTROL	address	—		
26	アメリカ合衆国 ・・・	—	<text>アメリカ合衆国・・・</text>		NORMAL	text	—		
27	—	—	</address>		CONTROL	—	—		
28	—	—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
29	—	—	<addressbook lang="en">		CONTROL	addressbook	lang	○	
30	Patent Co rporation	—	<name>Patent Corporation</name>		NORMAL	name	—		
31	—	—	<address>		CONTROL	address	—		
32	1500 RuiB LD・・・	—	<text>1500 RUIBLD・・・</text>		NORMAL	text	—		
33	—	—	</address>		CONTROL	—	—		
34	—	—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
35	東京都千代田区内幸 町4丁目5番6号	—	<jp:office-in-japan>東京都千代田区内幸町4丁目5番6号 </jp:office-in-japan>		NORMAL	jp:office-in-japan	—		
36	—	—	</applicant>		CONTROL	—	—		
37	代理人情報	—	<agent sequence="1" jp:kind="representative" jp:number-of-other- applicants="1">	(74)上記1名の代理人 弁理士 代理 太郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
38	—	—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—		
39	代理 太郎	—	<name>代理 太郎</name>		NORMAL	name	—		
40	123456789	—	<registered-number>123456789</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
41	—	—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
42	—	—	<jp:attorney/>		EMPTY	jp:attorney	—		(注7)
43	—	—	</agent>		CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
44	代理人情報	—	<agent sequence="2" jp:kind="representative">	(74)代理人 987654321 弁護士 代理 次郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
45		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—		
46		代理 次郎	<name>代理 次郎</name>		NORMAL	name	—		
47		987654321	<registered-number>987654321</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
48		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
49		—	<jp:lawyer/>		EMPTY	jp:lawyer	—		(注7)
50		—	</agent>		CONTROL	—	—		
51		—	</jp:applicants-agents>		CONTROL	—	—		
52		—	</jp:applicants-agents-article>		CONTROL	—	—		
53		—	<inventors>		CONTROL	inventors	—	○	
54	発明者情報	—	<inventor sequence="1">	(72)発明者 発明 太郎 神奈川県横浜須賀町1丁目2200 番地	CONTROL	inventor	sequence	○	
55		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—	○	
56		発明 太郎	<name>発明 太郎</name>		NORMAL	name	—		
57		—	<address>		CONTROL	address	—		
58		神奈川県横浜須賀町 1丁目2200番地	<text>神奈川県横浜須賀町1丁目2200番地</text>		NORMAL	text	—		
59		—	</address>		CONTROL	—	—		
60		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
61		—	</inventor>		CONTROL	—	—		
62		—	</inventors>		CONTROL	—	—		
63		—	</parties>		CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
64	—	—	<priority-claims>	—	CONTROL	priority-claims	—		
65	優先権の主張	—	<priority-claim sequence="1" jp:kind="international">	(31)優先権主張番号 96/12583 (32)優先日 平成8年12月4日 (1996.12.4)	CONTROL	priority-claim	sequence/jp:kind	○	
66	—	US	<country>US</country>	(33)優先権主張国 米国(US)	NORMAL	country	—		
67	—	96/12583	<doc-number>96/12583</doc-number>	—	NORMAL	doc-number	—		
68	—	19961204	<date>19961204</date>	—	NORMAL	date	—		
69	—	—	</priority-claim>	—	CONTROL	—	—		
70	—	—	</priority-claims>	—	CONTROL	—	—		
71	—	—	<dates-of-public-availability>	—	CONTROL	dates-of-public-availability	—		
72	—	—	<printed-with-grant jp:kind="patent">	—	CONTROL	printed-with-grant	jp:kind		
73	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—		
74	特許番号	2900001	<doc-number>2900001</doc-number>	(11)特許番号 特許第2900001号 (P2900001)	NORMAL	doc-number	—		(注3)
75	特許公報発行日	20000131	<date>20000131</date>	(45)特許公報発行日 平成12年1月 31日(2000.1.31)	NORMAL	date	—		
76	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
77	—	—	</printed-with-grant>	—	CONTROL	—	—		
78	—	—	</dates-of-public-availability>	—	CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考 (注12)
79	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	(51) Int. Cl G01B 210/16 (2006.01) G02C 255/04 (2006.03) G01B 47/00 (2006.01) B29K 83/00	CONTROL	classification-ipc	—	○	
80	—	—	<edition/>		NORMAL	edition	—	○	
81	—	G01B 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>G01B 210/16 </main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
82	—	G02C 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>G02C 255/04 </further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
83	—	G01B 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>G01B 47/00 </additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
84	—	B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
85	—	—	<classification-ipc>		CONTROL	—	—		
86	国内分類 (FI)	—	<classification-national>	FI G01B 210/16 G02C 255/04 ZNA A	CONTROL	classification-national	—		(注12)
87	—	JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
88	—	G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
89	—	G02C255/04 A	<further-clsf-jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
90	—	G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
91	—	—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
92	—	G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
93	—	G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
94	—	—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
95	—	B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
96	—	—	<classification-national>		CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返	備考
97	指定国	—	<designation-of-states>	(81)指定国 EP(AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR, IT, LU, MC, NL, SE), AU, BR, CA, JP, KR	CONTROL	designation-of-states	—		
98		EP(AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR, IT, LU, MC, NL, SE), AU, BR, CA, JP, KR	<jp:designated-state-code> EP(AT, BE, CH, DE, DK, ES, FR, GB, GR, IT, LU, MC, NL, SE), AU, BR, CA, JP, KR </jp:designated-state-code>		NORMAL	jp:designated-state-code	—		
99		—	</designation-of-states>		CONTROL	—	—		
100		—	<pct-or-regional-filing-data>	—	CONTROL	pct-or-regional-filing-data	—	○	
101		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
102	国際出願番号	CA1999000151	<doc-number>CA1999000151</doc-number>	(21)国際出願番号 PCT/CA1999/000151	NORMAL	doc-number	—		
103	出願日	19991110	<date>19991110</date>	—	NORMAL	date	—		(注4)
104		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
105		—	</pct-or-regional-filing-data>	—	CONTROL	—	—		
106		—	<pct-or-regional-publishing-data>	—	CONTROL	pct-or-regional-publishing-data	—		
107		—	</document-id>	—	CONTROL	document-id	—		
108	国際公開番号	W01998018606	<doc-number>W01998018606</doc-number>	(87)国際公開番号 W01998/018606	NORMAL	doc-number	—		
109	国際公開日	19980520	<date>19980520</date>	(87)国際公開日 平成10年5月20日 (1998.5.20)	NORMAL	date	—		
110		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
111		—	</pct-or-regional-publishing-data>	—	CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	XMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
112	審査請求	-	<jp:request-for-examination true-or-false="false"/>	審査請求 未請求	EMPTY	jp:request-for-examination	true-or-false	○	
113	予備審査請求	-	<jp:request-for-preliminary-exam true-or-false="true"/>	予備審査請求 有	EMPTY	jp:request-for-preliminary-exam	true-or-false	○	
114	全頁数	7	<jp:total-pages>/</jp:total-pages>	(全7頁)	NORMAL	jp:total-pages	-	○	
115	翻訳文提出日	19990412	<jp:translation-submission-date>19990412</jp:translation-submission-date>	(85)翻訳文提出日 平成11年4月12日(1999.4.12)	NORMAL	jp:translation-submission-date	-	○	
116	新規性要夫の例 外の記事	-	<jp:article-of-lack-of-novelty>	特許法第30条第1項適用申請有り...	CONTROL	jp:article-of-lack-of-novelty	-		
117	-	-	<lack-of-novelty sequence="1">		CONTROL	lack-of-novelty	sequence	○	
118	特許法第30条第1 項適用申請有り	-	<dtxt>特許法第30条第1項適用申請有り...</dtxt>		NORMAL	dtxt	-		
119	-	-	</lack-of-novelty>		CONTROL	-	-		
120	-	-	</jp:article-of-lack-of-novelty>		CONTROL	-	-		
121	公序良俗の記事	-	<jp:article-of-public-order-and-morality>	特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。	CONTROL	jp:article-of-public-order-and-morality	-		
122	特許法第64条第2 項第4号の規定によ り明細書の一部また は全部を不掲載とす る。	-	<jp:content-of-public-order-and-morality>特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。</jp:content-of-public-order-and-morality>	特許法第64条第2項第4号の規定により明細書の一部または全部を不掲載とする。 (特許庁注：以下のものは登録商標) 1. テフロン 2. EXCEL	NORMAL	jp:content-of-public-order-and-morality	-	○	
123	-	-	<jp:unapproved-use-of-trademark>		CONTROL	jp:unapproved-use-of-trademark	-		
124	1. テフロン	-	<jp:trademark>1. テフロン</jp:trademark>		NORMAL	jp:trademark	-	○	
125	2. EXCEL	-	<jp:trademark>2. EXCEL</jp:trademark>		NORMAL	jp:trademark	-	○	
126	-	-	</jp:unapproved-use-of-trademark>		CONTROL	-	-		
127	-	-	</jp:article-of-public-order-and-morality>		CONTROL	-	-		
128	国等の委託研究 の成果に係る記 載事項	(出願人による申 告) 国等の...	<jp:article-of-industrial-revitalizing-law>(出願人による申告) 国等の...</jp:article-of-industrial-revitalizing-law>	(出願人による申告) 国等の...	NORMAL	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	-		
129	長大データの記 事	-	<jp:external-file-info>	公開公報長大データ 16(2004)-001(00001)	CONTROL	jp:external-file-info	-		
130	-	16(2004)- 001(0000 1)	<jp:external-file>16(2004)-001(00001)</jp:external-file>		NORMAL	jp:external-file	-	○	
131	-	-	</jp:external-file-info>		CONTROL	-	-		



公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	繰返	備考
132	テーマコードの	—	<jp:theme-code=info>	テーマコード(参考) 20032	CONTROL	jp:theme-code-info	—		
133	記事	20032	<jp:theme-code>20032</jp:theme-code>		NORMAL	jp:theme-code	—	○	
134		—	</jp:theme-code=info>		CONTROL	—	—		
135	Fタームの記事	—	<jp:f-term=info>	Fターム(参考) 20032 HB06 HB15W	CONTROL	jp:f-term-info	—		
136		20032HB06	<jp:f-term>20032HB06</jp:f-term>		NORMAL	jp:f-term	—	○	
137		20032HB15W	<jp:f-term>20032HB15W</jp:f-term>		NORMAL	jp:f-term	—	○	
138		—	</jp:f-term=info>		CONTROL	—	—		
139		—	</bibliographic-data>		CONTROL	—	—		
140	書誌的事項のイメージ	—	<jp:image-of-bibliographic-data>		CONTROL	jp:image-of-bibliographic-data	—	○	
141		—	<img id="000001" he="150" wi="150" file="2000123456.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>		EMPTY	img	id/he/wi/file/img-format/img-content	○	(注1)
142		—	</jp:image-of-bibliographic-data>		CONTROL	—	—		
143	選択図のイメージ	—	<jp:image-of-chosen-drawing>		CONTROL	jp:image-of-chosen-drawing	—		
144		—	<img id="000002" he="150" wi="150" file="2000123456.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>		EMPTY	img	id/he/wi/file/img-format/img-content		(注9) (注11)
145		—	</jp:image-of-chosen-drawing>		CONTROL	—	—		
146	要約書修正有の表示	—	<jp:abstract-correction>	(修正有)	EMPTY	jp:abstract-correction	—		(注8)
147	発明の詳細な説明	—	<description>	【発明の詳細な説明】	CONTROL	description	—	○	
148		—	<technical-field>	【技術分野】	CONTROL	technical-field	—	○	
149		本発明は簡単にして・・・</p></td>	<p num="0001">本発明は簡単にして・・・</p>	(0001) 本発明は簡単にして・・・	NORMAL	p	num	○	
150		—	</technical-field>		CONTROL	—	—		
151		—	<background-art>	【背景技術】	CONTROL	background-art	—	○	
152		従来、電話網を介して・・・</p></td>	<p num="0002">従来、電話網を介して・・・</p>	(0002) 従来、電話網を介して・・・	NORMAL	p	num	○	
153		—	</background-art>		CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	繰返	備考
154			<description-of-drawings>	【図面の簡単な説明】	CONTROL	description-of-drawings	-	○	
155			<p num="0011">	【0011】	CONTROL	p	num	○	
156	本発明の一実施例の方式説明図である。	<figref num="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</figref>	<figref num="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</figref>	【図1】本発明の一実施例の方式説明図である。	NORMAL	figref	num		
157			</p>	-	CONTROL	-	-		
158			</description-of-drawings>	-	CONTROL	-	-		
159			<disclosure>	【発明の開示】	CONTROL	disclosure	-	○	
160			<tech-problem>	【発明が解決しようとする課題】	CONTROL	tech-problem	-	○	
161	一方、...	<p num="0004">一方、...</p>	<p num="0004">一方、...</p>	【0004】一方、...	NORMAL	p	num	○	
162			</tech-problem>	-	CONTROL	-	-		
163			<tech-solution>	【課題を解決するための手段】	CONTROL	tech-solution	-	○	
164			<p num="0009">	【0009】	CONTROL	p	num	○	
165	A = B + C	<u style="singl e">A = B + C</u>	<u style="singl e">A = B + C</u>	A = B + C	NORMAL	u	style		
166	B = a <sup>2</sup>	 B = a <sup>2</sup> </sup>	 B = a <sup>2</sup> </sup>	B = a <sup>2</sup>	NORMAL	sup	-		
167	H <sub>2</sub> O	 H <sub>2</sub> O</sub>	 H <sub>2</sub> O</sub>	H <sub>2</sub> O	NORMAL	sub	-		
168			</p>	-	CONTROL	-	-		
169			</tech-solution>	-	CONTROL	-	-		
170			<advantageous-effects>	【発明の効果】	CONTROL	advantageous-effects	-	○	
171	以上説明したように、...	<p num="0010">以上説明したように、...</p>	<p num="0010">以上説明したように、...</p>	【0010】以上説明したように、...	NORMAL	p	num	○	
172			</advantageous-effects>	-	CONTROL	-	-		
173	符号の説明	<heading>符号の説明</heading>	<heading>符号の説明</heading>	【符号の説明】	NORMAL	heading	-	○	
174	1a アドレス フィールド	<p num="0012">1a フラグ 1b アドレスフィールド</p>	<p num="0012">1a フラグ 1b アドレスフィールド</p>	【0012】 1a フラグ 1b アドレスフィールド	NORMAL	p	num	○	

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	繰返	備考
175		—	</disclosure>	—	CONTROL	—	—		
176		—	<best-mode>	【発明を実施するための最良の形態】	CONTROL	best-mode	—		○
177		その装置としては、 ．．．	<p num="0005">その装置としては、．．．</p>	【0005】 その装置としては、．．．	NORMAL	p	num		○
178		—	</best-mode>	—	CONTROL	—	—		
179		—	<mode-for-invention mode-num="1">	【実施例1】	CONTROL	mode-for-invention	mode-num		○
180		出発材料を．．．	<p num="0013">出発材料を．．．</p>	【0013】 出発材料を．．．	NORMAL	p	num		○
181		—	</mode-for-invention>	—	CONTROL	—	—		
182		—	<industrial-applicability>	【産業上の利用可能性】	CONTROL	industrial-applicability	—		○
183		産業上の利用可能性 は．．．である。	<p num="0015">産業上の利用可能性は．．．である。</p>	【0015】 産業上の利用可能性は．．．	NORMAL	p	num		○
184		—	</industrial-applicability>	—	CONTROL	—	—		
185		—	<sequence-list-text>	【配列表フリーテキスト】	CONTROL	sequence-list-text	—		○
186		配列表は．．．	<p num="0016">配列表は．．．</p>	【0016】 配列表は．．．	NORMAL	p	num		○
187		—	</sequence-list-text>	—	CONTROL	—	—		
188		今後の活躍	<heading>今後の活躍</heading>	【今後の活躍】	NORMAL	heading	—		○
189		この分野において ．．．	<p num="0017">この分野において．．．</p>	【0017】 この分野において．．．	NORMAL	p	num		○
190		—	</description>	—	CONTROL	—	—		
191	特許請求の範囲	—	<claims>	【特許請求の範囲】	CONTROL	claims	—		○
192		—	<claim num="1">	【請求項1】	CONTROL	claim	num		○(注13)
193		電話回線を用いて ．．．	<claim-text>電話回線を用いて．．．</claim-text>	電話回線を用いて．．．	NORMAL	claim-text	—		○
194		—	</claim>	—	CONTROL	—	—		
195		—	<claim num="2">	【請求項2】	CONTROL	claim	num		○
196		請求項1の装置を ．．．	<claim-text>請求項1の装置を．．．</claim-text>	請求項1の装置を．．．	NORMAL	claim-text	—		○
197		—	</claim>	—	CONTROL	—	—		
198		—	</claims>	—	CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	繰返	備考
199	要約書	—	<abstract>	(57)【要約】	CONTROL	abstract	—		
200	【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関する、... 【解決手段】通信時の... の...	<p num="1">【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関する、...  【解決手段】通信時の...</p>			NORMAL	p	num	○	
201	—	</abstract>		—	CONTROL	—	—		
202	図面	—	<drawings>	【図1】	CONTROL	drawings	—		
203	—	<figure num="1">			CONTROL	figure	num	○	
204	—	<img id="000005" he="50" wi="100" file="2000123456.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>			EMPTY	img	id/he/wi/file/img-format/img-content		(注11)
205	—	</figure>			CONTROL	—	—		
206	—	</drawings>			CONTROL	—	—		
207	参照ファイルの記事	—	<jp:reference-file-article>	—	CONTROL	jp:reference-file-article	—		
208	—	<jp:reference-file-group>		【配列表】 配列表は公開報長大データ「16(2004)-001(00001)」を参照	CONTROL	jp:reference-file-group	—	○	
209	配列表	<heading>配列表</heading>			NORMAL	heading	—		
210	配列表は公開報長大データ「16(2004)-001(00001)」を参照	<jp:reference-file kind="sequence-listing">配列表は公開報長大データ「16(2004)-001(00001)」を参照</jp:reference-file>			NORMAL	jp:reference-file	kind/file	○	
211	—	</jp:reference-file-group>			CONTROL	—	—		
212	—	<jp:reference-file-group>		【配列表】 2000123456000001.app	CONTROL	jp:reference-file-group	—	○	
213	配列表	<heading>配列表</heading>			NORMAL	heading	—		
214	—	<jp:reference-file kind="sequence-listing" file="2000123456000001.app"/>			NORMAL	jp:reference-file	kind/file	○	
215	—	</jp:reference-file-group>			CONTROL	—	—		
216	—	</jp:reference-file-article>		—	CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	繰返	備考
217	—	—	<jp:ib-document-image-group>	—	CONTROL	jp:ib-document-image-group	—		
218	国際公開パンフレット	—	<jp:pct-pamphlet date="19980429">	【国際公開パンフレット】	CONTROL	jp:pct-pamphlet	date		
219	—	—	<img id="000009" he="50" wi="100" file="2000500123.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>	—	EMPTY	img	id/he/wi/file/img-format/img-content	○	(注1)
220	—	—	</jp:pct-pamphlet>	—	CONTROL	—	—		
221	国際公開パンフレット(コレクトバージョン)	—	<jp:pct-pamphlet-correction date="19981010">	【国際公開パンフレット(コレクトバージョン)】	CONTROL	jp:pct-pamphlet-correction	date	○	
222	—	—	<img id="000011" he="50" wi="100" file="2000500123.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>	—	EMPTY	img	id/he/wi/file/img-format/img-content	○	(注1)
223	—	—	</jp:pct-pamphlet-correction>	—	CONTROL	—	—		
224	—	—	</jp:ib-document-image-group>	—	CONTROL	—	—		
225	手続補正書類	—	<jp:written-amendment-group>	【手続補正書】	CONTROL	jp:written-amendment-group	—		
226	訴訟訂正書類	—	<jp:written-amendment kind="amendment">	—	CONTROL	jp:written-amendment	kind	○	
227	—	20000225	<date>20000225</date>	【提出日】平成12年2月25日(2000.2.25)	NORMAL	date	—		
228	—	—	<jp:amendment-article>	—	CONTROL	jp:amendment-article	—		
229	—	—	<jp:amendment-group jp:serial-number="1">	【手続補正1】	CONTROL	jp:amendment-group	jp:serial-number	○	
230	—	A16330	<jp:document-code>A16330</jp:document-code>	【補正対象書類名】明細書	NORMAL	jp:document-code	—		
231	—	0001	<jp:item-of-amendment>0001</jp:item-of-amendment>	【補正対象項目名】0001	NORMAL	jp:item-of-amendment	—		
232	—	3	<jp:way-of-amendment>3</jp:way-of-amendment>	【補正方法】変更	NORMAL	jp:way-of-amendment	—		
233	—	—	<jp:contents-of-amendment jp:kind-of-document="description" jp:kind-of-law="patent">	【補正の内容】	CONTROL	jp:contents-of-amendment	jp:kind-of-document/ jp:kind-of-law		
234	—	—	補正の内容は明細書中の<abstract>、<claims>、<description>、<drawings>、<figure>、<jp:reference-file-article>、<jp:amendment-group>のうち該当するタグを用いて記述する。	—					
235	—	—	</jp:contents-of-amendment>	—	CONTROL	—	—		
236	—	—	</jp:amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
237	—	—	</jp:amendment-article>	—	CONTROL	—	—		
238	—	—	</jp:written-amendment>	—	CONTROL	—	—		
239	—	—	</jp:written-amendment-group>	—	CONTROL	—	—		

公表特許公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
240	サーチレポート	—	<jp:search-report-group>	—	CONTROL	jp:search-report-group	—		
241		—	<search-report id="000014" file="20000500123.tif">	【国際調査報告】	EMPTY	search-report	file/id/jp:he/jp:w/ jp:img-format	○	(注1)
242		—	</jp:search-report-group>	—	CONTROL	—	—		
243	フロントページの続き(あふれ部分)	—	<jp:overflow>	—	CONTROL	jp:overflow	—		(注10)
244		... (あふれの内容) ...	<p num="">... (あふれの内容) ...</p>	... (あふれの内容) ...	NORMAL	p	num		
245		—	</jp:overflow>	—	CONTROL	—	—		
246	—	—	</jp-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

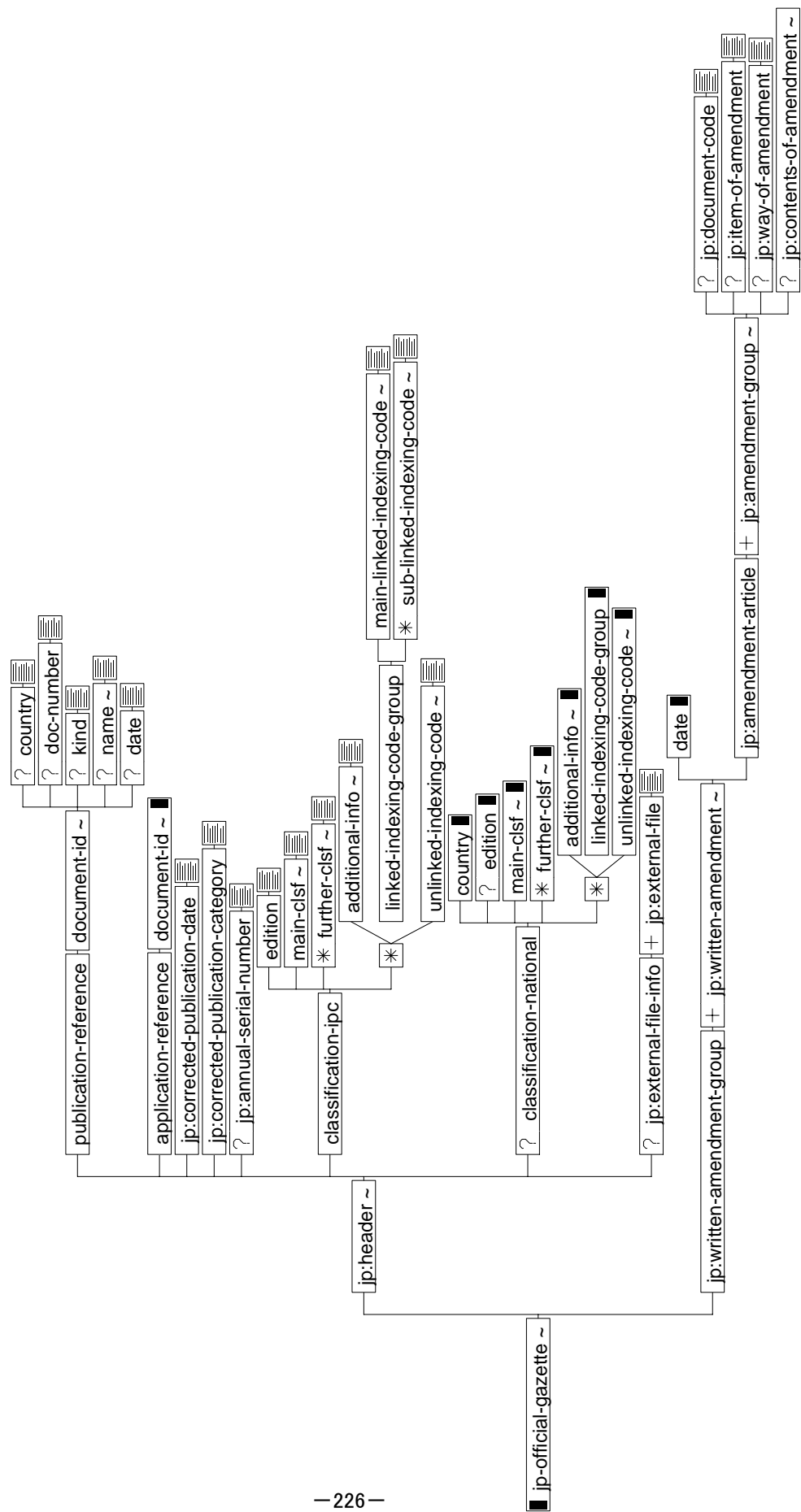
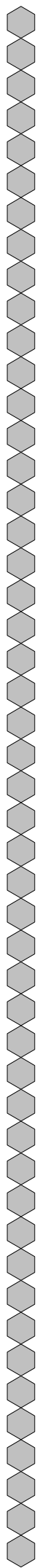
- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、“/”で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-523456 (P2000-523456)”の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-523456”の形式で表記される。
- (注4) 国際出願の場合は標準レイアウト上には表示しない。
- (注5) 国際出願の場合は“(86)(23)出願日”となる。
- (注6) 出願人と代理人が個別関係を持つ場合は、このタグによりグループ化する。
- (注7) 弁護士及び弁護士はいずれかを記述する。
- (注8) 要約書の職権訂正があった場合、このタグを記述することにより、【要約】の後に”(修正有)”が記述される。
- (注9) ここを指定することにより、【要約】内の【選択図】で選択図となるファイルを参照することが出来る。
- (注10) <jp:overflow>タグによって、以下が固定的に表示され、以降にあふれ部分が表示される。

#### フロントページの続き

- (注11) 図面のようにXML文書中で別文書の内容を表示する編集項目については、別文書の内容そのものの表示となるため、編集形式の掲載を省略する。
- (注12) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注13) <claim num="”"> (num=null値) の場合は、【請求項】は表示しない。

6 . 6 . 2 公表特許公報関連の補正公報  
(1) タグ構造





(2) タグ一覧

公表特許（表用新案）公報関連の補正のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子 (注1)	タグ		タグの属性							備考
		初名 (英名)	初名 (日本名)	初名 (英名)	初名 (日本名)	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	
1		JP-official-gazette	(ルート) 公報	kind-of-jp	公報種別	LIST	I5	公表特許公報 (補正)	公表特許公報 (補正)	1	
2		jp:header	見出し部	lang	言語	CDATA	Ja	—	—	1	
3		publication-reference	文献情報	country	国コード	CDATA	JP	—	—	2	
4		document-id	ドキュメント識別	xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	—	—	3	
5	【公表番号】	doc-number	公表番号	lang	言語	CDATA	Ja	—	—	2	
6	【公報種別】	kind	公報種別	country	国コード	CDATA	JP	—	—	2	
7	【公表日】	date	公表日	—	—	—	—	—	—	—	
8		application-reference	出願書類	—	—	—	—	—	—	—	
9		document-id	ドキュメント識別	—	—	—	—	—	—	—	
10	【出願番号】	doc-number	出願番号	—	—	—	—	—	—	—	
11	【発行日】	jp:corrected-publication-date	発行日	—	—	—	—	—	—	—	
12	【部門区分】	jp:corrected-publication-category	部門区分	—	—	—	—	—	—	—	
13	【年通号数】	jp:annual-serial-number	年通号数	—	—	—	—	—	—	—	(注2)

公表特許 (実用新案) 公報関連の補正のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子 (注1)	タグ			必須	繰返	タグの属性				備考	
		名前 (英名)	名前 (日本語)	国際特許分類 (IPC) 情報			属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明
14	【国際特許分類】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報		○							(注4)
15		edition	IPC版		○							(注3)
16		main-clsf	主分類		○							
17		further-clsf	主分類以外の発明情報		○							
18		additional-info	付加情報		○							
19		linked-indexing-group	リンクインデキシングコードグループ		○							(注8)
20		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード		○							(注8)
21		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード		○							(注8)
22		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード		○							
23	【FI】	classification-national	FI (国内分類)									(注4)
24		country	発行国									
25		main-clsf	主分類				jp:facet	ファセット		CDATA		2
26		further-clsf	主分類以外の発明情報		○		jp:facet	ファセット		CDATA		2
27		additional-info	付加情報		○		jp:facet	ファセット		CDATA		2
28		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		○							
29		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード				jp:facet	ファセット		CDATA		2
30		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード		○		jp:facet	ファセット		CDATA		2
31		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード		○		jp:facet	ファセット		CDATA		2
32	【公開公報長大データ】	jp:external-file-info	長大データの記事									(注6)
33		jp:external-file	長大データ		○							
34		jp:written-amendment-group	手続補正書グループ		○							
35	【手続補正書】 または 【錯誤訂正書】	jp:written-amendment	手続補正書 錯誤訂正書		○		kind	種別		LIST	amendment	手続補正書 1 誤訳訂正書
36	【提出日】	date	提出日		○							

公表特許（実用新案）公開関連の補正のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子 (注1)	タグ			タグの属性					備考			
		か 名 (英名)	か 名 (日本名)	タグ 名	必 須	繰 返	属 性 名 (英名)	属 性 名 (日本名)	属 性 の 型		属 性 値	属 性 値 の 説 明	属 性 値
37		jp:amendment-article	補正の記事		○								
38	【手続補正 n】 または 【錯誤訂正 n】	jp:amendment-group	手続補正 錯誤訂正		○		jp:serial-number	一連番号	CDATA				
39	【補正対象書類名】 または 【訂正対象書類名】	jp:document-code	書類識別コード	1									(注9)
40	【補正対象項目名】 または 【訂正対象項目名】	jp:item-of-amendment	対象項目	1									(注9)
41	【補正方法】 または 【訂正方法】	jp:way-of-amendment	方法	1									(注9)
42	【補正の内容】 または 【訂正の内容】	jp:contents-of-amendment	内容				jp:kind-of-document	書類識別	LIST	description	明細書		(注7) (注9)
43	【要約】	abstract	要約書				jp:kind-of-law	四法種別	LIST	claims	請求の範囲		
44	【特許請求の範囲】 または 【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲										
45	【請求項 n】	claim	請求項				num	番号	CDATA	drawings	図面		
46	【発明の詳細な説明】 または 【考案の詳細な説明】	description	明細書								abstract	要約書	
47	【n n n n】	p	段落	1			num	番号	CDATA	jp:amendment-a51	手続補正書(方式)		
48		drawings	図面							jp:amendment-a523	手続補正書		
49	【図 n】	figure	図							jp:amendment-a524	錯誤訂正書		
50		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事				num	番号	CDATA	patent	特許		
51	【手続補正 n】 または 【錯誤訂正 n】	jp:amendment-group	手続補正 錯誤訂正				num	番号	CDATA	utility	実用新案		(注5)
52	【発明の名称】 または 【考案の名称】	invention-title	発明の名称 考案の名称	1			jp:serial-number	一連番号	CDATA				

- (注1) 補正公報の書誌的事項には、I N I Dコードは付かない。
- (注2) 補正対象となる公報が2004年6月以前に発行の場合は、年通号数は表示しない。
- (注3) 空データである。
- (注4) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注5) <jp-official-gazette>の属性値が公表特許公報(補正)の場合は【特許～】、公表実用新案公報(補正)の場合は【実用新案～】となる。
- (注6) 配列表等を添付している長大データの有無を示す。
- (注7) <jp:contents-of-amendment>の下位のタグとして、<abstract>(項番43)～<jp:amendment-group>(項番51)のうち、該当するもの1つを記述する。
- (注8) I P C第8版以降は使用しない。
- (注9) 【補正対象書類名】、【補正対象項目名】、【補正の内容】または【訂正対象書類名】、【訂正対象項目名】、【訂正方法】、【訂正の内容】について、記載内容がない、もしくは、項目自体が存在しない場合もある。

(3) 公報編集形式

公表特許公報関連の補正公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-jp="15" kind-of-st10="A5" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	-	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st10/lang/dtd-version/country/xmlns.jp	○	
2			<jp-header lang="ja" country="JP">	-	CONTROL	jp-header	lang/country	○	
3			<publication-reference>	-	CONTROL	publication-reference	-	○	
4			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
5	公表番号	2000534567	<doc-number>2000534567</doc-number>	【公表番号】特表2000-534567 (P2000-534567A)	NORMAL	doc-number	-		(注3)
6	公報種別	特許法第17条の2の規定による補正の掲載	<kind>特許法第17条の2の規定による補正の掲載</kind>	【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載	NORMAL	kind	-		
7	公表日	20000214	<date>20000214</date>	【公表日】平成12年2月14日 (2000.2.14)	NORMAL	date	-		
8			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
9			</publication-reference>	-	CONTROL	-	-		
10			<application-reference>	-	CONTROL	application-reference	-	○	
11			</document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
12	出願番号	1998534567	<doc-number>1998534567</doc-number>	【出願番号】特願平10-534567	NORMAL	doc-number	-		(注3)
13			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
14			</application-reference>	-	CONTROL	-	-		
15	発行日	20000401	<jp-corrected-publication-date>20000401</jp-corrected-publication-date>	【発行日】平成12年4月1日 (2000.4.1)	NORMAL	jp-corrected-publication-date	-	○	(注3) (注4)
16	部門区分	第6部門第2区分	<jp-corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp-corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp-corrected-publication-category	-	○	
17	年通号数		<jp-annual-series-number></jp-annual-series-number>	-	NORMAL	jp-annual-series-number	-		(注3) (注5)

公表特許公報関連の補正公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考 (注6)
18	国際特許分類 (IPC) 情報			【国際特許分類】 GO1B 210/16 (2006.01) GO2C 255/04 (2006.03) GO1B 47/00 (2006.01) B29K 83/00 (2006.01)	CONTROL	classification-ipc	-	○	
19			<classification-ipc> <edition/>		NORMAL	edition	-	○	
20		GO1B 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>GO1B 210/16 </main-clsf> 20060120AF120060120BHJP		NORMAL	main-clsf	-	○	
21		GO2C 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>GO2C 255/04 </further-clsf> 20060120AL120060120BHJP		NORMAL	further-clsf	-	○	
22		GO1B 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>GO1B 47/00 </additional-info> 20060315ALN20060315BHJP		NORMAL	additional-info	-	○	
23		B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code> 20060120ALN20060120BHJP		NORMAL	unlinked-indexing-code	-	○	
24			<classification-ipc>		CONTROL	-	-		
25	国内分類 (FI)		<classification-national>	【FI】 GO1B 210/16 GO2C 255/04 GO1B 47/00 GO1B 210/16 GO1B 214/06 B29K 83/00	CONTROL	classification-national	-		(注6)
26		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	-		
27		GO1B210/16 101A	<main-clsf>GO1B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	-		
28		GO2C255/04 A	<further-clsf jp:facet=ZNA*>GO2C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	-	○	
29		GO1B47/00	<additional-info>GO1B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	-	○	
30			<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	-	○	
31		GO1B210/16	<main-linked-indexing-code>GO1B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	-		
32		GO1B214/06	<sub-linked-indexing-code>GO1B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	-	○	
33			</linked-indexing-code-group>		CONTROL	-	-		
34		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	-	○	
35			<classification-national>		CONTROL	-	-		

公表特許公報関連の補正公報の編集形式一覧

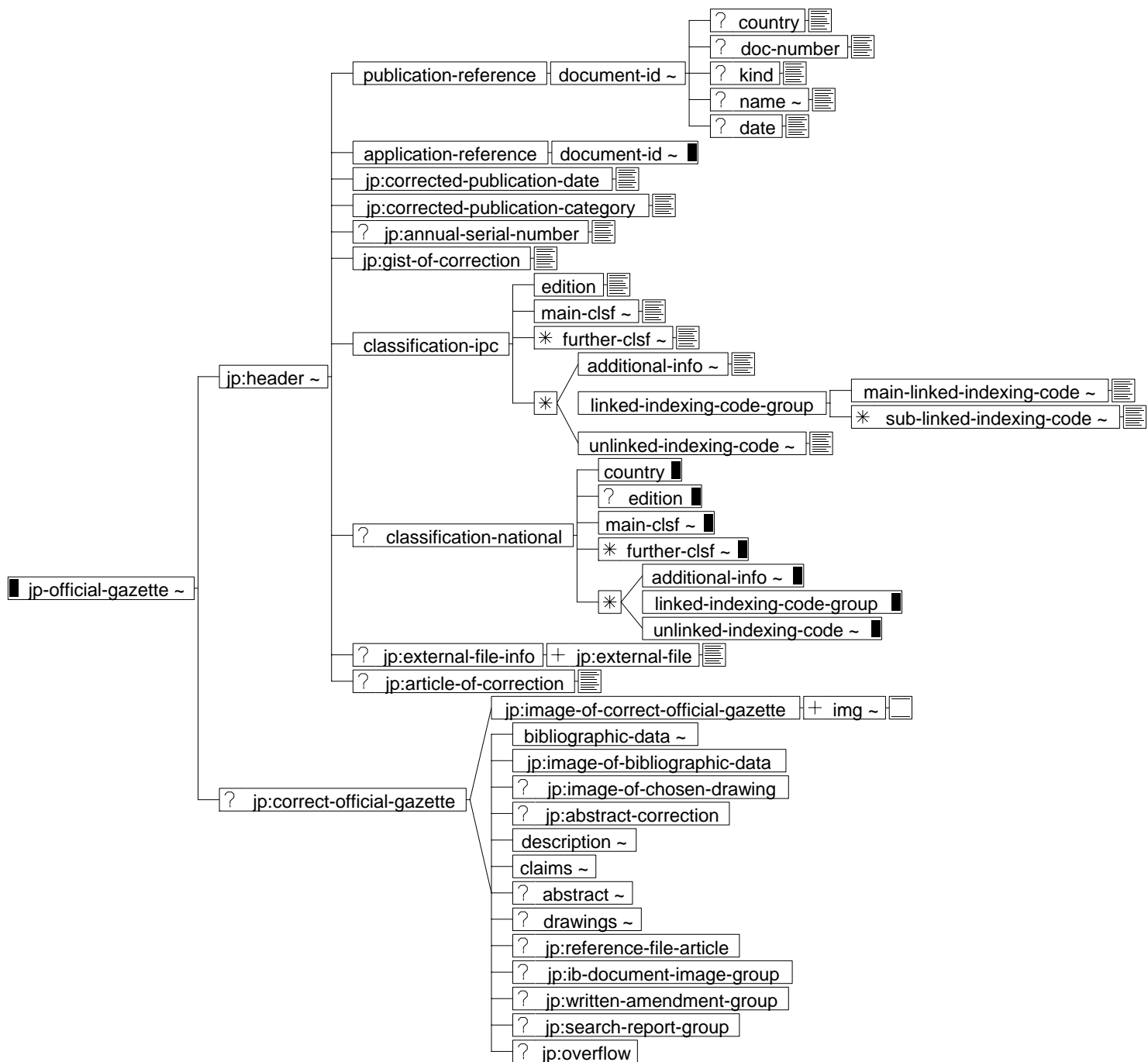
項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	必須	備考
36	長大データの記事	—	<jp:external-file-info> <jp:external-file>16(2004)-001(00001)</jp:external-file>	【公開公報長大データ】 16(2004)-001(00001)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
37		16(2004)-001(00001)	<jp:external-file>16(2004)-001(00001)</jp:external-file>		NORMAL	jp:external-file	—		○
38		—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		
39	—	—	</jp:header>	—	CONTROL	—	—		
40	—	—	<jp:writter-amendment-group>	—	CONTROL	jp:writter-amendment-group	—	○	
41	手続補正書 試験訂正書	—	<jp:writter-amendment kind="amendment">	【手続補正書】	CONTROL	jp:writter-amendment	kind	○	○
42	提出日	20020123	<date>20020123</date>	【提出日】平成14年1月23日 (2002.1.23)	NORMAL	date	—	○	
43	—	—	<jp:amendment-article>	—	CONTROL	jp:amendment-article	—	○	
44	手続補正 試験訂正	—	<jp:amendment-group jp:serial-number="1">	【手続補正1】	CONTROL	jp:amendment-group	jp:serial-number	○	○
45	書類識別コード	A16330	<jp:document-code>A16330</jp:document-code>	【補正対象書類名】明細書	NORMAL	jp:document-code	—		
46	対象項目	0004	<jp:item-of-amendment>0004</jp:item-of-amendment>	【補正対象項目名】0004	NORMAL	jp:item-of-amendment	—		
47	補正方法	3	<jp:way-of-amendment>3</jp:way-of-amendment>	【補正方法】変更	NORMAL	jp:way-of-amendment	—		
48	補正の内容	—	<jp:contents-of-amendment jp:kind-of-law="patent"> jp:kind-of-law="patent">	【補正の内容】	CONTROL	jp:contents-of-amendment	jp:kind-of-law/ jp:kind-of-law		
49		—	補正の内容は公表特許公報の明細書中の<abstract>、<claims>、<claims>、<claims>、<drawings>、<figures>、<reference-file-article>若しくは<jp:amendment-group>又は<invention-title>のうち該当するタグを用いて記述する。						
50		—	</jp:contents-of-amendment>	—	CONTROL	—	—		
51	—	—	</jp:amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
52	—	—	</jp:amendment-article>	—	CONTROL	—	—		
53	—	—	</jp:writter-amendment>	—	CONTROL	—	—		
54	—	—	</jp:writter-amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
55	—	—	</jp:official-gazette>	—	CONTROL	—	—		



- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、” / ” で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は” 特願2000-523456 (P2000-523456) ” の形式で表記され、1999年以前は” 特願平11-523456 ” の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【公表番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 補正対象となる公報が2004年6月以前に発行の場合は、年通号数は表示しない。
- (注6) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

6 . 6 . 3 公表特許（実用新案）公報関連の訂正公報  
(1) タグ構造

公表特許（実用新案）公報関連の訂正



(2) タグ一覧

公表特許（実用新案）公報関連の訂正のタグ一覧

取消の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ		必須	繰返	タグの属性						備考
		が名(英名)	が名(日本語)			属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値タグ	
1	jp-official-gazette		(ルート) 公報	○		kind-of-jp	公報種別	LIST	16	公表特許公報(訂正)	1	
						kind-of-stif	公報種別(S/T準拠)	LIST	16	公表特許公報(訂正)	1	
						lang	言語	CDATA	ja		1	
						dtid-version	DTIDバージョン	CDATA	1.0		2	
						country	国コード	CDATA	JP		1	
						xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp		3	
2	jp-header		見出し部	○		lang	言語	CDATA	ja		2	
						country	国コード	CDATA	JP		2	
3	publication-reference		文献情報	○								
4	document-id		ドキュメント識別	○								
5 【公表番号】	doc-number		公表番号									
6 【公報種別】	kind		公報種別									
7 【公表日】	date		公表日									
8	application-reference		出願書類	○								
9	document-id		ドキュメント識別	○								
10 【出願番号】	doc-number		出願番号									
11 【発行日】	jp-corrected-publication-date		発行日	○								
12 【部門区分】	jp-corrected-publication-category		部門区分	○								
13 【年通号数】	jp-annual-serial-number		年通号数									(注1)
14 【訂正要旨】	jp-gist-of-correction		訂正要旨	○								

公表特許（実用新案）公開関連の訂正のタグ一覧

取消の場合

項番	INDOXTと識別子	タグ		タグの属性										備考
		タグ名(英名)	タグ名(日本名)	タグタイプ	必須	繰返	属性名(英名)	属性名(日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値タイプ		
15	【国際特許分類】	classification-ipc	国際特許分類(IPC)情報	1	○									(注4)
16		edition	IPC版	1	○									(注3)
17		main-clsf	主分類	1	○									
18		further-clsf	主分類以外の発明情報	1		○								
19		additional-info	付加情報	1	○									
20		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		○									(注8)
21		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1		○								(注8)
22		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1		○								(注8)
23		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1		○								
24	【FI】	classification-national	FI(国内分類)											(注4)
25		country	発行国	1										
26		main-clsf	主分類	1			jp:facet		ファセット	CDATA			2	
27		further-clsf	主分類以外の発明情報	1		○	jp:facet		ファセット	CDATA			2	
28		additional-info	付加情報	1		○	jp:facet		ファセット	CDATA			2	
29		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ			○								
30		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1			jp:facet		ファセット	CDATA			2	
31		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1		○	jp:facet		ファセット	CDATA			2	
32		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1		○	jp:facet		ファセット	CDATA			2	

(2) タグ一覧

公表特許（実用新案）公報関連の訂正のタグ一覧  
全文訂正の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ			タグの属性						備考
		が名(英名)	が名(日本語)	が名(英名)	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値のタグ	
1	jp-official-gazette		(ルート) 公報	kind-of-jp	公報種別	LIST	16	公表特許公報(訂正)	1		
				kind-of-stif	公報種別(S/T準拠)	LIST	16	公表特許公報(訂正)	1		
				lang	言語	CDATA	ja		1		
				dtid-version	DTIDバージョン	CDATA	1.0		2		
				country	国コード	CDATA	JP		1		
				xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp		3		
2	jp-header		見出し部		言語	CDATA	ja		2		
				country	国コード	CDATA	JP		2		
3	publication-reference		文献情報								
4	document-id		ドキュメント識別								
5 【公表番号】	doc-number		公表番号								
6 【公報種別】	kind		公報種別								
7 【公表日】	date		公表日								
8	application-reference		出願書類								
9	document-id		ドキュメント識別								
10 【出願番号】	doc-number		出願番号								
11 【発行日】	jp-corrected-publication-date		発行日								
12 【部門区分】	jp-corrected-publication-category		部門区分								
13 【年通号数】	jp-annual-serial-number		年通号数							(注1)	
14 【訂正要旨】	jp-gist-of-correction		訂正要旨								

公表特許（実用新案）公報関連の訂正のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INDOと識別子	タグ		タグの属性							備考	
		タグ名(英名)	タグ名(日本語)	必須	繰返	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値のタグ
15	【国際特許分類】	classification-ipc	国際特許分類(IPC)情報	○								(注4)
16		edition	IPC版	○								(注3)
17		main-clsf	主分類	○								
18		further-clsf	主分類以外の発明情報	○								
19		additional-info	付加情報	○								
20		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	○								(注8)
21		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	○								(注8)
22		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	○								(注8)
23		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	○								
24	【FI】	classification-national	FI(国内分類)									(注4)
25		country	発行国									
26		main-clsf	主分類			jp:facet	ファセット	CDATA				2
27		further-clsf	主分類以外の発明情報			jp:facet	ファセット	CDATA				2
28		additional-info	付加情報			jp:facet	ファセット	CDATA				2
29		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ									
30		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード			jp:facet	ファセット	CDATA				2
31		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード			jp:facet	ファセット	CDATA				2
32		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード			jp:facet	ファセット	CDATA				2
33	【公報公報長大データ】	jp.external-file-info	長大データの記事									(注2)
34		jp.external-file	長大データ									
35	【記】	jp.article-of-correction	記									

公表特許（実用新案）公報関連の訂正のタグ一覧  
全文訂正の場合

項番	INDO-トと識別子	タグ		タグの属性						備考			
		名前 (英名)	名前 (日本語)	必須	繰返	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値 のタグ	
36		jp-correct-official-gazette	訂正公報の全文									(注6)	
37		jp-image-of-correct-official-gazette	訂正公報の全文イメージ										
38		img	イメージ		2								(注4)
39	(注7) ①	bibliographic-data	書誌的事項										
40		:											
41			以下、6.6.1 (2) 公表特許（実用新案）公報のbibliographic-data以降のタグ構造が続く										



- (注1) 訂正対象となる公報が2003年12月以前に発行の場合は、年通号数は表示しない。
- (注2) 配列表等を添付している長大データの有無を示す。
- (注3) 空データである。
- (注4) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注5) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注6) 全文訂正の場合、最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された公表特許 (実用新案) 公報の全文(またはイメージ)を訂正元公報発行時の仕様に準じて記録する。
- (注7) ①か②のどちらか片方を記述する。
- (注8) I P C 第8版以降は使用しない。

(3) 公報編集形式

公表特許（実用新案）公報関連の訂正公報の編集形式一覧

取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 返	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-jp="16" kind-of-st16="A6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	-	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st16/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2			<jp-header lang="ja" country="JP">	-	CONTROL	jp-header	lang/country	○	
3			<publication-reference>	-	CONTROL	publication-reference	-	○	
4			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
5	公表番号	2000534567	<doc-number>2000534567</doc-number>	【公表番号】特表2000-534567 (P2000-534567A)	NORMAL	doc-number	-		(注3)
6	公報種別	公表特許公報の訂正	<kind>公表特許公報の訂正</kind>	【公報種別】公表特許公報の訂正	NORMAL	kind	-		
7	公表日	20000615	<date>20000615</date>	【公表日】平成12年6月15日 (2000.6.15)	NORMAL	date	-		
8			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
9			</publication-reference>	-	CONTROL	-	-		
10			<application-reference>	-	CONTROL	application-reference	-	○	
11			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
12	出願番号	1999556123	<doc-number>1999556123</doc-number>	【出願番号】特願平11-556123	NORMAL	doc-number	-		(注3)
13			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
14			</application-reference>	-	CONTROL	-	-		
15	発行日	20001001	<jp-corrected-publication-date>20001001</jp-corrected-publication-date>	【発行日】平成12年10月1日 (2000.10.1)	NORMAL	jp-corrected-publication-date	-	○	(注2)
16	部門区分	第6部門第2区分	<jp-corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp-corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp-corrected-publication-category	-	○	
17	年通号数		<jp-annual-serial-number></jp-annual-serial-number>	-	NORMAL	jp-annual-serial-number	-		(注3) (注5)
18	訂正要旨	錯誤により取消す。	<jp-gist-of-correction>錯誤により取消す。</jp-gist-of-correction>	【訂正要旨】錯誤により取消す。	NORMAL	jp-gist-of-correction	-	○	

公表特許（実用新案）公報関連の訂正公報の編集形式一覧  
取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考 (注6)
19	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc> <edition/>	【国際特許分類】 G01B 210/16 G02C 255/04 G01B 47/00 B29K 83/00 (2006.01) (2006.01) (2006.03) (2006.01)	CONTROL NORMAL	classification-ipc edition	—	○ ○	
21		G01B 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>G01B 210/16 </main-clsf>	20060120AF120060120060120BHJP	NORMAL	main-clsf	—	○	
22		G02C 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>G02C 255/04 </further-clsf>	20060120AL120060120060120BHJP	NORMAL	further-clsf	—	○	
23		G01B 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>G01B 47/00 </additional-info>	20060315ALN20060315BHJP	NORMAL	additional-info	—	○	
24		B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code>	20060120ALN20060120BHJP	NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
25		—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
26	国内分類 (FI)	—	<classification-national>	【FI】 G01B 210/16 G02C 255/04 G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214/06 B29K 83/00 101A ZNA	CONTROL NORMAL	classification-national country	—		(注6)
27		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
28		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
29		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
30		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
31		—	<linked-indexing-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
32		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
33		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
34		—	</linked-indexing-group>		CONTROL	—	—		
35		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
36		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		
37		—	</jp:header>		CONTROL	—	—		
38		—	</jp-official-gazette>		CONTROL	—	—		

(3) 公報編集形式

公表特許 (実用新案) 公報関連の訂正公報の編集形式一覧

全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ (例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1		—	<jp-official-gazette kind-of-jp="16" kind-of-st16="A6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st16/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2		—	<jp-header lang="ja" country="JP">	—	CONTROL	jp-header	lang/country	○	
3		—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	公表番号	2000534567	<doc-number>2000534567</doc-number>	【公表番号】 特表2000-534567 (P2000-534567A)	NORMAL	doc-number	—		(注3)
6	公報種別	公表特許公報の訂正	<kind>公表特許公報の訂正</kind>	【公報種別】 公表特許公報の訂正	NORMAL	kind	—		
7	公表日	20000615	<date>20000615</date>	【公表日】 平成12年6月15日 (2000. 6. 15)	NORMAL	date	—		
8		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
9		—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
10		—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
11		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
12	出願番号	1999556123	<doc-number>1999556123</doc-number>	【出願番号】 特願平11-556123	NORMAL	doc-number	—		(注3)
13		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
14		—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—		
15	発行日	20001001	<jp-corrected-publication-date>20001001</jp-corrected-publication-date>	【発行日】 平成12年10月1日 (2000. 10. 1)	NORMAL	jp-corrected-publication-date	—	○	(注2)
16	部門区分	第6部門第2区分	<jp-corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp-corrected-publication-category>	【部門区分】 第6部門第2区分	NORMAL	jp-corrected-publication-category	—	○	
17	年号号数	—	<jp-annual-serial-number></jp-annual-serial-number>	—	NORMAL	jp-annual-serial-number	—		(注3) (注5)
18	訂正要旨	優先権主張誤載により下記のとおり全文を訂正する。	<jp-gist-of-correction>優先権主張誤載により下記のとおり全文を訂正する。</jp-gist-of-correction>	【訂正要旨】 優先権主張誤載により下記のとおり全文を訂正する。	NORMAL	jp-gist-of-correction	—	○	

公表特許（実用新案）公報関連の訂正公報の編集形式一覧  
全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考 (注6)
19	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc> <edition/>	【国際特許分類】 G01B 210/16 G02C 255/04 G01B 47/00 B29K 83/00 (2006.01) (2006.01) (2006.03) (2006.01)	CONTROL NORMAL	classification-ipc edition	—	○ ○	
21		G01B 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>G01B 210/16 </main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
22		G02C 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>G02C 255/04 </further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
23		G01B 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>G01B 47/00 </additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
24		B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
25		—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
26	国内分類 (FI)	—	<classification-national>	【FI】 G01B 210/16 G02C 255/04 G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214/06 B29K 83/00 101A ZNA	CONTROL NORMAL	classification-national country	—		(注6)
27		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
28		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
29		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
30		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
31		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
32		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
33		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
34		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
35		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
36		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		

公表特許（実用新案）公報関連の訂正公報の編集形式一覧  
全文訂正の場合

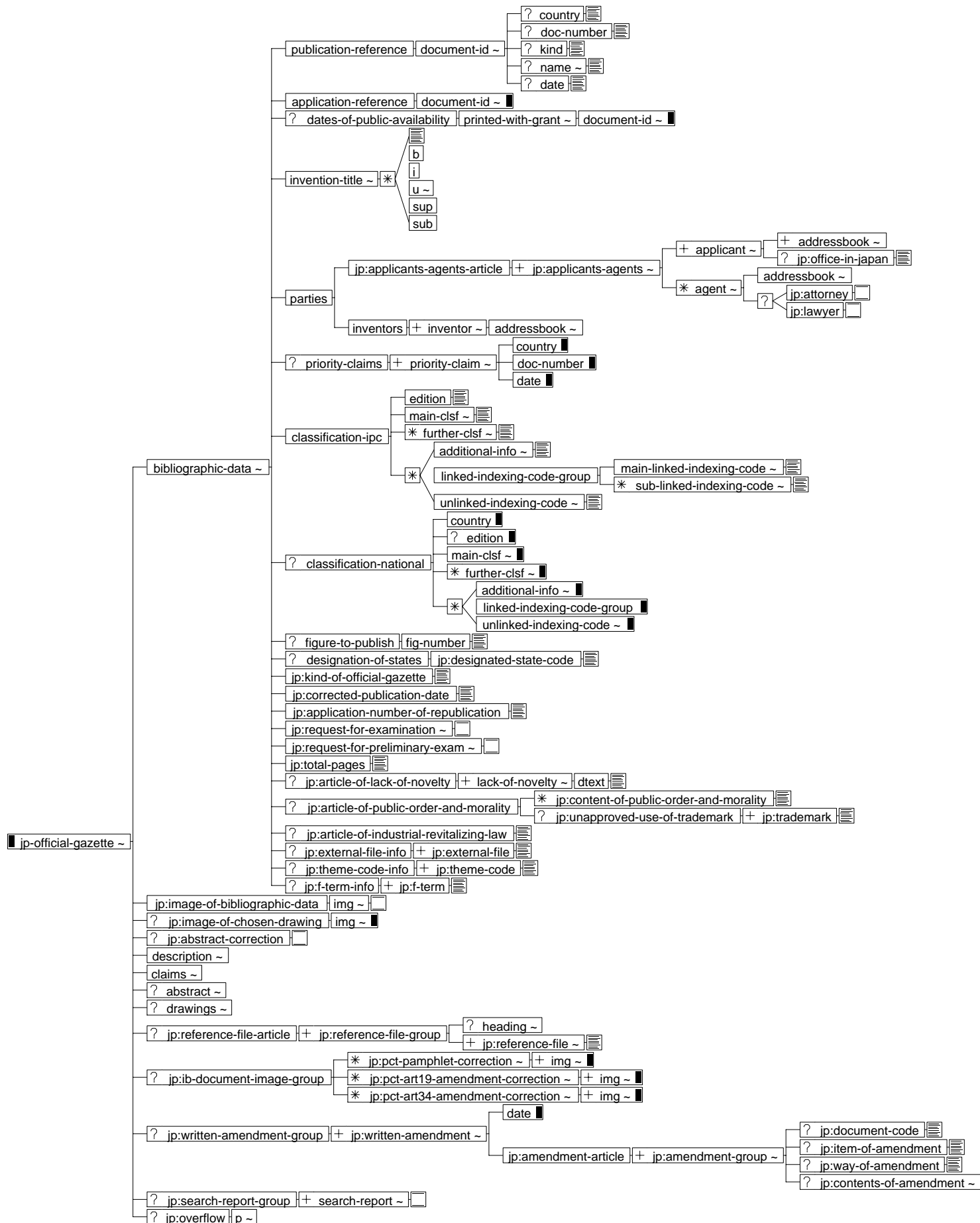
項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
37	長大データの記 事	—	<jp:external-file-info>	【公開公報最大データ】 16(2004)-001(00001)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
38		16(2004)- 001(00001)	<jp:external-file>16(2004)-001(00001) </jp:external-file>	01)	NORMAL	jp:external-file	—	○	
39		—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		
40	記	別紙のとおり	<jp:article-of-correction>別紙のとおり </jp:article-of-correction>	【記】別紙のとおり	NORMAL	jp:article-of-correction	—		
41	—	—	</jp:header>	—	CONTROL	—	—		
42	訂正公報の全文	—	<jp:correct-official-gazette>	—	CONTROL	jp:correct-official-gazette	—		(注7)
43		—	<jp:image-of-correct-official-gazette>	—	CONTROL	jp:image-of-correct-official-gazette	—		
44		訂正公報が全イメージの場合、ここに<img>タグを用いて記述する。							
45		—	</jp:image-of-correct-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		
46		—	<bibliographic-data>	—	CONTROL	bibliographic-data	lang/country		
47		テキストによる訂正公報の場合、公表特許公報の<jp-official-gazette>配下のタグで全文を記述する。							
48		—	<bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—		
49		—	</jp:correct-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		
50	—	—	</jp-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、” / ” で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は” 特願2000-523456 (P2000-523456) ” の形式で表記され、1999年以前は” 特願平11-523456 ” の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【公表番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 訂正対象となる公報が2003年12月以前に発行の場合は、年通号数は表示しない。
- (注6) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注7) 全文訂正の場合、訂正された公表特許(実用新案)公報の全文(またはイメージ)を訂正元公報発行時の仕様に準じたフォーマットで表示する。

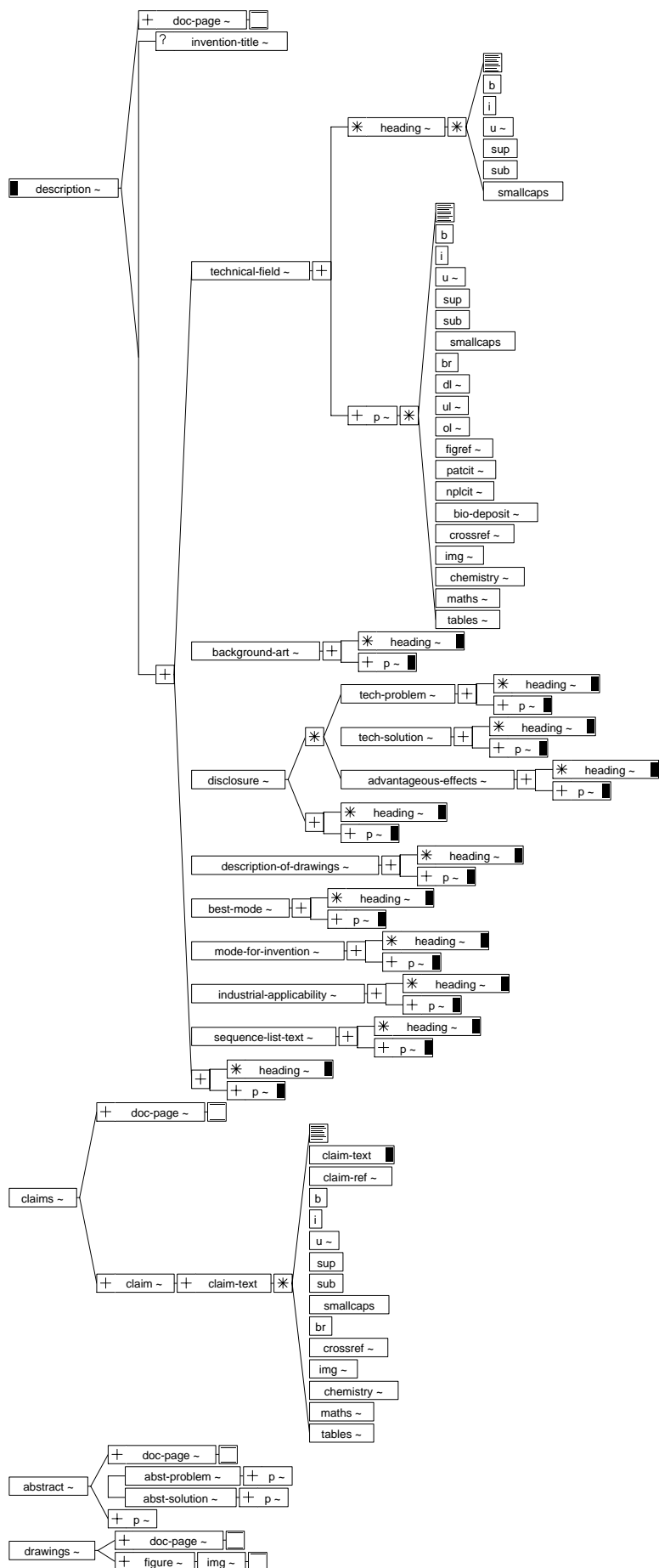
## 6.7 再公表特許のタグ一覧及び公報編集形式



6. 7. 1 再公表特許  
(1) タグ構造



明細書、請求の範囲、要約書、図面



## (2) タグ一覧

## 再公表特許のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグの属性						備考
		名前 (英名)	名前 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値 データ タイプ	
1		JP-official-gazette	(ルート) 公報	kind-of-jp	公報種別	CDATA	S	再公表特許	3	
				kind-of-st16	公報種別 (S T 種別)	CDATA	AI	再公表特許	3	
				lang	言語	CDATA	ja	—	1	
				dtc-version	DTDバージョン	CDATA	1.0	—	2	
				country	国コード	CDATA	JP	—	1	
				xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	—	3	
2		bibliographic-data	書誌的事項	lang	言語	CDATA	ja	—	2	
3		publication-reference	文献情報	country	国コード	CDATA	JP	—	2	
4		document-id	ドキュメント識別	—	—	—	—	—	—	
5 (19) 【発行国】		country	発行国	—	—	—	—	—	—	
6 (11) 【国際公開番号】		doc-number	国際公開番号	—	—	—	—	—	—	
7 (43) 【国際公開日】		date	国際公開日	—	—	—	—	—	—	
8		application-reference	出願書類	—	—	—	—	—	—	
9		document-id	ドキュメント識別	—	—	—	—	—	—	
10 (21) 【国際出願番号】		doc-number	国際出願番号	—	—	—	—	—	—	
11 (22) 【国際出願日】		date	国際出願日	—	—	—	—	—	—	
12		dates-of-public-availability	一般利用可能日	—	—	—	—	—	—	
13		printed-with-grant	登録情報	jp-kind	種別	CDATA	patent	特許	3	
14		document-id	ドキュメント識別	—	—	—	—	—	—	
15 (11) 【特許番号】		doc-number	特許番号	—	—	—	—	—	—	
16 (45) 【特許公報発行日】		date	特許公報発行日	—	—	—	—	—	—	

項番	INIDコードと識別子	タグ		必須	タグの属性	備考
		タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)			
17	(64) 【発明の名称】	invention-title	発明の名称	○	属性値	属性値の説明
18		parties	当事者	○	属性値	属性値の説明
19		jp:applicants-agents-article	出願人・代理人の記事	○	属性値	属性値の説明
20		jp:applicants-agents	出願人・代理人	○	属性値	属性値の説明
21	(71) 【出願人】	applicant	出願人	○	属性値	属性値の説明
22		addressbook	氏名及び住所情報	○	属性値	属性値の説明
23	【氏名又は名称】 または 【氏名又は名称原語表記】	name	氏名又は名称 氏名又は名称原語表記	1	属性値	属性値の説明
24	【識別番号】	registered-number	識別番号	1	属性値	属性値の説明
25		address	住所又は居所情報	属性値	属性値	属性値の説明
26	【住所又は居所】 または 【住所又は居所原語表記】	text	住所又は居所 住所又は居所原語表記	1	属性値	属性値の説明
27	【日本における営業所】	jp:office-in-japan	日本における営業所	1	属性値	属性値の説明
28	(74) 【代理人】 または (74) 【特許代理人】 または (74) 【法定代理人】 または (74) 【特許代理人】	agent	代理人	○	属性値	属性値の説明
29		addressbook	氏名及び住所情報	属性値	属性値	属性値の説明
30	【氏名又は名称】	name	氏名又は名称	1	属性値	属性値の説明
31	【識別番号】	registered-number	識別番号	1	属性値	属性値の説明
32	【弁理士】	jp:attorney	弁理士	2	属性値	属性値の説明
33	【弁護士】	jp:lawyer	弁護士	2	属性値	属性値の説明
34		inventors	発明者の記事	○	属性値	属性値の説明
35	(72) 【発明者】	inventor	発明者	○	属性値	属性値の説明
36		addressbook	氏名及び住所情報	○	属性値	属性値の説明
37	【氏名】	name	氏名	1	属性値	属性値の説明
38		address	住所又は居所情報	属性値	属性値	属性値の説明
39	【住所又は居所】	text	住所又は居所	1	属性値	属性値の説明

再公表特許のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ			必須	繰返	タグの属性					備考	
		か名(英名)	か名(日本語)	かデータ			属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値
40		priority-claims	優先権の主張の記事										
41		priority-claim	優先権の主張		○		sequence	一連番号	CDATA				
							jp-kind	種別	LIST	patent	特許		
										utility	実用新案		
										international	パリ優先		
										pct	国際出願番号		
42 (33) 【優先権主張国】		country	優先権主張国	1									
43 (31) 【優先権主張番号】		doc-number	優先権主張番号	1									
44 (32) 【優先日】		date	優先日	1									
45 (51) 【国際特許分類】		classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報		○								(注2)
46		edition	IPC版	1	○								(注1)
47		main-clsf	主分類	1	○								
48		further-clsf	主分類以外の発明情報	1	○								
49		additional-info	付加情報	1	○								
50		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ		○								(注18)
51		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1									(注18)
52		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	○								(注18)
53		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	○								

項番	INIDコードと識別子	タグ		必須	繰返	タグの属性					備考		
		か名(英名)	か名(日本語)			か名(英名)	か名(日本語)	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型		属性値	属性値の説明
54	【F1】	classification-national	F1(国内分類)										(注2)
55		country	発行国										
56		main-clsf	主分類					jp:facet	ファセット	COATA			2
57		further-clsf	主分類以外の発明情報					jp:facet	ファセット	COATA			2
58		additional-info	付加情報					jp:facet	ファセット	COATA			2
59		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ										
60		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード					jp:facet	ファセット	COATA			2
61		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード					jp:facet	ファセット	COATA			2
62		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード					jp:facet	ファセット	COATA			2
63	【(81) 指定国】	designation-of-states	指定国										
64		jp-designated-state-code	指定国コード										
65	【公報種別】	jp:kind-of-official-gazette	公報種別										
66	【発行日】	jp:corrected-publication-date	発行日										
67	【出願番号】	jp:application-number-of-republication	出願番号										
68	【審査請求】	jp:request-for-examination	審査請求					true-or-false	有無	LIST	true	有	1
69	【予備審査請求】	jp:request-for-preliminary-exam	予備審査請求					true-or-false	有無	LIST	true	有	1
70	【全頁数】	jp:total-pages	全頁数										
71		jp:article-of-lack-of-novelty	新規性喪失の除外の記事										
72	【新規性喪失の例外の表示】	lack-of-novelty	新規性喪失の除外の表示					sequence	一連番号	COATA			1
73		dtext	説明文										
74	【公序良俗違反の表示】	jp:article-of-public-order-and-morality	公序良俗の記事										
75		jp:content-of-public-order-and-morality	公序良俗違反内容										
76		jp:unapproved-use-of-trademark	無断使用登録商標										
77		jp:trademark	登録商標										

再公表特許のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		必須	繰返	タグの属性						備考	
		か名(英名)	か名(日本語)			タグ	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値
78	【国等の委託研究の成果に係る記載事項】	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	国等の委託研究の成果に係る記載事項	1									
79	【公開情報最大データ】	jp:external-file-info	長大データの記事										(注3)
80		jp:external-file	長大データ		○								
81	【テーマコード(参考)】	jp:theme-code-info	テーマコードの記事										
82		jp:theme-code	テーマコード		○								
83	【Fターム(参考)】	jp:f-term-info	Fタームの記事										
84		jp:f-term	Fターム		○								
85		jp:image-of-bibliographic-data	書誌的項のイメージ		○								
86		img	イメージ	2	○	id	ID	CDATA					
						he	縦	MMTOKEN					2
						wi	横	MMTOKEN					1
						file	ソース	CDATA					1
						img-format	ファイルタイプ	LIST	tif				1
						img-content	イメージ内容	LIST	drawing				1
87		jp:image-of-chosen-drawing	選択図のイメージ										
88		img	イメージ	2		id	ID	CDATA					
						he	縦	MMTOKEN					2
						wi	横	MMTOKEN					1
						file	ソース	CDATA					1
						img-format	ファイルタイプ	LIST	tif				1
						img-content	イメージ内容	LIST	drawing				1
89	(修正有)	jp:abstract-correction	要約の修正有の表示	2									(注5)



項番	INIコードと識別子	タグ		必須	繰返	タグの属性					備考	
		か名(英名)	か名(日本名)			タグ	属性名(英名)	属性名(日本名)	属性の型	属性値		属性値の説明
90	【発明の詳細な説明】	description	明細書	○								(注6)
91	【技術分野】	technical-field	技術分野		○							
92	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		○			num	番号	CDATA		
93	【背景技術】	background-art	背景技術		○							
94	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		○			num	番号	CDATA		
95	【図面の簡単な説明】	description-of-drawings	図面の簡単な説明		○							
96	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		○			num	番号	CDATA		
97	【発明の開示】	disclosure	発明の開示		○							(注7)
98	【発明が解決しようとする課題】	tech-problem	発明が解決しようとする課題		○							
99	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		○			num	番号	CDATA		
100	【課題を解決するための手段】	tech-solution	課題を解決するための手段		○							
101	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		○			num	番号	CDATA		
102	【発明の効果】	advantageous-effects	発明の効果		○							
103	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		○			num	番号	CDATA		
104	【発明の開示】内で1つでも規定外項目名【???】があった場合	heading	【???】		○							(注8)
105	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		○			num	番号	CDATA		
106	【発明を実施するための最良の形態】	best-mode	発明を実施するための最良の形態		○							
107	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		○			num	番号	CDATA		
108	【実施例】または【実施例n】	mode-for-invention	実施例		○			mode-num	番号	CDATA		(注13)
109	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		○			num	番号	CDATA		
110	【産業上の利用可能性】	industrial-applicability	産業上の利用可能性		○							
111	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		○			num	番号	CDATA		
112	【配列表フリーテキスト】	sequence-list-text	配列表フリーテキスト		○							
113	【0001】など 明細書内の段落	p	段落		○			num	番号	CDATA		
114	【書類名】明細書の直下で規定外項目名【???】があった場合	heading	【???】		○							(注8)
115	上記に対応する【0001】など 明細書内の段落	p	段落		○			num	番号	CDATA		(注15)

再公表特許のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグ名 (日本語)	タグ名 (英語)	必須	繰返	属性名 (英語)	属性名 (日本語)	タグの属性			属性値の説明	属性値 データ タイプ	備考
		タグ名 (英語)	タグ名 (日本語)							属性の型	属性値	属性値			
116	【特許請求の範囲】	claims		請求の範囲		○									
117	【請求項n】	claim		請求項			○		番号	CDATA				1	
118		claim-text		請求項内段落			○								
119		u		下線			○	style	スタイル	LIST	single				
120		sup		上付			○								
121		sub		下付			○								
122		br		改行			○								
123		img		イメージ			○	id	ID	CDATA				2	(注14)
								he	縦	MMTOKEN				1	
								wi	横	MMTOKEN				1	
								file	ソース	CDATA		ファイル名		1	
								img-format	ファイルタイプ	LIST	tif			1	
								img-content	イメージ内容	LIST	drawing				
124		chemistry		化学式			○	num	番号	CDATA				1	
125		maths		数式			○	num	番号	CDATA				1	
126		tables		表			○	num	番号	CDATA				1	
127 (67) 【要約】		abstract		要約書											
128		p		段落			○	num	番号	CDATA				1	

再公表特許のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				必須	繰返	タグの属性				備考		
		か名(英名)	か名(日本名)	かタグ	属性名(英名)			属性名(日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値	
129		drawings	図面											
130	【図 n】	figure	図			○			num	番号	CDATA		1	
131		img	イメージ	2					id	ID	CDATA		2	(注14)
									he	縦	MMTOKEN		1	
									wi	横	MMTOKEN		1	
									file	ソース	CDATA	ファイル名	1	
									img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	1	
									img-content	イメージ内容	LIST	drawing		
132		jp.reference-file-article	参照ファイルの記事											
133	【配列表】など 参照ファイル	jp.reference-file-group	参照ファイルグループ			○								
134		heading	【???】(【配列表】等)	1										(注8) (注16)
135		jp.reference-file	参照ファイル	1		○			kind	種別	LIST	sequence-listing other	1	(注16)
									file	ソース	CDATA	ファイル名	2	

再公表特許のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		必須	繰返	タグ名 (英名)	タグ名 (日本語)	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	タグの属性			備考
		属性名 (英名)	属性名 (日本語)							属性の型	属性値	属性値の説明	
136		jp:lib-document-image-group	IB書類										
137	【国際公開パンフレット(コレクトトバーション)】	jp:pct-pamphlet-correction	国際公開パンフレット(コレクトトバーション) イメージ	○	○	date	date	目付	目付	CDATA	CDATA	—	1 (注17)
138		img				img	img	縦	縦	MMTKEN	MMTKEN	—	1 (注14)
						wi	横	横	横	MMTKEN	MMTKEN	—	1
						file	ソース	ソース	ソース	CDATA	CDATA	ファイル名	1
						img-format	ファイルタイプ	ファイルタイプ	ファイルタイプ	LIST	LIST	tif	1
						img-content	イメージ内容	イメージ内容	イメージ内容	LIST	LIST	drawing	—
139	【19条補正書(コレクトトバーション)】	jp:pct-art19-amendment-correction	19条補正書(コレクトトバーション) イメージ	○	○	date	date	目付	目付	CDATA	CDATA	—	1 (注17)
140		img				img	img	縦	縦	MMTKEN	MMTKEN	—	1 (注14)
						wi	横	横	横	MMTKEN	MMTKEN	—	1
						file	ソース	ソース	ソース	CDATA	CDATA	ファイル名	1
						img-format	ファイルタイプ	ファイルタイプ	ファイルタイプ	LIST	LIST	tif	1
						img-content	イメージ内容	イメージ内容	イメージ内容	LIST	LIST	drawing	—
141	【34条補正書(コレクトトバーション)】	jp:pct-art34-amendment-correction	34条補正書(コレクトトバーション) イメージ	○	○	date	date	目付	目付	CDATA	CDATA	—	1 (注17)
142		img				img	img	縦	縦	MMTKEN	MMTKEN	—	1 (注14)
						wi	横	横	横	MMTKEN	MMTKEN	—	1
						file	ソース	ソース	ソース	CDATA	CDATA	ファイル名	1
						img-format	ファイルタイプ	ファイルタイプ	ファイルタイプ	LIST	LIST	tif	1
						img-content	イメージ内容	イメージ内容	イメージ内容	LIST	LIST	drawing	—

再公表特許のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグ	必須	繰返	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値のタグ	備考
		属性名(英名)	属性名(日本語)										
143		jp:written-amendment-group	手続補正書グループ				kind	種別	LIST	amendment	手続補正書	1	(注9)
144	【手続補正書】	jp:written-amendment	手続補正書	1									
145	【提出日】	date	提出日	1									
146		jp:amendment-article	補正の記事										
147	【手続補正 n】	jp:amendment-group	手続補正				jp:serial-number	一連番号	CDATA			1	
148	【補正対象書類名】	jp:document-code	書類識別コード	1									(注9)
149	【補正対象項目名】	jp:item-of-amendment	対象項目	1									(注9)
150	【補正方法】	jp:way-of-amendment	方法	1									(注9)
151	【補正の内容】	jp:contents-of-amendment	内容				jp:kind-of-document	書類識別	LIST	description	明細書	1	(注10) (注9)
152	【要約】	abstract	要約書							claims	請求の範囲		
153	【特許請求の範囲】	claims	請求の範囲							drawings	図面		
154	【請求項 n】	claim	請求項				num	番号	CDATA			1	
155		description	明細書							abstract	要約書		
156	【図 n】	p	段落	1			num	番号	CDATA	jp:amendment-ab1	手続補正書(方式)		
157		drawings	図面							jp:amendment-ab23	手続補正書		
158	【図 n】	figure	図				num	番号	CDATA	patent	特許	1	
159		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事										
160		jp:amendment-group	手続補正書				jp:serial-number	一連番号	CDATA			1	

再公表特許のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		必須	繰返	タグの属性						備考		
		が名 (英名)	が名 (日本語)			タグ データ タイプ	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値 データ タイプ	
161		jp:search-report-group	サーチレポートグループ											
162	【国際調査報告】	search-report	サーチレポート		○		id	ID	CDATA					2
							jp:he	縦	MMTOKEN					1
							jp:wi	横	MMTOKEN					1
							file	ソース	CDATA			ファイル名		2
							jp:img-format	ファイルタイプ	LIST	tif				1
163		jp:overflow	フロントページの繰り ふれ部分											
164		p	段落				num	番号	CDATA					1

- (注1) 空データである。
- (注2) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注3) 配列表等を添付している長大データの有無を示す。
- (注4) 弁理士及び弁護士は、該当する場合にのみいずれかを記述する。
- (注5) 要約書の職権訂正があった場合に記述する。
- (注6) <description>の下のタグとして、<p> (項番115) または<technical-field> (項番91) ~<heading> (項番114) のうち、該当するタグを記述する。
- (注7) <disclosure>の下のタグとして、<p> (項番105) または<tech-problem> (項番98) ~<heading> (項番104) のうち、該当するタグを記述する。
- (注8) <heading>タグは出願人が独自に項目を追加する場合に使用する。
- (注9) 特許法第17条の2、特許協力条約19条及び34条の規定による補正書がある場合に掲載する。
- (注10) <jp:contents-of-amendment>の下のタグとして、<abstract> (項番152) ~<jp:amendment-group> (項番160) のうち、該当するタグを記述する。
- (注11) 再公表特許では注意書きを記録するので「あふれ部分」は必ず存在する。  
あふれ部分には、書誌的事項のあふれ部分を記録する。  
書誌的事項のあふれ部分とは、フロントページに掲載しきれない書誌的事項を指す。  
あふれ部分の最後に再公表の注意書きを記録する。
- (注12) 原語表記が存在する場合、繰返し項目として表記する。但し【識別番号】に対しては、表記は一回のみとする。
- (注13) 【実施例】のように、項番が振られていない場合は設定しない。
- (注14) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注15) <heading>と<p>は1セットで記述する。
- (注16) <heading>と<jp:reference-file>は1セットで記述する。
- (注17) 国際公開パンフレットコレクションバージョン、19条補正書コレクションバージョン、34条補正書コレクションバージョンは公報仕様第2版以降の再公表特許では任意タグであるが編集しない。  
ただし、再公表特許の訂正の場合、訂正元公報が公報仕様第1.1版にしたがっている案件  
(平成16年1月から平成17年3月までに発行されたもの) では、これらのタグは編集対象となる場合がある。
- (注18) I P C 第8版以降は使用しない。
- (注19) 【補正対象書類名】、【補正対象項目名】、【補正方法】、【補正の内容】または【訂正対象書類名】、【訂正対象項目名】、【訂正方法】、【訂正の内容】について、記載内容がない、もしくは、項目自体が存在しない場合もある。

## (3) 公報編集形式

## 再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	必須	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-jp="S" kind-of-st16="A1" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	-	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st16/lang/dtd-version/country/xmlns.jp	○	
2			<bibliographic-data lang="ja" country="JP">	-	CONTROL	bibliographic-data	lang/country	○	
3			<publication-reference>	-	CONTROL	publication-reference	-	○	
4			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
5	発行国	JP	<country>JP</country>	(19) 日本国特許庁(JP)	NORMAL	country	-		
6	国際公開番号	W02000018606	<doc-number>W02000018606</doc-number>	(11) 国際公開番号 W02000/018606	NORMAL	doc-number	-		
7	国際公開日	20000429	<date>20000429</date>	(43) 国際公開日 平成12年4月29日 (2000. 4. 29)	NORMAL	date	-		
8			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
9			</publication-reference>	-	CONTROL	-	-		
10			<application-reference>	-	CONTROL	application-reference	-	○	
11			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
12	国際出願番号	CA1998000151	<doc-number>CA1998000151</doc-number>	(21) 国際出願番号 PCT/CA1998/000151	NORMAL	doc-number	-		
13	国際出願日	19981110	<date>19981110</date>	(22) 国際出願日 平成10年11月10日 (1998. 11. 10)	NORMAL	date	-		
14			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
15			</application-reference>	-	CONTROL	-	-		
16			<dates-of-public-availability>	-	CONTROL	-	-		
17			<printed-with-grant jp:kind="patent">	-	CONTROL	printed-with-grant	jp:kind		
18			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-		
19	特許番号	2900001	<doc-number>2900001</doc-number>	(11) 特許番号 特許第2900001号 (P2900001)	NORMAL	doc-number	-		(注3)
20	特許公報発行日	20000131	<date>20000131</date>	(45) 特許公報発行日 平成12年1月31日(2000. 1. 31)	NORMAL	date	-		
21			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
22			</printed-with-grant>	-	CONTROL	-	-		
23			</dates-of-public-availability>	-	CONTROL	-	-		



再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
24	発明の名称	ファクシミリ装置装置・・・	<invention-title>ファクシミリ装置装置・・・</invention-title>	(54)【発明の名称】ファクシミリ装置装置・・・	NORMAL	invention-title	-	○	
25	-	-	<parties>	-	CONTROL	parties	-	○	
26	-	-	<jp:applicants-agents-article>	-	CONTROL	jp:applicants-agents-article	-	○	
27	-	-	<jp:applicants-agents sequence="1">	-	CONTROL	jp:applicants-agents	sequence	○	(注4)
28	出願人情報	-	<applicant sequence="1">	(71)出願人 390000011 パテントコーポレーション	CONTROL	applicant	sequence	○	
29	-	-	<addressbook lang="ja">	Patent Corporation on アメリカ合衆国・・・	CONTROL	addressbook	lang	○	
30	-	パテントコーポレーション	<name>パテントコーポレーション</name>	1500 RUIBLD・・・ 日本における事務所	NORMAL	name	-		
31	-	390000011	<registered-number>390000011</registered-number>	東京都千代田区内幸町4丁目5番6号	NORMAL	registered-number	-		
32	-	-	<address>	-	CONTROL	address	-		
33	-	アメリカ合衆国	<text>アメリカ合衆国・・・</text>	-	NORMAL	text	-		
34	-	-	</address>	-	CONTROL	-	-		
35	-	-	</addressbook>	-	CONTROL	-	-		
36	-	-	<addressbook lang="en">	-	CONTROL	addressbook	lang	○	
37	-	Patent Corporation	<name>Patent Corporation</name>	-	NORMAL	name	-		
38	-	-	<address>	-	CONTROL	address	-		
39	-	1500 RUIBLD・・・	<text>1500 RUIBLD・・・</text>	-	NORMAL	text	-		
40	-	-	</address>	-	CONTROL	-	-		
41	-	-	</addressbook>	-	CONTROL	-	-		
42	-	東京都千代田区内幸町4丁目5番6号	<jp:office-in-japan>東京都千代田区内幸町4丁目5番6号 </jp:office-in-japan>	-	NORMAL	jp:office-in-japan	-		
43	-	-	</applicant>	-	CONTROL	-	-		

再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
44	代理人情報	—	<agent sequence="1" jp:kind="representative" jp:number-of-other-applicants="1">	(74)上記1名の代理人 弁護士 代理 太郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
45		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—		
46		代理 太郎	<name>代理 太郎</name>		NORMAL	name	—		
47		123456789	<registered-number>123456789</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
48		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
49		—	<jp:attorney/>		EMPTY	jp:attorney	—		(注5)
50		—	</agent>		CONTROL	—	—		
51		—	<agent sequence="2" jp:kind="representative">	(74)代理人 987654321 弁護士 代理 次郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
52		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—		
53		代理 次郎	<name>代理 次郎</name>		NORMAL	name	—		
54		987654321	<registered-number>987654321</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
55		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
56		—	<jp:lawyer/>		EMPTY	jp:lawyer	—		(注5)
57		—	</agent>		CONTROL	—	—		
58		—	</jp:agents-agents>	—	CONTROL	—	—		
59		—	</jp:agents-agents-article>	—	CONTROL	—	—		
60		—	<inventors>	—	CONTROL	inventors	—	○	

再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	繰返	備考
61	発明者情報	—	<inventor sequence="1">	(72)発明者 発明 太郎 神奈川県横浜市中区1丁目2200番地	CONTROL	inventor	sequence	○	
62		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—	○	
63		発明 太郎	<name>発明 太郎</name>		NORMAL	name	—		
64		—	<address>		CONTROL	address	—		
65		神奈川県横浜市中区1丁目2200番地	<text>神奈川県横浜市中区1丁目2200番地</text>		NORMAL	text	—		
66		—	</address>		CONTROL	—	—		
67		—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
68		—	</inventor>		CONTROL	—	—		
69		—	</inventors>		CONTROL	—	—		
70		—	</parties>		CONTROL	—	—		
71		—	<priority-claims>		CONTROL	priority-claims	—		
72	優先権の主張	—	<priority-claim sequence="1" jp:kind="international">	(31)優先権主張番号 96/12583 (32)優先日 平成8年12月4日 (1996.12.4) (33)優先権主張国 米国(US)	CONTROL	priority-claim	sequence/jp:kind	○	
73		US	<country>US</country>		NORMAL	country	—		
74		96/12583	<doc-number>96/12583</doc-number>		NORMAL	doc-number	—		
75		19961204	<date>19961204</date>		NORMAL	date	—		
76		—	</priority-claim>		CONTROL	—	—		
77		—	</priority-claims>		CONTROL	—	—		

再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考 (注9)
78	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	(51) Int. Cl C08F 210/16 (2006.01) C08F 255/04 (2006.03) A61K 47/00 (2006.01) B29K 83/00	CONTROL	classification-ipc	—	○	
79	—	—	<edition>		NORMAL	edition	—	○	
80	—	C08F 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>C08F 210/16 </main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—	○	
81	—	C08F 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>C08F 255/04 </further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
82	—	A61K 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>A61K 47/00 </additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
83	—	B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
84	—	—	<classification-ipc>		CONTROL	—	—		
85	国内分類 (FI)	—	<classification-national>	FI G01B 210/16 G02C 255/04 ZNA A G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214/06 B29K 83/00	CONTROL	classification-national	—		(注9)
86	—	JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
87	—	G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101K</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
88	—	G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
89	—	G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
90	—	—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
91	—	G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
92	—	G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
93	—	—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
94	—	B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
95	—	—	<classification-national>		CONTROL	—	—		

再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	必須	備考
96	指定国	—	<designation-of-states>	(81)指定国 EP(AT, BE, CH, DE), KR	CONTROL	designation-of-states	—		
97		EP(AT, BE, CH, DE), KR	<ip:designated-state-code>EP(AT, BE, CH, DE), KR</ip:designated-state-code>		NORMAL	ip:designated-state-code	—		
98		—	</designation-of-states>		CONTROL	—	—		
99	公報種別	再公表特許(A1)	<ip:kind-of-official-gazette>再公表特許(A1)</ip:kind-of-official-gazette>	(12)再公表特許(A1)	NORMAL	ip:kind-of-official-gazette	—	○	
100	発行日	20000904	<ip:corrected-publication-date>20000904</ip:corrected-publication-date>	発行日 平成12年9月4日(2000.9.4)	NORMAL	ip:corrected-publication-date	—	○	
101	出願番号	1998507603	<ip:application-number-of-republication>1998507603</ip:application-number-of-republication>	出願番号 特願平10-507603	NORMAL	ip:application-number-of-republication	—	○	(注3)
102	審査請求	—	<ip:request-for-examination true-or-false="false"/>	審査請求 未請求	EMPTY	ip:request-for-examination	true-or-false	○	
103	予備審査請求	—	<ip:request-for-preliminary-exam true-or-false="true"/>	予備審査請求 有	EMPTY	ip:request-for-preliminary-exam	true-or-false	○	
104	全頁数	5	<ip:total-pages>5</ip:total-pages>	(全5頁)	NORMAL	ip:total-pages	—	○	
105	—	—	<ip:article-of-lack-of-novelty>	特許法第30条・・・	CONTROL	ip:article-of-lack-of-novelty	—		
106	新規性喪失の例 外の表示	—	<lack-of-novelty sequence="1">		CONTROL	lack-of-novelty	sequence	○	
107	特許法第30条・・・	—	<dtxt>特許法第30条・・・</dtxt>		NORMAL	dtxt	—		
108	—	—	</lack-of-novelty>		CONTROL	—	—		
109	—	—	</ip:article-of-lack-of-novelty>		CONTROL	—	—		
110	公序良俗の記事	—	<ip:article-of-public-order-and-morality>	特許法第64条・・・	CONTROL	ip:article-of-public-order-and-morality	—		
111	—	特許法第64条・・・	<ip:content-of-public-order-and-morality>特許法第64条・・・</ip:content-of-public-order-and-morality>	(特許庁注：以下のものは登録商標) テフロン	NORMAL	ip:content-of-public-order-and-morality	—	○	
112	—	—	<ip:unapproved-use-of-trademark>		CONTROL	ip:unapproved-use-of-trademark	—		
113	1. テフロン	—	<ip:trademark>1. テフロン</ip:trademark>		NORMAL	ip:trademark	—	○	
114	—	—	</ip:unapproved-use-of-trademark>		CONTROL	—	—		
115	—	—	</ip:article-of-public-order-and-morality>		CONTROL	—	—		
116	国等の委託研究の成果に係る記載事項	(出願人による申告) 国等の・・・	<ip:article-of-industrial-revitalizing-law>(出願人による申告) 国等の・・・</ip:article-of-industrial-revitalizing-law>	(出願人による申告) 国等の・・・	NORMAL	ip:article-of-industrial-revitalizing-law	—		

再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
117	長大データの 記事	—	<jp:external-file-info> <jp:external-file>16(2004)-001(00001)</jp:external-file> </jp:external-file-info>	公開公報長大データ 16(2004)-001(00001)	CONTROL NORMAL	jp:external-file-info jp:external-file	—	○	
118					CONTROL	—	—		
119					CONTROL	—	—		
120	テーマコードの 記事	—	<jp:theme-code-info> <jp:theme-code>20032</jp:theme-code> </jp:theme-code-info>	テーマコード(参考) 20032	CONTROL NORMAL	jp:theme-code-info jp:theme-code	—	○	
121					CONTROL	—	—		
122					CONTROL	—	—		
123	Fタームの記事	—	<jp:f-term-info> <jp:f-term>20032HB06</jp:f-term> <jp:f-term>20032HB15W</jp:f-term> </jp:f-term-info>	Fターム(参考) 20032 HB06 HB15W	CONTROL NORMAL NORMAL CONTROL	jp:f-term-info jp:f-term jp:f-term —	—	○ ○ ○	
124					CONTROL	—	—		
125					CONTROL	—	—		
126					CONTROL	—	—		
127					CONTROL	—	—		
128	書誌的事項のイ メージ	—	<jp:image-of-bibliographic-data> <img id="00001" he="150" wi="150" file="2000018606.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/> </jp:image-of-bibliographic-data>	—	CONTROL EMPTY	jp:image-of-bibliographic-data img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content	○	(注3)
129					CONTROL	—	—		
130					CONTROL	—	—		
131	選択図のイメ ージ	—	<jp:image-of-chosen-drawing> <img id="00002" he="150" wi="150" file="2000018606.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/> </jp:image-of-chosen-drawing>	—	CONTROL EMPTY	jp:image-of-chosen-drawing img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content	○	(注3)
132					CONTROL	—	—		
133					CONTROL	—	—		
134	要約書修正有の 表示	—	<jp:abstract-correction> </jp:abstract-correction>	(修正有)	EMPTY	jp:abstract-correction	—		(注6)
135	発明の詳細な説 明	—	<description> <technical-field> 本発明は簡単にして・・・</p> </technical-field>	【発明の詳細な説明】 【技術分野】	CONTROL CONTROL NORMAL	description technical-field p	—	○ ○ ○	
136					CONTROL	—	—		
137					CONTROL	—	—		
138					CONTROL	—	—		

再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	備考
139		—	<background-art>	【背景技術】	CONTROL	background-art	—	○
140	従来、電話網を介して・・・	<p num="0002">従来、電話網を介して・・・</p>		【0002】 従来、電話網を介して・・・	NORMAL	p	num	○
141	—	</background-art>		—	CONTROL	—	—	
142	—	<description-of-drawings>		【図面の簡単な説明】	CONTROL	description-of-drawings	—	○
143	—	<p num="0011">		【0011】	CONTROL	p	num	○
144	本発明の一実施例の方式説明図である。	<figref num="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</figref>		【図1】本発明の一実施例の方式説明図である。	NORMAL	figref	num	
145	—	</p>		—	CONTROL	—	—	
146	—	</description-of-drawings>		—	CONTROL	—	—	
147	—	<disclosure>		【発明の開示】	CONTROL	disclosure	—	○
148	—	<tech-problem>		【発明が解決しようとする課題】	CONTROL	tech-problem	—	○
149	一方、・・・	<p num="0004">一方、・・・</p>		【0004】 一方、・・・	NORMAL	p	num	○
150	—	</tech-problem>		—	CONTROL	—	—	
151	—	<tech-solution>		【課題を解決するための手段】	CONTROL	tech-solution	—	○
152	—	<p num="0009">		【0009】	CONTROL	p	num	○
153	A = B + C	<u style="single">A = B + C</u>		A = B + C	NORMAL	u	style	
154	B = a <sup>2</sup>	B = a <sup>2</sup>		B = a <sup>2</sup>	NORMAL	sup	—	
155	H <sub>2</sub> O	H<sub>2</sub><sub>O <td></td> <td>H<sub>2</sub>O</td> <td>NORMAL</td> <td>sub</td> <td>—</td> <td></td>		H <sub>2</sub> O	NORMAL	sub	—	
156	—	</p>		—	CONTROL	—	—	
157	—	</tech-solution>		—	CONTROL	—	—	
158	—	<advantageous-effects>		【発明の効果】	CONTROL	advantageous-effects	—	○
159	以上説明したように・・・	<p num="0010">以上説明したように・・・</p>		【0010】 以上説明したように・・・	NORMAL	p	num	○
160	—	</advantageous-effects>		—	CONTROL	—	—	

再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	繰返	備考
161	符号の説明	<heading>符号の説明</heading>	<heading>符号の説明</heading>	【符号の説明】	NORMAL	heading	-	○	
162	1a フラグ アドレス フィールド	1a フラグ 1b アドレスフィールド	<p num="0012">1a フラグ 1b アドレスフィールド</p>	【0012】 1a フラグ 1b アドレスフィールド	NORMAL	p	num	○	
163	-	</disclosure>	</disclosure>	-	CONTROL	-	-		
164	-	<best-mode>	<best-mode>	【発明を実施するための最良の形態】	CONTROL	best-mode	-	○	
165	その装置として は、...	<p num="0005">その装置としては、...</p>	<p num="0005">その装置としては、...</p>	【0005】 その装置としては、...	NORMAL	p	num	○	
166	-	</best-mode>	</best-mode>	-	CONTROL	-	-		
167	-	<mode-for-invention mode-num="1">	<mode-for-invention mode-num="1">	【実施例 1】	CONTROL	mode-for-invention	mode-num	○	
168	出発材料を...	<p num="0013">出発材料を...</p>	<p num="0013">出発材料を...</p>	【0013】 出発材料を...	NORMAL	p	num	○	
169	-	</mode-for-invention>	</mode-for-invention>	-	CONTROL	-	-		
170	-	<industrial-applicability>	<industrial-applicability>	【産業上の利用可能性】	CONTROL	industrial-applicability	-	○	
171	産業上の利用可能性 は、..... である。	<p num="0015">産業上の利用可能性は.....である。</p>	<p num="0015">産業上の利用可能性は.....である。</p>	【0015】 産業上の利用可能性は.....	NORMAL	p	num	○	
172	-	</industrial-applicability>	</industrial-applicability>	-	CONTROL	-	-		
173	-	<sequence-list-text>	<sequence-list-text>	【配列表フリーテキスト】	CONTROL	sequence-list-text	-	○	
174	配列表は...	<p num="0016">配列表は...</p>	<p num="0016">配列表は...</p>	【0016】 配列表は...	NORMAL	p	num	○	
175	-	</sequence-list-text>	</sequence-list-text>	-	CONTROL	-	-		
176	今後の活躍	<heading>今後の活躍</heading>	<heading>今後の活躍</heading>	【今後の活躍】	NORMAL	heading	-	○	
177	この分野において ...	<p num="0017">この分野において...</p>	<p num="0017">この分野において...</p>	【0017】 この分野において...	NORMAL	p	num	○	
178	-	</description>	</description>	-	CONTROL	-	-		
179	請求の範囲	<claims>	<claims>	【特許請求の範囲】	CONTROL	claims	-	○	
180	-	<claim num="1">	<claim num="1">	【請求項 1】	CONTROL	claim	num	○	(注10)
181	電話回線を用いて .....	<claim-text>電話回線を用いて...</claim-text>	<claim-text>電話回線を用いて...</claim-text>	電話回線を用いて.....	NORMAL	claim-text	-	○	
182	-	</claim>	</claim>	-	CONTROL	-	-		
183	-	</claims>	</claims>	-	CONTROL	-	-		



再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
184	要約書	—	<abstract>	(57)【要約】	CONTROL	abstract	—		
185	—	【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、… 【解決手段】通信時の… …	<p num="1">【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、…  【解決手段】通信時の… …</p>	—	NORMAL	p	num	○	
186	—	—	</abstract>	—	CONTROL	—	—		
187	図面	—	<drawings>	—	CONTROL	drawings	—		
188	—	—	<figure num="1">	【図1】	CONTROL	figure	num	○	
189	—	—	<img id="000005" he="50" wi="100" file="2000018606.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>	—	EMPTY	img	id/he/wi/file/img-format/img-content		(注8)
190	—	—	</figure>	—	CONTROL	—	—		
191	—	—	</drawings>	—	CONTROL	—	—		
192	参照ファイルの 記事	—	</jp:reference-file-article>	—	CONTROL	jp:reference-file-article	—		
193	—	—	</jp:reference-file-group>	【配列表】 配列表は公開公報長大データ「16 (2004)-001(0000 1)」を参照	CONTROL	jp:reference-file-group	—	○	
194	配列表	—	<heading>配列表</heading>	—	NORMAL	heading	—		
195	配列表は公開公報長大データ「16(2004)-001(00001)」を参照	<jp:reference-file kind="sequence-listing">配列表は公開公報長大データ「16(2004)-001(00001)」を参照</jp:reference-file>	</jp:reference-file>	—	NORMAL	jp:reference-file	kind/file	○	
196	—	—	</jp:reference-file-group>	—	CONTROL	—	—		
197	—	—	</jp:reference-file-group>	【配列表】 2000123456000001.app	CONTROL	jp:reference-file-group	—	○	
198	配列表	—	<heading>配列表</heading>	—	NORMAL	heading	—		
199	—	—	</jp:reference-file kind="sequence-listing" file="2000123456000001.app"/>	—	NORMAL	jp:reference-file	kind/file	○	
200	—	—	</jp:reference-file-group>	—	CONTROL	—	—		
201	—	—	</jp:reference-file-article>	—	CONTROL	—	—		

再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
202	IB書類	-	<jp:ib-document-image-group>	-	CONTROL	jp:ib-document-image-group	-		
203	国際公開パンフレット(コレクション)	-	<jp:pct-pamphlet-correction>	【国際公開パンフレット(コレクション)】	CONTROL	jp:pct-pamphlet-correction	date	○	
204	-	-	<img id="000009" he="50" wi="100" file="2000018606.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>		EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		(注8)
205	-	-	</jp:pct-pamphlet-correction>	-	CONTROL	-	-		
206	19条補正書(コレクション)	-	<jp:pct-art19-amendment-correction>	【19条補正書(コレクション)】	CONTROL	jp:pct-art19-amendment-correction	date	○	
207	-	-	<img id="000010" he="50" wi="100" file="2000018606.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>		EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		
208	-	-	</jp:pct-art19-amendment-correction>	-	CONTROL	-	-		
209	34条補正書(コレクション)	-	<jp:pct-art34-amendment-correction>	【34条補正書(コレクション)】	CONTROL	jp:pct-art34-amendment-correction	-	○	
210	-	-	<img id="000011" he="50" wi="100" file="2000018606.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>		EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		(注8)
211	-	-	</jp:pct-art34-amendment-correction>	-	CONTROL	-	-		
212	-	-	</jp:ib-document-image-group>	-	CONTROL	-	-		
213	手続補正書グループ	-	<jp:written-amendment-group>		CONTROL	jp:written-amendment-group	-		
214	-	-	<jp:written-amendment-kind="amendment">	【手続補正書】	CONTROL	jp:written-amendment	kind	○	
215	20000225	-	<date>20000225</date>	【提出日】平成12年2月25日(2000.2.25)	NORMAL	date	-		
216	-	-	<jp:amendment-article>	-	CONTROL	jp:amendment-article	-		
217	-	-	<jp:amendment-group-jp:serial-number="1">	【手続補正1】	CONTROL	jp:amendment-group	jp:serial-number	○	
218	A16331	-	<jp:document-code>A16331</jp:document-code>	【補正対象書類名】図面	NORMAL	jp:document-code	-		
219	図2	-	<jp:item-of-amendment>図2</jp:item-of-amendment>	【補正対象項目名】図2	NORMAL	jp:item-of-amendment	-		
220	3	-	<jp:way-of-amendment>3</jp:way-of-amendment>	【補正方法】変更	NORMAL	jp:way-of-amendment	-		
221	-	-	<jp:contents-of-amendment-jp:kind-of-law="patent">	【補正の内容】	CONTROL	jp:contents-of-amendment	jp:kind-of-document/ jp:kind-of-law		(注8)
222	-	-	補正の内容は明細書中の該当するタグ (<abstract><claims><description><drawings><figure><jp:reference-file-article><jp:amendment-group>のうちいずれか1つ) を用いて記述する。						

## 再公表特許の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
223		—	</jp:contents-of-amendment>	—	CONTROL	—	—		
224		—	</jp:amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
225		—	</jp:amendment-article>	—	CONTROL	—	—		
226		—	</jp:written-amendment>	—	CONTROL	—	—		
227		—	</jp:written-amendment-group>	—	CONTROL	—	—		
228	サーチレポート	—	<jp:search-report-group>	【国際調査報告】	CONTROL	jp:search-report-group	—		
229		—	<search-report id="000013" file="2000018606.tif"/>	—	EMPTY	search-report	file/id/jp:he/jp:wi/ jp:img-format	○	
230		—	</jp:search-report-group>	—	CONTROL	—	—		
231	フロントページの 続き(あふれ 部分)	—	<jp:overflow>	—	CONTROL	jp:overflow	—		(注7)
232		・・・(あふれの 内容)	<p num="">・・・(あふれの内容)</p>	・・・(あふれの内容)	NORMAL	p	num		
233		—	</jp:overflow>	—	CONTROL	—	—		
234	—	—	</jp:official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

(注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。

(注2) 複数の属性を持つ場合、” / ” で区切って表示する。

(注3) 番号体系として2000年以降は” 特願2000-523456 (P2000-523456) ” の形式で表記され、1999年以前は” 特願平11-523456 ” の形式で表記される。

(注4) 出願人と代理人が個別関係を持つ場合は、このタグによりグループ化する。

(注5) 弁理士及び弁護士はいずれかを記述する。

(注6) 要約書の職権訂正があった場合、このタグを記述することにより、【要約】の後に” (修正有) ” が記述される。

(注7) <jp:overflow>タグによって、以下のように表示される。

尚、「フロントページの続き」はフロントページのあふれが発生した場合のみ表示される。

#### フロントページの続き

(あふれの内容)

(注) この公表は、国際事務局(WIPO)により国際公開された公報を基に作成したものである。なおこの公表に係る日本語特許出願(日本語実用新案出願)の国際公開の効果は、特許法第184条の10第1項(実用新案法第48条の13第2項)により生ずるものであり、本掲載とは関係ありません。

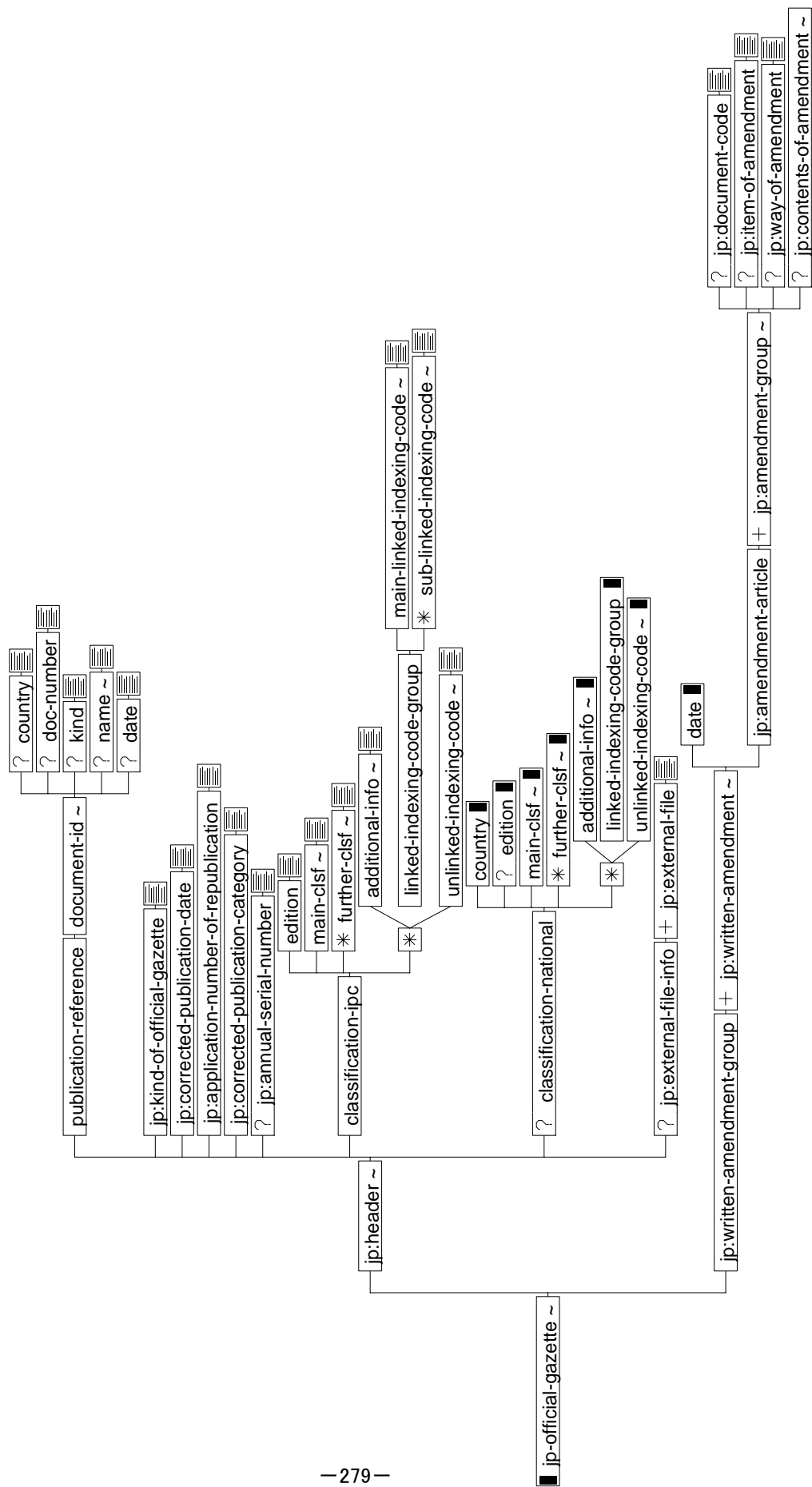
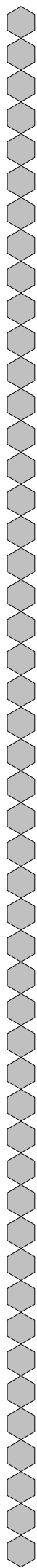
再公表のあふれ部分  
に書かれる定型文

(注8) イメージについては、内容そのものの表示となるため、編集形式の掲載を省略する。

(注9) 国際特許分類及びFIのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

(注10) <claim num=""> (num=null値) の場合は、【請求項】は表示しない。

6 . 7 . 2 再公表特許関連の補正  
(1) タグ構造



(2) タグ一覧

再公表特許関連の補正のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性						備考	
		名前(英名)	名前(日本語)	タグ名(英名)	タグ名(日本語)	必須	繰返	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明
1		JP-official-gazette	(ルート) 公報	kind-of-jp	公報種別	CDATA	S5	再公表特許(補正)	3				
				kind-of-st16	公報種別(S-T準拠)	CDATA	A5	再公表特許(補正)	3				
				lang	言語	CDATA	Ja		1				
				dtcd-version	DTDバージョン	CDATA	1.0		2				
				country	国コード	CDATA	JP		1				
				xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp		3				
2		jp:header	見出し部			CDATA	Ja		2				
3		publication-reference	文献情報										
4		document-id	ドキュメント識別										
5	【国際公開番号】	doc-number	国際公開番号										
6	【公報種別】	jp:kind-of-official-gazette	公報種別										
7	【発行日】	jp:corrected-publication-date	発行日										
8	【出願番号】	jp:application-number-of-republication	出願番号										
9	【部門区分】	jp:corrected-publication-category	部門区分										
10	【年通号数】	jp:annual-serial-number	年通号数										(注2)

再公表特許関連の補正のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				必須	繰返	タグの属性				備考	
		名前(英名)	名前(日本語)	国際特許分類(IPC)情報	属性名(英名)			属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値データタイプ
11	【国際特許分類】	classification-ipc		国際特許分類(IPC)情報		○							(注6)
12		edition		IPC版		○							(注3)
13		main-clsf		主分類		○							
14		further-clsf		主分類以外の発明情報		○							
15		additional-info		付加情報		○							
16		linked-indexing-code-group		リンクインデキシングコードグループ		○							(注7)
17		main-linked-indexing-code		メインリンクインデキシングコード		○							(注7)
18		sub-linked-indexing-code		サブリンクインデキシングコード		○							(注7)
19		unlinked-indexing-code		非リンクインデキシングコード		○							
20	【FI】	classification-national		FI(国内分類)									(注6)
21		country		発行国									
22		main-clsf		主分類				jp:facet	ファセット	CDATA			2
23		further-clsf		主分類以外の発明情報				jp:facet	ファセット	CDATA			2
24		additional-info		付加情報				jp:facet	ファセット	CDATA			2
25		linked-indexing-code-group		リンクインデキシングコードグループ									
26		main-linked-indexing-code		メインリンクインデキシングコード				jp:facet	ファセット	CDATA			2
27		sub-linked-indexing-code		サブリンクインデキシングコード				jp:facet	ファセット	CDATA			2
28		unlinked-indexing-code		非リンクインデキシングコード				jp:facet	ファセット	CDATA			2
29	【公開公報長大データ】	jp-external-file-info		長大データの記述									(注4)
30		jp-external-file		長大データ									



再公表特許関連の補正のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ			必須	繰返	タグの属性					備考			
		名前(英名)	名前(日本語)	タグ			属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値		
31		jp:written-amendment-group	手続補正書グループ		○										
32	【手続補正書】	jp:written-amendment	手続補正書		○			kind		種別	LIST	amendment	手続補正書	1	
33	【提出日】	date	提出日	1	○										
34		jp:amendment-article	補正の記事		○										
35	【手続補正 n】	jp:amendment-group	手続補正		○			jp:serial-number		一連番号	CDATA			1	
36	【補正対象書類名】	jp:document-code	書類識別コード	1											(注8)
37	【補正対象項目名】	jp:item-of-amendment	対象項目	1											(注8)
38	【補正方法】	jp:way-of-amendment	方法	1											(注8)
39	【補正の内容】	jp:contents-of-amendment	内容					jp:kind-of-document		書類識別	LIST	description	明細書	1	(注5) (注8)
40	【要約】	abstract	要約書									claims	請求の範囲		
41	【特許請求の範囲】	claims	請求の範囲									drawings	図面		
42	【請求項 n】	claim	請求項					num		番号	CDATA			1	
43	【発明の詳細な説明】 または 【考案の詳細な説明】	description	明細書												
44	【n n n n】	p	段落	1				num		番号	CDATA			1	
45		drawings	図面												
46	【図 n】	figure	図					num		番号	CDATA			1	
47		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事												
48	【手続補正 n】	jp:amendment-group	手続補正					jp:serial-number		一連番号	CDATA			1	
49	【発明の名称】 または 【考案の名称】	invention-title	発明の名称 考案の名称	1											

- (注1) 補正の書誌的事項には、I N I Dコードは付かない。
- (注2) 補正対象となる再公表特許が2003年12月以前に発行の場合は、年通号数は表示しない。
- (注3) 空データである。
- (注4) 配列表等を添付している長大データの有無を示す。
- (注5) <jp:contents-of-amendment>の下位のタグとして、<abstract> (項番40) ～<jp:amendment-group> (項番48) のうち、該当するもの1つを記述する。
- (注6) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注7) I P C第8版以降は使用しない。
- (注8) **【補正対象書類名】**、**【補正方法】**、**【補正の内容】**または**【訂正対象書類名】**、**【訂正対象項目名】**、**【訂正方法】**、**【訂正の内容】**について、記載内容がない、もしくは、項目自体が存在しない場合もある。

(3) 公報編集形式

再公表特許関連の補正の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須返	備考
1		—	<jp-official-gazette kind-of-jp="S5" kind-of-st10="A5" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st10/lang/dtd-version/country/xmlns.jp	○	
2		—	<jp:header lang="ja" country="JP">	—	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3		—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	国際公開番号	W02000016513	<doc-number>W02000016513</doc-number>	【国際公開番号】W02000/016513	NORMAL	doc-number	—		(注4)
6		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
7		—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
8	公報種別	特許法第17条の2の規定による補正の掲載	<jp:kind-of-official-gazette>特許法第17条の2の規定による補正の掲載</jp:kind-of-official-gazette>	【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載	NORMAL	jp:kind-of-official-gazette	—	○	
9	発行日	20001001	<jp:corrected-publication-date>20001001</jp:corrected-publication-date>	【発行日】平成12年10月1日(2000.10.1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	—	○	(注4)
10	出願番号	1999556123	<jp:application-number-of-republication>1999556123</jp:application-number-of-republication>	【出願番号】特願平11-556123	NORMAL	jp:application-number-of-republication	—	○	(注3)
11	部門区分	第6部門第2区分	<jp:corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp:corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	—	○	
12	年通号数	2004012	<jp:annual-serial-number>2004012</jp:annual-serial-number>	【年通号数】公開・登録公報2004-012	NORMAL	jp:annual-serial-number	—		(注3) (注5)

再公表特許関連の補正の編集形式一覧

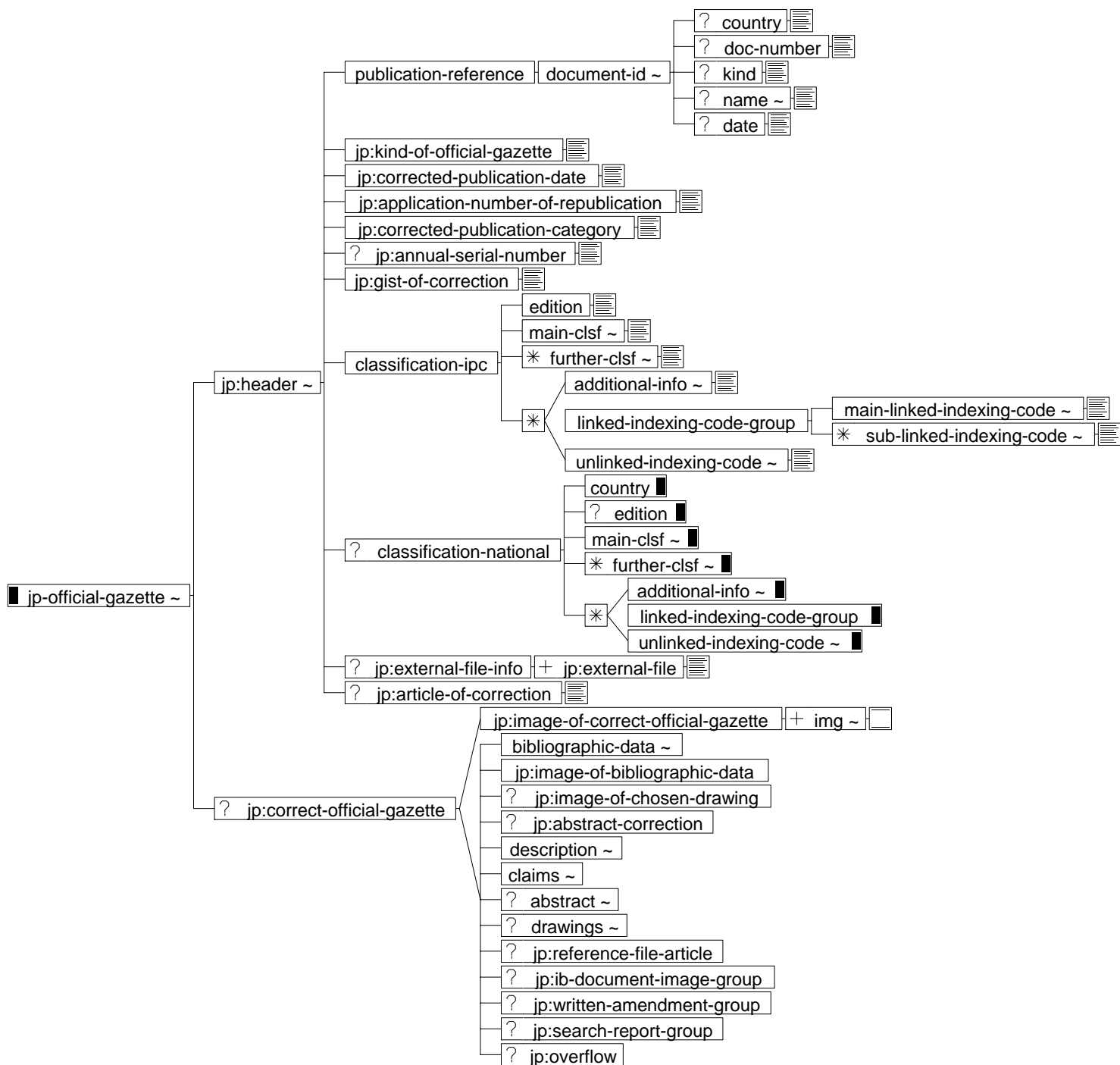
項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考 (注6)
13	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc> </classification-ipc>	【国際特許分類】 COBF 210/16 (2006.01) COBF 255/04 (2006.03) A61K 47/00 (2006.01) B29K 83/00	CONTROL	classification-ipc	—	○	
14	—	—	<edition> </edition>		NORMAL	edition	—	○	
15	—	COBF 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>COBF 210/16 </main-clsf> 20060120AF120060120BHJP		NORMAL	main-clsf	—	○	
16	—	COBF 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>COBF 255/04 </further-clsf> 20060120AL120060120BHJP		NORMAL	further-clsf	—	○	
17	—	A61K 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>A61K 47/00 </additional-info> 20060315ALN20060315BHJP		NORMAL	additional-info	—	○	
22	—	B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code> 20060120ALN20060120BHJP		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
23	—	—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
24	国内分類 (FI)	—	<classification-national> </classification-national>	【FI】 GO1B 210/16 GO2C 255/04 ZNA A GO1B 47/00 GO1B 210/16 GO1B 214/06 B29K 83/00	CONTROL	classification-national	—		(注6)
25	—	JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
26	—	GO1B210/16 101A	<main-clsf>GO1B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
27	—	GO2C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">GO2C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
28	—	GO1B47/00	<additional-info>GO1B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
29	—	—	<linked-indexing-code-group> </linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
30	—	GO1B210/16	<main-linked-indexing-code>GO1B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
31	—	GO1B214:06	<sub-linked-indexing-code>GO1B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
32	—	—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
33	—	B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
34	—	—	</classification-national>		CONTROL	—	—		
35	長大データの記 事	—	<jp:external-file-info> </jp:external-file-info>	【公開公報データ】16 (2004) 001 (00001)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
36	—	16 (2004) 001 (00001)	<jp:external-file>16 (2004) 001 (00001) </jp:external-file>		NORMAL	jp:external-file	—	○	
37	—	—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		

再公表特許関連の補正の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式(注1)	表示モード	タグ名	属性名(注2)	必須	備考
38			</jp:header>	-	CONTROL	-	-		
39			<jp:written-amendment-group>	-	CONTROL	jp:written-amendment-group	-		
40	手続補正書		<jp:written-amendment kind="amendment">	【手続補正書】	CONTROL	jp:written-amendment	kind	○	
41	提出日	20000123	<date>20000123</date>	【提出日】平成12年1月23日(2000.1.23)	NORMAL	date	-	○	
42			<jp:amendment-article>	-	CONTROL	jp:amendment-article	-	○	
43	手続補正		<jp:amendment-group jp:serial-number="1">	【手続補正1】	CONTROL	jp:amendment-group	jp:serial-number	○	
44	書類識別コード	A16331	<jp:document-code>A16331</jp:document-code>	【補正対象書類名】図面	NORMAL	jp:document-code	-		
45	対象項目	図2	<jp:item-of-amendment>図2</jp:item-of-amendment>	【補正対象項目名】図2	NORMAL	jp:item-of-amendment	-		
46	補正方法	3	<jp:way-of-amendment>3</jp:way-of-amendment>	【補正方法】変更	NORMAL	jp:way-of-amendment	-		
47	補正の内容		<jp:contents-of-amendment jp:kind-of-law="patent">	【補正の内容】	CONTROL	jp:contents-of-amendment	jp:kind-of-law jp:kind-of-law		
48			補正の内容は再公表特許の明細書中の<abstract>、<claims>、<claim>、<description>、<p>、<drawings>、<figure>、<jp:reference-file-article>若しくは<jp:amendment-group>又は<invention-title>のうち該当するタグを用いて記述する。						
49			</jp:contents-of-amendment>	-	CONTROL	-	-		
50			</jp:amendment-group>	-	CONTROL	-	-		
51			</jp:amendment-article>	-	CONTROL	-	-		
52			</jp:written-amendment>	-	CONTROL	-	-		
53			</jp:written-amendment-group>	-	CONTROL	-	-		
54			</jp:official-gazette>	-	CONTROL	-	-		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、” / ” で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-123456”の形式で表記される。
- 年通号数は2000年以降は”再公表特許2000-013”の形式とする。
- (注4) 【発行日】と【国際公開番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 補正対象となる再公表特許が2003年12月以前に発行の場合は、年通号数は表示しない。
- (注6) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)

6 . 7 . 3 再公表特許関連の訂正  
(1) タグ構造





(2) タグ一覧

再公表特許関連の訂正のタグ一覧  
取消の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ			必須	繰返	タグの属性					備考
		名前 (英名)	名前 (日本語)	タグ名 (英名)			属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	
1		jp:official-gazette	(ルート) 公報	kind-of-jp	公報種別	CDATA	S6	再公表特許(訂正)	3			
				kind-of-st16	公報種別 (ST16 準拠)	CDATA	A6	再公表特許(訂正)	3			
				lang	言語	CDATA	ja		1			
				dtd-version	DTDバージョン	CDATA	1.0		2			
				country	国コード	CDATA	JP		1			
				xmlns:jp	ホームページ	CDATA	http://www.jpo.go.jp		3			
2		jp:header	見出し部		言語	CDATA	ja		2			
				country	国コード	CDATA	JP		2			
3		publication-reference	文献情報									
4		document-id	ドキュメント識別									
5	【国際公開番号】	doc-number	国際公開番号									
6	【公報種別】	jp:kind-of-official-gazette	公報種別									
7	【発行日】	jp:corrected-publication-date	発行日									
8	【出願番号】	jp:application-number-of-publication	出願番号									
9	【部門区分】	jp:corrected-publication-category	部門区分									
10	【年通号数】	jp:annual-serial-number	年通号数								(注1)	
11	【訂正要旨】	jp:gist-of-correction	訂正要旨									

再公表特許関連の訂正のタグ一覧

取消の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性					備考	
		和名(英名)	和名(日本語)	必須	繰返	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値のタイプ
14	【国際特許分類】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報	○	○	—	—	—	—	—	—	(注7)
15		edition	IPC版	○	○	—	—	—	—	—	—	(注2)
16		main-clsf	主分類	○	○	—	—	—	—	—	—	
17		further-clsf	主分類以外の発明情報	○	○	—	—	—	—	—	—	
18		additional-info	付加情報	○	○	—	—	—	—	—	—	
19		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	○	○	—	—	—	—	—	—	(注8)
20		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	○	○	—	—	—	—	—	—	(注8)
21		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	○	○	—	—	—	—	—	—	(注8)
22		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	○	○	—	—	—	—	—	—	
23	【FI】	classification-national	FI (国内分類)			—	—	—	—	—	—	(注7)
24		country	発行国		1	—	—	—	—	—	—	
25		main-clsf	主分類		1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	2	
26		further-clsf	主分類以外の発明情報		1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	2	
27		additional-info	付加情報		1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	2	
28		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ			—	—	—	—	—	—	
29		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード		1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	2	
30		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード		1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	2	
31		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード		1	jp:facet	ファセット	CDATA	—	—	2	

(2) タグ一覧

再公表特許関連の訂正のタグ一覧  
全文訂正の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ			タグの属性					属性値の説明	属性値のタイプ	備考		
		別名(英名)	別名(日本語)	必須	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値						
1		jp:official-gazette	(ルート) 公報		kind-of-jp kind-of-st16 lang dtd-version country xmlns:jp	公報種別 公報種別 (S T 準拠) 言語 DIDバージョン 国コード ネームスペース	CDATA CDATA CDATA CDATA CDATA CDATA	S6 A6 ja 1.0 JP http://www.jpo.go.jp	再公表特許 (訂正) 再公表特許 (訂正) — — — —	3 3 1 2 1 3				
2		jp:header	見出し部	○			言語 国コード	CDATA CDATA	ja JP	— —	2 2			
3		publication-reference	文献情報	○			—	—	—	—	—	—		
4		document-ld	ドキュメント識別	○			—	—	—	—	—	—		
5	【国際公開番号】	doc-number	国際公開番号		1		—	—	—	—	—	—		
6	【公報種別】	jp:kind-of-official-gazette	公報種別	○	1		—	—	—	—	—	—		
7	【発行日】	jp:corrected-publication-date	発行日	○	1		—	—	—	—	—	—		
8	【出願番号】	jp:application-number-of-publication	出願番号	○	1		—	—	—	—	—	—		
9	【部門区分】	jp:corrected-publication-category	部門区分	○	1		—	—	—	—	—	—		
10	【年通号数】	jp:annual-serial-number	年通号数	○	1		—	—	—	—	—	—		(注1)
11	【訂正要旨】	jp:gist-of-correction	訂正要旨	○	1		—	—	—	—	—	—		

再公表特許関連の訂正のタグ一覧  
全文訂正の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグ名 (日本語)	タグ名 (英語)	必須	繰返	タグの属性					属性値の説明	属性値 タグ 417	備考
		タグ名 (英語)	タグ名 (日本語)					属性名 (英語)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値				
12		classification-ipc		国際特許分類 (IPC) 情報		○									(注6)
13		edition		IPC版		○									(注2)
14		main-clsf		主分類		○									
15		further-clsf		主分類以外の発明情報		○									
16		additional-info		付加情報		○									
17		linked-indexing-code-group		リンクインデキシングコードグループ		○									(注8)
18		main-linked-indexing-code		メインリンクインデキシングコード		○									(注8)
19		sub-linked-indexing-code		サブリンクインデキシングコード		○									(注8)
20		unlinked-indexing-code		非リンクインデキシングコード		○									
21	[F I]	classification-national		F I (国内分類)											(注6)
22		country		発行国											
23		main-clsf		主分類				jp:facet	ファセット	CDATA				2	
24		further-clsf		主分類以外の発明情報		○		jp:facet	ファセット	CDATA				2	
25		additional-info		付加情報		○		jp:facet	ファセット	CDATA				2	
26		linked-indexing-code-group		リンクインデキシングコードグループ		○									
27		main-linked-indexing-code		メインリンクインデキシングコード				jp:facet	ファセット	CDATA				2	
28		sub-linked-indexing-code		サブリンクインデキシングコード		○		jp:facet	ファセット	CDATA				2	
29		unlinked-indexing-code		非リンクインデキシングコード		○		jp:facet	ファセット	CDATA				2	

再公表特許関連の訂正のタグ一覧  
全文訂正の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考	
		名前 (英名)	名前 (日本語)	必須	繰返	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明 属性値のタイプ
30	【公開公報最大データ】		長大データの記事								(注3)
31		jp:external-file-info	長大データ		○						
32	【記】	jp:external-file	長大データ		○						
33		jp:article-of-correction	記								
34		jp:correct-official-gazette	訂正公報の全文								(注4)
35		jp:image-of-correct-official-gazette	訂正公報の全文イメージ								
36		img	イメージ		○						(注7)
						id	ID	CDATA			
						he	縦	MMTOKEN			1
						wi	横	MMTOKEN			1
						file	ソース	CDATA		ファイル名	1
						img-format	ファイルタイプ	LIST	tif		1
						img-content	イメージ内容	LIST	drawing		1
						lang	言語	CDATA	ja		2
37		bibliographic-data	書誌的事項			country	国コード	CDATA	JP		2
38		:	以下、6.7.1 (2) 再公表特許のbibliographic-data以降のタグ構造が続く								

(注5) ①

(注5) ②

- (注1) 訂正対象となる再公表特許が2003年12月以前に発行の場合は、年通号数は表示しない。
- (注2) 空データである。
- (注3) 配列表等を添付している長大データの有無を示す。
- (注4) 全文訂正の場合、最初に訂正固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された再公表の全文(またはイメージ)を記録する。
- (注5) ①か②のどちらか片方を記述する。
- (注6) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開報のフォーマットと同様。(公開報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注7) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注8) I P C 第8版以降は使用しない。

(3) 公報編集形式

再公表特許関連の訂正の編集形式一覧  
取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須返	備考
1		—	<jp-official-gazette kind-of-jp="SG" kind-of-st10="A6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st10/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2		—	<jp:header lang="ja" country="JP">	—	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3		—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	国際公開番号	W02001016513	<doc-number>W02001016513</doc-number>	【国際公開番号】 W02001/016513	NORMAL	doc-number	—		(注4)
6		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
7		—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
8	公報種別	再公表特許の訂正	<jp:kind-of-official-gazette>再公表特許の訂正</jp:kind-of-official-gazette>	【公報種別】 再公表特許の訂正	NORMAL	jp:kind-of-official-gazette	—	○	
9	発行日	20001001	<jp:corrected-publication-date>20001001</jp:corrected-publication-date>	【発行日】 平成12年10月1日 (2000.10.1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	—	○	(注4)
10	出願番号	1999556123	<jp:application-number-of-republication>1999556123</jp:application-number-of-republication>	【出願番号】 特願平11-556123	NORMAL	jp:application-number-of-republication	—	○	(注3)
11	部門区分	第6部門第2区分	<jp:corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp:corrected-publication-category>	【部門区分】 第6部門第2区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	—	○	
12	年通号数	2004012	<jp:annual-serial-number>2004012</jp:annual-serial-number>	【年通号数】 公開・登録公報2004-012	NORMAL	jp:annual-serial-number	—		(注3) (注5)
13	訂正要旨	錯誤により取消す。	<jp:gist-of-correction>錯誤により取消す。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】 錯誤により取消す。	NORMAL	jp:gist-of-correction	—	○	

再公表特許関連の訂正の編集形式一覧  
取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考 (注6)
14	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc>	【国際特許分類】 COBF 210/16 (2006 01) COBF 255/04 (2006 01) A61K 47/00 (2006 03) B29K 83/00 (2006 01)	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注6)
15	—	—	<edition>	—	NORMAL	edition	—	○	—
16	—	COBF 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>COBF 210/16 </main-clsf>	—	NORMAL	main-clsf	—	○	—
17	—	COBF 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>COBF 255/04 </further-clsf>	—	NORMAL	further-clsf	—	○	—
18	—	A61K 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>A61K 47/00 </additional-info>	—	NORMAL	additional-info	—	○	—
19	—	B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code>	—	NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	—
20	—	—	<classification-ipc>	—	CONTROL	—	—	—	—
21	国内分類 (FI)	—	<classification-national>	【FI】 G01B 210/16 101A G02C 255/04 ZNA A G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214/06 B29K 83/00	CONTROL	classification-national	—	—	(注6)
22	—	JP	<country>JP</country>	—	NORMAL	country	—	—	—
23	—	G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>	—	NORMAL	main-clsf	—	—	—
24	—	G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>	—	NORMAL	further-clsf	—	○	—
25	—	G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>	—	NORMAL	additional-info	—	○	—
26	—	—	<linked-indexing-code-group>	—	CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	—
27	—	G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>	—	NORMAL	main-linked-indexing-code	—	—	—
28	—	G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code>	—	NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	—
29	—	—	</linked-indexing-code-group>	—	CONTROL	—	—	—	—
30	—	B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>	—	NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	—
31	—	—	<classification-national>	—	CONTROL	—	—	—	—
32	—	—	</jp-header>	—	CONTROL	—	—	—	—
33	—	—	</jp-official-gazette>	—	CONTROL	—	—	—	—



(3) 公報編集形式

再公表特許関連の訂正の編集形式一覧  
全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-jp="SG" kind-of-st10="A6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	-	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st10/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2			<jp:header lang="ja" country="JP">	-	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3			<publication-reference>	-	CONTROL	publication-reference	-	○	
4			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
5	国際公開番号	W02001016513	<doc-number>W02001016513</doc-number>	【国際公開番号】 W02001/016513	NORMAL	doc-number	-		(注4)
6			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
7			</publication-reference>	-	CONTROL	-	-		
8	公報種別	再公表特許の訂正	<jp:kind-of-official-gazette>再公表特許の訂正 </jp:kind-of-official-gazette>	【公報種別】 再公表特許の訂正	NORMAL	jp:kind-of-official-gazette	-	○	
9	発行日	20001001	<jp:corrected-publication-date>20001001</jp:corrected-publication-date>	【発行日】 平成12年10月1日 (2000.10.1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	-	○	(注4)
10	出願番号	1999556123	<jp:application-number-of-republication> 1999556123</jp:application-number-of-republication>	【出願番号】 特願平11-556123	NORMAL	jp:application-number-of-republication	-	○	(注3)
11	部門区分	第6部門第2区分	<jp:corrected-publication-category>第6部門第2区分 </jp:corrected-publication-category>	【部門区分】 第6部門第2区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	-	○	
12	年通号数	2004012	<jp:annual-serial-number>2004012</jp:annual-serial-number>	【年通号数】 公開・登録公報2004-012	NORMAL	jp:annual-serial-number	-		(注3) (注5)
13	訂正要旨	発明の名称誤載により下記のとおり全文を訂正する。	<jp:gist-of-correction>発明の名称誤載により下記のとおり全文を訂正する。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】 発明の名称誤載により下記のとおり全文を訂正する。	NORMAL	jp:gist-of-correction	-	○	

再公表特許関連の訂正の編集形式一覧  
全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考 (注6)
14	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc> </classification-ipc>	【国際特許分類】 COBF 210/16 (2006 01) COBF 255/04 (2006 01) A61K 47/00 (2006 03) B29K 83/00 (2006 01)	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注6)
15		—	<edition> </edition>		NORMAL	edition	—	○	
16		08F 210/16 20060120AF12006012 08HJP	<main-clsf>CO8F 210/16 </main-clsf> 20060120AF1200601208HJP		NORMAL	main-clsf	—	○	
17		08F 255/04 20060120AL12006012 08HJP	<further-clsf>CO8F 255/04 </further-clsf> 20060120AL1200601208HJP		NORMAL	further-clsf	—	○	
18		A61K 47/00 20060315ALN2006031 58HJP	<additional-info>A61K 47/00 </additional-info> 20060315ALN200603158HJP		NORMAL	additional-info	—	○	
19		B29K 83/00 20060120ALN2006012 08HJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code> 20060120ALN200601208HJP		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
20		—	<classification-ipc> </classification-ipc>		CONTROL	—	—		
21	国内分類 (FI)	—	<classification-national> </classification-national>	【FI】 G01B 210/16 101A G02C 255/04 ZNAA G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214/06 B29K 83/00	CONTROL	classification-national	—		(注6)
22		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
23		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
24		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
25		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
26		—	<linked-indexing-code-group> </linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
27		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
28		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code> </linked-indexing-code-group>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
29		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
30		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
31		—	<classification-national> </classification-national>		CONTROL	—	—		

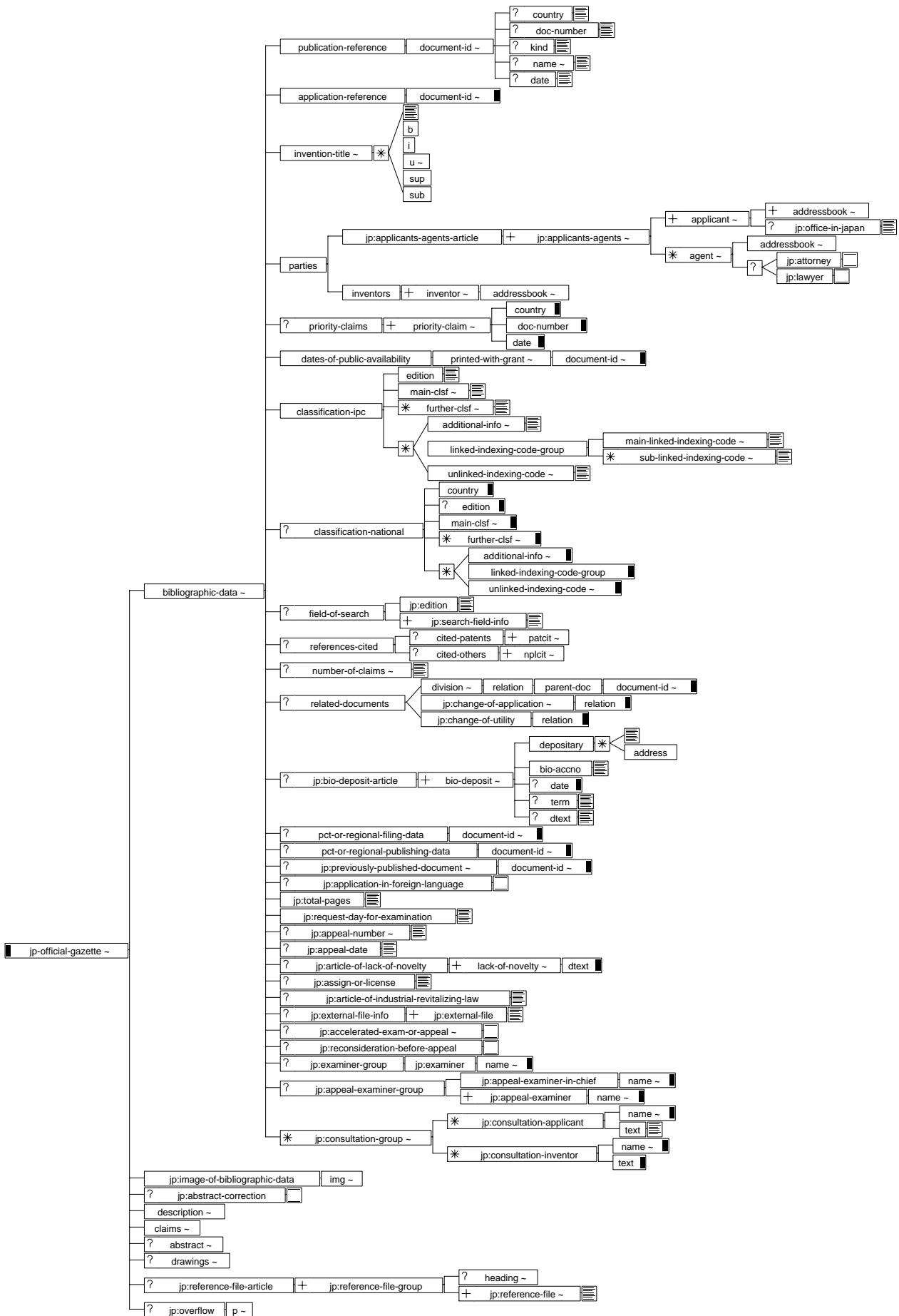
再公表特許関連の訂正の編集形式一覧  
全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考 (注6)
32	長大データの記 事	—	<jp:external-file-info>	【公開公報長大データ】16(2004)-001(00001)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
33		16(2004)- 001(0000 1)	<jp:external-file>16(2004)-001(00001) </jp:external-file>		NORMAL	jp:external-file	—	○	
34		—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		
35	別紙	別紙のとおり	<jp:article-of-correction>別紙のとおり </jp:article-of-correction>	【記】別紙のとおり	NORMAL	jp:article-of-correction	—		
36	—	—	</jp:header>	—	CONTROL	—	—		
37	訂正公報の全文	—	<jp:correct-official-gazette>	—	CONTROL	jp:correct-official-gazette	—		(注7)
38		—	<jp:image-of-correct-official-gazette>	—	CONTROL	jp:image-of-correct-official-gazette	—		
39		—	訂正公報が全文イメージの場合、ここに<img>タグを用いて記述する。						
40		—	</jp:image-of-correct-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		
41		—	テキストによる訂正公報の場合、再公表特許の< bibliographic-data >配下のタグで全文を記述する。						
42		—	</jp:correct-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		
43	—	—	</jp-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

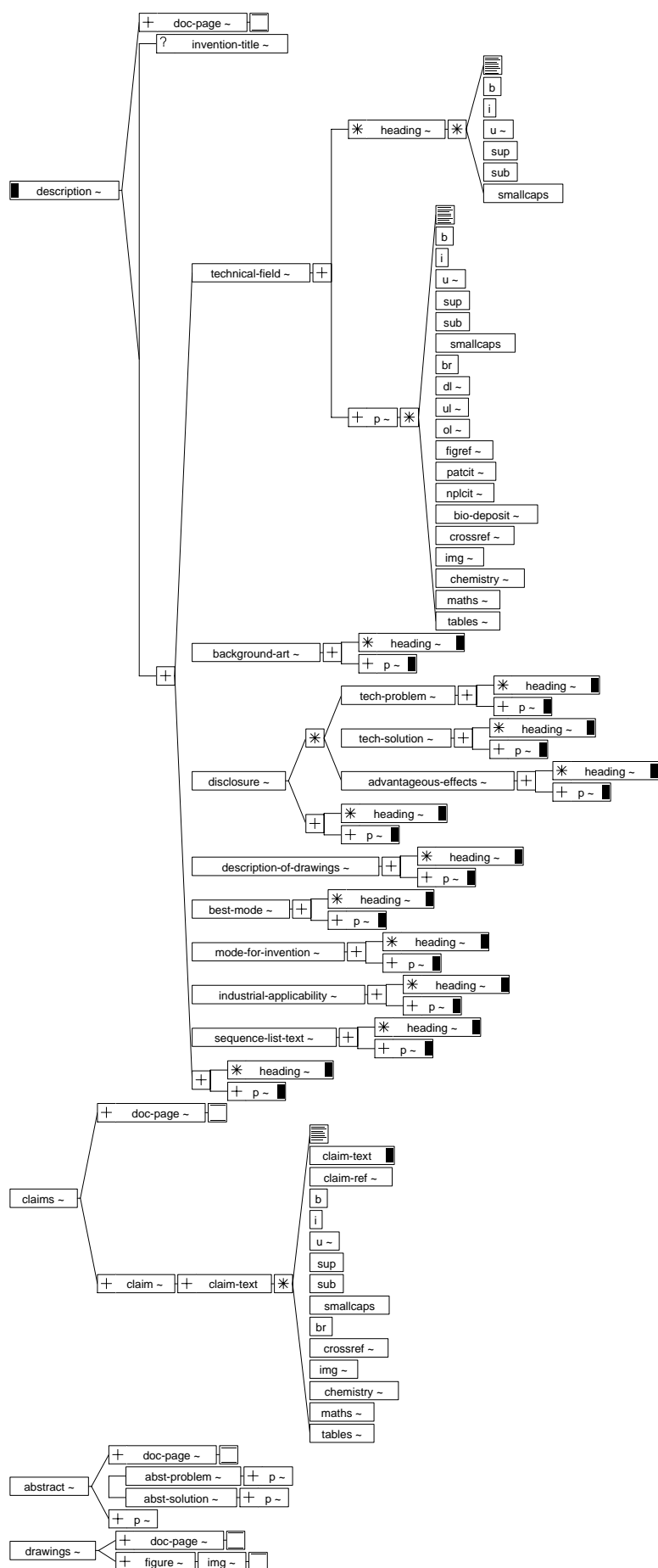
- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、” / ” で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-123456 (P2000-123456)” の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-123456” の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【国際公開番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 訂正対象となる再公表特許が2003年12月以前に発行の場合は、年通号数は表示しない。
- (注6) 国際特許分類及びFIのフォーマットについては、公開報のフォーマットと同様。(公開報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注7) 全文訂正の場合、訂正された再公表特許の全文 (またはイメージ) を訂正元公開発行時の仕様に準じたフォーマットで表示する。

## 6.8 特許（実用新案登録）公報のタグ一覧及び公報編集形式

6 . 8 . 1 特許（実用新案登録）公報  
(1) タグ構造



明細書、請求の範囲、要約書、図面





(2) タグ一覧

特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグの属性							備考			
		英名	和名(日本語)	英名	和名(日本語)	属性名(英語)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値のタイプ		
1		JP-official-gazette	(ルート) 公報		必須	0		kind-of-jp	公報種別	LIST	B9	特許公報	1	
				kind-of-st16				kind-of-st16	公報種別 (ST16準拠)	LIST	Y9 B2 B1 Y2 Y1	実用新案登録公報 特許公報 特許公報 (未公開・未公表) 実用新案登録公報 実用新案登録公報 (未公開・未公表)	1	
				lang				lang	言語	CDATA	ja	—	1	
				dtd-version				dtd-version	DTDバージョン	CDATA	1.0	—	2	
				country				country	国コード	CDATA	JP	—	1	
				xm:ins:jp				xm:ins:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	—	3	
2		bibliographic-data	書誌的事項		必須	0		lang	言語	CDATA	ja	—	2	
				country				country	国コード	CDATA	JP	—	2	
3		publication-reference	文献情報		必須	0		—	—	—	—	—	—	
4		document-id	ドキュメント識別		必須	0		—	—	—	—	—	—	
5 (19) 【発行国】		country	発行国			1		—	—	—	—	—	—	
6 (11) 【特許番号】 または (11) 【登録番号】		doc-number	特許番号 登録番号			1		—	—	—	—	—	—	(注1)
7 (12) 【公報種別】		kind	公報種別			1		—	—	—	—	—	—	
8 (24) 【登録日】		date	登録日			1		—	—	—	—	—	—	
9		application-reference	出願書類		必須	0		—	—	—	—	—	—	
10		document-id	ドキュメント識別		必須	0		—	—	—	—	—	—	
11 (21) 【出願番号】		doc-number	出願番号			1		—	—	—	—	—	—	
12 (22) 【出願日】 または (86) (22) 【出願日】		date	出願日			1		—	—	—	—	—	—	
13 (64) 【発明の名称】 または (64) 【考案の名称】		invention-title	発明の名称 考案の名称		必須	0		—	—	—	—	—	—	(注2)
14		parties	当事者		必須	0		—	—	—	—	—	—	
15		jp-applicants-agents-article	特許権者・代理人の記事		必須	0		—	—	—	—	—	—	
16		jp-applicants-agents	特許権者・代理人		必須	0		sequence	一連番号	CDATA	—	—	1	

特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考			
		か名 (英名)	か名 (日本語)	か データ タグ	必須	戻 返	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型		属性値	属性値の説明	属性値 データ タグ
17	【特許権者】 または 【(73) 【実用新案権者】】	applicant	特許権者 実用新案権者				sequence	一連番号	CDATA	—	—	1	(注14)
18		addressbook	氏名及び住所情報				lang	言語	CDATA	—	—	2	(注15)
19	【氏名又は名称】 または 【氏名又は名称原語表記】	name	氏名又は名称 氏名又は名称原語表記	1			—	—	—	—	—	—	
20	【識別番号】	registered-number	識別番号	1			—	—	—	—	—	—	
21		address	住所又は居所情報				—	—	—	—	—	—	
22	【住所又は居所】 または 【住所又は居所原語表記】	text	住所又は居所 住所又は居所原語表記	1			—	—	—	—	—	—	
23	【日本における営業所】	jp-office-in-japan	日本における営業所	1			—	—	—	—	—	—	
24	【(74) 【代理人】 または 【(74) 【復代理人】 または 【(74) 【法定代理人】 または 【(74) 【指定代理人】】】	agent	代理人				sequence	一連番号	CDATA	—	—	1	
							jp:kind	代理人種別	LIST	representative	代理人	1	
										sub-representative	復代理人		
										legal-representative	法定代理人		
										designated-representative	指定代理人		
25		addressbook	氏名及び住所情報				jp:number-of-other-applicants	上記○名の代理人	CDATA	—	—	2	
26	【氏名又は名称】	name	氏名又は名称	1			lang	言語	CDATA	—	—	2	
27	【識別番号】	registered-number	識別番号	1			—	—	—	—	—	—	
28	【弁理士】	jp-attorney	弁理士	2			—	—	—	—	—	—	(注7)
29	【弁護士】	jp-lawyer	弁護士	2			—	—	—	—	—	—	(注7)

特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考													
		か名 (英名)	か名 (日本語)	必須	繰返	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値 データ タイプ											
30		inventors	発明者の記事	○																			
31	(72)【発明者】 または (72)【発案者】	inventor	発明者	○		sequence	一連番号	CDATA												1	(注2)		
32		addressbook	氏名及び住所情報	○		lang	言語	CDATA													2		
33	【氏名】	name	氏名																				
34		address	住所又は居所情報																				
35	【住所又は居所】	text	住所又は居所																				
36		priority-claims	優先権の主張の記事																				
37		priority-claim	優先権の主張	○		sequence	一連番号	CDATA															
38	【(33)【優先権主張国】】	country	優先権主張国			jp-kind	種別	LIST	patent	特許													
39	【(31)【優先権主張番号】】	doc-number	優先権主張番号						utility	実用新案													
40	【(32)【優先日】】	date	優先日						international	パリ優先													
41		dates-of-public-availability	一般利用可能日	○					pct	国際出願番号													
42		printed-with-grant	登録情報	○		jp-kind	種別	LIST	patent	特許													
43		document-id	ドキュメント識別	○					utility	実用新案													
44	【(45)【発行日】】	date	発行日																				

特許（美用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグ名 (日本語)	タグ名 (英語)	必須	繰返	タグの属性				備考	
		タグ名 (英語)	タグ名 (日本語)					属性名 (英語)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明
45	(61)【国際特許分類】	classification-ipc		国際特許分類 (IPC) 情報		○							(注4)
46		edition		IPC版		○							(注3)
47		main-clsf		主分類		○							
48		further-clsf		主分類以外の発明情報		○							
49		additional-info		付加情報		○							
50		linked-indexing-group		リンクインデキシングコードグループ		○							(注23)
51		main-linked-indexing-code		メインリンクインデキシングコード		○							(注23)
52		sub-linked-indexing-code		サブリンクインデキシングコード		○							(注23)
53		unlinked-indexing-code		非リンクインデキシングコード		○							
54	【FI】	classification-national		FI (国内分類)									(注4)
55		country		発行国									
56		main-clsf		主分類				jp:facet	ファセット	CDATA			2
57		further-clsf		主分類以外の発明情報				jp:facet	ファセット	CDATA			2
58		additional-info		付加情報				jp:facet	ファセット	CDATA			2
59		linked-indexing-code-group		リンクインデキシングコードグループ									
60		main-linked-indexing-code		メインリンクインデキシングコード				jp:facet	ファセット	CDATA			2
61		sub-linked-indexing-code		サブリンクインデキシングコード				jp:facet	ファセット	CDATA			2
62		unlinked-indexing-code		非リンクインデキシングコード				jp:facet	ファセット	CDATA			2

特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ			タグの属性					備考	
		か名 (英名)	か名 (日本語)	タグ	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値 タイプ
63	(68) 【調査した分野】 (Int.Cl., DB名)	field-of-search	調査した分野								(注3)
64		jp.edition	IPC版	1							(注3)
65		jp-search-field-info	国際特許分類 (IPC) 情報、DB名	1							
66	(66) 【参考文献】	references-cited	参考文献グループ								
67		cited-patents	特許文献								
68	【文献】	patcit			num			番号			
69		text		1							
70		cited-others	非特許文献								
71	【文献】	implicit			num			番号			
72		text		1							
73	【請求項の数】 または【発明の数】	number-of-claims	請求項の数 または発明の数	1				通用法規	請求項の数 発明の数		(注5)
74		related-documents	関連ドキュメント								(注22)
75		division	分割の表示情報					種別	特許 実用新案		
76		relation	関連								
77		parent-doc	原出願の情報								
78		document-id	ドキュメント識別								
79	(62) 【分割の表示】	doc-number	原出願記事の出願番号	1							
80	【原出願日】	date	原出願記事の出願日	1							

特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考	
		か名 (英名)	か名 (日本語)	必須	繰返	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明
81		jp-change-of-application	出願変更の表示情報			kind	種別	LIST	patent utility design	特許 実用新案 意匠	1
82		relation	関連			-	-	-	-	-	-
83		parent-doc	原出願の情報			-	-	-	-	-	-
84		document-id	ドキュメント識別			-	-	-	-	-	-
85	【出願変更の表示】	doc-number	原出願記事の出願番号	1		-	-	-	-	-	-
86	【原出願日】	date	原出願記事の出願日	1		-	-	-	-	-	-
87		jp-change-of-utility	実用新案に基づく特許出願情報			-	-	-	-	-	1
88		relation	関連			-	-	-	-	-	-
89		parent-doc	原出願の情報			-	-	-	-	-	-
90		document-id	ドキュメント識別			-	-	-	-	-	-
91	【基礎とした実用新案登録】	doc-number	基礎とした実用新案登録	1		-	-	-	-	-	-
92	【原出願日】	date	原出願記事の出願日	1		-	-	-	-	-	-

特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ			必須	繰返	タグの属性					備考		
		か名 (英名)	か名 (日本語名)	タグ			属性名 (英名)	属性名 (日本語名)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値	
93		jp:bio-deposit-article	微生物の受託番号の記事											
94	【微生物の受託番号】	bio-deposit	微生物保管情報					num	一連番号					
95		depository	受託機関コード	1										
96		bio-accno	受託番号	1										
97		pct-or-regional-filing-data	PCTまたは地域出願情報											
98		document-id	ドキュメント識別											
99	(86) 【国際出願番号】	doc-number	国際出願番号	1										
100	(86) (22) 【出願日】	date	出願日	1										
101		pct-or-regional-publishing-data	PCTまたは地域公開情報											
102		document-id	ドキュメント識別											
103	(87) 【国際公開番号】	doc-number	国際公開番号	1										
104	(87) 【国際公開日】	date	国際公開日	1										
105		jp:previously-published-document	前公開ドキュメント			kind			種別					
106		document-id	ドキュメント識別											
107	(65) 【公開番号】 または (65) 【公表番号】	doc-number	公開番号 公表番号	1										
108	(43) 【公開日】 または (43) 【公表日】	date	公開日 公表日	1										
109	【外国語出願】	jp:application-in-foreign-language	外国語出願	2										

特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグ名 (日本語)	タグ名 (英語)	必須	繰返	タグの属性						備考		
		タグ名 (英語)	タグ名 (日本語)					属性名 (英語)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値			
110	【全頁数】		jp:total-pages	全頁数		○										
111	【審査請求日】		jp:request-day-for-examination	審査請求日		○										
112	【審判番号】		jp:appeal-number	審判番号				kind-of-appeal	審判種別	LIST	11	不服		2	(注2)	
											18	再審				
113	【審判請求日】		jp:appeal-date	審判請求日												
114			jp:article-of-lack-of-novelty	新規性喪失の例外の記事												
115	【新規性喪失の例外の表示】		lack-of-novelty	新規性喪失の例外の表示			○	sequence	一連番号	CDATA				1		
116			dtext	説明文												
117	【権利譲渡・実施許諾】		jp:assign-or-license	権利譲渡・実施許諾												
118	【国等の委託研究の成果に係る記載事項】		jp:article-of-industrial-revitalizing-law	国等の委託研究の成果に係る記載事項												
119	【特許・実用新案公報長大データ】		jp:external-file-info	長大データの記号												(注6)
120			jp:external-file	長大データ			○									
121	【早期審査対象出願】 または 【早期審査対象出願】		jp:accelerated-exam-or-appeal	早期審査対象出願 早期審査対象出願				kind	対象出願種別	LIST		accelerated-exam accelerated-appeal-exam	早期審査対象出願 早期審査対象出願	1		
122	【前置審査】		jp:reconsideration-before-appeal	前置審査												
123			jp:examiner-group	審査官グループ												
124	【審査官】		jp:examiner	審査官												
125			name	氏名												
126	【合議体】		jp:appeal-examiner-group	審判官グループ												
127	【審判長】		jp:appeal-examiner-in-chief	審判長												
128			name	氏名												
129	【審判官】		jp:appeal-examiner	審判官			○									
130			name	氏名												



特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考		
		か名 (英名)	か名 (日本名)	タグ データ タイプ	繰返 必須	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値 データ タイプ
131	【協議】	jp:consultation-group	協議			○	kind	種別	patent utility	特許 実用新案	2	
132		jp:consultation-applicant	協議出願人			○						
133	【氏名又は名称】	name	氏名又は名称	1								
134	【住所又は居所】	text	住所又は居所	1								
135		jp:consultation-inventor	協議発明者			○						
136	【氏名】	name	氏名	1								
137	【住所又は居所】	text	住所又は居所	1								
138		jp:image-of-bibliographic-data	書誌事項のイメージ			○						
139		image	イメージ	2		○	id	ID	DATA		2	(注18)
140	(修正有)	jp:abstract-correction	要約の修正有の表示	2			he	縦	MMTKEN		1	
141	【発明の詳細な説明】 または 【考案の詳細な説明】	description	明細書			○						
142	【技術分野】	technical-field	技術分野									
143	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落	1			num	番号	DATA		1	
144	【背景技術】	background-art	背景技術									
145	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落	1			num	番号	DATA		1	
146	【図面の簡単な説明】	description-of-drawings	図面の簡単な説明									
147	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落	1			num	番号	DATA		1	

項番	INIDコードと識別子	タグ		必須	繰返	タグの属性					備考	
		か名(英名)	か名(日本語)			属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値
148	【発明の開示】 または【考案の開示】	disclosure	発明の開示		○							(注2) (注10)
149	【発明が解決しようとする課題】 または【考案が解決しようとする課題】	tech-problem	発明が解決しようとする課題		○							(注2)
150	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落		○	num	番号	CDATA			1	
151	【課題を解決するための手段】	tech-solution	課題を解決するための手段		○							
152	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落		○	num	番号	CDATA			1	
153	【発明の効果】 または【考案の効果】	advantageous-effects	発明の効果		○							(注2)
154	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落		○	num	番号	CDATA			1	
155	【発明の開示】 または【考案の開示】 内で1つでも規定外項目名【???】があった場合	heading	【???】		○							(注2) (注11)
156	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落		○	num	番号	CDATA			1	
157	【発明を実施するための最良の形態】 または【考案を実施するための最良の形態】	best-mode	発明を実施するための最良の形態		○							(注2)
158	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落		○	num	番号	CDATA			1	
159	【実施例】 または【実施例n】	mode-for-invention	実施例		○	mode-num	番号	CDATA			2	(注17)
160	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落		○	num	番号	CDATA			1	
161	【産業上の利用可能性】	industrial-applcability	産業上の利用可能性		○							
162	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落		○	num	番号	CDATA			1	
163	【配列表フリーテキスト】	sequence-list-text	配列表フリーテキスト		○							
164	【0001】 など 明細書内の段落	p	段落		○	num	番号	CDATA			1	
165	【書籍名】明細書の直下で規定外項目名【???】があった場合	heading	【???】		○							(注11) (注19)
166	上記に対応する	p	段落		○	num	番号	CDATA			1	(注19)

特許（実用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ		必須	繰返	タグの属性	備考
		か名 (英名)	か名 (日本語)				
167	(67) 【特許請求の範囲】 または (57) 【実用新案登録請求の範囲】	claims	請求の範囲	○	○	属性名 (英名)	属性名 (日本語)
168	【請求項n】	claim	請求項		○	属性名 (英名)	属性名 (日本語)
169		claim-text	請求項内段落		○	属性名 (英名)	属性名 (日本語)
170		u	下線		○	属性名 (英名)	属性名 (日本語)
171		sup	上付		○	属性名 (英名)	属性名 (日本語)
172		sub	下付		○	属性名 (英名)	属性名 (日本語)
173		br	改行		○	属性名 (英名)	属性名 (日本語)
174		img	イメージ		○	属性名 (英名)	属性名 (日本語)
175		chemistry	化学式		○	属性名 (英名)	属性名 (日本語)
176		maths	数式		○	属性名 (英名)	属性名 (日本語)
177		tables	表		○	属性名 (英名)	属性名 (日本語)
178	【要約】	abstract	要約書			属性名 (英名)	属性名 (日本語)
179		p	段落		○	属性名 (英名)	属性名 (日本語)

特許（美用新案登録）公報のタグ一覧

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性						備考	
		か名 (英名)	か名 (日本名)	か ア タ グ	必 須	繰 返	属性名 (英名)	属性名 (日本名)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値
180		drawings	図面				—	—	—	—	—	—	
181	【図 n】	figure	図			○	num	番号	CDATA	—	—	1	
182		img	イメージ	2			id	ID	CDATA	—	—	2	(注18)
							he	縦	MMTOKEN	—	—	1	
							wi	横	MMTOKEN	—	—	1	
							file	ソース	CDATA	—	ファイル名	1	
							img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	—	1	
							img-content	イメージ内容	LIST	drawing	—	—	
183		jp:reference-file-article	参照ファイルの記事				—	—	—	—	—	—	
184	【配列表】など 参照ファイル	jp:reference-file-group	参照ファイルグループ			○	—	—	—	—	—	—	
185		heading	【???】（【配列表】等）	1			—	—	—	—	—	—	(注11) (注20)
186		jp:reference-file	参照ファイル	1		○	kind	種別	LIST	sequence-listing other	配列表 その他	1	
							file	ソース	CDATA	—	ファイル名	2	
187		jp:overflow	フロントページの続き（あふれ部分）				—	—	—	—	—	—	(注12)
188		p	段落	1			num	番号	CDATA	—	—	1	

- (注1) <jp:official-gazette>の属性値が特許公報の場合は【特許～】、実用新案登録公報の場合は【登録～】となる。
- (注2) <jp:official-gazette>の属性値が特許公報の場合は【発明～】、実用新案登録公報の場合は【考案～】となる。
- (注3) 空データである。
- なお、【調査した分野】の後ろに表記されるI P C版についても同じである。
- (注4) 国際特許分類及びF I のフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注5) 【発明の数】は、昭和62年12月31日以前の特許法の適用を受ける出願の場合に用いる。
- (注6) 昭和62年12月31日以前の実用新案法の適用を受ける出願においては、この項目は現れない。
- (注7) 配列表等を添付している長大データの有無を示す。
- (注7) 弁理士及び弁護士は、該当する場合にのみいずれかを記述する。
- (注8) 要約書の職権訂正があった場合に記述する。
- (注9) <description>の下位のタグとして、<p> (項番166) または<technical-field> (項番142) ～<heading> (項番165) のうち、該当するタグを記述する。
- (注10) <disclosure>の下位のタグとして、<p> (項番156) または<tech-problem> (項番149) ～<heading> (項番155) のうち、該当するタグを記述する。
- (注11) <heading>は出願人が独自に項目を追加する場合に使用する。
- (注12) あふれ部分には、書誌的事項のあふれ部分を記録する。
- 書誌的事項のあふれ部分とは、フロントページに掲載しきれない書誌的事項を指す。
- (注13) 特許の場合のみ記述する。
- (注14) <jp:official-gazette>の属性値が特許公報の場合は【特許～】、実用新案登録公報の場合は【実用新案～】となる。
- (注15) 原語表記が存在する場合、繰返し項目として表記する。但し【識別番号】に対しては、表記は一回のみとする。
- (注16) 【発行日】の場合は、属性jp:kindは設定しない。
- (注17) 【実施例】のように、項番が振られていない場合は設定しない。
- (注18) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注19) <heading>と<p>は1セットで記述する。
- (注20) <heading>と<jp:reference-file>は1セットで記述する。
- (注21) 2000年以前の場合、属性を設定しない。
- (注22) <division> (項番75) 、<jp:change-of-application> (項番81) または<jp:change-of-utility> (項番87) のうち、該当するタグを記述する。
- (注23) I P C第8版以降は使用しない。

(3) 公報編集形式

特許 (実用新案登録) 公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考
1		—	<jp-official-gazette kind-of-jp="B9" kind-of-st16="B2" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	—	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st16/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2		—	<bibliographic-data lang="ja" country="jp">	—	CONTROL	bibliographic-data	lang/country	○	
3		—	<publication-reference>	—	CONTROL	publication-reference	—	○	
4		—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
5	発行国	JP	<country>JP</country>	(19) 日本国特許庁 (JP)	NORMAL	country	—		
6	特許番号 登録番号	2900001	<doc-number>2900001</doc-number>	(11) 特許番号 特許第2900001号 (P2900001)	NORMAL	doc-number	—		
7	公報種別	特許公報 (B2)	<kind>特許公報 (B2)</kind>	(12) 特許公報 (B2)	NORMAL	kind	—		(注14)
8	登録日	20001001	<date>20001001</date>	(24) 登録日 平成12年10月1日 (2000.10.1)	NORMAL	date	—		
9		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
10		—	</publication-reference>	—	CONTROL	—	—		
11		—	<application-reference>	—	CONTROL	application-reference	—	○	
12		—	</document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
13	出願番号	1999123456	<doc-number>1999123456</doc-number>	(21) 出願番号 特願平11-123456	NORMAL	doc-number	—		(注3)
14	出願日	19991220	<date>19991220</date>	(22) 出願日 平成11年12月20日 (1999.12.20)	NORMAL	date	—		(注4) (注12)
15		—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
16		—	</application-reference>	—	CONTROL	—	—		
17	発明の名称 考案の名称	フアクシミリ走査装置	<invention-title>フアクシミリ走査装置</invention-title>	(54) 【発明の名称】フアクシミリ走査装置	NORMAL	invention-title	—	○	
18		—	<parties>	—	CONTROL	parties	—	○	
19		—	<jp:applicants-agents-article>	—	CONTROL	jp:applicants-agents-article	—	○	
20		—	<jp:applicants-agents sequence="1">	—	CONTROL	jp:applicants-agents sequence	—	○	(注5)

特許 (実用新案登録) 公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
21	特許権者 実用新案権者情 報	—	(71)特許権者 390000011 パテントコーポレーション Patent Corporation on アメリカ合衆国・・・ 1500 Ruid... 日本における営業所 東京都千代田区内幸町4丁目5番6 号	CONTROL	applicant	sequence	○	○
22	—	<applicant sequence="1">	—	CONTROL	addressbook	lang	○	○
23	パテントコーポ レーション	<addressbook lang="ja"> <name>パテントコーポレーション</name>	—	NORMAL	name	—		
24	390000011	<registered-number>39000011</registered-number>	—	NORMAL	registered-number	—		
25	—	<address>	—	CONTROL	address	—		
26	アメリカ合衆国 ・・・	<text>アメリカ合衆国・・・</text>	—	NORMAL	text	—		
27	—	</address>	—	CONTROL	—	—		
28	—	</addressbook>	—	CONTROL	—	—		
29	—	<addressbook lang="en">	—	CONTROL	addressbook	lang	○	○
30	Patent Co rporation	<name>Patent Corporation</name>	—	NORMAL	name	—		
31	—	<address>	—	CONTROL	address	—		
32	1500 Ruid LD...	<text>1500 Ruid...</text>	—	NORMAL	text	—		
33	—	</address>	—	CONTROL	—	—		
34	—	</addressbook>	—	CONTROL	—	—		
35	東京都千代田区内幸 町4丁目5番6号	<jp:office-in-japan>東京都千代田区内幸町4丁目5番6号 </jp:office-in-japan>	—	NORMAL	jp:office-in-japan	—		
36	—	</applicant>	—	CONTROL	—	—		
37	代理人情報	—	(74)上記1名の代理人 123456789 弁護士 代理 太郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
38	—	<agent sequence="1" jp:kind="representative" jp:number-of-other-applicants="1">	—	CONTROL	addressbook	—		
39	代理 太郎	<name>代理 太郎</name>	—	NORMAL	name	—		
40	123456789	<registered-number>123456789</registered-number>	—	NORMAL	registered-number	—		
41	—	</addressbook>	—	CONTROL	—	—		
42	—	</jp:attorney/>	—	EMPTY	jp:attorney	—		(注6)
43	—	</agent>	—	CONTROL	—	—		

特許 (実用新案登録) 公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
44	代理人情報	—	<agent sequence="2" jp:kind="representative">	(74) 代理人 987654321 弁護士 代理 次郎	CONTROL	agent	sequence/jp:kind/ jp:number-of-other- applicants	○	
45		—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—		
46	代理 次郎	—	<name>代理 次郎</name>		NORMAL	name	—		
47	987654321	—	<registered-number>987654321</registered-number>		NORMAL	registered-number	—		
48	—	—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
49	—	—	<jp:lawyer/>		EMPTY	jp:lawyer	—		(注6)
50	—	—	</agent>		CONTROL	—	—		
51	—	—	</jp:applicants-agents>		CONTROL	—	—		
52	—	—	</jp:applicants-agents-article>		CONTROL	—	—		
53	—	—	<inventors>		CONTROL	inventors	—	○	
54	発明者情報	—	<inventor sequence="1">	(72) 発明者 発明 太郎 神奈川県横須賀市巻1丁目2200番地	CONTROL	inventor	sequence	○	
55	—	—	<addressbook>		CONTROL	addressbook	—	○	
56	発明 太郎	—	<name>発明 太郎</name>		NORMAL	name	—		
57	—	—	<address>		CONTROL	address	—		
58	神奈川県横須賀市巻1丁目2200番地	—	<text>神奈川県横須賀市巻1丁目2200番地</text>		NORMAL	text	—		
59	—	—	</address>		CONTROL	—	—		
60	—	—	</addressbook>		CONTROL	—	—		
61	—	—	</inventor>		CONTROL	—	—		
62	—	—	</inventors>		CONTROL	—	—		
63	—	—	</parties>		CONTROL	—	—		
64	—	—	<priority-claims>		CONTROL	priority-claims	—		
65	優先権の主張	—	<priority-claim sequence="1" jp:kind="international">	(31) 優先権主張番号 83304359.9 (32) 優先日 平成10年11月12日 (1998.11.12) (33) 優先権主張国 フランス (FR)	CONTROL	priority-claim	sequence/jp:kind	○	
66	FR	—	<country>FR</country>		NORMAL	country	—		
67	83304359.9	—	<doc-number>83304359.9</doc-number>		NORMAL	doc-number	—		
68	19981112	—	<date>19981112</date>		NORMAL	date	—		
69	—	—	</priority-claim>		CONTROL	—	—		
70	—	—	</priority-claims>		CONTROL	—	—		



特許（実用新案登録）公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
71	—	—	<dates-of-public-availability>	—	CONTROL	dates-of-public-availability	—	○	
72	—	—	<printed-with-grant>	—	CONTROL	printed-with-grant	—	○	
73	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—	○	
74	発行日	20001201	<date>20001201</date>	(45)発行日 平成12年12月1日 (2000.12.1)	NORMAL	date	—		
75	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
76	—	—	</printed-with-grant>	—	CONTROL	—	—		
77	—	—	</dates-of-public-availability>	—	CONTROL	—	—		
78	国際特許分類 (IPC) 情報	—	</classification-ipc>	(51)Int. Cl. C08F 210/16 C08F 255/04 A61K 47/00 B29K 83/00	CONTROL	classification-ipc	—	○	(注13)
79	—	—	<edition>	—	NORMAL	edition	—	○	
80	08F 210/16 20060120AF12006012 0BHJP	—	<main-clsf>C08F 210/16 </main-clsf>	—	NORMAL	main-clsf	—	○	
81	08F 255/04 20060120AL12006012 0BHJP	—	<further-clsf>C08F 255/04 </further-clsf>	—	NORMAL	further-clsf	—	○	
82	A61K 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	—	<additional-info>A61K 47/00 </additional-info>	—	NORMAL	additional-info	—	○	
83	B29K 83/00 20060120ALN2006012 0BHJP	—	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code>	—	NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
84	—	—	</classification-ipc>	—	CONTROL	—	—		
85	国内分類 (FI)	—	</classification-national>	FI G01B 210/16 G02C 255/04 G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214:06 B29K	CONTROL	classification-national	—		(注13)
86	—	—	</country>JP</country>	—	NORMAL	country	—		
87	G01B210/16 101A	—	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>	—	NORMAL	main-clsf	—		
88	G02C255/04 A	—	<further-clsf-jp:facet="ZMA">G02C255/04 A</further-clsf-jp>	—	NORMAL	further-clsf	—	○	
89	G01B47/00	—	<additional-info>G01B47/00</additional-info>	—	NORMAL	additional-info	—	○	
90	—	—	</linked-indexing-code-group>	—	CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
91	G01B210/16	—	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>	—	NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
92	G01B214:06	—	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>	—	NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
93	—	—	</linked-indexing-code-group>	—	CONTROL	—	—		
94	B29K83-00	—	<unlinked-indexing-code>B29K83-00</unlinked-indexing-code>	—	NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
95	—	—	</classification-national>	—	CONTROL	—	—		

特許 (実用新案登録) 公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	備考
96	調査した分野	—	<field-of-search>	(58) 調査した分野 (Int. Cl., DB 名) G01B 3/00	CONTROL	field-of-search	—	
97		—	<jp.edition/>		NORMAL	jp.edition	—	
98		G01B 3/00	<jp.search-field-info>G01B 3/00</jp.search-field-info>		NORMAL	jp.search-field-info	—	○
99		—	<field-of-search>		CONTROL	—	—	
100	参考文献	—	<references-cited>	(56) 参考文献 特許2000-27558 (JP.A)	CONTROL	references-cited	—	(注15)
101		—	<cited-patents>		CONTROL	cited-patents	—	
102		—	<patcit num="1">		CONTROL	patcit	num	○
103		特許2000-27558 (JP.A)	<text>特許2000-27558 (JP.A) </text>		NORMAL	text	—	
104		—	</patcit>		CONTROL	—	—	
105		—	</cited-patents>		CONTROL	—	—	
106		—	<cited-others>		CONTROL	cited-others	—	
107		—	<nplicit num="1">		CONTROL	nplicit	num	○
108		「電子回路ハンドブック」	<text>「電子回路ハンドブック」</text>	「電子回路ハンドブック」	NORMAL	text	—	
109		—	</nplicit>		CONTROL	—	—	
110		—	</cited-others>		CONTROL	—	—	
111		—	</references-cited>		CONTROL	—	—	
112	請求項の数 発明の数	2	<number-of-claims jp.adopted-law="claim"></number-of-claims>	請求項の数 2	NORMAL	number-of-claims	jp.adopted-law	
113		—	<related-documents>	—	CONTROL	related-documents	—	
114	分割の表示	—	<division jp:kind="patent">	(62) 分割の表示 特願平10-332299 の分割	CONTROL	division	jp:kind	
115		—	<relation>	原出願日 平成10年8月8日 (1998. 8. 8)	CONTROL	relation	—	
116		—	<parent-doc>		CONTROL	parent-doc	—	
117		—	<document-id>		CONTROL	document-id	—	
118		1998332299	<doc-number>1998332299</doc-number>		NORMAL	doc-number	—	(注3)
119		19980808	<date>19980808</date>		NORMAL	date	—	
120		—	</document-id>		CONTROL	—	—	
121		—	</parent-doc>		CONTROL	—	—	
122		—	</relation>		CONTROL	—	—	
123		—	</division>		CONTROL	—	—	

特許 (実用新案登録) 公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
124	出願変更の表示	—	<jp:change-of-application kind="utility">	出願変更の表示 実願平12-123456 の表示 原出願日 平成12年8月8日 (2000. 8. 8)	CONTROL	jp:change-of-application	kind		
125	—	—	<relation>		CONTROL	relation	—		
126	—	—	<parent-doc>		CONTROL	parent-doc	—		
127	—	—	<document-id>		CONTROL	document-id	—		
128	—	2000123456	<doc-number>2000123456</doc-number>		NORMAL	doc-number	—		(注3)
129	—	20000808	<date>20000808</date>		NORMAL	date	—		
130	—	—	<document-id>		CONTROL	—	—		
131	—	—	</parent-doc>		CONTROL	—	—		
132	—	—	</relation>		CONTROL	—	—		
133	—	—	</jp:change-of-application>		CONTROL	—	—		
134	実用新案に基づ く特許出願	—	<jp:change-of-utility>	基礎とした実用新案登録 実用新案登録第3601231号 原出願日 平成17年4月2日 (2005. 4. 2)	CONTROL	jp:change-of-utility	—		
135	—	—	<relation>		CONTROL	relation	—		
136	—	—	<parent-doc>		CONTROL	parent-doc	—		
137	—	—	<document-id>		CONTROL	document-id	—		
138	—	3601231	<doc-number>3601231</doc-number>		NORMAL	doc-number	—		
139	—	20050402	<date>20050402</date>		NORMAL	date	—		
140	—	—	<document-id>		CONTROL	—	—		
141	—	—	</parent-doc>		CONTROL	—	—		
142	—	—	</relation>		CONTROL	—	—		
143	—	—	</jp:change-of-utility>		CONTROL	—	—		
144	—	—	</related-documents>		CONTROL	—	—		

特許 (実用新案登録) 公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
145	—	—	<jp:bio-deposit-article>	—	CONTROL	jp:bio-deposit-article	—		
146	微生物保管情報	—	<bio-deposit num="1">	微生物の受託番号 FERM BP-3235	CONTROL	bio-deposit	num	○	
147	FERM	—	<depository>FERM</depository>	—	NORMAL	depository	—		
148	BP-3235	—	<bio-aceno>BP-3235</bio-aceno>	—	NORMAL	bio-aceno	—		
149	—	—	</bio-deposit>	—	CONTROL	—	—		
150	—	—	</jp:bio-deposit-article>	—	CONTROL	—	—		
151	—	—	<pct-or-regional-filing-data>	—	CONTROL	pct-or-regional-filing-data	—		
152	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—		
153	国際出願番号	CA1997000151	<doc-number>CA1997000151</doc-number>	(86) 国際出願番号 PCT/CA1997/000151	NORMAL	doc-number	—		
154	出願日	19991110	<date>19991110</date>	—	NORMAL	date	—		(注2)
155	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
156	—	—	</pct-or-regional-filing-data>	—	CONTROL	—	—		
157	—	—	<pct-or-regional-publishing-data>	—	CONTROL	pct-or-regional-publishing-data	—		
158	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—		
159	国際公開番号	W01998018606	<doc-number>W01998018606</doc-number>	(87) 国際公開番号 W01998/018606	NORMAL	doc-number	—		
160	国際公開日	19980520	<date>19980520</date>	(87) 国際公開日 平成10年5月20日 (1998. 5. 20)	NORMAL	date	—		
161	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
162	—	—	</pct-or-regional-publishing-data>	—	CONTROL	—	—		
163	—	—	<jp:previously-published-document kind="unexamined">	—	CONTROL	jp:previously-published-document	kind		(注10)
164	—	—	<document-id>	—	CONTROL	document-id	—		
165	公開番号	2000123456	<doc-number>2000123456</doc-number>	(65) 公開番号 特開2000-123456 (P2000-123456A)	NORMAL	doc-number	—		(注3)
166	公開日	20000620	<date>20000620</date>	(43) 公開日 平成12年6月20日 (2000. 6. 20)	NORMAL	date	—		
167	—	—	</document-id>	—	CONTROL	—	—		
168	—	—	</jp:previously-published-document>	—	CONTROL	—	—		

特許（実用新案登録）公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
169	外国語出願	—	<jp:application-in-foreign-language/>	外国語出願	EMPTY	jp:application-in-foreign-language	—		
170	全頁数	4	<jp:total-pages>4</jp:total-pages>	(全4頁)	NORMAL	jp:total-pages	—	○	
171	審査請求日	19990818	<jp:request-day-for-examination>19990818</jp:request-day-for-examination>	審査請求日 平成11年8月18日 (1999. 8. 18)	NORMAL	jp:request-day-for-examination	—	○	
172	審判番号	2000012345	<jp:appeal-number kind-of-appeal="j1">2000012345</jp:appeal-number>	審判番号 不服2000-12345(P2000-12345/J1)	NORMAL	jp:appeal-number	kind-of-appeal		(注3)
173	審判請求日	20000718	<jp:appeal-date>20000718</jp:appeal-date>	審判請求日 平成12年7月18日 (2000. 7. 18)	NORMAL	jp:appeal-date	—		
174	—	—	<jp:article-of-lack-of-novelty>	—	CONTROL	jp:article-of-lack-of-novelty	—		
175	新規性喪失の例 外の表示	—	<lack-of-novelty sequence="1">	特許法第30条第1項・・・</dtex>	CONTROL	lack-of-novelty	sequence	○	
176	—	—	<dtex>特許法第30条第1項・・・</dtex>	特許法第30条第1項・・・	NORMAL	dtex	—		
177	—	—	</lack-of-novelty>	—	CONTROL	—	—		
178	—	—	</jp:article-of-lack-of-novelty>	—	CONTROL	—	—		
179	権利譲渡・実施 許諾	特許権者において、 実施許諾の用意がある。	<jp:assign-or-license>特許権者において、 実施許諾の用意がある。</jp:assign-or-license>	特許権者において、 実施許諾の用意がある。	NORMAL	jp:assign-or-license	—		
180	国等の委託研究 の成果に係る記 載事項	(出願人による申 告) 国等の・・・	<jp:article-of-industrial-revitalizing-law>(出願人による申 告) 国等の・・・</jp:article-of-industrial-revitalizing-law>	(出願人による申告) 国 等の・・・	NORMAL	jp:article-of-industrial-revitalizing-law	—		
181	長大データの記 事	—	<jp:external-file-info>	特許・実用新案公報長大データ 16(2004)-001(00001)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
182	—	16(2004)- 001(00001)	<jp:external-file>16(2004)-001(00001) </jp:external-file>	特許・実用新案公報長大データ 16(2004)-001(00001)	NORMAL	jp:external-file	—	○	
183	—	—	</jp:external-file-info>	—	CONTROL	—	—		

特許（実用新案登録）公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
184	早期審査対象出願 早期審査対象出願	—	<jp:accelerated-exam-or-appeal kind="accelerated-exam"/>	早期審査対象出願	EMPTY	jp:accelerated-exam-or-appeal	kind		
185	—	—	<jp:reconsideration-before-appeal/>	前置審査	EMPTY	jp:reconsideration-before-appeal	—		
186	—	—	<jp:examiner-group>	—	CONTROL	jp:examiner-group	—		
187	審査官	—	<jp:examiner>	審査官 審査 太郎	CONTROL	jp:examiner	—		
188	審査 太郎	審査 太郎	<name>審査 太郎</name>	審査官 審査 太郎	NORMAL	name	—		
189	—	—	</jp:examiner>	—	CONTROL	—	—		
190	—	—	</jp:examiner-group>	—	CONTROL	—	—		
191	—	—	<jp:appeal-examiner-group>	合議体 審判長 審判官 審判官	CONTROL	jp:appeal-examiner-group	—		
192	審判長	—	<jp:appeal-examiner-in-chief>	合議体 審判長 審判官 審判官	CONTROL	jp:appeal-examiner-in-chief	—		
193	審判 長一	審判 長一	<name>審判 長一</name>	合議体 審判長 審判官 審判官	NORMAL	name	—		
194	—	—	</jp:appeal-examiner-in-chief>	—	CONTROL	—	—		
195	審判官	—	<jp:appeal-examiner>	—	CONTROL	jp:appeal-examiner	—	○	
196	審判 太郎	審判 太郎	<name>審判 太郎</name>	—	NORMAL	name	—		
197	—	—	</jp:appeal-examiner>	—	CONTROL	—	—		
198	審判官	—	<jp:appeal-examiner>	—	CONTROL	jp:appeal-examiner	—	○	
199	審判 太郎	審判 太郎	<name>審判 次郎</name>	—	NORMAL	name	—		
200	—	—	</jp:appeal-examiner>	—	CONTROL	—	—		
201	—	—	</jp:appeal-examiner-group>	—	CONTROL	—	—		

特許 (実用新案登録) 公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
202	—	—	<jp:consultation-group kind="patent">	—	CONTROL	jp:consultation-group	kind	○	(注8)
203	協議出願人	—	<jp:consultation-applicant>	この出願については、・・・ 協議により定めた・・・出願人	CONTROL	jp:consultation-applicant	—	○	
204	特許 次郎	特許 次郎	<name>特許 次郎</name>	出願人 特許 次郎 東京都千代田区丸の内1丁目1番1号	NORMAL	name	—		
205	東京都千代田区丸の内1丁目1番1号	東京都千代田区丸の内1丁目1番1号	<text>東京都千代田区丸の内1丁目1番1号</text>	上記の出願人・・・発明者 発明者 特許 一郎 東京都港区北赤坂4丁目1番地	NORMAL	text	—		
206	—	—	</jp:consultation-applicant>	—	CONTROL	—	—		
207	協議発明者	—	<jp:consultation-inventor>	—	CONTROL	jp:consultation-inventor	—	○	
208	特許 一郎	特許 一郎	<name>特許 一郎</name>	—	NORMAL	name	—		
209	東京都港区北赤坂4丁目1番地	東京都港区北赤坂4丁目1番地	<text>東京都港区北赤坂4丁目1番地</text>	—	NORMAL	text	—		
210	—	—	</jp:consultation-inventor>	—	CONTROL	—	—		
211	—	—	</jp:consultation-group>	—	CONTROL	—	—		
212	—	—	</bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—		
213	書誌的事項のイメージ	—	<jp:image-of-bibliographic-data>	—	CONTROL	jp:image-of-bibliographic-data	—	○	
214	—	—	<img id="000001" he="150" w="150" file="0002800001.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>	—	EMPTY	img	id/he/w/file/ img-format/ img-content	○	(注1)
215	—	—	</jp:image-of-bibliographic-data>	—	CONTROL	—	—		
216	要約書修正有の表示	—	<jp:abstract-correction/>	(修正有)	EMPTY	jp:abstract-correction	—		(注7)
217	発明の詳細な説明	—	<description>	【発明の詳細な説明】	CONTROL	description	—	○	
218	—	—	<technical-field>	【技術分野】	CONTROL	technical-field	—	○	
219	本発明は簡単にし て、・・・	本発明は簡単にし て、・・・	<p num="0001">本発明は簡単にして、・・・</p>	【0001】 本発明は簡単にして、・・・	NORMAL	p	num	○	
220	—	—	</technical-field>	—	CONTROL	—	—		
221	—	—	<background-art>	【背景技術】	CONTROL	background-art	—	○	
222	従来、電話網を介し て、・・・	従来、電話網を介し て、・・・	<p num="0002">従来、電話網を介して・・・</p>	【0002】 従来、電話網を介して・・・	NORMAL	p	num	○	
223	—	—	</background-art>	—	CONTROL	—	—		

特許 (実用新案登録) 公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
224			<description-of-drawings>	【図面の簡単な説明】	CONTROL	description-of-drawings	—	○	
225			<p num="0011">	【0011】	CONTROL	p	num	○	
226	本発明の一実施例の方式説明図である。	<figref num="1">本発明の一実施例の方式説明図である。</figref>	<figref>	【図1】本発明の一実施例の方式説明図である。	NORMAL	figref	num		
227			</p>	—	CONTROL	—	—		
228			</description-of-drawings>	—	CONTROL	—	—		
229			<disclosure>	【発明の開示】	CONTROL	disclosure	—	○	
230			<tech-problem>	【発明が解決しようとする課題】	CONTROL	tech-problem	—	○	
231	一方、・・・	<p num="0004">一方、・・・</p>	<p num="0004">一方、・・・</p>	【0004】 一方、・・・	NORMAL	p	num	○	
232			</tech-problem>	—	CONTROL	—	—		
233			<tech-solution>	【課題を解決するための手段】	CONTROL	tech-solution	—	○	
234			<p num="0009">	【0009】	CONTROL	p	num	○	
235	A = B + C	<u style="single">A = B + C</u>	<u style="single">A = B + C</u>	A = B + C	NORMAL	u	style		
236	B = a <sup>2</sup>	B = a<sup>2</sup>	B = a<sup>2</sup>	B = a <sup>2</sup>	NORMAL	sup	—		
237	H <sub>2</sub> O	H<sub>2</sub></sub>O	H<sub>2</sub></sub>O	H <sub>2</sub> O	NORMAL	sub	—		
238			</p>	—	CONTROL	—	—		
239			</tech-solution>	—	CONTROL	—	—		
240			<advantageous-effects>	【発明の効果】	CONTROL	advantageous-effects	—	○	
241	以上説明したように・・・	<p num="0010">以上説明したように・・・</p>	<p num="0010">以上説明したように・・・</p>	【0010】 以上説明したように・・・	NORMAL	p	num	○	
242			</advantageous-effects>	—	CONTROL	—	—		
243	符号の説明	<heading>符号の説明</heading>	<heading>符号の説明</heading>	【符号の説明】	NORMAL	heading	—	○	
244	1a フラグ	<p num="0012">1a フラグ 1b アドレスフィールド</p>	<p num="0012">1a アドレスフィールド</p>	【0012】 1a フラグ 1b アドレスフィールド	NORMAL	p	num	○	
245			</disclosure>	—	CONTROL	—	—		
246			<best-mode>	【発明を実施するための最良の形態】	CONTROL	best-mode	—	○	
247	その装置としては、 ・・・	<p num="0005">その装置としては、・・・</p>	<p num="0005">その装置としては、・・・</p>	【0005】 その装置としては、・・・	NORMAL	p	num	○	
248			</best-mode>	—	CONTROL	—	—		
249	出発材料を・・・	<mode-for-invention mode-num="1">	<mode-for-invention mode-num="1">	【実施例1】	CONTROL	mode-for-invention	mode-num	○	
250	出発材料を・・・	<p num="0013">出発材料を・・・</p>	<p num="0013">出発材料を・・・</p>	【0013】 出発材料を・・・	NORMAL	p	num	○	
251			</mode-for-invention>	—	CONTROL	—	—		



特許（実用新案登録）公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 戻	備考
252		—	<industrial-applicability>	【産業上の利用可能性】	CONTROL	industrial-applicability	—	○	
253	産業上の利用可能性は.....である。	<p num="0015">産業上の利用可能性は.....である.</p>		【0015】 産業上の利用可能性は.....	NORMAL	p	num	○	
254	—	</industrial-applicability>		—	CONTROL	—	—		
255	—	<sequence-list-text>		【配列表フリーテキスト】	CONTROL	sequence-list-text	—	○	
256	配列表は.....	<p num="0016">配列表は.....</p>		【0016】 配列表は.....	NORMAL	p	num	○	
257	—	</sequence-list-text>		—	CONTROL	—	—		
258	今後の活羅	<heading>今後の活羅</heading>		【今後の活羅】	NORMAL	heading	—	○	
259	この分野において.....	<p num="0017">この分野において.....</p>		【0017】 この分野において.....	NORMAL	p	num	○	
260	—	</description>		—	CONTROL	—	—		
261	請求の範囲	—	<claims>	(57) 【特許請求の範囲】	CONTROL	claims	—	○	
262	—	<claim num="1">		【請求項1】	CONTROL	claim	num	○	(注16)
263	電話回線を用いて.....	<claim-text>電話回線を用いて.....</claim-text>		電話回線を用いて.....	NORMAL	claim-text	—	○	
264	—	</claim>		—	CONTROL	—	—		
265	—	</claims>		—	CONTROL	—	—		
266	要約書	—	<abstract>	【要約】	CONTROL	abstract	—		
267	【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、..... 【解決手段】通信時の.....	<p num="">【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、.....  【解決手段】通信時の.....</p>		【課題】ファクシミリ端末パラメータ識別方法に関し、..... 【解決手段】通信時の.....	NORMAL	p	num	○	
268	—	</abstract>		—	CONTROL	—	—		
269	図面	—	<drawings>	—	CONTROL	drawings	—		
270	—	<figure num="1">		【図1】	CONTROL	figure	num	○	
271	—	<img id="000005" he="50" wi="100" file="0002900001.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>		—	EMPTY	img	id/he/wi/file/ img-format/ img-content		(注11)
272	—	</figure>		—	CONTROL	—	—		
273	—	</drawings>		—	CONTROL	—	—		

特許（実用新案登録）公報の編集形式一覧

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須	備考
274	参照ファイルの記事	—	<jp:reference-file-article>	—	CONTROL	jp:reference-file-article	—		
275	—	—	<jp:reference-file-group>	—	CONTROL	jp:reference-file-group	—		
276	配列表	配列表	<heading>配列表</heading>	【配列表】 配列表は特許・実用新案公報最大データ「16(2004)-001(00001)」を参照	NORMAL	heading	—		
277	配列表	配列表は特許・実用新案公報最大データ「16(2004)-001(00001)」を参照	<jp:reference-file kind="sequence-listing">配列表は特許・実用新案公報最大データ「16(2004)-001(00001)」を参照</jp:reference-file>	—	NORMAL	jp:reference-file	kind/file		
278	—	—	</jp:reference-file-group>	—	CONTROL	—	—		
279	—	—	<jp:reference-file-group>	【配列表】 2000123456000001.app	CONTROL	jp:reference-file-group	—		
280	配列表	配列表	<heading>配列表</heading>	—	NORMAL	heading	—		
281	—	—	<jp:reference-file kind="sequence-listing" file="2000123456000001.app"/>	—	NORMAL	jp:reference-file	kind/file		
282	—	—	</jp:reference-file-group>	—	CONTROL	—	—		
283	—	—	</jp:reference-file-article>	—	CONTROL	—	—		
284	フロントページの続き(あふれ部分)	あふれの内	<jp:overflow>	—	CONTROL	jp:overflow	—		(注9)
285	あふれの内	あふれの内	<p num="1">あふれの内</p>	—	NORMAL	p	num		
286	—	—	</jp:overflow>	・・・(あふれの内容)	CONTROL	—	—		
287	—	—	</jp-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

(注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。  
(注2) 複数の属性を持つ場合、”/”で区切って表示する。

(注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-123456 (P2000-123456)”の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-123456”の形式で表記される。

(注4) 国際出願の場合は“(86)(22)出願日”となる。

(注5) 権利者と代理人が個別関係を持つ場合は、このタグによりグループ化する。

(注6) 弁理士及び弁護士はいずれかを記述する。

(注7) 要約書の職権訂正があった場合、このタグを記述することにより、【要約】の後に”(修正有)”が記述される。

(注8) 協議が成立した旨のフォーマットは以下の通りとする。

・特許公報

【例1】特許出願人との協議

この出願については、下記の出願人と特許法第39条第7項の規定による協議が成立した。 } 定型文

協議により定めた1の特許出願人以外の出願人

出願人

特許 次郎

東京都千代田区丸の内1丁目1番1号

上記の出願人の出願に係る発明の発明者

発明者

特許 一郎

東京都港区北赤坂4丁目1番地

} 定型文

【例2】同一出願人による協議

この出願については、出願人と特許法第39条第7項の規定による協議が成立した。 } 定型文

【例3】実用新案登録出願人との協議

この出願については、下記の出願人と特許法第39条第7項の規定による協議が成立した。 } 定型文

協議により定めた1の特許出願人以外の出願人

出願人

特許 次郎

東京都千代田区丸の内1丁目1番1号

上記の出願人の出願に係る考案の考案者

考案者

実用 一郎

東京都港区北赤坂4丁目1番地

} 定型文

・実用新案登録公報

[例1] 実用新案登録出願人との協議

この出願については、下記の出願人と実用新案法第7条第6項の規定による協議が成立した。 } 定型文  
協議により定めた1の実用新案登録出願人以外の出願人

出願人 実用 次郎 } 定型文  
東京都千代田区丸の内2丁目2番2号  
上記の出願人の出願に係る考案の考案者  
考案者 実用 一郎  
東京都港区北赤坂1丁目4番地

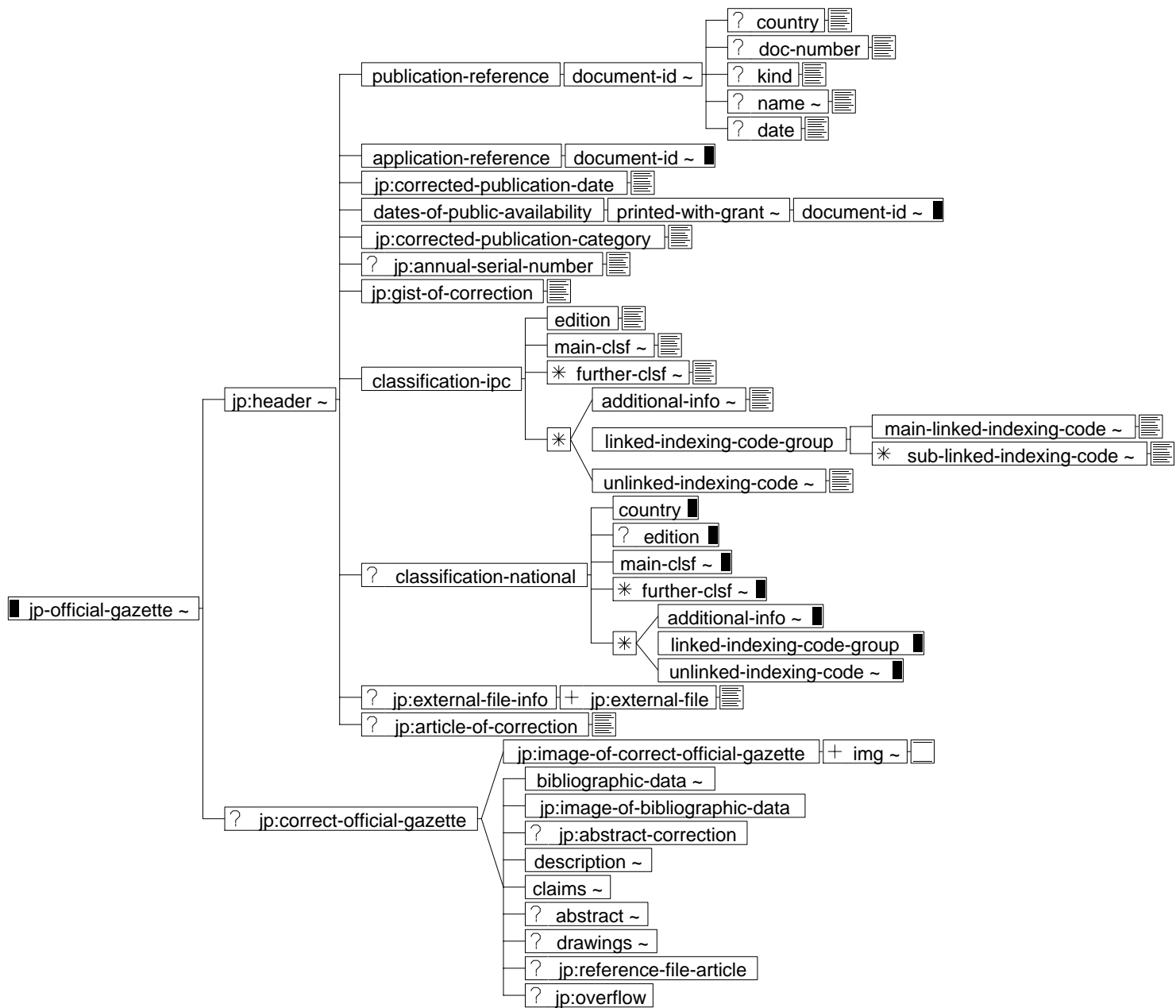
(注9) <jp:overflow>タグによって、以下が固定的に表示され、以降にあふれ部分が表示される。

フロントページの続き

- (注10) 未公開（公表）特許公報の場合のみ使用する。  
(注11) イメージについては、内容そのものの表示となるため、編集形式の掲載を省略する。  
(注12) 国際出願の場合は、標準レイアウト上には表示しない。  
(注13) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。（公開公報編集形式一覧の注意書きを参照）  
(注14) 通常の特許公報の場合は”特許公報(B2)”、未公開（公表）特許公報の場合は”(12)特許公報(B1)”を掲載する。  
(注15) 参考文献の特許文献、非特許文献は標準レイアウト上では同一形式で記述する。  
(注16) <claim num="”"> (num=null値) の場合は、【請求項】は表示しない。

6 . 8 . 2 特許（実用新案登録）公報関連の訂正公報  
(1) タグ構造

特許（実用新案登録）公報関連の訂正



(2) タグ一覧

特許（実用新案登録）公報関連の訂正公報のタグ一覧  
 取消の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ			タグの属性				備考
		が名 (英名)	が名 (日本語)	が名 (英名)	属性名 (日本語)	属性名 (英名)	属性の型	属性値	
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	kind-of-jp	公報種別	LIST	BC	特許公報 (訂正)	1
				kind-of-st16	公報種別 (ST16準拠)	LIST	B6	実用新案登録公報 (訂正)	1
				lang	言語	CDATA	ja	—	1
				dtd-version	DTDバージョン	CDATA	1.0	—	2
				country	国コード	CDATA	JP	—	1
				xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp	—	3
2		jp:header	見出し部		言語	CDATA	ja	—	2
				country	国コード	CDATA	JP	—	2
3		publication-reference	文献情報		—	—	—	—	—
4		document-id	ドキュメント識別		—	—	—	—	—
5	【特許番号】 【登録番号】	doc-number	特許番号 登録番号		—	—	—	—	—
6	【公報種別】	kind	公報種別		—	—	—	—	—
7	【登録日】	date	登録日		—	—	—	—	—
8		application-reference	出願書類		—	—	—	—	—
9		document-id	ドキュメント識別		—	—	—	—	—
10	【出願番号】	doc-number	出願番号		—	—	—	—	—
11	【発行日】	jp-corrected-publication-date	発行日		—	—	—	—	—
12		dates-of-public-availability	一般利用可能日		—	—	—	—	—
13		printed-with-grant	登録情報		種別	LIST	patent	特許	2
				jp-kind	—	—	utility	実用新案	—
14		document-id	ドキュメント識別		—	—	—	—	—
15	【特許公報発行日】 【登録公報発行日】	date	発行日		—	—	—	—	— (注B)

特許（実用新案登録）公報関連の訂正公報のタグ一覧

取消の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ		必須	繰返	タグの属性				備考		
		区分名 (英名)	区分名 (日本語)			属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値 タグ
16	【部門区分】	jp:corrected-publication-category	部門区分	○		-	-	-	-	-	-	-
17	【年通号数】	jp:annual-serial-number	年通号数			-	-	-	-	-	-	(注2)
18	【訂正要旨】	jp:gist-of-correction	訂正要旨	○		-	-	-	-	-	-	-
19	【国際特許分類】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報	○		-	-	-	-	-	-	(注1)
20		edition	IPC版	○		-	-	-	-	-	-	(注3)
21		main-clsf	主分類	○		-	-	-	-	-	-	-
22		further-clsf	主分類以外の発明情報	○		-	-	-	-	-	-	-
23		additional-info	付加情報	○		-	-	-	-	-	-	-
24		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	○		-	-	-	-	-	-	(注4)
25		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード			-	-	-	-	-	-	(注5)
26		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	○		-	-	-	-	-	-	(注5)
27		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	○		-	-	-	-	-	-	-
28	【FI】	classification-national	FI (国内分類)			-	-	-	-	-	-	(注1)
29		country	発行国			-	-	-	-	-	-	-
30		main-clsf	主分類			jp:facet	ファセット	CDATA	-	-	-	2
31		further-clsf	主分類以外の発明情報	○		jp:facet	ファセット	CDATA	-	-	-	2
32		additional-info	付加情報	○		jp:facet	ファセット	CDATA	-	-	-	2
33		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	○		-	-	-	-	-	-	-
34		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード			jp:facet	ファセット	CDATA	-	-	-	2
35		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	○		jp:facet	ファセット	CDATA	-	-	-	2
36		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	○		jp:facet	ファセット	CDATA	-	-	-	2



(2) タグ一覧

特許（実用新案登録）公報関連の訂正公報のタグ一覧  
全文訂正の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ			タグの属性					備考			
		が名(英名)	が名(日本語)	がタグ	必須	戻	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型		属性値	属性値の説明	属性値
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報		○		kind-of-jp	公報種別	LIST	BC	特許公報(訂正)	1	
							kind-of-st16	公報種別(SET準拠)	LIST	B6	実用新案登録公報(訂正)	1	
							lang	言語	CDATA	ja		1	
							dtd-version	DTDバージョン	CDATA	1.0		2	
							country	国コード	CDATA	JP		1	
							xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp		3	
2		jp:header	見出し部		○		lang	言語	CDATA	ja		2	
							country	国コード	CDATA	JP		2	
3		publication-reference	文献情報		○								
4		document-id	ドキュメント識別		○								
5	【特許番号】 【登録番号】	doc-number	特許番号 登録番号	1									
6	【公報種別】	kind	公報種別	1									
7	【登録日】	date	登録日	1									
8		application-reference	出願書類		○								
9		document-id	ドキュメント識別		○								
10	【出願番号】	doc-number	出願番号	1									
11	【発行日】	jp-corrected-publication-date	発行日	1	○								
12		dates-of-public-availability	一般利用可能日		○								
13		printed-with-grant	登録情報		○		jp-kind	種別	LIST	patent	特許	2	
										utility	実用新案		
14		document-id	ドキュメント識別		○								
15	【特許公報発行日】 【登録公報発行日】	date	発行日	1									(注B)

特許（実用新案登録）公報関連の訂正公報のタグ一覧  
全文訂正の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ			タグの属性				属性値	属性値の説明	属性値のタグ	備考
		区分名 (英名)	区分名 (日本語)	必須	継返	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型				
16	【部門区分】	jp:corrected-publication-category	部門区分	1	○	-	-	-	-	-	-	-
17	【年通号数】	jp:annual-serial-number	年通号数	1	-	-	-	-	-	-	-	(注2)
18	【訂正要旨】	jp:gist-of-correction	訂正要旨	1	○	-	-	-	-	-	-	-
19	【国際特許分類】	classification-ipc	国際特許分類 (IPC) 情報	1	○	-	-	-	-	-	-	(注1)
20		edition	IPC版	1	○	-	-	-	-	-	-	(注3)
21		main-clsf	主分類	1	○	-	-	-	-	-	-	-
22		further-clsf	主分類以外の発明情報	1	○	-	-	-	-	-	-	-
23		additional-info	付加情報	1	○	-	-	-	-	-	-	-
24		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	1	○	-	-	-	-	-	-	(注9)
25		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	-	-	-	-	-	-	-	(注9)
26		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	○	-	-	-	-	-	-	(注9)
27		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	○	-	-	-	-	-	-	-
28	【FI】	classification-national	FI (国内分類)	1	-	-	-	-	-	-	-	(注1)
29		country	発行国	1	-	-	-	-	-	-	-	-
30		main-clsf	主分類	1	-	jp:facet	-	CDATA	-	ファセット	-	2
31		further-clsf	主分類以外の発明情報	1	○	jp:facet	-	CDATA	-	ファセット	-	2
32		additional-info	付加情報	1	○	jp:facet	-	CDATA	-	ファセット	-	2
33		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	1	○	-	-	-	-	-	-	-
34		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	1	-	jp:facet	-	CDATA	-	ファセット	-	2
35		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	1	○	jp:facet	-	CDATA	-	ファセット	-	2
36		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	1	○	jp:facet	-	CDATA	-	ファセット	-	2
37	【特許・実用新案公報最大データ】	jp:external-file-info	最大データの記述	1	-	-	-	-	-	-	-	-
38		jp:external-file	最大データ	1	○	-	-	-	-	-	-	-
39	【記】	jp:article-of-correction	記	1	-	-	-	-	-	-	-	-

特許（美用新案登録）公報関連の訂正公報のタグ一覧  
全文訂正の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ		タグの属性						備考		
		か名 (英名)	か名 (日本語)	必須	繰返	属性名 (英名)	属性名 (日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明	属性値 データ タイプ
40		jp-correct-official-gazette	訂正公報の全文									(注5)
41		jp:image-of-correct-official-gazette	訂正公報の全文イメージ									
42		img	イメージ		2		○					(注6)
43		bibliographic-data	書誌的事項									
44		:										
45			以下、6.8.1 (2) 特許（美用新案登録）公報のbibliographic-data以降のタグ構造が続く									

- (注1) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注2) 訂正対象となる公報が2004年6月以前に発行の場合は、年通号数は表示しない。
- (注3) 空データである。
- (注4) 配列表、プログラムリスト等を添付している長大データの有無を示す。
- (注5) 全文訂正の場合、最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された特許(実用新案)公報の全文(またはイメージ)を記録する。
- (注6) ①か②のどちらか片方を記述する。
- (注7) <jp:official-gazette>の属性値が特許公報(訂正)の場合は【特許～】、実用新案登録公報(訂正)の場合は【実用新案～】となる。
- (注8) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注9) I P C第8版以降は使用しない。

(3) 公報編集形式

特許（実用新案登録）公報関連の訂正（取消）の編集形式一覧  
取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 返	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-jp="BG" kind-of-st10="B6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	-	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st10/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2			<jp:header lang="ja" country="JP">	-	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3			<publication-reference>	-	CONTROL	publication-reference	-	○	
4			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
5	特許番号	2900001	<doc-number>2900001</doc-number>	【特許番号】特許第2900001号 (P2900001)	NORMAL	doc-number	-		(注3) (注4)
6	公報種別	特許公報の訂正	<kind>特許公報の訂正</kind>	【公報種別】特許公報の訂正	NORMAL	kind	-		
7	登録日	20001001	<date>20001001</date>	【登録日】平成12年10月1日 (2000.10.1)	NORMAL	date	-		
8			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
9			</publication-reference>	-	CONTROL	-	-		
10			<application-reference>	-	CONTROL	application-reference	-	○	
11			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
12	出願番号	1999123456	<doc-number>1999123456</doc-number>	【出願番号】特願平11-123456	NORMAL	doc-number	-		(注3)
13			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
14			</application-reference>	-	CONTROL	-	-		
15	発行日	20010506	<jp:corrected-publication-date>20010506</jp:corrected-publication-date>	【発行日】平成13年5月6日 (2001.5.6)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	-	○	(注4)
16			<dates-of-public-availability>	-	CONTROL	dates-of-public-availability	-	○	
17			<printed-with-grant_jp:kind="patent">	-	CONTROL	printed-with-grant	jp:kind	○	
18			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
19	特許公報発行日	20001201	<date>20001201</date>	【特許公報発行日】平成12年12月1日 (2000.12.1)	NORMAL	date	-		
20			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
21			</printed-with-grant>	-	CONTROL	-	-		
22			</dates-of-public-availability>	-	CONTROL	-	-		

特許（実用新案登録）公報関連の訂正（取消）の編集形式一覧  
取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考 (注3) (注5)
23	部門区分	第6部門第2区分	<jp:corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp:corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	-	○	
24	年通号数	2004012	<jp:annual-serial-number>2004012</jp:annual-serial-number>	【年通号数】特許・実用新案公報 2004-012	NORMAL	jp:annual-serial-number	-		(注3) (注5)
25	訂正要旨	錯誤により取消す。	<jp:gist-of-correction>錯誤により取消す。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】錯誤により取消す。	NORMAL	jp:gist-of-correction	-	○	
26	国際特許分類 (IPC) 情報	-	<classification-ipc>	【国際特許分類】 COBF 210/16 (2006.01) COBF 255/04 (2006.01) G01B 47/00 (2006.03) B29K 83/00 (2006.01)	CONTROL	classification-ipc	-	○	(注6)
27		-	<edition/>		NORMAL	edition	-	○	
28		G08F 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>G08F 210/16 20060120AF120060120BHJP</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	-	○	
29		G08F 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>G08F 255/04 20060120AL120060120BHJP</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	-	○	
30		G01B 47/00 20060315ALN20060315BHJP 5BHJP	<additional-info>G01B 47/00 20060315ALN20060315BHJP</additional-info>		NORMAL	additional-info	-	○	
31		B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 20060120ALN20060120BHJP</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	-	○	
32		-	<classification-ipc>		CONTROL	-	-		

特許（実用新案登録）公報関連の訂正（取消）の編集形式一覧  
取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考 (注6)
33	国内分類 (F1)	—	<classification-national>	【F1】 G01B 210/16 G02C 255/04 G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214/06 B29K 83/00	CONTROL	classification-national	—		
34		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
35		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
36		G02C255/04 A	<further-clsf-jp:facet=ZNA>G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
37		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
38		—	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
39		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
40		G01B214:06	<sub-linked-indexing-code>G01B214:06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
41		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
42		B29K83:00	<unlinked-indexing-code>B29K83:00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
43		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		
44		—	</jp-header>		CONTROL	—	—		
45		—	</jp-official-gazette>		CONTROL	—	—		

(3) 公報編集形式

特許 (実用新案登録) 公報関連の訂正 (全文訂正) の編集形式一覧

全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ (例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須返	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-jp="BC" kind-of-st10="B6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http://www.jpo.go.jp">	-	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-jp/kind-of-st10/lang/dtd-version/country/xmlns:jp	○	
2			<jp:header lang="ja" country="JP">	-	CONTROL	jp:header	lang/country	○	
3			<publication-reference>	-	CONTROL	publication-reference	-	○	
4			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
5	特許番号	2900001	<doc-number>2900001</doc-number>	【特許番号】特許第2900001号 (P2900001)	NORMAL	doc-number	-		(注3) (注4)
6	公報種別	特許公報の訂正	<kind>特許公報の訂正</kind>	【公報種別】特許公報の訂正	NORMAL	kind	-		
7	登録日	20001001	<date>20001001</date>	【登録日】平成12年10月1日 (2000.10.1)	NORMAL	date	-		
8			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
9			</publication-reference>	-	CONTROL	-	-		
10			<application-reference>	-	CONTROL	application-reference	-	○	
11			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
12	出願番号	1999123456	<doc-number>1999123456</doc-number>	【出願番号】特願平11-123456	NORMAL	doc-number	-		(注3)
13			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
14			</application-reference>	-	CONTROL	-	-		
15	発行日	20010506	<jp:corrected-publication-date>20010506</jp:corrected-publication-date>	【発行日】平成13年5月6日 (2001.5.6)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	-	○	(注4)
16			<dates-of-public-availability>	-	CONTROL	dates-of-public-availability	-	○	
17			<printed-with-grant jp:kind="patent">	-	CONTROL	printed-with-grant	jp:kind	○	
18			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
19	特許公報発行日	20001201	<date>20001201</date>	【特許公報発行日】平成12年12月1日 (2000.12.1)	NORMAL	date	-		
20			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
21			</printed-with-grant>	-	CONTROL	-	-		
22			</dates-of-public-availability>	-	CONTROL	-	-		
23	部門区分	第6部門第2区分	<jp:corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp:corrected-publication-category>	【部門区分】第6部門第2区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	-	○	



特許（実用新案登録）公報関連の訂正（全文訂正）の編集形式一覧  
全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考 (注3) (注5) (注6)
24	年通号数	2004012	<jp:annual-serial-number>2004012</jp:annual-serial-number>	【年通号数】特許・実用新案公報 2004-012	NORMAL	jp:annual-serial-number	-		
25	訂正要旨	請求項の教誤載により下記のとおり全文を訂正する。	<jp:gist-of-correction>請求項の教誤載により下記のとおり全文を訂正する。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】請求項の教誤載により下記のとおり全文を訂正する。	NORMAL	jp:gist-of-correction	-	○	
26	国際特許分類 (IPC) 情報	-	<classification-ipc>	【国際特許分類】 COB F 210/16 (2006 01) COB F 255/04 (2006 01) GO 1 B 47/00 (2006 03) B 2 9 K 83/00 (2006 01)	CONTROL	classification-ipc	-	○	(注6)
27		-	<edition>		NORMAL	edition	-	○	
28		COBF 210/16 20060120AF12006012 0BHJP	<main-clsf>COBF 210/16 </main-clsf>		NORMAL	main-clsf	-	○	
29		COBF 255/04 20060120AL12006012 0BHJP	<further-clsf>COBF 255/04 </further-clsf>		NORMAL	further-clsf	-	○	
30		GO 1 B 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>GO1B 47/00 </additional-info>		NORMAL	additional-info	-	○	
31		B29K 83/00 20060120ALN2006012 0BHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	-	○	
32		-	<classification-ipc>		CONTROL	-	-		
33	国内分類 (FI)	-	<classification-national>	【FI】 GO 1 B 210/16 GO 2 C 255/04 Z N A A GO 1 B 47/00 GO 1 B 210/16 GO 1 B 214/06 B 2 9 K 83/00	CONTROL	classification-national	-		(注6)
34		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	-		
35		GO1B210/16 101A	<main-clsf>GO1B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	-		
36		GO2C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">GO2C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	-	○	
37		GO1B47/00	<additional-info>GO1B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	-	○	
38		-	<linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	-	○	
39		GO1B210/16	<main-linked-indexing-code>GO1B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	-		
40		GO1B214/06	<sub-linked-indexing-code>GO1B214/06</sub-linked-indexing-code>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	-	○	
41		-	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	-	-		
42		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	-	○	
43		-	<classification-national>		CONTROL	-	-		

特許（実用新案登録）公報関連の訂正（全文訂正）の編集形式一覧  
 全文訂正の場合

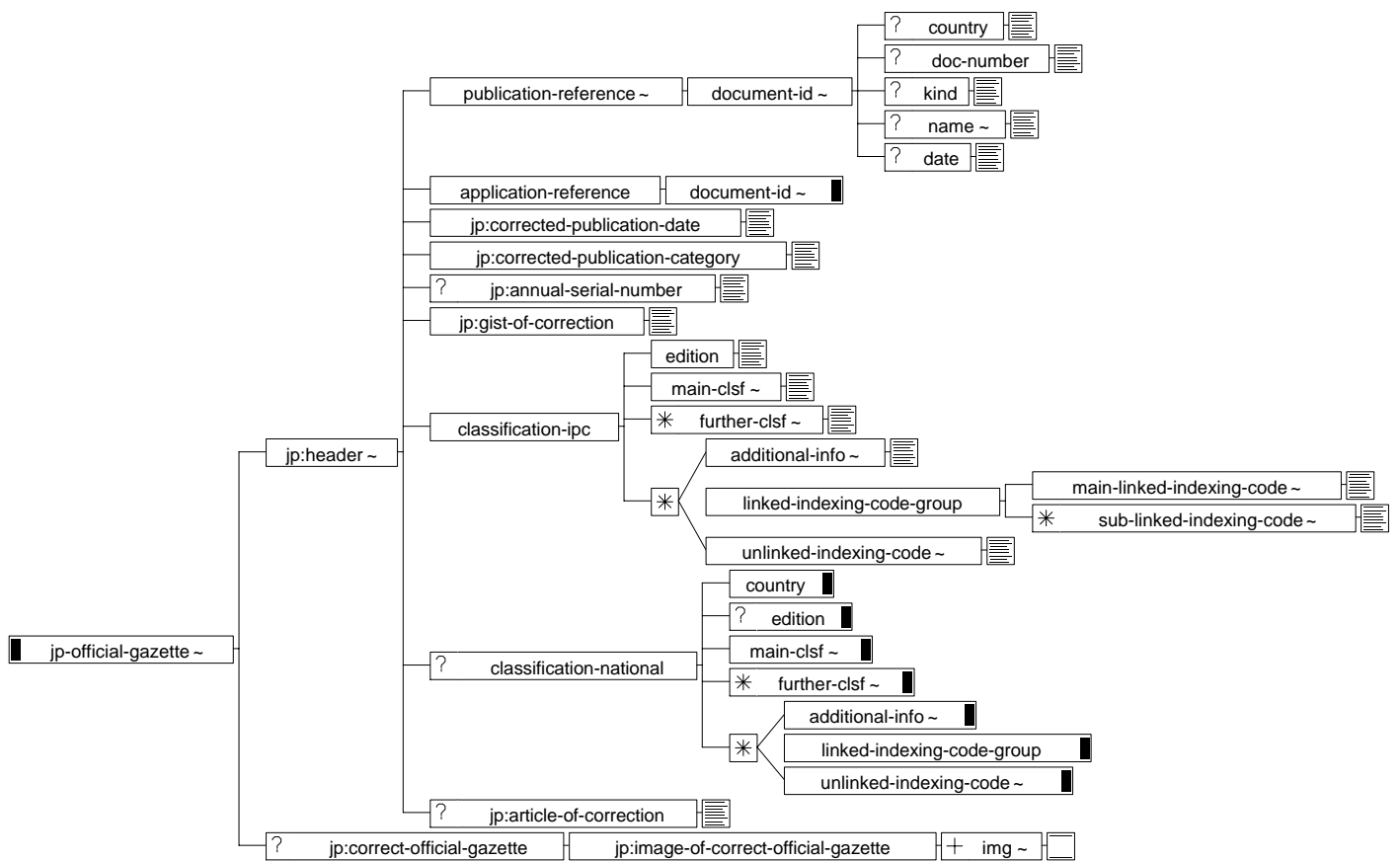
項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返	備考
44	長大データの記 事	—	<jp:external-file-info>	【特許・実用新案公報基本データ】 16(2004)-001(00000)	CONTROL	jp:external-file-info	—		
45		16(2004)-001(00001)	<jp:external-file>16(2004)-001(00001) </jp:external-file>		NORMAL	jp:external-file	—	○	
46		—	</jp:external-file-info>		CONTROL	—	—		
47	47 記	別紙のとおり	<jp:article-of-correction>別紙のとおり </jp:article-of-correction>	【記】別紙のとおり	NORMAL	jp:article-of-correction	—		
48	—	—	</jp:header>	—	CONTROL	—	—		
49	訂正公報の全文	—	<jp:correct-official-gazette>	—	CONTROL	jp:correct-official-gazette	—		(注7)
50		—	<jp:image-of-correct-official-gazette>	—	CONTROL	jp:image-of-correct-official-gazette	—		
51		訂正公報が全イメージの場合、ここに<img>タグを用いて記述する。						○	
52		—	</jp:image-of-correct-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		
53		テキストによる訂正公報の場合、特許（実用新案登録）公報の<jp:official-gazette>配下のタグで全文を記述する。							
54		—	</jp:correct-official-gazette>	—	CONTROL	—	—		
55	—	—	</jp:official-gazette>	—	CONTROL	—	—		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、” / ” で区切って表示する。
- (注3) 番号体系として2000年以降は”特願2000-123456 (P2000-123456)” の形式で表記され、1999年以前は”特願平11-123456” の形式で表記される。
- (注4) 【発行日】と【特許番号】の間は、1行空ける。
- (注5) 訂正対象となる公報が2003年12月以前に発行の場合は、年通号数は表示しない。
- (注6) 国際特許分類及びFIのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注7) 全文訂正の場合、訂正された特許(実用新案登録)公報の全文(またはイメージ)を訂正元公報発行時の仕様に準じたフォーマットで表示する。

## 6.9 公告公報のタグ一覧及び公報編集形式

6. 9. 1 公告特許（実用新案）公報関連の訂正公報  
(1) タグ構造

# 公告特許(実用新案)公報関連の訂正



(2) タグ一覧

公告特許(実用新案)公報関連の訂正公報のタグ一覧

取消の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ		必須	タグの属性	備考	
		名前(英名)	名前(日本語)				
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報	○	属性名(英名) kind-of-jp 属性名(日本語) 公報種別 属性の型 LIST 属性値 B6 属性値の説明 公告特許公報(訂正)	属性値(タグ) 1	
					属性名(英名) kind-of-st16 属性名(日本語) 公報種別(ST準拠)	属性値 LIST 属性値 B6 属性値の説明 公告特許公報(訂正)	属性値(タグ) 1
					属性名(英名) lang 属性名(日本語) 言語	属性値 CDATA 属性値 ja 属性値の説明 —	属性値(タグ) 1
					属性名(英名) dtd-version 属性名(日本語) DTDバージョン	属性値 CDATA 属性値 1.0 属性値の説明 —	属性値(タグ) 2
					属性名(英名) country 属性名(日本語) 国コード	属性値 CDATA 属性値 JP 属性値の説明 —	属性値(タグ) 1
					属性名(英名) xmlns:jp 属性名(日本語) ネームスペース	属性値 CDATA 属性値 http://www.jpo.go.jp 属性値の説明 —	属性値(タグ) 3
2		jp:header	見出し部	○	属性名(英名) lang 属性名(日本語) 言語	属性値 CDATA 属性値 ja 属性値の説明 —	属性値(タグ) 2
3		publication-reference	文献情報	○	属性名(英名) country 属性名(日本語) 国コード	属性値 CDATA 属性値 JP 属性値の説明 —	属性値(タグ) 2
4		document-id	ドキュメント識別	○	属性名(英名) jp:kind 属性名(日本語) 種別	属性値 LIST 属性値 examined 属性値の説明 公告	属性値(タグ) 2
5	【公告番号】 または 【請求公告番号】	doc-number	公告番号 請求公告番号	○	属性名(英名) — 属性名(日本語) —	属性値 — 属性値 — 属性値の説明 —	属性値(タグ) — 属性値(タグ) —
6	【公報種別】	kind	公報種別	○	属性名(英名) — 属性名(日本語) —	属性値 — 属性値 — 属性値の説明 —	属性値(タグ) — 属性値(タグ) —
7	【公告日】 または 【請求公告日】	date	公告日 請求公告日	○	属性名(英名) — 属性名(日本語) —	属性値 — 属性値 — 属性値の説明 —	属性値(タグ) — 属性値(タグ) —
8		application-reference	出願書類	○	属性名(英名) — 属性名(日本語) —	属性値 — 属性値 — 属性値の説明 —	属性値(タグ) — 属性値(タグ) —
9		document-id	ドキュメント識別	○	属性名(英名) — 属性名(日本語) —	属性値 — 属性値 — 属性値の説明 —	属性値(タグ) — 属性値(タグ) —
10	【出願番号】	doc-number	出願番号	○	属性名(英名) — 属性名(日本語) —	属性値 — 属性値 — 属性値の説明 —	属性値(タグ) — 属性値(タグ) —
11	【発行日】	jp.corrected-publication-date	発行日	○	属性名(英名) — 属性名(日本語) —	属性値 — 属性値 — 属性値の説明 —	属性値(タグ) — 属性値(タグ) —
12	【部門区分】	jp.corrected-publication-category	部門区分	○	属性名(英名) — 属性名(日本語) —	属性値 — 属性値 — 属性値の説明 —	属性値(タグ) — 属性値(タグ) —
13	【年通号数】	jp.annual-serial-number	年通号数	○	属性名(英名) — 属性名(日本語) —	属性値 — 属性値 — 属性値の説明 —	属性値(タグ) — 属性値(タグ) —
14	【訂正要旨】	jp.gist-of-correction	訂正要旨	○	属性名(英名) — 属性名(日本語) —	属性値 — 属性値 — 属性値の説明 —	属性値(タグ) — 属性値(タグ) —

公告特許(実用新案)公報関連の訂正公報のタグ一覧

取消の場合

項番	INDOと識別子	タグ				タグの属性						備考
		タグ名(英名)	タグ名(日本語)	タグ名(英名)	タグ名(日本語)	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値のタグ	
15	【国際特許分類】	classification-ipc	国際特許分類(IPC)情報									(注2)
16		edition	IPC版									(注1)
17		main-clsf	主分類									
18		further-clsf	主分類以外の発明情報									
19		additional-info	付加情報									
20		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ									(注6)
21		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード									(注6)
22		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード									(注6)
23		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード									
24	【FI】	classification-national	FI(国内分類)									(注2)
25		country	発行国									
26		main-clsf	主分類			jp:facet		CDATA				2
27		further-clsf	主分類以外の発明情報			jp:facet		CDATA				2
28		additional-info	付加情報			jp:facet		CDATA				2
29		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ									
30		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード			jp:facet		CDATA				2
31		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード			jp:facet		CDATA				2
32		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード			jp:facet		CDATA				2



(2) タグ一覧

公告特許(実用新案)公報関連の訂正公報のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INIDコードと識別子	タグ				タグの属性				備考	
		が名(英名)	が名(日本語)	が名(日本語)	が名(日本語)	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値		属性値の説明
1		jp-official-gazette	(ルート) 公報			kind-of-jp	公報種別	LIST	86	公告特許公報(訂正)	1
						kind-of-stif	公報種別(ST種別)	LIST	76	公告実用新案公報(訂正)	1
						lang	言語	CDATA	ja		1
						dtid-version	DTDバージョン	CDATA	1.0		2
						country	国コード	CDATA	JP		1
						xmlns:jp	ネームスペース	CDATA	http://www.jpo.go.jp		3
2		jp:header	見出し部			lang	言語	CDATA	ja		2
						country	国コード	CDATA	JP		2
3		publication-reference	文献情報			jp:kind	種別	LIST	examined demand	公告 請求公告	2
4		document-id	ドキュメント識別								
5	【公告番号】 または 【請求公告番号】	doc-number	公告番号 請求公告番号								
6	【公報種別】	kind	公報種別								
7	【公告日】 または 【請求公告日】	date	公告日 請求公告日								
8		application-reference	出願書類								
		document-id	ドキュメント識別								
10	【出願番号】	doc-number	出願番号								
11	【発行日】	jp-corrected-publication-date	発行日								
12	【部門区分】	jp-corrected-publication-category	部門区分								
13	【年通号数】	jp-annual-serial-number	年通号数								(注5)
14	【訂正要旨】	jp-gist-of-correction	訂正要旨								

公告特許(実用新案)公報関連の訂正公報のタグ一覧

全文訂正の場合

項番	INDENTと識別子	タグ		タグの属性							備考	
		タグ名(英名)	タグ名(日本語) (I P C) 情報	必須	繰返	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明		属性値のタグ
15	【国際特許分類】	classification-ipc	国際特許分類(I P C) 情報	○								(注2)
16		edition	I P C版	○								(注1)
17		main-clsf	主分類	○								
18		further-clsf	主分類以外の発明情報	○								
19		additional-info	付加情報	○								
20		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ	○								(注6)
21		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード	○								(注6)
22		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード	○								(注6)
23		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード	○								
24	【F I】	classification-national	F I (国内分類)									(注2)
25		country	発行国									
26		main-clsf	主分類			jp:facet		CDATA				2
27		further-clsf	主分類以外の発明情報			jp:facet		CDATA				2
28		additional-info	付加情報			jp:facet		CDATA				2
29		linked-indexing-code-group	リンクインデキシングコードグループ									
30		main-linked-indexing-code	メインリンクインデキシングコード			jp:facet		CDATA				2
31		sub-linked-indexing-code	サブリンクインデキシングコード			jp:facet		CDATA				2
32		unlinked-indexing-code	非リンクインデキシングコード			jp:facet		CDATA				2
33	【記】	jp.article-of-correction	記									

公告特許(実用新案)公報関連の訂正公報のタグ一覧  
全文訂正の場合

項番	INDENTと識別子	タグ		タグの属性							備考
		タグ名(英名)	タグ名(日本語)	属性名(英名)	属性名(日本語)	属性の型	属性値	属性値の説明	属性値のタグ		
34		jp.correct-official-gazette	訂正公報の全文	—	—	—	—	—	—	—	(注3)
35		jp.image-of-correct-official-gazette	訂正公報の全文イメージ	—	—	—	—	—	—	—	
36		img	イメージ	id	ID	CDATA	—	—	2	—	(注4)
				he	縦	NMTOKEN	—	—	1	—	
				wi	横	NMTOKEN	—	—	1	—	
				file	ソース	CDATA	—	ファイル名	1	—	
				img-format	ファイルタイプ	LIST	tif	—	1	—	
				img-content	イメージ内容	LIST	drawing	—	—	—	

- (注1) 空データである。
- (注2) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開報のフォーマットと同様。(公開報タグ一覧の注意書きを参照)
- (注3) 全文訂正の場合、最初に訂正公報固有の見出し部を記録し、改ページ後、訂正された公告特許(実用新案)公報のイメージを記録する。
- (注4) 属性idは、マルチTIFFファイルのイメージ識別に用いる。
- (注5) 訂正対象となる公報の年通号数は表示しない。
- (注6) I P C第8版以降は使用しない。

(3) 公報編集形式

公告特許(実用新案)公報関連の訂正公報の編集形式一覧

取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 返	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-="jp" kind-of-st10="B6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="jp" xmlns:="http://www.jpo.go.jp">	-	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-="jp"/kind-of-st10-="B6"/lang-="ja"/dtd-version-="1.0"/country-="jp"/xmlns-="http://www.jpo.go.jp"	○	
2			<jp-header lang="ja" country="JP">	-	CONTROL	jp-header	lang-="ja"/country-="JP"	○	
3			<publication-reference jp:kind="examined">	-	CONTROL	publication-reference	jp:kind	○	
4			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
5	公告番号	1996023456	<doc-number>1996023456</doc-number>	【公告番号】 特公平8-23456	NORMAL	doc-number	-		
6	公報種別	公告特許公報の訂正	<kind>公告特許公報の訂正</kind>	【公報種別】 公告特許公報の訂正	NORMAL	kind	-		
7	公告日	19960615	<date>19960615</date>	【公告日】 平成8年6月15日 (1996.6.15)	NORMAL	date	-		
8			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
9			</publication-reference>	-	CONTROL	-	-		
10			<publication-reference>	-	CONTROL	publication-reference	-	○	
11			<document-id>	-	CONTROL	document-id	-	○	
12	出願番号	1990456123	<doc-number>1990456123</doc-number>	【出願番号】 特願平2-456123	NORMAL	doc-number	-		
13			</document-id>	-	CONTROL	-	-		
14			</publication-reference>	-	CONTROL	-	-		
15	発行日	20001001	<jp:corrected-publication-date>20001001</jp:corrected-publication-date>	【発行日】 平成12年10月1日 (2000.10.1)	NORMAL	jp:corrected-publication-date	-	○	(注3)
16	部門区分	第6部門第2区分	<jp:corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp:corrected-publication-category>	【部門区分】 第6部門第2区分	NORMAL	jp:corrected-publication-category	-	○	
17	年通号数		<jp:annual-serial-number></jp:annual-serial-number>	-	NORMAL	jp:annual-serial-number	-		(注4)
18	訂正要旨	錯誤により取消す。	<jp:gist-of-correction>錯誤により取消す。</jp:gist-of-correction>	【訂正要旨】 錯誤により取消す。	NORMAL	jp:gist-of-correction	-	○	

公告特許(実用新案)公報関連の訂正公報の編集形式一覧  
取消の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考 (注5)
19	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc> <edition>	【国際特許分類】 COBF 210/16 (2006 01) COBF 255/04 (2006 03) GO1B 47/00 (2006 01) B29K 83/00	CONTROL NORMAL NORMAL NORMAL NORMAL NORMAL CONTROL	classification-ipc edition main-clsf further-clsf additional-info unlinked-indexing-code	— — — — — — —	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
20		COBF 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>COBF 210/16 </main-clsf>						
21		COBF 210/16 20060120AF12006012 OBHJP	<main-clsf>COBF 210/16 </main-clsf>						
22		COBF 255/04 20060120AL12006012 OBHJP	<further-clsf>COBF 255/04 </further-clsf>						
23		GO1B 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>GO1B 47/00 </additional-info>						
24		B29K 83/00 20060120ALN2006012 OBHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code>						
25		—	</classification-ipc>						
26	国内分類 (FI)	—	<classification-national>	【FI】 GO1B 210/16 GO2C 255/04 GO1B 47/00 GO1B 210/16 GO1B 214/06 B29K 83/00	CONTROL NORMAL NORMAL NORMAL NORMAL CONTROL	classification-national country main-clsf further-clsf additional-info	— — — — — —	○ ○ ○ ○ ○ ○	(注5)
27		JP	<country>JP</country>						
28		GO1B210/16 T01A	<main-clsf>GO1B210/16 T01A</main-clsf>						
29		GO2C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">GO2C255/04 A</further-clsf>						
30		GO1B47/00	<additional-info>GO1B47/00</additional-info>						
31		—	<linked-indexing-code-group>						
32		GO1B210/16	<main-linked-indexing-code>GO1B210/16 </main-linked-indexing-code>						
33		GO1B214/06	<sub-linked-indexing-code>GO1B214/06</sub-linked-indexing-code>						
34		—	</linked-indexing-code-group>						
35		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>						
36		—	</classification-national>						
37		—	</jp:header>						
38		—	</jp-official-gazette>						

(3) 公報編集形式

公告特許(実用新案)公報関連の訂正公報の編集形式一覧  
全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必須 返	備考
1			<jp-official-gazette kind-of-="jp" "B6" kind-of-st10="B6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:="http://www.jpo.go.jp">	-	CONTROL	jp-official-gazette	kind-of-="jp" kind-of-st10="B6" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:="http://www.jpo.go.jp" />	○	
2			<jp-header lang="ja" country="JP">	-	CONTROL	jp-header	lang="ja" country="JP" />	○	
3			<publication-reference jp:kind="examined">	-	CONTROL	publication-reference	jp:kind="examined" />	○	
4			<document-id>	-	CONTROL	document-id	- />	○	
5	公告番号	1996023456	<doc-number>1996023456</doc-number>	【公告番号】 特公平8-23456	NORMAL	doc-number	- />		
6	公報種別	公告特許公報の訂正	<kind>公告特許公報の訂正</kind>	【公報種別】 公告特許公報の訂正	NORMAL	kind	- />		
7	公告日	19960315	<date>19960315</date>	【公告日】 平成8年3月15日 (1996.3.15)	NORMAL	date	- />		
8			</document-id>	-	CONTROL	-	- />		
9			</publication-reference>	-	CONTROL	-	- />		
10			<application-reference>	-	CONTROL	application-reference	- />	○	
11			</document-id>	-	CONTROL	document-id	- />	○	
12	出願番号	1990456123	<doc-number>1990456123</doc-number>	【出願番号】 特願平2-456123	NORMAL	doc-number	- />		
13			</document-id>	-	CONTROL	-	- />		
14			</application-reference>	-	CONTROL	-	- />		
15	発行日	20001001	<jp-corrected-publication-date>20001001</jp-corrected-publication-date>	【発行日】 平成12年10月1日 (2000.10.1)	NORMAL	jp-corrected-publication-date	- />	○	(注3)
16	部門区分	第6部門第2区分	<jp-corrected-publication-category>第6部門第2区分</jp-corrected-publication-category>	【部門区分】 第6部門第2区分	NORMAL	jp-corrected-publication-category	- />	○	
17	年通号数		<jp-annual-number></jp-annual-number>	-	NORMAL	jp-annual-number	- />		(注4)
18	訂正要旨	要約記載により下記のとおり全文を訂正する。	<jp-gist-of-correction>要約記載により下記のとおり全文を訂正する。</jp-gist-of-correction>	【訂正要旨】 要約記載により下記のとおり全文を訂正する。	NORMAL	jp-gist-of-correction	- />	○	

公告特許(実用新案)公報関連の訂正公報の編集形式一覧  
全文訂正の場合

項番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	繰返 必須	備考 (注5)
19	国際特許分類 (IPC) 情報	—	<classification-ipc> </classification-ipc>	【国際特許分類】 COBF 210/16 (2006.01) COBF 255/04 (2006.01) GO1B 47/00 (2006.03) B29K 83/00 (2006.01)	CONTROL	classification-ipc	—	○	
20		—	<edition> </edition>		NORMAL	edition	—	○	
21		08F 210/16 20060120AF12006012 0BHJP	<main-clsf>08F 210/16 </main-clsf> 20060120AF120060120BHJP		NORMAL	main-clsf	—	○	
22		08F 255/04 20060120AL12006012 0BHJP	<further-clsf>08F 255/04 </further-clsf> 20060120AL120060120BHJP		NORMAL	further-clsf	—	○	
23		001B 47/00 20060315ALN2006031 5BHJP	<additional-info>001B 47/00 </additional-info> 20060315ALN20060315BHJP		NORMAL	additional-info	—	○	
24		B29K 83/00 20060120ALN2006012 0BHJP	<unlinked-indexing-code>B29K 83/00 </unlinked-indexing-code> 20060120ALN20060120BHJP		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
25		—	</classification-ipc>		CONTROL	—	—		
26	国内分類 (FI)	—	<classification-national> </classification-national>	【FI】 G01B 210/16 101A G02C 255/04 ZNA A G01B 47/00 G01B 210/16 G01B 214/06 B29K 83/00	CONTROL	classification-national	—		(注5)
27		JP	<country>JP</country>		NORMAL	country	—		
28		G01B210/16 101A	<main-clsf>G01B210/16 101A</main-clsf>		NORMAL	main-clsf	—		
29		G02C255/04 A	<further-clsf jp:facet="ZNA">G02C255/04 A</further-clsf>		NORMAL	further-clsf	—	○	
30		G01B47/00	<additional-info>G01B47/00</additional-info>		NORMAL	additional-info	—	○	
31		—	<linked-indexing-code-group> </linked-indexing-code-group>		CONTROL	linked-indexing-code-group	—	○	
32		G01B210/16	<main-linked-indexing-code>G01B210/16 </main-linked-indexing-code>		NORMAL	main-linked-indexing-code	—		
33		G01B214/06	<sub-linked-indexing-code>G01B214/06</sub-linked-indexing-code> </linked-indexing-code-group>		NORMAL	sub-linked-indexing-code	—	○	
34		—	</linked-indexing-code-group>		CONTROL	—	—		
35		B29K83/00	<unlinked-indexing-code>B29K83/00</unlinked-indexing-code>		NORMAL	unlinked-indexing-code	—	○	
36		—	</classification-national>		CONTROL	—	—		



公告特許(実用新案)公报関連の訂正公报の編集形式一覧

全文訂正の場合

項 番	公報項目	公報データ(例)	公報データに対するXMLデータ	編集形式 (注1)	表示モード	タグ名	属性名 (注2)	必 須	備 考
37	記	別紙のとおり	<jp:article-of-correction>別紙のとおり </jp:article-of-correction>	【記】別紙のとおり	NORMAL	jp:article-of-correction	-		
38	-	-	</jp:header>	-	CONTROL	-	-		
39	訂正公报の全文	-	<jp:correct-official-gazette>	-	CONTROL	jp:correct-official-gazette	-		(注6)
40		訂正公报が全文イメージの場合、ここに<img>タグを用いて記述する。							
41		-	</jp:correct-official-gazette>	-	CONTROL	-	-		
42	-	-	</jp-official-gazette>	-	CONTROL	-	-		

- (注1) 標準レイアウトに掲載する表示内容例を記述する。しかし、実際の標準レイアウトに表示する内容とは、改行、開始位置に若干の相違がある。
- (注2) 複数の属性を持つ場合、” / ” で区切って表示する。
- (注3) 【発行日】と【公告番号】の間は、1行空ける。
- (注4) 訂正対象となる公報の年通号数は表示しない。
- (注5) 国際特許分類及びF Iのフォーマットについては、公開公報のフォーマットと同様。(公開公報編集形式一覧の注意書きを参照)
- (注6) 全文訂正の場合、訂正された公告特許(美用新案)公報の全文(またはイメージ)を訂正元公報発行時の仕様に準じたフォーマットで表示する。

## 6 . 10 <p>タグ配下のタグ構造及び属性一覧表

### (1)<p>タグ配下のタグ構造

D T D 中に出現する<p>タグの下位層の構造について別表で示す。

- 1 : 項番
- 2 : タグ名の説明
- 3 : タグ名
- 4 : データタイプ  
    E M P T Y     : 空要素  
    # P C D A T A : 文字列データ
- 5 : 属性の有無  
    属性の詳細については、(2)属性一覧表を参照。
- 6 : 繰返し  
    当該タグの繰返し可否を示す。  
    : 繰返し可能
- 7 : 備考

〈p〉タグ配下のタグ構造表

項番	タグ名の説明	タグ名							データタイプ	属性有無	繰返し	備考
		L0	L1	L2	L3	L4	L5	L6				
1	段落	p							#PCDATA	○		
2	ボールド		b						#PCDATA		○	Xフォーマット出願分の横倍角を太字で表すことにも用いる
3	イタリック			i					#PCDATA		○	
4	イタリック		i						#PCDATA		○	
5	アンダーライン		u						#PCDATA	○	○	
6	上付き文字		sup						#PCDATA		○	
7	アンダーライン			u					#PCDATA	○	○	
8	下付き文字		sub						#PCDATA		○	
9	アンダーライン			u					#PCDATA	○	○	
10	改行		br						EMPTY		○	
11	【特許文献n】		patcit						—		○	
12				text					#PCDATA			
13	【非特許文献n】		nplcit						—		○	
14				text					#PCDATA			
15	イメー		img						EMPTY	○	○	
16	【化n】		chemistry						—		○	
17	イメー			img					EMPTY	○	○	
18	【数n】		maths						—		○	
19	イメー			img					EMPTY	○	○	
20	【表n】		tables						—		○	
21	イメー			img					EMPTY	○	○	
22	【図n】図の説明を記載		figref						#PCDATA	○	○	
23	アンダーライン			u					#PCDATA	○	○	
24	上付き文字			sup					#PCDATA		○	
25	アンダーライン					u			#PCDATA	○	○	
26	下付き文字						sub		#PCDATA		○	
27	アンダーライン							u	#PCDATA	○	○	

## 6.11 手続補正書の「補正対象書類名」と「補正方法」について

### (1) 手続補正書の「補正対象書類名」

手続補正書のXML文書中の「補正対象書類名」に記載される書類分類コードと日本語名称の対応を表6.11-1に示す。

表6.11-1 補正対象書類名

補正対象書類名	書類分類コード	備 考
明細書	A x 6 3 3 0	書類分類コードのxは、四法を表す。 特許：1、実用：2
函面	A x 6 3 3 1	
要約書	A x 6 3 3 2	
特許(実用新案登録)請求の範囲	A x 6 3 3 3	
訂正書	A x 5 0 1	
訂正明細書	A x 6 3 5 0	
訂正函面	A x 6 3 5 1	
訂正実用新案登録請求の範囲	A x 6 3 5 3	
手続補正書	A x 5 1	
	A x 5 2 3	
誤訳訂正書	A x 5 2 4	

### (2) 手続補正書の「補正方法」

手続補正書のXML文書中の「補正方法」に記載される補正方法のコードと日本語名称の対応を表6.11-2に示す。

表6.11-2 補正方法

補正の方法	補正の方法コード
追加	1
削除	2
変更	3

## 6 . 12 属性一覧









## 6. 13 公開識別子とシステム識別子

公開識別子とシステム識別子

No	公報種別	ファイル名	公開文種別	公開識別子名	システム識別子名
1	公開特許(実用新案)公報	gat-a.dtd	DTD	--/JPO//DTD PUBLISHED PATENT/UTILITY MODEL APPLICATION 1.0//EN	gat-a.dtd
2	公開特許(実用新案)公報の補正	gat-a5.dtd	DTD	--/JPO//DTD PUBLISHED PATENT/UTILITY MODEL APPLICATION AMENDMENT 1.0//EN	gat-a5.dtd
3	公開特許(実用新案)公報の訂正	gat-a6.dtd	DTD	--/JPO//DTD PUBLISHED PATENT/UTILITY MODEL APPLICATION CORRECTION 1.0//EN	gat-a6.dtd
4	登録実用新案公報	gat-u9.dtd	DTD	--/JPO//DTD REGISTERED UTILITY MODEL 1.0//EN	gat-u9.dtd
5	登録実用新案公報の訂正	gat-uc.dtd	DTD	--/JPO//DTD REGISTERED UTILITY MODEL CORRECTION 1.0//EN	gat-uc.dtd
6	登録実用新案公報(訂正明細書等の掲載)	gat-u7.dtd	DTD	--/JPO//DTD CORRECTED UTILITY MODEL SPECIFICATION 1.0//EN	gat-u7.dtd
7	登録実用新案公報(訂正明細書等の掲載)の訂正	gat-ub.dtd	DTD	--/JPO//DTD CORRECTION OF CORRECTED UTILITY MODEL SPECIFICATION 1.0//EN	gat-ub.dtd
8	公表特許公報	gat-t.dtd	DTD	--/JPO//DTD JAPANESE TRANSLATION OF PCT INTERNATIONAL APPLICATION 1.0//EN	gat-t.dtd
9	公表特許(実用新案)公報の補正	gat-t5.dtd	DTD	--/JPO//DTD JAPANESE TRANSLATION OF PCT INTERNATIONAL APPLICATION AMENDMENT 1.0//EN	gat-t5.dtd
10	公表特許(実用新案)公報の訂正	gat-t6.dtd	DTD	--/JPO//DTD JAPANESE TRANSLATION OF PCT INTERNATIONAL APPLICATION CORRECTION 1.0//EN	gat-t6.dtd
11	再公表特許	gat-s.dtd	DTD	--/JPO//DTD DOMESTIC RE-PUBLICATION OF PCT INTERNATIONAL APPLICATION 1.0//EN	gat-s.dtd
12	再公表特許の補正	gat-s5.dtd	DTD	--/JPO//DTD DOMESTIC RE-PUBLICATION OF PCT INTERNATIONAL APPLICATION AMENDMENT 1.0//EN	gat-s5.dtd
13	再公表特許の訂正	gat-s6.dtd	DTD	--/JPO//DTD DOMESTIC RE-PUBLICATION OF PCT INTERNATIONAL APPLICATION CORRECTION 1.0//EN	gat-s6.dtd
14	特許(実用新案登録)公報	gat-b9.dtd	DTD	--/JPO//DTD PATENT/EXAMINED UTILITY MODEL REGISTRATION 1.0//EN	gat-b9.dtd
15	特許(実用新案登録)公報の訂正	gat-bc.dtd	DTD	--/JPO//DTD PATENT/EXAMINED UTILITY MODEL REGISTRATION CORRECTION 1.0//EN	gat-bc.dtd
16	公告特許(実用新案)公報の訂正	gat-b6.dtd	DTD	--/JPO//DTD EXAMINED PATENT/UTILITY MODEL APPLICATION PUBLICATION CORRECTION 1.0//EN	gat-b6.dtd

## 7. イメージファイル

公報1件分のイメージデータを記録するファイルである。T I F F (Tag Image File Format) に準拠する。圧縮方式は白黒2値図面の場合、G 4 ( CCITTGroup4 )とし、カラー及びグレースケールの場合J P E Gを採用する。

### (1) イメージファイルの構成

イメージファイルは、ヘッダ、ディレクトリ、及びイメージデータで構成する。

ヘッダはファイルの先頭に1つだけ存在する。ディレクトリはヘッダに続けて、イメージデータの数だけ連続して記録する。イメージデータはディレクトリに続けて連続して記録する。

イメージファイルの構成を図7-1に示す。

図7-1 イメージファイルの構成

ヘッダ	ディレクトリ-1	ディレクトリ-2	...	ディレクトリ-n	イメージデータ1 (注)	イメージデータ2	...	イメージデータn
-----	----------	----------	-----	----------	-----------------	----------	-----	----------

(注) 公開特許(実用新案)公報、登録実用新案公報、公表特許公報、再公表特許、特許(実用新案登録)公報の場合、公報の第1ページの書誌的事項部分のイメージデータを記録する。

### (2) ヘッダフォーマット

ヘッダフォーマットを表7-1に示す。ヘッダはファイルの先頭に位置し、内容は固定である。

表7-1 ヘッダフォーマット

No	ヘッダ内 相対位置	意味	長さ (バイト)	データ タイプ	内容
1	0 - 1	バイトオーダー	2	文字	II (注)
2	2 - 3	T I F Fバージョン番号	2	バイト	4 2
3	4 - 7	第一ディレクトリへのポインタ	4	バイト	8

(注) ヘッダ及びディレクトリ内のバイナリタイプの項目を、全て最下位バイト先頭形式で記録することを表している。

### (3) ディレクトリ

ディレクトリはイメージデータの属性や、イメージデータの記録場所を指すポインタ値などの情報を持つ。ディレクトリはヘッダの後ろから連続して記録する。

公報に収録するイメージデータの種類、圧縮方式、解像度を表7-2に示す。各イメージデータのディレクトリの記録順位は、XMLファイル中のイメージを表すタグ<img id="" ...>の属性IDの値の昇順に記録する。ただし、図面(drawingタグ配下)のイメージデータの圧縮方式が“J P E G”であるものを圧縮方式“T I F F”の後に記録するため、公報に収録したイメージデータの出現順が出願時の出現順と異なる場合がある。図面の記録順序の変更は書類間を跨ることはない。ディレクトリの構造を図7-2に示す。

ディレクトリ内のイメージデータの各情報は、T A G (XMLファイル内のタグとは異なる)で表す。T A Gの構造を図7-3に示す。

表 7 - 2 公報に収録するイメージデータ

イメージデータの 種類	出願時のイメージデータ		公報に収録されるイメージデータ				
	圧縮方式	解像度	種 類	圧縮方式	解像度	記録 順序	No.5 の値
フロントページの 書誌的事項の イメージ (* 1)	-	-	公報で独自に編集	G 4	2 0 0 d p i	1	2
選択図 (* 2)	G 4	-	選択図となる図面を選択図 の領域内に縮小したイメー ジデータ	G 4	出 願 時 の 解 像 度	2	2
	J P E G	-		J P E G (* 6)			
図面	G 4	-	1 / 4 サイズに縮小した イメージデータ (* 4)	G 4	出 願 時 の 解 像 度	4 (5)	2
	J P E G	-	オリジナルと同じサイズの イメージ (* 5)	J P E G (* 6)	出 願 時 の 解 像 度	5 (4)	2
その他の イメージデータ (* 3)	G 4	-	オリジナルと同じサイズの イメージ (* 5)	G 4	出 願 時 の 解 像 度	3 (6)	2
	J P E G	-		J P E G (* 6)			

(\* 1) 公開公報、公表公報、再公表、登録実用新案公報、特許公報の場合に収録する。

(\* 2) 選択図が存在する場合はイメージデータを収録する。

(\* 3) 明細書中のイメージデータ、国際調査報告書等

(\* 4) 出願時の図面サイズが公報 1 ページの 1 / 4 サイズに収まる大きさの場合は縮小しない。

(\* 5) 公報の最大サイズを超える場合は縮小する。

(\* 6) 出願時のJPEGの圧縮率が出願における平均的な圧縮率を超える場合は、その平均的な圧縮率で圧縮をし収録する。

(注) 記録順序の ( ) 内の数値は、順番がいずれかになることを表す。

図7-2 ディレクトリの構造

T A Gの個数	2バイト
T A G 1	12バイト
T A G 2	12バイト
⋮	
T A G n	12バイト
次ディレクトリへのポインタ (次がなければ値0)	4バイト
T A Gからポイントされるデータ	

図7-3 T A Gの構造

T A G・I D	2バイト
データタイプ	2バイト
単位数	4バイト
T A Gデータまたはポインタ	4バイト

T A G先頭のT A G・I Dは、このT A Gが何の情報を表しているかを示す。データタイプは情報のデータの型を示し、以下のいずれかの値である。

- 値1： バイト
- 値2： 文字列(1バイトコード 文字列の最後のバイトは(0 0)<sub>16</sub>)
- 値3： ショート(2バイト整数 最下位バイト先頭形式)
- 値4： ロング(4バイト整数 最下位バイト先頭形式)
- 値5： 有理数(ロングが2個で分子/分母を表す)

単位数はデータがいくつあるかを示す。単位数の次の4バイトにデータを記録する。ただし、4バイトでデータが記録出来ない場合には(例えばショート型のデータ2個は記録できるが3個は記録出来ない)、データを“次ディレクトリへのポインタ”領域(図7-2参照)以降に記録し、そこへのポインタ(ファイル先頭からのバイトオフセット)を単位数の次の4バイトのエリアに記録する。

ディレクトリフォーマットを表7-3に、内容が可変の項目の説明を以下に示す。表7-3の内容欄が埋まっている項目は、値が固定であることを示している。

(注) 白黒、グレースケール、カラーの欄の「 」は必須項目を表す。

表7-3 ディレクトリフォーマット(1/4)

No	ディレクトリ内 相対位置	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	白 黒	グ レ ー ス ケ ー ル	カ ラ ー	内 容
1	0 - 1	T A Gの個数	2	バ`イリ				(後述)
2	2 - 3	T A G 1	ID (NewSubfileType)	2	バ`イリ			2 5 4
3	4 - 5		データタイプ(ロング)	2	バ`イリ			4
4	6 - 9		単位数	4	バ`イリ			1
5	10 - 13		データ	4	バ`イリ			2
6	14 - 15		ID (SubfileType)	2	バ`イリ			2 5 5
7	16 - 17	T A G 2	データタイプ(ショート)	2	バ`イリ			3
8	18 - 21		単位数	4	バ`イリ			1
9	22 - 23		データ	2	バ`イリ			1
10	24 - 25		空き	2	バ`イリ			0
11	26 - 27	T A G 3	ID (ImageWidth)	2	バ`イリ			2 5 6
12	28 - 29		データタイプ(ロング)	2	バ`イリ			4
13	30 - 33		単位数	4	バ`イリ			1
14	34 - 37		データ	4	バ`イリ			(後述)
15	38 - 39	T A G 4	ID (ImageLength)	2	バ`イリ			2 5 7
16	40 - 41		データタイプ(ロング)	2	バ`イリ			4
17	42 - 45		単位数	4	バ`イリ			1
18	46 - 49		データ	4	バ`イリ			(後述)
19	50 - 51	T A G 5	ID (BitsPerSample)	2	バ`イリ			2 5 8
20	52 - 53		データタイプ(ショート)	2	バ`イリ			3
21	54 - 57		単位数	4	バ`イリ			(後述)
22	58 - 59		データ	2	バ`イリ			(後述)
23	60 - 61		空き	2	バ`イリ			0
24	62 - 63	T A G 6	ID (Compression)	2	バ`イリ			2 5 9
25	64 - 65		データタイプ(ショート)	2	バ`イリ			3
26	66 - 69		単位数	4	バ`イリ			1
27	70 - 71		データ	2	バ`イリ			(後述)
28	72 - 73	空き	2	バ`イリ			0	
29	74 - 75	T A G 7	ID (PhotometricInterpretation)	2	バ`イリ			2 6 2
30	76 - 77		データタイプ(ショート)	2	バ`イリ			3
31	78 - 81		単位数	4	バ`イリ			1
32	82 - 83		データ	2	バ`イリ			(後述)
33	84 - 85		空き	2	バ`イリ			0
34	86 - 87	T A G 8	ID (DocumentName)	2	バ`イリ			2 6 9
35	88 - 89		データタイプ(文字)	2	バ`イリ			2
36	90 - 93		単位数	4	バ`イリ			1 9
37	94 - 97		データ	4	バ`イリ			(後述)

表7-3 ディレクトリフォーマット(2/4)

No	ディレクトリ内 相対位置	意	味	長さ (バイト)	データ タイプ	白 黒	スケ ール	カラー	内 容
38	98 - 99	T	ID ( ImageDescription )	2	ハ`イリ				2 7 0
39	100 - 101	A	データタイプ ( 文字 )	2	ハ`イリ				2
40	102 - 105	G	単位数	4	ハ`イリ				7
41	106 - 109	9	データ	4	ハ`イリ				( 後述 )
42	110 - 111	T	ID ( StripOffset )	2	ハ`イリ				2 7 3
43	112 - 113	A	データタイプ ( ロング )	2	ハ`イリ				4
44	114 - 117	G	単位数	4	ハ`イリ				1
45	118 - 121	10	データ	4	ハ`イリ				( 後述 )
46	122 - 123	T	ID ( Orientation )	2	ハ`イリ				2 7 4
47	124 - 125	A	データタイプ ( ショート )	2	ハ`イリ				3
48	126 - 129	G	単位数	4	ハ`イリ				1
49	130 - 131	11	データ	2	ハ`イリ				( 後述 )
50	132 - 133		空き	2	ハ`イリ				0
51	134 - 135	T	ID ( SamplePerPixel )	2	ハ`イリ				2 7 7
52	136 - 137	A	データタイプ ( ショート )	2	ハ`イリ				3
53	138 - 141	G	単位数	4	ハ`イリ				1
54	142 - 143	12	データ	2	ハ`イリ				( 後述 )
55	144 - 145		空き	2	ハ`イリ				0
56	146 - 147	T	ID ( RowsPerStrip )	2	ハ`イリ				2 7 8
57	148 - 149	A	データタイプ ( ロング )	2	ハ`イリ				4
58	150 - 153	G	単位数	4	ハ`イリ				1
59	154 - 157	13	データ	4	ハ`イリ				( 後述 )
60	158 - 159	T	ID ( StripByteCount )	2	ハ`イリ				2 7 9
61	160 - 161	A	データタイプ ( ロング )	2	ハ`イリ				4
62	162 - 165	G	単位数	4	ハ`イリ				1
63	166 - 169	14	データ	4	ハ`イリ				( 後述 )
64	170 - 171	T	ID ( XResolution )	2	ハ`イリ				2 8 2
65	172 - 173	A	データタイプ ( 有理数 )	2	ハ`イリ				5
66	174 - 177	G	単位数	4	ハ`イリ				1
67	178 - 181	15	データ	4	ハ`イリ				( 後述 )
68	182 - 183	T	ID ( YResolution )	2	ハ`イリ				2 8 3
69	184 - 185	A	データタイプ ( 有理数 )	2	ハ`イリ				5
70	186 - 189	G	単位数	4	ハ`イリ				1
71	190 - 193	16	データ	4	ハ`イリ				( 後述 )
72	194 - 195	T	ID ( T6Options )	2	ハ`イリ				2 9 3
73	196 - 197	A	データタイプ ( ロング )	2	ハ`イリ				4
74	198 - 201	G	単位数	4	ハ`イリ				1
75	202 - 205	17	データ	4	ハ`イリ				0



表7-3 ディレクトリフォーマット(3/4)

No	ディレクトリ内 相対位置	意味	長さ (バイト)	データ タイプ	白 黒	スケ ール	カラー	内 容
76	206 - 207	TAG 18	ID (ResolutionUnit)	2	バイト			296
77	208 - 209		データタイプ(ショート)	2	バイト			3
78	210 - 213		単位数	4	バイト			1
79	214 - 215		データ	2	バイト			2
80	216 - 217		空き	2	バイト			0
81	218 - 219	TAG 19	ID (JPEGProc)	2	バイト			512
82	220 - 221		データタイプ(ショート)	2	バイト			3
83	222 - 225		単位数	4	バイト	-		1
84	226 - 227		データ	2	バイト			(後述)
85	228 - 229		空き	2	バイト			0
86	230 - 231	TAG 20	ID (JPEGInterchangeFormat)	2	バイト			513
87	232 - 233		データタイプ(ロング)	2	バイト	-		4
88	234 - 237		単位数	4	バイト			1
89	238 - 241		データ	4	バイト			(後述)
90	242 - 243	TAG 21	ID (JPEGInterchangeFormatLength)	2	バイト			514
91	244 - 245		データタイプ(ロング)	2	バイト	-		4
92	246 - 249		単位数	4	バイト			1
93	250 - 253		データ	4	バイト			(後述)
94	254 - 255	TAG 22	ID (JPEGQTables)	2	バイト			519
95	256 - 257		データタイプ(ロング)	2	バイト	-		4
96	258 - 261		単位数	4	バイト			(後述)
97	262 - 265		データ	4	バイト			(後述)
98	266 - 267	TAG 23	ID (JPEGDCTables)	2	バイト			520
99	268 - 269		データタイプ(ロング)	2	バイト	-		4
100	270 - 273		単位数	4	バイト			(後述)
101	274 - 277		データ	4	バイト			(後述)
102	278 - 279	TAG 24	ID (JPEGACTables)	2	バイト			521
103	280 - 281		データタイプ(ロング)	2	バイト	-		4
104	282 - 285		単位数	4	バイト			(後述)
105	286 - 289		データ	4	バイト			(後述)
106	290-293	次ディレクトリへのポインタ		4	バイト			(後述)
107	294-312	文献番号		19	文字			(後述)
108	313-320	イメージデータのID		8	文字			(後述)
109	321-324	X方向解像度 分子		4	バイト			(後述)
110	325-328	X方向解像度 分母		4	バイト			1

表7-3 ディレクトリフォーマット(4/4)

No	ディレクトリ内 相対位置	意味	長さ (バイト)	データ タイプ	白黒	グレースケール	カラー	内容
111	329-332	Y方向解像度 分子	4	ハイリ				(後述)
112	333-336	Y方向解像度 分母	4	ハイリ				1
113	337-342	BitPerSample	6	ハイリ	-	-		(後述)
114	343-354	量子化テーブル(QT)へのポインタ	12	ハイリ	-	-		(後述)
115	355-366	DCTへのポインタ	12	ハイリ	-	-		(後述)
116	367-378	ACTへのポインタ	12	ハイリ	-	-		(後述)

No.1 TAGの個数を記録する。

値18: 白黒図面の場合。

値24: JPEG図面の場合。

No.14 X(水平)方向のピクセル数を記録する。

No.18 Y(垂直)方向のピクセル数を記録する。

No.21 単位数を記録する。

値1: 白黒画面・グレースケール(JPEG)の場合。

値3: カラー(JPEG)の場合。

No.22 1構成要素あたりのビット数を記録する。

値1: 白黒図面の場合。

値8: グレースケール(JPEG)の場合。

その他: カラー(JPEG)の場合、BitPerSample(No.113)へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットをnとすると、ポインタ値はn+337である。

No.27 イメージデータ圧縮型指定を記録する。

値4: 白黒図面の場合(G4)。

値6: JPEG図面の場合(JPEG)。

No.32 色空間指定を記録する。

値0: 白黒図面の場合(白が0)。

値1: グレースケール(JPEG)の場合。

値6: カラー(JPEG)の場合(YCbCr)。

No.37 文献番号(No.107)へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットをnとすると、ポインタ値はn+294である。

No.41 イメージデータのID(No.108)へのポインタを記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットをnとすると、ポインタ値はn+313である。

No.45 イメージデータへのポインタ値を記録する。

(注)JPEGの場合はJPEGファイル中のSOSマーカーへのポインタ値を記録する。

No.49 イメージデータの向きを記録する。

値1: 上向きのイメージデータ。

- 値 3 : 下向きのイメージデータ。  
値 6 : 左に 90° 回転したイメージデータ。  
値 8 : 右に 90° 回転したイメージデータ。
- No.54 1 ピクセルあたりの構成要素数を記録する。  
値 1 : 白黒図面またはグレースケール ( J P E G ) の場合。  
値 3 : カラー ( J P E G ) の場合。
- No.59 No.18 と同じ値を記録する。
- No.63 イメージデータのバイト数を記録する。
- No.67 X 方向解像度 (No.109) へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを  $n$  とすると、ポインタ値は  $n + 321$  である。
- No.71 Y 方向解像度 (No.111) へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを  $n$  とすると、ポインタ値は  $n + 329$  である。
- No.84 J P E G ファイルの圧縮方式を指定する。  
値 1 : J P E G ファイルの場合。
- No.89 J P E G ファイルの先頭 ( S O I タグ ) へのポインタ値を記録する。
- No.93 J P E G 全体のバイト数を記録する。
- No.96 単位数を記録する。  
値 1 : グレースケール ( J P E G ) の場合。  
値 3 : カラー ( J P E G ) の場合。
- No.97 カラー ( J P E G ) の場合は、量子化テーブル ( No.114 ) へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを  $n$  とすると、ポインタ値は  $n + 343$  である。  
グレースケール ( J P E G ) の場合は、J P E G ファイル中の量子化テーブル ( Q T 0 ) へのポインタ値を記録する。
- No.100 No.96 に同じ。
- No.101 カラー ( J P E G ) の場合は、ハフマンテーブル ( D C T ) ( No.115 ) へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを  $n$  とすると、ポインタ値は  $n + 355$  である。  
グレースケール ( J P E G ) の場合は、J P E G ファイル中のハフマンテーブル ( D C T 0 ) へのポインタ値を記録する。
- No.104 No.96 に同じ。
- No.105 カラー ( J P E G ) の場合は、ハフマンテーブル ( A C T ) ( No.116 ) へのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを  $n$  とすると、ポインタ値は  $n + 367$  である。  
グレースケール ( J P E G ) の場合は、J P E G ファイル中のハフマンテーブル ( A C T 0 ) へのポインタ値を記録する。
- No.106 次ディレクトリへのポインタ値を記録する。このディレクトリ先頭のバイトオフセットを  $n$  とすると、ポインタ値は  $n + 379$  である。このディレクトリが最後のディレクトリの場合は値 0 を記録する。

No.107 文献を特定するための番号を次のフォーマットで記録する。

《公開公報・公表公報・公告（訂正公報）の場合》

項目番号					
長さ	2	2	4	6	5
内容例	J P	A	2 0 0 5	0 0 0 0 0 1	

(注) “ ” はスペースを示す。

発行国： “ J P ” を記録する。

公報種別： 公報種別を示すディレクトリ名を左詰めで記録する。空き領域にはスペースを記録する。

『第 編 表4 - 1 公報種別とディレクトリ名との対応』を参照。

西暦年： 西暦年を4桁で記録する。（文献番号の上4桁に基づく）

6桁の番号：文献番号の下6桁を記録する。

デリミタ： ( 0 0 )<sub>16</sub>を5つ分記録する。

～ とも1バイトコードとする。

《再公表の場合》

項目番号						
長さ	2	2	2	4	6	3
内容例	J P	S	W O	2 0 0 5	0 0 0 0 0 1	

(注) “ ” はスペースを示す。

発行国： “ J P ” を記録する。

公報種別： 公報種別を示すディレクトリ名を左詰めで記録する。空き領域にはスペースを記録する。

『第 編 表4 - 1 公報種別とディレクトリ名との対応』を参照。

再公表： “ W O ” を記録する。

西暦年： 西暦年を4桁で記録する。（国際公開番号の上4桁に基づく）

6桁の番号：国際公開番号の下6桁を記録する。

デリミタ： ( 0 0 )<sub>16</sub>を3つ分記録する。

～ とも1バイトコードとする。

《登録実用公報・特許公報の場合》

項目番号					
長さ	2	2	1 0	4	1
内容例	J P	B 9	0 0 0 2 5 0 0 0 0 1	2 0 0 5	

発行国： “ J P ” を記録する。

公報種別： 公報種別を示すディレクトリ名を左詰めで記録する。

『第 編 表4 - 1 公報種別とディレクトリ名との対応』を参照。

特許(実用新案登録)番号： 特許番号または実用新案登録番号を記録する。

西暦年： 西暦年4桁を記録する。（文献の発行年に基づく）

デリミタ： ( 0 0 )<sub>16</sub>を記録する。

～ とも1バイトコードとする。

No.108 XMLファイル中のタグ <img id="999999" ...>のIDの値“999999”(9は数値)を左詰めで記録する。IDの値の最後に(00)<sub>16</sub>を付加する。

No.109 X方向の解像度を記録する。例)200dpiの場合は200を、400dpiの場合は400を記録する。

No.111 Y方向の解像度を記録する。No.109と同じ値を記録する。

No.113 カラー（J P E G）の場合、1構成要素あたりのビット数  
（080008000800）<sub>16</sub>を記録する。

No.114 カラー（J P E G）の場合、J P E Gファイル中の量子化テーブル（Q T）への  
ポインタ値をQ T 0、Q T 1、Q T 1の順に記録する。

No.115 カラー（J P E G）の場合、J P E Gファイル中のハフマンテーブル（D C T）への  
ポインタ値をD C T 0、D C T 1、D C T 1の順に記録する。

No.116 カラー（J P E G）の場合、J P E Gファイル中のハフマンテーブル（A C T）への  
ポインタ値をA C T 0、A C T 1、A C T 1の順に記録する。

#### (4) イメージデータ

##### (a) データ種別

イメージデータのデータ種別を以下の表7 - 4に示す。

表7 - 4 データ種別

ファイルフォーマット	圧縮形式	カラー / 2 値
T I F F	G 4	白黒 2 値
	J P E G	グレースケール（256色）
		フルカラー（約1600万色）

##### (b) 画素密度(解像度)

願されたイメージデータと同じ解像度で記録する。

##### (c) 符号化方式

『C C I T T 勧告 T.6 ベーシックファクシミリ符号化方式(二次元圧縮方式)』及び  
『カラー静止画符号化国際標準化方式(J P E G ; Joint Photographic Expert Group方式)』  
を用いる。

#### (5) 図面の追い込み編集

図面頁の編集は、原則1ページを4分割した領域にそれぞれ1/4に縮小した1つの図面を配  
置するが、4分割した領域に複数の図面が入る場合は、図面の追い込み編集を行う。ただし、1  
ページを4分割した領域をまたがって配置することはしない。

圧縮形式がJ P E Gの場合は縮小を行わないで、図面の追い込み編集を行う。

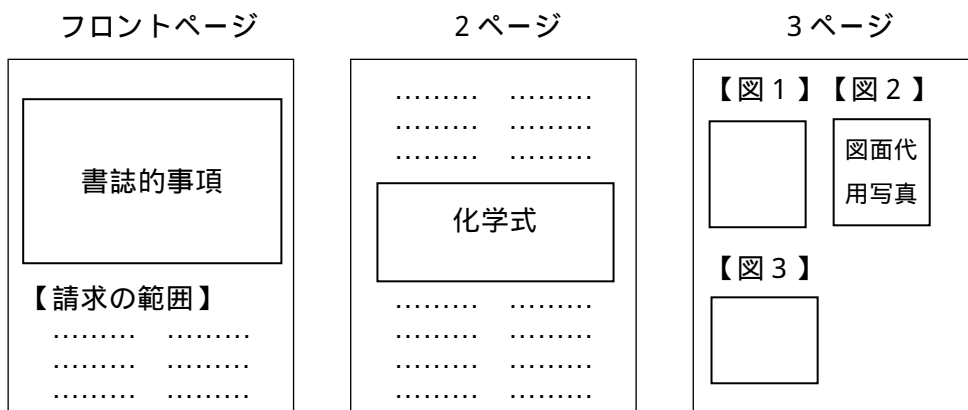
#### (6) X M L ファイルとイメージファイルの関係

X M L ファイル中のイメージを表すタグ <img id="999999" ...> とイメージファイル中のディレ  
クトリを、以下の例で示す。

[例]

・ 公報のレイアウト

以下のように、3 ページからなる公報を仮定する。



・ XML ファイルの内容 (注1)

```

<jp:image-of-bibliographic-data>
  <img id="000001" ... />
</jp:image-of-bibliographic-data>
  .
  .
  .
<p num="0001">
  <chemistry num="1">
    <img id="000002" ... />
  </chemistry>
</p>
  .
  .
  .
<drawings>
  <figure num="1">
    <img id="000003" ... />
  </figure>
  <figure num="2">
    <img id="000004" ... />
  </figure>
  <figure num="3">
    <img id="000005" ... />
  </figure>
</drawings>
  .
  .
  .

```

・ イメージファイルの内容 (注2)

ヘッダ	
タイプ(No.5) = 2 タイプ(No.9) = 1 ID (No.108) = 000001 解像度(No.109,111) = 200	ディレクトリ 1
タイプ(No.5) = 2 タイプ(No.9) = 1 ID (No.108) = 000002 解像度(No.109,111) = 200	ディレクトリ 2
タイプ(No.5) = 2 タイプ(No.9) = 1 ID (No.108) = 000003 解像度(No.109,111) = 200	ディレクトリ 3
タイプ(No.5) = 2 タイプ(No.9) = 1 ID (No.108) = 000004 解像度(No.109,111) = 400	ディレクトリ 4
タイプ(No.5) = 2 タイプ(No.9) = 1 ID (No.108) = 000005 解像度(No.109,111) = 200	ディレクトリ 5
⋮	

(注1) イメージ関係以外のタグは省略。

(注2) イメージ以外の項目の内容は省略。

括弧内のNoは表7-2に対応する。

書誌的事項部分のイメージを表すタグ。最初のイメージなのでIDの値は1となり、イメージファイルの1番目のディレクトリに対応する。

化学式のイメージを表すタグ。2番目のイメージなので、IDの値は2となり、イメージファイルの2番目のディレクトリに対応する。

図1のイメージを表すタグ。3番目のイメージなので、IDの値は3となり、イメージファイルの3番目のディレクトリに対応する。

図2のイメージを表すタグ。4番目のイメージなので、IDの値は4となり、イメージファイルの4番目のディレクトリに対応する。

図3のイメージを表すタグ。5番目のイメージなので、IDの値は5となり、イメージファイルの5番目のディレクトリに対応する。

## 8. ページ割付情報ファイル

特許請求の範囲や図面、また指定したページなどを迅速に表示出来るように、XMLファイルの位置情報を記録するファイルである。

### (1) ファイルフォーマット

バイナリファイル形式とする。1つのタグで1レコードを構成する。ここでは、ページ割付情報ファイルに記録するタグについてSDO、DP、EMI、RTI及びTXFで説明している。対応については『表8-2 ページ割付情報用のタグとXMLのタグの対応表』を参照。

ページ割付情報ファイルのフォーマットを表8-1に、各項目の説明を以下に示す。

#### No.1 要素識別子 (GI)

SDO、DP、EMI、RTI、TXFのいずれかを左詰めで記録する。空き領域には1バイトコードのスペースを詰める。要素識別子の記録順序は、PDFファイル内に現れる順序と等しい。

#### No.2 第一パラメータの値

SDOの場合は、属性BIJ、ABJ、CLJ、DEJ、DRJ、INJ、REJ、AMJ、OFJ、SRJ、FSJのいずれかを記録する。

DPの場合は、ページ番号を記録する。

EMIの場合は、属性idの値を記録する。

RTIの場合は、<img>タグの属性idの値を記録する。

TXFの場合はスペースを記録する。

値はすべて左詰めとし、空き領域には1バイトコードのスペースを詰める。

#### No.3 タグの開始位置

SDO、EMI、RTI、TXFの場合は、XMLファイル中のタグの開デリミタ“<”の位置を、XMLファイル先頭からのバイトオフセットで記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

#### No.4 データの開始位置

TXFの場合は、XMLファイル中のタグ内のデータ開始位置を、タグの開始位置(No3)からの相対位置で記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

#### No.5 データのサイズ

SDOの場合は、XMLファイル中のタグのデータサイズ（大きさ）を記録する。

TXFの場合は、フレーム内に入るXMLファイル中のタグのデータサイズ（大きさ）を記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

#### No.6 ページ番号

EMI、RTI、TXFの場合は、XMLファイル中のタグが何ページ目に該当するかを記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。



#### No.7 フレーム番号

TXFの場合は、ページ内のフレームの出現順序を記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

#### No.8 割付X座標（単位1/10mm）

TXF、RTI、EMIの場合は、XMLファイル中のタグがレイアウトとして割り付けられるX座標を記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

#### No.9 割付Y座標（単位1/10mm）

TXF、RTI、EMIの場合は、XMLファイル中のタグがレイアウトとして割り付けられるY座標を記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

#### No.10 幅（X）（単位mm）

TXF、RTI、EMIの場合は、タグで囲まれた内容の幅（X）を記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

#### No.11 高さ（Y）（単位mm）

TXF、RTI、EMIの場合は、タグで囲まれた内容の高さ（Y）を記録する。

上記以外の場合は、0（初期値）を記録する。

表8-1 ページ割付情報ファイルのフォーマット

No	意味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例				
1	タグ要素識別子 (GI)	4	文字	SD0	DP	EMI	RTI	TXF
2	タグ第一パラメータの値	6	文字	BIJ	000012	000002	000001	スペース
3	タグの開始位置	4	バイトリ	100	0	200	300	500
4	データの開始位置	4	バイトリ	0	0	0	0	50
5	データのサイズ	4	バイトリ	300	0	0	0	150
6	ページ番号	2	バイトリ	0	0	12	1	15
7	フレーム番号	2	バイトリ	0	0	0	0	4
8	割付X座標（単位1/10mm）	2	バイトリ	0	0	200	250	200
9	割付Y座標（単位1/10mm）	2	バイトリ	0	0	1200	300	250
10	幅（X）（単位mm）	2	バイトリ	0	0	150	160	150
11	高さ（Y）（単位mm）	2	バイトリ	0	0	150	140	50

（注）No3～No5はXMLファイル中の位置情報を記録する。

No6～No11はページ割付情報を記録する。SD0については、検索時の先頭を表すためのタグでありデータとしては初期値“0”を記録する。

表8 - 2 ページ割付情報用のタグとXMLのタグの対応表

No	記 事	ページ割付情報 用のタグ		XMLのタグ
1	フロントページの イメージフレーム	RTI	<img>の id値	<jp:image-of-bibliographic-data>・・・ </jp:image-of-bibliographic-data>
2	書誌的事項	SDO	BIJ	<bibliographic-data>・・・</bibliographic-data> (注)
3	要約	SDO	ABJ	<abstract>・・・</abstract>
4	特許(実用新案登録) 請求の範囲	SDO	CLJ	<claims>・・・</claims>
5	発明(考案)の 詳細な説明	SDO	DEJ	<description>・・・</description>
6	図面	SDO	DRJ	<drawings>・・・</drawings>
7	国際公開パンフレット	SDO	INJ	<jp:ib-document-image-group>・・・ </jp:ib-document-image-group>
8	配列表	SDO	REJ	<jp:reference-file-article>・・・ </jp:reference-file-article>
9	手続補正書	SDO	AMJ	<jp:written-amendment-group>・・・ </jp:written-amendment-group>
10	訂正書	SDO	STJ	<jp:statement-of-amendment >・・・ </jp:statement-of-amendment >
11	サーチレポート	SDO	SRJ	<jp:search-report-group>・・・ </jp:search-report-group>
12	あふれ部分	SDO	OFJ	<jp:overflow>・・・</jp:overflow>
13	外国語明細書	SDO	FSJ	<jp:foreign-language-body>・・・ </jp:foreign-language-body>
14	イメージフレーム	EMI	id値	<img id="000001" ... /> <search-report id="000001" ... />
15	テキストフレーム	TXF	スペース	-
16	ページ情報	DP	ページ 番号	-

(注) 補正公報・訂正明細書等の掲載・訂正公報については、<jp:header>とする。

## 9. PDF (Portable Document Format) ファイル

PDFは特定のハードウェア、オペレーティングシステム、ソフトウェアに依存せずにレイアウト化された文書を表示できるようにするファイル形式である。

公報におけるPDFファイルは、公報の標準レイアウトに従ってXMLファイルの内容をレイアウト化する。イメージはイメージファイルより抽出したものを使用し、G4及びJPEG圧縮形式をサポートする。

参照ファイルについてはPDFファイル内からのリンクによって参照可能となる。

PDFファイル内の検索を容易にするために主な段落に対して「しおり」を付与する。対応については『表9 - 1 段落としおりの対応表』を参照。

表9 - 1 段落としおりの対応表

No	段落名	しおり名
1	書誌的事項	bibliographic-data
2	要約	abstract
3	特許（実用新案登録）請求の範囲	claims
4	発明（考案）の詳細な説明	description
5	図面	drawings
6	国際公開パンフレット	international-document-image-group
7	配列表	reference-file-article
8	手続補正書	written-amendment
9	訂正書	statement-of-amendment
10	あふれ部分	overflow
11	サーチレポート	search-report
12	外国語明細書	foreign-language-body
13	訂正公報・補正公報の見出し	header

公報で使用するPDFについて

- (1) 最適化を行う。
- (2) 暗号化されていない。
- (3) 電子署名は付さない。
- (4) OLEオブジェクトを埋め込まない。

PDFファイル中に、「≡」（げた記号）が記録されているにもかかわらず、御使用のAdobe社製Acrobat ReaderまたはAdobe Readerのバージョンによっては、PDFファイル中の「≡」が表示・印刷されない場合がある。

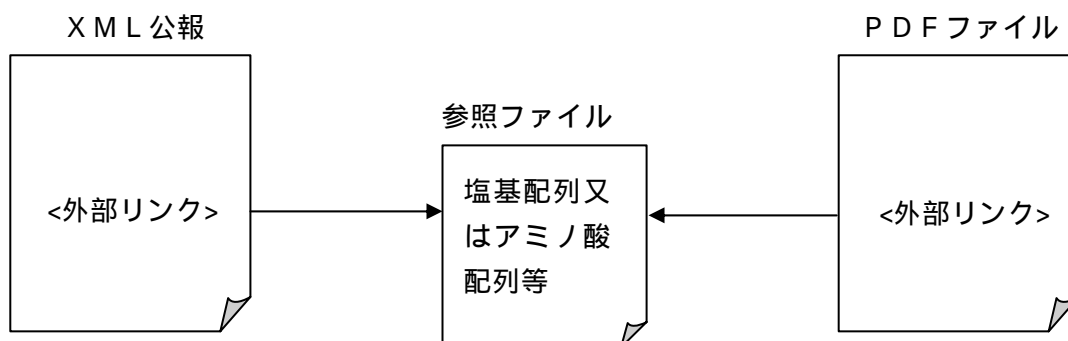
## 10. 参照ファイル

1 件の公報における、遺伝子関連出願の配列表 A P P ファイル及び X M L ファイル並びに P D F ファイルからの外部リンクにより参照される。

バイナリファイル形式及びテキストファイル形式がある。

### (1) 参照ファイルの表示

参照ファイルは以下のように、A P P ファイル及び X M L ファイル並びに P D F ファイルからの外部リンクにより参照される。



参照ファイルが参照された場合、このリンク情報を元にファイルの表示が可能である。

### (2) 参照ファイルと長大データの違い

参照ファイルとは、塩基配列又はアミノ酸配列等のファイルがリンク元の案件と同一の公報に収録されている場合の呼称である。

それに対して長大データとは、塩基配列又はアミノ酸配列等のファイルが同一の公報に収録されない場合の呼称である。

長大データの場合、本体公報のフロントページと本文中の【配列表】等の部位に塩基配列又はアミノ酸配列等のファイルが収録されている公報のボリューム情報を表示する。

長大データの詳細は、『長大データ仕様』を参照。

## 11. X S L ( eXtensible Style Language ) ファイル

X M L ファイルをソフトウェア ( ブラウザ等 ) で表示させるためのスタイル ( 書式 ) の一例を記録するファイルである。公報種別毎に対応した X S L ファイルが存在する。 ( 最新の X S L ファイルは、最新の公報を参照のこと。 )

### (1) バージョン情報の付与ルール

X S L ファイルには、下記の例に示すようにバージョン情報をコメント行として付与する。

[例]

```
<?xml version="1.0" encoding="EUC-JP" ?>
<!--*****-->
<!--XSL Version:V1.1-01-01,DATE 2004.01.08 -->
<!--*****-->
```

バージョン情報の位置は 3 行目に設定する。 2 行目と 4 行目は区切りのコメント行とする。

バージョン情報の掲載内容と掲載項目の設定ルールを以下に示す。

固定文字列 ( 半角 1 2 文字 ) : 「 X S L V e r s i o n : 」。

バージョン番号 ( 半角 1 0 文字 ) : V X . X - M M - N N。

V : 固定文字、バージョンを示す。

X . X : 公報仕様のバージョン番号。

M M : 同一公報仕様のバージョン番号内での変更通番。  
X S L に変更が生じた単位に + 1。

N N : X S L の各ファイル単位の変更通番。  
各ファイル単位に変更が生ずれば + 1。

バージョン番号は一元管理することとする。

D A T E : 変更日

( 注 ) バージョン情報は D T D ファイルに対しても上記のルール ( X S L の文字列を D T D と読み替えて ) を適用する。

ただし、下記の出願と共通の D T D ファイルにはバージョン情報は設定しない。

- ・ w i p o . e n t
- ・ m a t h m l 2 . d t d
- ・ s o e x t b l x . d t d
- ・ s e q u e n c e - l i s t . d t d

## 12. 文書型定義 ( D T D ) ファイル

『TR X 0008-1999 X M L 1 . 0 』に準拠した、文書型定義(D T D)を記録するファイルである。  
テキストファイル形式とし、内容例を以下に示す。

### (1) 全公報種別共通(wipo.ent)

```
<!-- ***** -->
<!-- *      WIPO CHARACTER ENTITY REFERENCES v1.0   2001 DECEMBER      * -->
<!-- ***** -->
<!-- *      PUBLIC "-//WIPO//ENTITIES WIPO 1.0//EN" "wipo.ent"      * -->
<!-- ***** -->
<!-- *      http://pcteasy.wipo.int/efiling_standards/schemaDocs/wipo.ent * -->
<!-- * -->
<!-- ***** -->
<!-- *      Contacts: * -->
<!-- *      Shiro Ankyu; WIPO; shiro.ankyu@wipo.int * -->
<!-- *      John Dunning; WIPO; john.dunning@wipo.int * -->
<!-- ***** -->
<!-- *      This file maps office-specific character entities with no * -->
<!-- *      Unicode equivalent to the private use area of Unicode. * -->
<!-- ***** -->

<!-- ***** -->
<!-- ISO CHARACTER ENTITY REFERENCES -->
<!-- ***** -->
<!-- All ISO Character Entity Sets, with the exception of:
      isogrk1
      isogrk2
      isogrk4
are included by the MathML2 DTD -->

<!-- ***** -->
<!-- USPTO CHARACTER ENTITY REFERENCES Ver. 2.0 xml 2000/05/24 -->
<!-- ***** -->
<!ENTITY Dotbhalfcircle "&#xE000;" > <!-- dotted bottom half of a circle -->
<!ENTITY Dotthalfcircle "&#xE001;" > <!-- dotted top half of a circle -->
<!ENTITY Dotlhalfcircle "&#xE002;" > <!-- dotted left half of a circle -->
<!ENTITY Dotrhalfcircle "&#xE003;" > <!-- dotted right half of a circle -->
<!ENTITY Lhalfcircle "&#xE005;" > <!-- left half of a circle -->
<!ENTITY Quadbond "&#xE006;" > <!-- quad bond -->
<!ENTITY Rhalfcircle "&#xE007;" > <!-- right half of a circle -->
<!ENTITY Ovalhollow "&#xE008;" > <!-- oval hollow -->
<!ENTITY Ovalsolid "&#xE00A;" > <!-- oval solid -->
<!ENTITY Linevertsplitt "&#xE00B;" > <!-- line verticle split -->
<!ENTITY Parenopenst "&#xE00C;" > <!-- parenthesis open st -->
<!ENTITY Parenclosest "&#xE00D;" > <!-- parenthesis close st -->
<!ENTITY Brketopenst "&#xE00E;" > <!-- bracket open st -->
<!ENTITY Brketclosest "&#xE00F;" > <!-- bracket close st -->

<!-- ***** -->
<!-- EPO CHARACTER ENTITY REFERENCES -->
<!-- ***** -->
<!ENTITY Idurule "&#xE011;"> <!-- Left - and +45 degree rule -->
<!ENTITY lhurule "&#xE012;"> <!-- Left horizontal, - and +45 degree rule -->
<!ENTITY lparstr "&#xE013;"> <!-- Left parenthesis, stroke -->
<!ENTITY lsqbstr "&#xE014;"> <!-- Left square bracket, stroke -->
<!ENTITY rdurule "&#xE015;"> <!-- Right - and +45 degree rule -->
<!ENTITY rhurule "&#xE016;"> <!-- Right horizontal, - and +45 degree rule-->
```

```

<!ENTITY rparstr "&#xE017;"> <!-- Right parenthesis, stroke -->
<!ENTITY rsqbstr "&#xE018;"> <!-- Right square bracket, stroke -->

<!-- ***** -->
<!-- WIPO CHARACTER ENTITY REFERENCES -->
<!-- ***** -->
<!-- these are Japanese characters used in publications. See -->
<!-- http://pcteasy.wipo.int/efiling_standards/schemaDocs/wipojpgaiji.pdf -->
<!-- ***** -->
<!ENTITY jpgkitsu "&#xE0A0;">
<!ENTITY jpgkou "&#xE0A1;">
<!ENTITY jpgsei2 "&#xE0A2;">
<!ENTITY jpgro "&#xE0A3;">
<!ENTITY jpgkatsu "&#xE0A4;">
<!ENTITY jpgteki "&#xE0A5;">
<!ENTITY jpgro2 "&#xE0A6;">
<!ENTITY jpghi ji "&#xE0A7;">
<!ENTITY jpgshi "&#xE0A8;">
<!ENTITY jpgsei "&#xE0A9;">
<!ENTITY jpggyu "&#xE0AA;">
<!ENTITY jpgsou "&#xE0AB;">
<!ENTITY jpgshou "&#xE0AC;">
<!ENTITY jpghatsu "&#xE0AD;">
<!ENTITY jpgkiku "&#xE0AE;">

```

(2) 全公報種別共通 (mathml2.dtd)

```

<!--MathML 2.0 DTD .....
JPO expanded-->
<!ELEMENT math EMPTY >

```

### (3) 全公報種別共通(soextblx.dtd)

<!-- XML EXCHANGE TABLE MODEL DECLARATION MODULE -->

<!-- This set of declarations defines the XML version of the Exchange Table Model as of the date shown in the Formal Public Identifier (FPI) for this entity.

This set of declarations may be referred to using a public external entity declaration and reference as shown in the following three lines:

```
<!ENTITY % calstblx
  PUBLIC "-//OASIS//DTD XML Exchange Table Model 19990315//EN">
  %calstblx;
```

If various parameter entities used within this set of declarations are to be given non-default values, the appropriate declarations should be given before calling in this package (i.e., before the "%calstblx;" reference).

-->

<!-- The motivation for this XML version of the Exchange Table Model is simply to create an XML version of the SGML Exchange Table Model. By design, no effort has been made to "improve" the model.

This XML version incorporates the logical bare minimum changes necessary to make the Exchange Table Model a valid XML DTD.

-->

<!-- The XML version of the Exchange Table Model differs from the SGML version in the following ways:

The following parameter entities have been removed:

- tbl.table.excep, tbl.hdft.excep, tbl.row.excep, tbl.entry.excep  
There are no exceptions in XML. The following normative statement is made in lieu of exceptions: the exchange table model explicitly forbids a table from occurring within another table. If the content model of an entry includes a table element, then this cannot be enforced by the DTD, but it is a deviation from the exchange table model to include a table within a table.
- tbl.hdft.name, tbl.hdft.mdl, tbl.hdft.excep, tbl.hdft.att  
The motivation for these elements was to change the table header/footer elements. Since XML does not allow element declarations to contain name groups, and the exchange table model does not allow a table to contain footers, the continued presence of these attributes seems unnecessary.

The following parameter entity has been added:

- tbl.thead.att  
This entity parameterizes the attributes on thead. It replaces the tbl.hdft.att parameter entity.

Other miscellaneous changes:

- Tag omission indicators have been removed
- Comments have been removed from declarations
- NUMBER attributes have been changed to NMTOKEN
- NUTOKEN attributes have been changed to NMTOKEN



- Removed the grouping characters around the content model parameter entry for the 'entry' element. This is necessary so that an entry can contain #PCDATA and be defined as an optional, repeatable OR group beginning with #PCDATA.

-->

<!-- This entity includes a set of element and attribute declarations that partially defines the Exchange table model. However, the model is not well-defined without the accompanying natural language description of the semantics (meanings) of these various elements, attributes, and attribute values. The semantic writeup, also available from SGML Open, should be used in conjunction with this entity.

-->

<!-- In order to use the Exchange table model, various parameter entity declarations are required. A brief description is as follows:

| ENTITY NAME           | WHERE USED                             | WHAT IT IS   |
|-----------------------|--|--|
| %yesorno              | In ATTLIST of:<br>almost all elements  | An attribute declared value for a "boolean" attribute  |
| %paracon              | In content model of:<br><entry>        | The "text" (logical content) of the model group for <entry>  |
| %titles               | In content model of:<br>table element  | The "title" part of the model group for the table element  |
| %tbl.table.name       | In declaration of:<br>table element    | The name of the "table" element  |
| %tbl.table-titles.mdl | In content model of:<br>table elements | The model group for the title part of the content model for table element  |
| %tbl.table.mdl        | In content model of:<br>table elements | The model group for the content model for table element, often (and by default) defined in terms of %tbl.table-titles.mdl and tgroup |
| %tbl.table.att        | In ATTLIST of:<br>table element        | Additional attributes on the table element   |
| %bodyatt              | In ATTLIST of:<br>table element        | Additional attributes on the table element (for backward compatibility with the SGML model)  |
| %tbl.tgroup.mdl       | In content model of:<br><tgroup>       | The model group for the content model for <tgroup>   |
| %tbl.tgroup.att       | In ATTLIST of:<br><tgroup>             | Additional attributes on the <tgroup> element  |
| %tbl.thead.att        | In ATTLIST of:<br><thead>              | Additional attributes on the <thead> element   |
| %tbl.tbody.att        | In ATTLIST of:<br><tbody>              | Additional attributes on the <tbody> element   |
| %tbl.colspec.att      | In ATTLIST of:<br><colspec>            | Additional attributes on the <colspec> element   |

|                |                                 |   |
|----------------|---------------------------------|---|
| %tbl.row.mdl   | In content model of:<br><row>   | The model group for the content model for <row>   |
| %tbl.row.att   | In ATTLIST of:<br><row>         | Additional attributes on the <row> element        |
| %tbl.entry.mdl | In content model of:<br><entry> | The model group for the content model for <entry> |
| %tbl.entry.att | In ATTLIST of:<br><entry>       | Additional attributes on the <entry> element      |

This set of declarations will use the default definitions shown below for any of these parameter entities that are not declared before this set of declarations is referenced.

-->

<!-- These definitions are not directly related to the table model, but are used in the default CALS table model and may be defined elsewhere (and prior to the inclusion of this table module) in the referencing DTD. -->

<!ENTITY % yesorno 'NMTOKEN'> <!-- no if zero(s), yes if any other value -->  
<!ENTITY % titles 'title?\*>  
<!ENTITY % paracon '#PCDATA'> <!-- default for use in entry content -->

<!--

The parameter entities as defined below change and simplify the CALS table model as published (as part of the Example DTD) in MIL-HDBK-28001. The resulting simplified DTD has support from the SGML Open vendors and is therefore more interoperable among different systems.

These following declarations provide the Exchange default definitions for these entities. However, these entities can be redefined (by giving the appropriate parameter entity declaration(s) prior to the reference to this Table Model declaration set entity) to fit the needs of the current application.

Note, however, that changes may have significant effect on the ability to interchange table information. These changes may manifest themselves in useability, presentation, and possible structure information degradation.

-->

```
<!ENTITY % tbl.table.name      "table">
<!ENTITY % tbl.table-titles.mdl "%titles;,">
<!ENTITY % tbl.table-main.mdl  "tgroup+*>
<!ENTITY % tbl.table.mdl      "%tbl.table-titles.mdl; %tbl.table-main.mdl;*>
<!ENTITY % tbl.table.att      "
  pgwide      %yesorno;      #IMPLIED ">
<!ENTITY % bodyatt           "">
<!ENTITY % tbl.tgroup.mdl    "colspec*,thead?,tbody">
<!ENTITY % tbl.tgroup.att    "">
<!ENTITY % tbl.thead.att     "">
<!ENTITY % tbl.tbody.att     "">
<!ENTITY % tbl.colspec.att   "">
<!ENTITY % tbl.row.mdl       "entry+*>
<!ENTITY % tbl.row.att       "">
<!ENTITY % tbl.entry.mdl     "(%paracon;)*">
<!ENTITY % tbl.entry.att     "">
```

<!-- ===== Element and attribute declarations follow. ===== -->

<!--

Default declarations previously defined in this entity and referenced below include:

```

ENTITY % tbl.table.name      "table"
ENTITY % tbl.table-titles.mdl "%titles;,"
ENTITY % tbl.table.mdl      "%tbl.table-titles; tgroup+"
ENTITY % tbl.table.att      "
                                pgwide          %yesorno;          #IMPLIED "
-->

<!ELEMENT %tbl.table.name; (%tbl.table.mdl;)>

<!ATTLIST %tbl.table.name;
    frame          (top|bottom|topbot|all|sides|none)      #IMPLIED
    colsep         %yesorno;                               #IMPLIED
    rowsep         %yesorno;                               #IMPLIED
    %tbl.table.att;
    %tbodyatt;
>

<!--
Default declarations previously defined in this entity and
referenced below include:
ENTITY % tbl.tgroup.mdl      "colspec*,thead?,tbody"
ENTITY % tbl.tgroup.att      ""
-->

<!ELEMENT tgroup (%tbl.tgroup.mdl;) >

<!ATTLIST tgroup
    cols           NMTOKEN                                #REQUIRED
    colsep         %yesorno;                               #IMPLIED
    rowsep         %yesorno;                               #IMPLIED
    align          (left|right|center|justify|char)       #IMPLIED
    %tbl.tgroup.att;
>

<!--
Default declarations previously defined in this entity and
referenced below include:
ENTITY % tbl.colspec.att     ""
-->

<!ELEMENT colspec EMPTY >

<!ATTLIST colspec
    colnum         NMTOKEN                                #IMPLIED
    colname        NMTOKEN                                #IMPLIED
    colwidth       CDATA                                  #IMPLIED
    colsep         %yesorno;                               #IMPLIED
    rowsep         %yesorno;                               #IMPLIED
    align          (left|right|center|justify|char)       #IMPLIED
    char           CDATA                                  #IMPLIED
    charoff        NMTOKEN                                #IMPLIED
    %tbl.colspec.att;
>

<!--
Default declarations previously defined in this entity and
referenced below include:
ENTITY % tbl.thead.att      ""
-->

<!ELEMENT thead (row+)>

<!ATTLIST thead
    valign         (top|middle|bottom)                    #IMPLIED

```

```

        %tbl.thead.att;
>
<!--
Default declarations previously defined in this entity and
referenced below include:
ENTITY % tbl.tbody.att      ""
-->
<!ELEMENT tbody (row+)>
<!ATTLIST tbody
    valign      (top|middle|bottom)          #IMPLIED
    %tbl.tbody.att;
>
<!--
Default declarations previously defined in this entity and
referenced below include:
ENTITY % tbl.row.mdl      "entry+"
ENTITY % tbl.row.att      ""
-->
<!ELEMENT row (%tbl.row.mdl;)>
<!ATTLIST row
    rowsep      %yesorno;                    #IMPLIED
    valign      (top|middle|bottom)          #IMPLIED
    %tbl.row.att;
>
<!--
Default declarations previously defined in this entity and
referenced below include:
ENTITY % paracon          "#PCDATA"
ENTITY % tbl.entry.mdl    "(%paracon;)*"
ENTITY % tbl.entry.att    ""
-->
<!ELEMENT entry %tbl.entry.mdl;>
<!ATTLIST entry
    colname      NMTOKEN                    #IMPLIED
    namest       NMTOKEN                    #IMPLIED
    nameend      NMTOKEN                    #IMPLIED
    morerows     NMTOKEN                    #IMPLIED
    colsep       %yesorno;                  #IMPLIED
    rowsep       %yesorno;                  #IMPLIED
    align        (left|right|center|justify|char) #IMPLIED
    char         CDATA                      #IMPLIED
    charoff      NMTOKEN                    #IMPLIED
    valign       (top|middle|bottom)        #IMPLIED
    %tbl.entry.att;
>

```

(4) 全公報種別共通(sequence-list.dtd)

```
<!--
import character entity set. Download from:
http://pcteasy.wipo.int/efiling_standards/schemaDocs/wipo.ent

Note that nsgmls-based parsers (SP, Near & Far Designer, etc.)
may not be able to process this file for reasons described below
in MathML comments.
-->
<!ENTITY % wipo PUBLIC "-//WIPO//ENTITIES WIPO 1.0//EN" "wipo.ent">
%wipo;

<!--
*****
* INCLUDE COMPONENT DTDS (MATHML, OASIS EXCHANGE TABLE MODEL *
*****
-->
<!-- DTD MathML2: maintained by W3C. Download from:
http://www.w3.org/TR/MathML2/DTD-MathML-20010221.zip

If using nsgmls-based parser (SP, Near & Far Designer, etc.)
uncomment 'mathml-charent-module' switch below or replace the
referenced MathML2 DTD with the version downloadable from:
http://www.w3.org/Math/DTD/dtd-sp.zip

This notice copied from: http://www.w3.org/Math/DTD/

"DTD for nsgmls
Some systems (including the popular nsgmls parser) may not be able
to process files using 'plane 1' characters which have Unicode
numbers higher than #xFFFF. The versions of the DTD provided here
incorporate the modifications mentioned above, but the high
characters are replaced by the equivalent mchar construct
<mchar name="..." /> this allows the DTD to be read and for MathML
files to be validated using such systems."
-->
<!--ENTITY % mathml-charent.module "IGNORE" -->
<!ENTITY % MATHML.prefixed "IGNORE">

<!ENTITY % MATHML.xmlns "">

<!-- import MathML2 dtd -->
<!ENTITY % mathml2 PUBLIC "-//W3C//DTD MathML 2.0//EN" "mathml2.dtd">
%mathml2;

<!-- DTD OASIS Open XML Exchange Table Model.
Maintained by OASIS; download from:
http://www.oasis-open.org/specs/soextblx.dtd
Note that the FPI in soextblx.dtd refers to itself as 'calstblx'.
That convention has been followed here.
-->
<!-- create content for title element in table -->
<!ENTITY % title "<!ELEMENT title (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps)* > ">
%title;

<!-- override OASIS Exchange <entry> model -->
<!ENTITY % tbl.entry.mdl "(#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps | br
| patcit | nplcit | bio-deposit | crossref | img
| dl | ul | ol | chemistry | maths)* ">

<!-- import OASIS Exchange model -->
```

```
<!ENTITY % calstblx PUBLIC "-//OASIS//DTD XML Exchange Table Model 19990315//EN"
"soextblx.dtd">
```

```
%calstblx;
```

```
<!--JPO ORIGINAL DOCUMENTS
```

```
=====
DTD Reference : "-//JPO//DTD SEQUENCE LIST 1.0//EN"
```

```
DTD Level : 1
```

```
Rev Date : 17 JAN 2002
=====
```

```
The following set of declarations may be referred to
using the public entity as follows:
```

```
<!DOCTYPE jp:sequence-list PUBLIC
"-//JPO//DTD SEQUENCE LIST 1.0//EN" "sequence-list.dtd" []>
```

```
----->
<!ELEMENT jp:sequence-list (doc-page+ | p) >
```

```
<!ATTLIST jp:sequence-list
    lang CDATA #REQUIRED
    dtd-version CDATA #IMPLIED
    file CDATA #IMPLIED
    status CDATA #IMPLIED
    xmlns:jp CDATA #FIXED "http://www.jpo.go.jp" >
```

```
<!--doc-page - DOCUMENT or PAGE
```

This is primarily to be used when data for the whole or major sections of an application are in image format OR other formats such as pdf. Page range attributes are given when required pp- page range ppf - first page ppl - last page (for pdf). The 'img' may also be used for complete pages, eg. in drawings

Recommended id = docp01, docp02, etc.

```
-->
```

```
<!ELEMENT doc-page EMPTY >
```

```
<!ATTLIST doc-page
    id ID #IMPLIED
    he NMTOKEN #REQUIRED
    wi NMTOKEN #REQUIRED
    type (jpg | pdf | tif) #REQUIRED
    alt CDATA #IMPLIED
    pp CDATA #IMPLIED
    ppf CDATA #IMPLIED
    ppl CDATA #IMPLIED
    file CDATA #REQUIRED
    color (color | bw) #IMPLIED >
```

```
<!--paragraph
```

Recommended id = p01, p02, etc.

num = 001, 002, etc.

```
-->
```

```
<!ELEMENT p (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps | br | dl | ul | ol |
    figref | patcit | nplcit | bio-deposit | crossref | img | chemistry |
    maths | tables)* >
```

```
<!ATTLIST p
```

```
    id ID #IMPLIED
    num CDATA #REQUIRED >
```

```
<!--bold formatting for text
```

```
-->
```

```
<!ELEMENT b (#PCDATA | i | u | smallcaps | br)* >
```

```

<!--italic formatting for text
-->
<!ELEMENT i (#PCDATA | b | u | smallcaps | br)* >

<!--underscore: style - single is default
-->
<!ELEMENT u (#PCDATA | b | i | smallcaps)* >

<!ATTLIST u
    style (single | double | dash | dots) "single" >

<!--superscripted text
-->
<!ELEMENT sup (#PCDATA | b | u | i)* >

<!--subscripted text
-->
<!ELEMENT sub (#PCDATA | b | u | i)* >

<!--small capitals
-->
<!ELEMENT smallcaps (#PCDATA | b | u | i | br)* >

<!--br - break, line break within a paragraph
-->
<!ELEMENT br EMPTY >

<!--definition list

Recommended id = dlist01, dlist02, etc.
-->
<!ELEMENT dl (dt,dd)+ >

<!ATTLIST dl
    tsize NMTOKEN #IMPLIED
    compact (compact) #IMPLIED
    id ID #IMPLIED >

<!--Unordered Lists
list-style may be empty for lists with no bullet or other symbol
default list-style is 'bullets'
Recommended id = ulist01, ulist02, etc.
-->
<!ELEMENT ul (li+)>

<!ATTLIST ul
    id ID #IMPLIED
    list-style (bullet | dash | none) "bullet"
    compact (compact) #IMPLIED >

<!--ordered lists: for now the default will be
recommended style first level - 1. 2. 3. etc.
For lists within lists -
second level - a. b. c.
third level - i. ii. iii.;
These are stylesheet issues but are recommended for consistency.

Recommended id = olist01, olist02, etc.
-->
<!ELEMENT ol (li+)>

<!ATTLIST ol
    id ID #IMPLIED

```

```
compact (compact) #IMPLIED >
```

```
<!--a reference to a figure; e.g.,  
"...as shown in <figref idref="f01">figure <b>1</b></figref>..."  
-->  
<!ELEMENT figref (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps)* >
```

```
<!ATTLIST figref  
    idref IDREFS #IMPLIED  
    num CDATA #IMPLIED >
```

```
<!--PATENT CITATIONS:  
Patent Citation within abstract, description or claims.  
For patent citations within Search Report see Search Report DTD  
Notes:  
Tags arranged according to WIPO ST.14 order.  
This can be free text data without any structure (text).
```

Example:

```
<patcit id="pcit1" dnum="US4793675A">  
<document-id><country>US</country>  
<doc-number>4793675</doc-number><kind>A</kind>  
<name>Handa</name>  
<date>19881227</date></document-id>  
</patcit>
```

Note: it is NOT expected that the applicant will create the tagged data - it could be generated from a 'pull down' data entry form or generated from internal SR databases

Attributes (recommended):

```
id - pcit01, pcit02, etc.  
num - 001, 002, etc.  
dnum - use full number as one string, eg, "US5401234A";  
url - where possible give full web link to patent  
file - file name eg. if stored on local systems  
-->  
<!ELEMENT patcit (text | (document-id,rel-passage*)) >
```

```
<!ATTLIST patcit  
    id ID #IMPLIED  
    dnum CDATA #IMPLIED  
    file CDATA #IMPLIED  
    url CDATA #IMPLIED  
    num CDATA #REQUIRED >
```

```
<!--Non-Patent Literature (NPL) CITation;  
Notes:  
This can be free text data without any structure (#PCDATA)  
which is NOT recommended  
or it can be highly structured data which is marked up  
according to ST.14 and ISO 690 layout;
```

This part of the DTD has used many different sources for element names and DTD structure and reference:  
AACR2 / MARC  
ISO 12083 - Electronic manuscript prep. and markup. DTD  
Association of American Publishers (AAP) Z39.59 DTD  
European Working Group for SGML (EWS) MAJOUR DTD  
SuperJournal Full Article DTD [www.superjournal.ac.uk/sj](http://www.superjournal.ac.uk/sj)  
Elsevier DTD  
Medline DTD (NLM)

Attributes (recommended):



id - ncit1, ncit2, etc  
num - 0001, 0002  
The TYPE of citation is office specific:  
(recommended):;  
A - Abstract citation of no specific kind  
B - Book citation  
I - Biological abstract citation  
C - Chemical abstracts citation  
E - Database citation  
D - Derwent citation  
P - Patent cited within NPL group  
J - Patent Abstracts of Japan citation (REC 067)  
S - Serial / Journal / Periodical citation  
W - World Wide Web / Internet search citation

medium - the type of medium eg.  
CD (CD-ROM), MT (Magnetic Tape), DISK, ONLINE  
file - file name on local systems eg. XP number in EPO  
url - where possible give full web link to document

-->  
<!ELEMENT nplcit (text | (article | book | online | othercit)\*) >

<!ATTLIST nplcit  
    id ID #IMPLIED  
    num CDATA #REQUIRED  
    npl-type CDATA #IMPLIED  
    medium CDATA #IMPLIED  
    file CDATA #IMPLIED  
    url CDATA #IMPLIED >

<!--biological deposit citation  
(US EFS: biological-deposit)  
According to PCT Rule 13bis, EPC Rule 28  
This covers all bio data references long and short  
within the description and/or claims

Recommended id = biod01, biod02, etc.

-->  
<!ELEMENT bio-deposit (depository,bio-accno,date?,term?,dtext?) >

<!ATTLIST bio-deposit  
    id ID #IMPLIED  
    num CDATA #REQUIRED  
    url CDATA #IMPLIED  
    dnum CDATA #IMPLIED >

<!--Cross reference to any other element with an identifier (id)

-->  
<!ELEMENT crossref (#PCDATA) >

<!ATTLIST crossref  
    idref CDATA #REQUIRED >

<!--image data  
image is used for any kind of image: art work, figures,  
complex work units (math, tables, chemistry), etc.

Recommended:  
id = i01, i02, etc.  
he, wi = "11" - millimeters - height, width;  
file = file name,location;  
label - not used;  
alt = alternate text if image not shown;  
img-content = drawing is the default;

img-format = common will be tiff, st33 and st35 in for backward compatibility and, later, publication.

```
-->
<!ELEMENT img EMPTY >

<!ATTLIST img
  id ID #IMPLIED
  he NMTOKEN #REQUIRED
  wi NMTOKEN #REQUIRED
  file CDATA #REQUIRED
  alt CDATA #IMPLIED
  img-content (drawing | photograph | character | dna | undefined)
  "drawing"
  img-format (jpg | tif | st33 | st35) #REQUIRED >
```

<!--chemistry

Chemical formulae, ring structures, Markush structures, etc.

For now treat as image data.

Depending on industry support we may use, e.g., chemML, CML later

Recommended id = chem01, chem02, etc

```
-->
<!ELEMENT chemistry (img) >

<!ATTLIST chemistry
  id ID #IMPLIED
  num CDATA #REQUIRED >
```

<!--MATHEMATICS

This is image data or coded according to mathml, version 2

Recommended id = math01, math02, etc.

```
-->
<!ELEMENT maths (img | math) >

<!ATTLIST maths
  id ID #IMPLIED
  num CDATA #REQUIRED >
```

<!--TABLES

This is image data or coded according to OASIS Exchange model with modified cell 'entry' content

Recommended id = tabl01, tabl02, etc.

```
-->
<!ELEMENT tables (img | table) >

<!ATTLIST tables
  id ID #IMPLIED
  num CDATA #REQUIRED >
```

<!--term to be defined

Recommended id = dtrm01, dtrm02, etc.

```
-->
<!ELEMENT dt (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps)* >

<!ATTLIST dt
  id ID #IMPLIED >
```

<!--definition description

```
-->
<!ELEMENT dd (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps | br | patcit | nplcit |
  bio-deposit | crossref | img | ul | ol | chemistry | maths)* >
```

```
<!--list item
Recommended id = list01, list02, etc.
-->
<!ELEMENT li (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps | br | patcit | nplcit |
             bio-deposit | crossref | img | dl | ul | ol | chemistry | maths)* >
```

```
<!ATTLIST li
             id ID      #IMPLIED >
```

```
<!--if no structure is possible, enter text (without markup)
-->
<!ELEMENT text (#PCDATA) >
```

```
<!--Document identification refers to patents (and patent
applications) only. See WIPO ST.14
-->
<!ELEMENT document-id (country,doc-number,kind?,name?,date?) >
```

```
<!ATTLIST document-id
             lang CDATA #IMPLIED >
```

```
<!--Relevant passage group within patent; most used in search
reports - use text in abstract, description and claims
-->
<!ELEMENT rel-passage (text | (passage+,category?,rel-claims?)+) >
```

```
<!--article citations within a 'host' document
```

After patent citations the most common citations are articles within serials (periodicals, magazines), books and electronic (eg. internet) sources. This is a very complex and varied area to standardise. The tag set below is drawn from a number of sources as is the order of the tags (which in any case can be changed depending on the stylesheet used).;

The order of tags is that of WIPO ST.14 / ISO 690 layout DROP, J.G. Integrated Circuit Personalization at the Module Level. IBM Tech. Dis. Bull. October 1974, Vol. 17, No. 5, p. 1344 and 1345. [XPnnnnnnnnnn].

```
<nplcit id="ncit1" num="0012" type="S" file="XP1234456">
<article>
<author>
<name>DROP, J.G.</name></author>
<atl>Integrated Circuit Personalization at the Module Level</atl>
<serial>
<sertitle>IBM Tech. Dis. Bull.</sertitle>
<pubdate>19741000</pubdate>
<vid>17</vid>
<ino>5</ino>
</serial>
<location><pp>1344 and 1345</pp></location>
<refno id="XP1">XP1234456</refno>
</article>
</nplcit>
```

Note: it is NOT expected that the applicant will create the tagged data - it can be generated from a 'pull down' data entry form (eg. in Word) or generated from internal SR databases

```
-->
```

```
<!ELEMENT article (text | (author*,atl?,subname?,(serial | book),absno?,location?,
class*,keyword*,cpyrt?,artid?,refno*)) >
```

<!--book citation

In the order specified by WIPO ST.14 and ISO 690  
and AACR2 rules for layout

WALTON, Herrmann. Microwave quantum theory.  
London : Sweet and Maxwell, 1973. ISBN 0123456789.  
Vol.2, p. 138 to 192.

```
<nplcit id="ncit12" num="0013" type="b">
<book>
<author>
<name>WALTON, Herrman</name></author>
<book-title>Microwave quantum theory</book-title>
<imprint><address><text>London</text></address>
<name>Sweet and Maxwell</name>
<pubdate>19730000</pubdate></imprint>
<location><pp>138 to 192</pp></location>
<isbn>0-1234-568-9</isbn>
</book>
</nplcit>
```

-->

```
<!ELEMENT book (text | (author*,(book-title+ | conference),(subtitle?,subname*,
edition?,imprint?,descrip?,series?,absno?,location*,isbn*,pubid?,vid?,
bookno?,notes?,class*,keyword*,cpyrt?,refno*))) >
```

<!--online citation

Revised according to ISO-690-2 - Electronic documents and parts thereof.  
Please refer to this standard for definitions and examples.

See: <http://www.nlc-bnc.ca/iso/tc46sc9/standard/690-2e.htm#Contents>

The tagging in fact is a mixture of article and book tags  
together with specific electronic source tags

'Online' is taken to mean any kind of electronic documentation:  
databases, internet, CD-Roms, DVD, email, etc

EXAMPLES:;

Kirk-Othmer Encyclopedia of Chemical Technology [online].  
3rd ed. New York : John Wiley, 1984 [cited 3 January 1990].  
Available from: DIALOG Information Services, Palo Alto (Calif.).

```
<nplcit id="ncit1" num="0001" type="E" medium="online">
<online>
<online-title>Kirk-Othmer Encyclopedia of Chemical Technology
</online-title>
<edition>3rd ed.</edition>
<imprint><address><text>New York</text>
</address>
<name>John Wiley</name>
<pubdate>19840000</pubdate></imprint>
<avail>dialog information services, palo alto (calif.).</avail>
<datecit><date>19900103</date></datecit>
</online>
</nplcit>
```

\* Article on Internet:

Clark, Carol. On the Threshold of a Brave New World.  
In Blueprint of the Body [online]. CNN.com, 2000. [cited 24 August 2000;  
10:25 EST]. In-depth specials.  
Available from: [<http://www.cnn.com/SPECIALS/2000/genome/story/overview/>]

```
<nplcit id="ncit1" num="0002" type="E" medium="online">
<online>
<author><name>Clark, Carol</name></author>
<online-title>On the Threshold of a Brave New World</online-title>
<imprint><name>CNN.com, 2000</name></imprint>
<series><text>In-depth specials</text></series>
<avail>http://www.cnn.com/SPECIALS/2000/genome/story/</avail>
<datecit><date>20000824; 10:25 est</date></datecit>
</online>
</nplcit>
```

\* Personal communication (e-mail)

Thacker, Jane. MPEG-21 project stream on digital item identification [online].  
Message to: [iso.tc46.sc9@nlc-bnc.ca]. 3 October 2000; 13:33 EST [cited 6  
October 2000; 13:10 EST].  
Message-ID: [002f01c02d60\$051a64a0\$22a2580c@vaio]. Personal communication.

```
<nplcit id="ncit3" num="0003" type="E" medium="online">
<online>
<author><name>Thacker, Jane</name></author>
<online-title>MPEG-21 project stream on digital item identification
</online-title>
<subname><name>Message to: <iso.tc46.sc9@nlc-bnc.ca>
</name></subname>
<pubdate>3 October 2000; 13:33 EST</pubdate>
<notes>Personal communication</notes>
<avail>Message-ID: <002f01c02d60$051a64a0$22a2580c@vaio>
</avail>
<datecit><date>6 october 2000; 13:10 EST</date></datecit>
</online>
</nplcit>
```

-->

```
<!ELEMENT online (text | (author*,online-title*,hosttitle?,subname?,edition?,
serial | book)?,imprint?,pubdate?,history?,series?,hostno?,location?,
notes?,avail,class*,keyword*,cpyrt?,issn?,isbn?,datecit?,srchterm*,
srchdate?,refno*)) >
```

<!--other citations - free form

-->

```
<!ELEMENT othercit (#PCDATA) >
```

<!--information regarding the facility storing the biological deposit

-->

```
<!ELEMENT depository (#PCDATA | address)* >
```

<!--biological accession number: the identification assigned  
to the biological material by the depository

-->

```
<!ELEMENT bio-accno (#PCDATA) >
```

<!--date: components of a date. Format: YYYYMMDD

-->

```
<!ELEMENT date (#PCDATA) >
```

<!--identifies the period of time during which the depository must  
be able to furnish samples of the biological material.

-->

```
<!ELEMENT term (#PCDATA) >
```

<!--Descriptive text

-->

```
<!ELEMENT dtext (#PCDATA) >
```

```

<!--Country: use ST.3 country code, e.g. DE, FR, GB, NL, etc.
Also includes EP, WO
-->
<!ELEMENT country (#PCDATA) >

<!--the number of the referenced patent (or application) document
-->
<!ELEMENT doc-number (#PCDATA) >

<!--document kind code; e.g. A1
-->
<!ELEMENT kind (#PCDATA) >

<!--name: if no distinction or detail can be given.
Also to be used for: personal (natural person) and corporate
(legal entity) names
-->
<!ELEMENT name (#PCDATA) >

<!ATTLIST name
            name-type (legal | natural) #IMPLIED >

<!--passage within the cited patent literature
-->
<!ELEMENT passage (#PCDATA) >

<!ELEMENT category (#PCDATA) >

<!--relevant claims
-->
<!ELEMENT rel-claims (#PCDATA) >

<!--author:
Prime responsibility for the work
there is no distinguishing between personal and corporate authors
<author> followed by name or addressbook information
use the ID attribute if, for example, there is a need to
distinguish between multiple authors. Can also include
affiliation details

Recommended id = auth01, auth02, etc.
-->
<!ELEMENT author (((name | (prefix?,last-name,first-name,middle-name?,suffix?,iid?,
                        role?,orgname?,department?,synonym*)),registered-number?) |
                  addressbook) >

<!ATTLIST author
            id ID #IMPLIED >

<!--article title
-->
<!ELEMENT atI (#PCDATA) >

<!--Subordinate responsibility, e.g. editor, translator, etc.
-->
<!ELEMENT subname (((name | (prefix?,last-name,first-name,middle-name?,suffix?,iid?,
                            role?,orgname?,department?,synonym*)),registered-number?) |
                   addressbook) >

<!--serial citation data:
this describes the volume or issue as a whole and not a
particular article within it.
-->

```

```

<!ELEMENT serial (sertitle,altitle?,subname?,issue?,imprint?,pubdate?,descrip?,
notes?,issn?,isbn?,pubid?,vid?,ino?,cpyrt?) >

<!--Abstract number
-->
<!ELEMENT absno (#PCDATA) >

<!--location within the cited work
-->
<!ELEMENT location (text | (serpart?,sersect?,chapter?,pp?,column?,para?,line?)) >

<!--classification code; e.g. ipc, dewey etc.
-->
<!ELEMENT class (#PCDATA) >

<!--Keyword; e.g., from a Thesaurus or class. scheme
-->
<!ELEMENT keyword (#PCDATA) >

<!--copyright info. Copyright of publisher of serial
-->
<!ELEMENT cpyrt (#PCDATA) >

<!--Article unique ID - assigned by a publisher to an article
-->
<!ELEMENT artid (#PCDATA) >

<!--Reference number (general); for the EPO this is the XP number
-->
<!ELEMENT refno (#PCDATA) >

<ATTLIST refno
      id ID #IMPLIED >

<!--the title of the cited book
-->
<!ELEMENT book-title (#PCDATA) >

<!--CONFERENCE GROUP / CITATION
There is no standard way of citing conference proceedings;
date of the conf. may come before or after place, for example.
The tags are specified in a set order where it is not possible
or correct then simply use <text>
-->
<!ELEMENT conference (text | (conftitle,date?,confno?,confplace?,confsponsor*)) >

<!--book subtitle
-->
<!ELEMENT subtitle (#PCDATA) >

<!--edition statement
-->
<!ELEMENT edition (#PCDATA) >

<!--imprint:
Publication / creation data
Place of publication : publisher, date(s) of publication
usually only date of publication is used for journal citations
-->
<!ELEMENT imprint (text | (address?,name,pubdate*)) >

<!--Physical description - generally NOT used in citations in pats.
eg. v., 27cm
-->

```

```

<!ELEMENT descrip (#PCDATA) >

<!--series statement
-->
<!ELEMENT series (text | (mst,msn?,issn?)) >

<!--International standard book number
-->
<!ELEMENT isbn (#PCDATA) >

<!--Publisher's unique id
-->
<!ELEMENT pubid (#PCDATA) >

<!--Volume id/number
-->
<!ELEMENT vid (#PCDATA) >

<!--book number
-->
<!ELEMENT bookno (#PCDATA) >

<!--notes about the journal; e.g. Continues Journal of XYZ 1910-1998,
published in French and English, etc.
-->
<!ELEMENT notes (#PCDATA) >

<!--the title of the electronic resource
-->
<!ELEMENT online-title (#PCDATA) >

<!--title of the host document/database
-->
<!ELEMENT hosttitle (#PCDATA) >

<!--publication date used in npl citations
-->
<!ELEMENT pubdate (#PCDATA | sdate | edate | time)* >

<!--history of the article (not serial)
-->
<!ELEMENT history (text | (received | accepted | revised | misc)) >

<!--numeration within host document
-->
<!ELEMENT hostno (#PCDATA) >

<!--Availability and access - REQUIRED
use for URL, online database, ftp address, email, etc.;
e.g. Available from Internet: http://www.epoline.org
Available from DIALOG Information Systems, Palo Alto (Calif.)
-->
<!ELEMENT avail (#PCDATA) >

<!--International standard serial number
-->
<!ELEMENT issn (#PCDATA) >

<!--date cited - date on which the citation was cited.
May be different from srchdate below
-->
<!ELEMENT datecit (date) >

<!--Search terms

```



```

-->
<!ELEMENT srchterm (#PCDATA) >

<!--Date of search/retrieval YYYYMMDD
-->
<!ELEMENT srchdate (date) >

<!--address components:
Address formats differ from country to country
If no structure possible use text
-->
<!ELEMENT address ((address-1?,address-2?,address-3?,mailcode?,pobox?,room?,
address-floor?,building?,street?,city?,county?,state?,postcode,
country) | text) >

<!--title: e.g., Mr., Mrs., Dr. etc
-->
<!ELEMENT prefix (#PCDATA) >

<!--last, family, surname
-->
<!ELEMENT last-name (#PCDATA) >

<!--First or given name(s), initial(s)
-->
<!ELEMENT first-name (#PCDATA) >

<!--middle name(s) or initial(s)
-->
<!ELEMENT middle-name (#PCDATA) >

<!--name suffix (e.g., II, Jr., Dip., Ing., BA, etc.)
-->
<!ELEMENT suffix (#PCDATA) >

<!--individual id
-->
<!ELEMENT iid (#PCDATA) >

<!--role, e.g. President, Chairman, etc.
-->
<!ELEMENT role (#PCDATA) >

<!--organisation name or company name
-->
<!ELEMENT orgname (#PCDATA) >

<!--department, division, section, etc. name
-->
<!ELEMENT department (#PCDATA) >

<!--synonym
-->
<!ELEMENT synonym (#PCDATA) >

<!--registered number
-->
<!ELEMENT registered-number (#PCDATA) >

<!--ADDRESSBOOK GROUP:
Holds name and contact information for individuals/organizations

The LANG attribute is REQUIRED for certain document types, e.g.
the JPO PCT Request where names and addresses may be repeated in

```

```

two different languages. If no structure possible use text.
-->
<!ELEMENT addressbook (((name | (prefix?,last-name,first-name,middle-name?,suffix?,
    iid?,role?,orgname?,department?,synonym*)),registered-number?),
    address,phone*,fax*,email*,url*,ead*,dtext?) | text) >

<!ATTLIST addressbook
    lang CDATA #IMPLIED >

<!--serial title
-->
<!ELEMENT sertitle (#PCDATA) >

<!--Alternate title for serial eg. BMJ = British Medical Journal
-->
<!ELEMENT alttitle (#PCDATA) >

<!--issue designation; e.g.: Annual, 1971-, 1890-1972
-->
<!ELEMENT issue (#PCDATA) >

<!--issue number
-->
<!ELEMENT ino (#PCDATA) >

<!--part within a serial
-->
<!ELEMENT serpart (#PCDATA) >

<!--serial section
-->
<!ELEMENT sersect (#PCDATA) >

<!--chapter, e.g., in a book. Example: Chapter 2
-->
<!ELEMENT chapter (#PCDATA) >

<!--cited document page numbers
-->
<!ELEMENT pp (#PCDATA | ppf | ppl)* >

<!--cited document column numbers
-->
<!ELEMENT column (#PCDATA | colf | colI)* >

<!--referenced paragraph within cited work
-->
<!ELEMENT para (#PCDATA | paraf | paral)* >

<!--referenced line within cited work
-->
<!ELEMENT line (#PCDATA | linef | lineI)* >

<!--Conference title
-->
<!ELEMENT conftitle (#PCDATA) >

<!--Conference number
-->
<!ELEMENT confno (#PCDATA) >

<!--Conference place
-->
<!ELEMENT confplace (#PCDATA | address)* >

```

```

<!--Conference sponsor
-->
<!ELEMENT confsponsor (#PCDATA | addressbook)* >

<!--monographic series title
-->
<!ELEMENT mst (#PCDATA) >

<!--monographic series number
-->
<!ELEMENT msn (#PCDATA) >

<!--start date used in pubdate
-->
<!ELEMENT sdate (#PCDATA) >

<!--end date used in pubdate
-->
<!ELEMENT edate (#PCDATA) >

<!--time; format HHMM
-->
<!ELEMENT time (#PCDATA) >

<!--date article was received
-->
<!ELEMENT received (date) >

<!--date article was accepted
-->
<!ELEMENT accepted (date) >

<!--date article was revised
-->
<!ELEMENT revised (date) >

<!--miscellaneous information relating to the history of the article;
see ISO 12083
-->
<!ELEMENT misc (#PCDATA | date)* >

<!--Address, first line
-->
<!ELEMENT address-1 (#PCDATA) >

<!--Address, second line
-->
<!ELEMENT address-2 (#PCDATA) >

<!--Address, third line
-->
<!ELEMENT address-3 (#PCDATA) >

<!--organizational mail code
-->
<!ELEMENT mailcode (#PCDATA) >

<!--Post Office Box number
-->
<!ELEMENT pobox (#PCDATA) >

<!--address room; e.g., Room 55B
-->

```

```

<!ELEMENT room (#PCDATA) >
<!--address floor, e.g., 10th
-->
<!ELEMENT address-floor (#PCDATA) >
<!--building information in address, e.g., Hoffman building
-->
<!ELEMENT building (#PCDATA) >
<!--street may contain house number or name
-->
<!ELEMENT street (#PCDATA) >
<!--City or town name
-->
<!ELEMENT city (#PCDATA) >
<!--County, parish, department, etc (mainly UK, USA)
-->
<!ELEMENT county (#PCDATA) >
<!--Region of country eg. state, province, etc.
-->
<!ELEMENT state (#PCDATA) >
<!--postal code or zip code
-->
<!ELEMENT postcode (#PCDATA) >
<!--telephone number
-->
<!ELEMENT phone (#PCDATA) >
<!--fax number
-->
<!ELEMENT fax (#PCDATA) >
<!--email address
-->
<!ELEMENT email (#PCDATA) >
<!--Universal Resource Locator; e.g. www.wipo.int
-->
<!ELEMENT url (#PCDATA) >
<!--electronic address use for other than email
-->
<!ELEMENT ead (#PCDATA) >
<!--cited document page , first
-->
<!ELEMENT ppf (#PCDATA) >
<!--cited document page, last
-->
<!ELEMENT ppl (#PCDATA) >
<!--cited document column, first
-->
<!ELEMENT colf (#PCDATA) >
<!--cited document column, last
-->

```

```
<!ELEMENT col1 (#PCDATA) >
<!--cited paragraph, first
-->
<!ELEMENT paraf (#PCDATA) >
<!--cited paragraph, last
-->
<!ELEMENT paral (#PCDATA) >
<!--cited document line, first
-->
<!ELEMENT linef (#PCDATA) >
<!--cited document line, last
-->
<!ELEMENT line1 (#PCDATA) >
```

(5) 公開特許公報(gat-a.dtd)

```
<?xml version="1.0" encoding="EUC-JP" ?>
<!--*****-->
<!--DTD Version:V3.0-01-01,DATE 2006.01.01 -->
<!--*****-->
<!ENTITY % gat-a-com SYSTEM "gat-a-com.dtd">
%gat-a-com;

<!ELEMENT jp-official-gazette (
    bibliographic-data,
    jp:image-of-bibliographic-data,
    jp:image-of-chosen-drawing?,
    jp:abstract-correction?,
    description,
    claims,
    abstract?,
    drawings?,
    jp:reference-file-article?,
    jp:written-amendment-group?,
    jp:overflow?,
    jp:foreign-language-body?) >
<!ATTLIST jp-official-gazette kind-of-jp (A | U) #REQUIRED
    kind-of-st16 (A | U) #REQUIRED
    lang CDATA #REQUIRED
    dtd-version CDATA #IMPLIED
    file CDATA #IMPLIED
    status CDATA #IMPLIED
    id ID #IMPLIED
    country CDATA #REQUIRED
    xmlns:jp CDATA #FIXED "http://www.jpo.go.jp" >
```

(6) 公開特許公報共通 (gat-a-com.dtd)

```
<?xml version="1.0" encoding="EUC-JP" ?>
<!--*****-->
<!--DTD Version:V3.0-01-01,DATE 2006.01.01 -->
<!--*****-->
<!ENTITY % in-application-body "(description | claims | abstract | drawings | p | claim | figure | jp:reference-file-article | invention-title)" >

<!ENTITY % in-bibliog "jp:amendment-group" >

<!ELEMENT bibliographic-data (
    publication-reference,
    application-reference,
    invention-title,
    parties,
    priority-claims?,
    dates-of-public-availability?,
    classification-ipc,
    classification-national?,
    number-of-claims?,
    figure-to-publish?,
    related-documents?,
    jp:request-for-examination,
    jp:filing-form?,
    jp:application-in-foreign-language?,
    jp:request-open-application?,
    jp:total-pages,
    jp:article-of-lack-of-novelty?,
    jp:article-of-public-order-and-morality?,
    jp:article-of-industrial-revitalizing-law?,
    jp:external-file-info?,
    jp:theme-code-info?,
    jp:f-term-info?) >
<!ATTLIST bibliographic-data id CDATA #IMPLIED
    lang CDATA #IMPLIED
    status CDATA #IMPLIED
    country CDATA #IMPLIED >

<!ELEMENT publication-reference (document-id) >

<!ELEMENT application-reference (document-id) >

<!ELEMENT parties (jp:applicants-agents-article, inventors) >

<!ELEMENT jp:applicants-agents-article (jp:applicants-agents+) >

<!ELEMENT jp:applicants-agents (applicant+, agent*) >
<!ATTLIST jp:applicants-agents sequence CDATA #REQUIRED >
```

```

<!ELEMENT applicant (addressbook+,jp:office-in-japan?) >
<!ATTLIST applicant sequence CDATA #REQUIRED >

<!ELEMENT jp:office-in-japan (#PCDATA) >

<!ELEMENT agent (
    addressbook,
    (jp:attorney | jp:lawyer)?) >
<!ATTLIST agent sequence CDATA
    #REQUIRED
    jp:kind (representative | sub-representative | legal-rep
representative | designated-representative) #REQUIRED
    jp:number-of-other-applicants CDATA
    #IMPLIED >

<!ELEMENT jp:attorney EMPTY >

<!ELEMENT jp:lawyer EMPTY >

<!ELEMENT inventors (inventor+) >

<!ELEMENT inventor (addressbook) >
<!ATTLIST inventor sequence CDATA #REQUIRED >

<!ELEMENT priority-claims (priority-claim+) >

<!ELEMENT priority-claim (
    country,
    doc-number,
    date) >
<!ATTLIST priority-claim sequence CDATA #REQUIRED
    jp:kind (patent | utility | international | pct) #REQUIRED >

<!ELEMENT dates-of-public-availability (printed-with-grant) >

<!ELEMENT printed-with-grant (document-id) >
<!ATTLIST printed-with-grant jp:kind (patent | utility) #IMPLIED >

<!ELEMENT classification-ipc (edition,main-clsf,further-clsf*, (additional-info | linked-index
ing-code-group | unlinked-indexing-code)*) >

<!ELEMENT main-clsf (#PCDATA) >
<!ATTLIST main-clsf jp:facet CDATA #IMPLIED >

<!ELEMENT further-clsf (#PCDATA) >
<!ATTLIST further-clsf jp:facet CDATA #IMPLIED >

<!ELEMENT additional-info (#PCDATA) >
<!ATTLIST additional-info jp:facet CDATA #IMPLIED >

<!ELEMENT linked-indexing-code-group (main-linked-indexing-code,sub-linked-indexing-code*) >

```



<!ELEMENT main-linked-indexing-code (#PCDATA) >  
 <!ATTLIST main-linked-indexing-code jp:facet CDATA #IMPLIED >

<!ELEMENT sub-linked-indexing-code (#PCDATA) >  
 <!ATTLIST sub-linked-indexing-code jp:facet CDATA #IMPLIED >

<!ELEMENT unlinked-indexing-code (#PCDATA) >  
 <!ATTLIST unlinked-indexing-code jp:facet CDATA #IMPLIED >

<!ELEMENT classification-national (country,edition?,main-clsf,further-clsf\*, (additional-info | linked-indexing-code-group | unlinked-indexing-code)\*) >

<!ELEMENT number-of-claims (#PCDATA) >  
 <!ATTLIST number-of-claims jp:adopted-law (claim | invention) #REQUIRED >

<!ELEMENT figure-to-publish (fig-number) >

<!ELEMENT fig-number (#PCDATA) >

<!ELEMENT related-documents (division | jp:change-of-application | jp:change-of-utility) >

<!ELEMENT division (relation) >  
 <!ATTLIST division jp:kind (patent | utility) #REQUIRED >

<!ELEMENT relation (parent-doc) >

<!ELEMENT parent-doc (document-id) >

<!ELEMENT jp:change-of-application (relation) >  
 <!ATTLIST jp:change-of-application kind (patent | utility | design) #REQUIRED >

<!ELEMENT jp:change-of-utility (relation) >

<!ELEMENT jp:request-for-examination EMPTY >  
 <!ATTLIST jp:request-for-examination true-or-false (true | false) #REQUIRED >

<!ELEMENT jp:filing-form (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:application-in-foreign-language EMPTY >

<!ELEMENT jp:request-open-application EMPTY >

<!ELEMENT jp:total-pages (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:article-of-lack-of-novelty (lack-of-novelty+) >

<!ELEMENT lack-of-novelty (dtext) >  
 <!ATTLIST lack-of-novelty sequence CDATA #REQUIRED >

<!ELEMENT jp:article-of-public-order-and-morality (jp:content-of-public-order-and-morality\*, jp

```

:unapproved-use-of-trademark?) >

<!ELEMENT jp:content-of-public-order-and-morality (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:unapproved-use-of-trademark (jp:trademark+) >

<!ELEMENT jp:trademark (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:article-of-industrial-revitalizing-law (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:external-file-info (jp:external-file+) >

<!ELEMENT jp:external-file (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:theme-code-info (jp:theme-code+) >

<!ELEMENT jp:theme-code (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:f-term-info (jp:f-term+) >

<!ELEMENT jp:f-term (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:image-of-bibliographic-data (img) >

<!ELEMENT jp:image-of-chosen-drawing (img) >

<!ELEMENT jp:abstract-correction EMPTY >

<!ELEMENT jp:reference-file-article (jp:reference-file-group+) >

<!ELEMENT jp:reference-file-group (heading?,jp:reference-file+) >

<!ELEMENT jp:reference-file (#PCDATA) >
<!ATTLIST jp:reference-file kind (sequence-listing | other) #REQUIRED
                                file CDATA                                #IMPLIED >

<!ELEMENT jp:written-amendment-group (jp:written-amendment+) >

<!ELEMENT jp:written-amendment (date,jp:amendment-article) >
<!ATTLIST jp:written-amendment kind (amendment | mistranslation) #REQUIRED >

<!ELEMENT jp:amendment-article (jp:amendment-group+) >

<!ELEMENT jp:amendment-group (
                                jp:document-code,
                                jp:item-of-amendment,
                                jp:way-of-amendment,
                                jp:contents-of-amendment) >
<!ATTLIST jp:amendment-group jp:serial-number CDATA #REQUIRED >

<!ELEMENT jp:document-code (#PCDATA) >

```

```

<!ELEMENT jp:item-of-amendment (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:way-of-amendment (#PCDATA) >

<!ELEMENT jp:contents-of-amendment (%in-bibliog; | %in-application-body;)? >
<!ATTLIST jp:contents-of-amendment jp:kind-of-document (jp:amendment-a51 | jp:amendment-a523 |
  jp:amendment-a524 | description | claims | drawings | abstract) #REQUIRED
  jp:kind-of-law (patent | utility)
  #REQUIRED >

<!ELEMENT jp:overflow (p) >

<!ELEMENT jp:foreign-language-body (doc-page+ | (jp:foreign-language-description?,
  jp:foreign-language-claims?,jp:foreign-language-abstract?,
  jp:foreign-language-drawings?,jp:reference-file-article?)) >
<!ATTLIST jp:foreign-language-body
  lang CDATA #REQUIRED
  dtd-version CDATA #IMPLIED
  file CDATA #IMPLIED
  status CDATA #IMPLIED >

<!ELEMENT jp:foreign-language-description (doc-page+ | p+) >

<!ELEMENT jp:foreign-language-claims (doc-page+ | p+) >

<!ELEMENT jp:foreign-language-abstract (doc-page+ | p+) >

<!ELEMENT jp:foreign-language-drawings (doc-page+ | p+) >

<!--
*****
* application-body v1.0 2001 DECEMBER *
*****
* PUBLIC "-//WIPO//DTD APPLICATION BODY 1.0//EN" "application-body.dtd" *
*****
* http://pcteasy.wipo.int/efiling_standards/schemaDocs/ *
* application-body.dtd *
*****
* contacts: *
* EPO: Paul Brewin; pbrewin@epo.org *
* JPO: Mitsuru Sono; sono-mitsuru@jpo.go.jp *
* USPTO: Bruce B. Cox; bruce.cox@uspto.gov *
* WIPO: Shiro Ankyu; shiro.ankyu@wipo.int *
* WIPO: John Dunning; john.dunning@wipo.int *
*****

*****
* XML VERSION FOR FILING OF PCT APPLICATIONS: *
* description, claims, abstract, drawings - *
* it may be utilised by other offices as required - *

```

```

* but it is NOT recommended to add or change element and      *
* attribute names                                              *
* see: http://pcteasy.wipo.int/efiling\_standards/EFPage.htm *
*                                                                *
* It is intended for a) Online Filing b) (later) publication, etc *
* within the context of a new version of ST.32 (ST.32X)      *
* In developing this DTD we have taken into consideration:    *
* - earlier versions of this dtd                              *
* - ST32 version 3                                           *
* - Variations of ST.32 in: WIPO, USPTO, MIMOSA, etc         *
* - USPTO EFS dtd                                           *
* - Trilateral Common data dictionary                        *
* - ISO 12083 dtds, etc                                       *
*****

```

```

*****
* SECTION I - DECLARATION, ENT. REFS, ISO sets, etc          *
*****

```

-->

<!--

import character entity set. Download from:  
[http://pcteasy.wipo.int/efiling\\_standards/schemaDocs/wipo.ent](http://pcteasy.wipo.int/efiling_standards/schemaDocs/wipo.ent)

Note that nsgmls-based parsers (SP, Near & Far Designer, etc.)  
may not be able to process this file for reasons described below  
in MathML comments.

-->

<!ENTITY % wipo PUBLIC "-//WIPO//ENTITIES WIPO 1.0//EN" "wipo.ent">  
%wipo;

<!--

```

*****
* INCLUDE COMPONENT DTDS (MATHML, OASIS EXCHANGE TABLE MODEL *
*****

```

-->

<!-- DTD MathML2: maintained by W3C. Download from:  
<http://www.w3.org/TR/MathML2/DTD-MathML-20010221.zip>

If using nsgmls-based parser (SP, Near & Far Designer, etc.)  
uncomment 'mathml-charent-module' switch below or replace the  
referenced MathML2 DTD with the version downloadable from:  
<http://www.w3.org/Math/DTD/dtd-sp.zip>

This notice copied from: <http://www.w3.org/Math/DTD/>

"DTD for nsgmls

Some systems (including the popular nsgmls parser) may not be able  
to process files using 'plane 1' characters which have Unicode  
numbers higher than #xFFFF. The versions of the DTD provided here  
incorporate the modifications mentioned above, but the high  
characters are replaced by the equivalent mchar construct

<mchar name="..." /> this allows the DTD to be read and for MathML files to be validated using such systems."

-->

<!--ENTITY % mathml-charent.module "IGNORE" -->

<!ENTITY % MATHML.prefixed "IGNORE">

<!ENTITY % MATHML.xmlns "">

<!-- import MathML2 dtd -->

<!ENTITY % mathml2 PUBLIC "-//W3C//DTD MathML 2.0//EN" "mathml2.dtd">

%mathml2;

<!-- DTD OASIS Open XML Exchange Table Model.

Maintained by OASIS; download from:

<http://www.oasis-open.org/specs/soextblx.dtd>

Note that the FPI in soextblx.dtd refers to itself as 'calstblx'.

That convention has been followed here.

-->

<!-- create content for title element in table -->

<!ENTITY % title "<!ELEMENT title (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps)\* > ">

%title;

<!-- override OASIS Exchange <entry> model -->

<!ENTITY % tbl.entry.mdl "(#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps | br

| patcit | nplcit | bio-deposit | crossref | img

| dl | ul | ol | chemistry | maths)\* ">

<!-- import OASIS Exchange model -->

<!ENTITY % calstblx PUBLIC "-//OASIS//DTD XML Exchange Table Model 19990315//EN"

"soextblx.dtd">

%calstblx;

<!--

\*\*\*\*\*

\* SECTION II - DTD \*

\*\*\*\*\*

APPLICATION-BODY

PCT Art 3(2) states

"(2) An international application shall contain, as specified in this Treaty and the Regulations, a request, a description, one or more claims, one or more drawings (where required), and an abstract."

The Request is dealt with by a separate DTD since it will be handled by form filling software and requires different processing later.

The main application will be authored by the applicant as one word processor file, the order follows general practice today. The sequence list (although part of the description) is a separate sub-document which will reference an ST.25 compliant file.

Attributes:

lang = language of application - use ISO639 language code  
dtd-version = dtd version number  
file = filename of the whole application  
id = unique id for this application - could be file name  
status = status of the application; values:  
          n = new application  
id = an identifier for this application (could be filename)  
country = WIPO ST.3 code for application

-->

<!ELEMENT application-body (doc-page+ | (description , claims , abstract? , drawings?))>

<!ATTLIST application-body lang CDATA #REQUIRED  
                          dtd-version CDATA #IMPLIED  
                          file CDATA #IMPLIED  
                          status CDATA #IMPLIED  
                          id ID #IMPLIED  
                          country CDATA #REQUIRED >

<!--

a drawing (figure), necessary for the understanding of the invention  
Recommended id = f01, f02, etc.

-->

<!ELEMENT figure (img)>

<!ATTLIST figure id ID #IMPLIED  
                  num CDATA #REQUIRED >

<!--

the solution to the alleged problem that the invention  
purports to solve.

Recommended id = 'abss'

-->

<!ELEMENT abst-solution (p+)>

<!ATTLIST abst-solution id ID #IMPLIED >

<!--

the alleged problem that the invention purports to solve  
Recommended id = 'absp'

-->

<!ELEMENT abst-problem (p+)>

<!ATTLIST abst-problem id ID #IMPLIED >

<!--

defines the matter for which protection is sought

See PCT Rule 6:

6.1.a: 'the number of claims shall be reasonable in consideration  
of what is being claimed.'

6.1.b: 'if there are several claims, they shall be numbered  
consecutively in Arabic numerals.'

Recommended id = c01, c02, etc.;  
num 001, 002, etc.

-->

<!ELEMENT claim (claim-text+)>

<!ATTLIST claim id ID #IMPLIED  
num CDATA #REQUIRED >

<!--

reference to a claim

-->

<!ELEMENT claim-ref (#PCDATA)>

<!ATTLIST claim-ref idref IDREFS #REQUIRED >

<!--

Sequence listing free text

WIPO ST.25:

"36. Where the sequence listing part of the description contains free text, any such free text shall be repeated in the main part of the description in the language thereof. It is recommended that the free text in the language of the main part of the description be put in a specific section of the description called "Sequence Listing Free Text".

Recommended id = 'seqt'

-->

<!ELEMENT sequence-list-text (heading\* , p+)+>

<!ATTLIST sequence-list-text id ID #IMPLIED >

<!--

Article 33(4): "For purposes of the international preliminary examination, a claimed invention shall be considered industrially applicable if, according to its nature, it can be made or used (in the technological sense) in any kind of industry.

Recommended id = 'inap'

-->

<!ELEMENT industrial-applicability (heading\* , p+)+>

<!ATTLIST industrial-applicability id ID #IMPLIED >

<!--

PCT Rule 5.1(a)(vi): "The description shall...indicate explicitly, when it is not obvious from the description or nature of the invention, the way in which the invention is capable of exploitation in industry and the way in which it can be made and used..."

Recommended id = 'mode'

-->

<!ELEMENT mode-for-invention (heading\* , p+)+>

<!ATTLIST mode-for-invention id ID #IMPLIED

```

mode-num CDATA #IMPLIED >
<!--
the best mode contemplated by the applicant for carrying out the
invention claimed.

Recommended id = 'bmod'
-->
<!ELEMENT best-mode (heading* , p+)+>

<!ATTLIST best-mode id ID #IMPLIED >
<!--
disclosure of the invention with sub-headings:
technical problem;
technical solution;
advantageous effects (of the invention);

Recommended id = 'disc'
-->
<!ELEMENT disclosure ((tech-problem | tech-solution | advantageous-effects)*
| (heading* , p+)+>

<!ATTLIST disclosure id ID #IMPLIED >
<!--
advantageous effects of the invention (PCT Rule 5.1(a)(iii)

Recommended id = 'adve'
-->
<!ELEMENT advantageous-effects (heading* , p+)+>

<!ATTLIST advantageous-effects id ID #IMPLIED >
<!--
the solution to the problem that the invention purports to solve.
(PCT Rule 5.1(a)(iii)
-->
<!ELEMENT tech-solution (heading* , p+)+>

<!ATTLIST tech-solution id ID #IMPLIED >
<!--
the problem the invention purports to solve (Rule 5.1(a)(iii)
-->
<!ELEMENT tech-problem (heading* , p+)+>

<!ATTLIST tech-problem id ID #IMPLIED >
<!--
Brief description of the drawings (Rule 5.1(a)(iv)
Recommended id = 'desd'
-->
<!ELEMENT description-of-drawings (heading* , p+)+>

<!ATTLIST description-of-drawings id ID #IMPLIED >
<!--

```



Background art, background of the invention.  
Recommended id = 'bart'

```
-->
<!ELEMENT background-art (heading* , p+)+>

<!ATTLIST background-art id ID #IMPLIED >
<!--
  PCT Rule 5.1:
    (a) The description shall first state the title of the invention
        as appearing in the request and shall:
        (i) specify the technical field to which the invention relates
-->
<!ELEMENT technical-field (heading* , p+)+>

<!ATTLIST technical-field id ID #IMPLIED >
<!--
  paragraph
    Recommended id = p01, p02, etc.
    num = 001, 002, etc.
-->
<!ELEMENT p (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps | br | dl | ul
| ol | figref | patcit | nplcit | bio-deposit | crossref | img
| chemistry | maths | tables)*>

<!ATTLIST p id ID #IMPLIED
num CDATA #REQUIRED >
<!--
  TABLES
  This is image data or coded according to OASIS Exchange model
  with modified cell 'entry' content

  Recommended id = tabI01, tabI02, etc.
-->
<!ELEMENT tables (img | table)>

<!ATTLIST tables id ID #IMPLIED
num CDATA #REQUIRED >
<!--
  a reference to a figure; e.g.,
  "...as shown in <figref idref="f01">figure <b>1</b></figref>..."
-->
<!ELEMENT figref (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps)*>

<!ATTLIST figref idref IDREFS #IMPLIED
num CDATA #IMPLIED >
<!--
  definition list

  Recommended id = dlis01, dlis02, etc.
-->
<!ELEMENT dl (dt , dd)+>
```

```

<!ATTLIST dl  tsize  NMTOKEN  #IMPLIED
              compact      (compact ) #IMPLIED
              id    ID      #IMPLIED >
<!--
  term to be defined

  Recommended id = dtrm01, dtrm02, etc.
-->
<!ELEMENT dt (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps)*>

<!ATTLIST dt  id ID  #IMPLIED >
<!--
  Unordered Lists
  list-style may be empty for lists with no bullet or other symbol
  default list-style is 'bullets'
  Recommended id = ulis01, ulis02, etc.
-->
<!ELEMENT ul (li+)>

<!ATTLIST ul  id      ID      #IMPLIED
              list-style  (bullet | dash | none ) 'bullet'
              compact      (compact ) #IMPLIED >
<!--
  list item
  Recommended id = list01, list02, etc.
-->
<!ELEMENT li (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps | br | patcit
             | nplcit | bio-deposit | crossref | img | dl | ul | ol
             | chemistry | maths)*>

<!ATTLIST li  id ID  #IMPLIED >
<!--
  MATHEMATICS
  This is image data or coded according to mathml, version 2

  Recommended id = math01, math02, etc.
-->
<!ELEMENT maths (img | math)>

<!ATTLIST maths  id ID  #IMPLIED
                num CDATA #REQUIRED >
<!--
  chemistry
  Chemical formulae, ring structures, Markush structures, etc.
  For now treat as image data.
  Depending on industry support we may use, e.g., chemML, CML later

  Recommended id = chem01, chem02, etc
-->
<!ELEMENT chemistry (img)>

```

```

<!ATTLIST chemistry id ID #IMPLIED
                    num CDATA #REQUIRED >
<!--
ordered lists: for now the default will be
recommended style first level - 1. 2. 3. etc.
For lists within lists -
    second level - a. b. c.
    third level - i. ii. iii.;
These are stylesheet issues but are recommended for consistency.

Recommended id = olis01, olis02, etc.
-->
<!ELEMENT ol (li+)>

<!ATTLIST ol id ID #IMPLIED
             compact (compact) #IMPLIED >
<!--
image data
image is used for any kind of image: art work, figures,
complex work units (math, tables, chemistry), etc.

Recommended:
id = i01, i02, etc.
he, wi = "11" - millimeters - height, width;
file = file name, location;
label - not used;
alt = alternate text if image not shown;
img-content = drawing is the default;
img-format = common will be tiff, st33 and st35 in for backward
compatibility and, later, publication.
-->
<!ELEMENT img EMPTY>

<!ATTLIST img id CDATA #IMPLIED
              he NMTOKEN #REQUIRED
              wi NMTOKEN #REQUIRED
              file CDATA #REQUIRED
              alt CDATA #IMPLIED
              img-content (drawing | photograph | character
                          | dna | undefined) 'drawing'
              img-format (jpg | tif | st33 | st35) #REQUIRED >
<!--
Cross reference to any other element with an identifier (id)
-->
<!ELEMENT crossref (#PCDATA)>

<!ATTLIST crossref idref CDATA #REQUIRED >
<!--
biological deposit citation
(US EFS: biological-deposit)

```

According to PCT Rule 13bis, EPC Rule 28  
This covers all bio data references long and short  
within the description and/or claims

Recommended id = biod01, biod02, etc.

-->

```
<!ELEMENT bio-deposit (depository , bio-accno , date? , term? , dtext?)>
```

```
<!ATTLIST bio-deposit id ID #IMPLIED
                        num CDATA #REQUIRED
                        url CDATA #IMPLIED
                        dnum CDATA #IMPLIED >
```

<!--

Non-Patent Literature (NPL) CITation;

Notes:

This can be free text data without any structure (#PCDATA)  
which is NOT recommended  
or it can be highly structured data which is marked up  
according to ST.14 and ISO 690 layout;

This part of the DTD has used many different sources  
for element names and DTD structure and reference:

AACR2 / MARC

ISO 12083 - Electronic manuscript prep. and markup. DTD

Association of American Publishers (AAP) Z39.59 DTD

European Working Group for SGML (EWS) MAJOUR DTD

SuperJournal Full Article DTD [www.superjournal.ac.uk/sj](http://www.superjournal.ac.uk/sj)

Elsevier DTD

Medline DTD (NLM)

Attributes (recommended):

id - ncit1, ncit2, etc

num - 0001, 0002

The TYPE of citation is office specific:

(recommended):;

A - Abstract citation of no specific kind

B - Book citation

I - Biological abstract citation

C - Chemical abstracts citation

E - Database citation

D - Derwent citation

P - Patent cited within NPL group

J - Patent Abstracts of Japan citation (REC 067)

S - Serial / Journal / Periodical citation

W - World Wide Web / Internet search citation

medium - the type of medium eg.

CD (CD-ROM), MT (Magnetic Tape), DISK, ONLINE

file - file name on local systems eg. XP number in EPO

url - where possible give full web link to document

```

-->
<!ELEMENT nplcit (text | (article | book | online | othercit)*)>

<!ATTLIST nplcit  id      ID      #IMPLIED
                  num     CDATA   #REQUIRED
                  npl-type CDATA   #IMPLIED
                  medium  CDATA   #IMPLIED
                  file    CDATA   #IMPLIED
                  url     CDATA   #IMPLIED >

<!--
  Reference number (general); for the EPO this is the XP number
-->
<!ELEMENT refno (#PCDATA)>

<!ATTLIST refno  id      ID      #IMPLIED >

<!ELEMENT author (((name | (prefix? , last-name , first-name , middle-name?
                      , suffix? , iid? , role? , orgname? , department?
                      , synonym*))) , registered-number?) | addressbook)>

<!ATTLIST author  id ID #IMPLIED >
<!--
  ADDRESSBOOK GROUP:
  Holds name and contact information for individuals/organizations

  The LANG attribute is REQUIRED for certain document types, e.g.
  the JPO PCT Request where names and addresses may be repeated in
  two different languages. If no structure possible use text.
-->
<!ELEMENT addressbook (((name? | (prefix? , last-name , first-name
                                , middle-name? , suffix? , iid? , role? , orgname?
                                , department? , synonym*))) , registered-number?)
                      , address? , phone* , fax* , email* , url* , ead*
                      , dtext?) | text)>

<!ATTLIST addressbook  lang CDATA #IMPLIED >
<!--
  PATENT CITATIONS:
  Patent Citation within abstract, description or claims.
  For patent citations within Search Report see Search Report DTD
  Notes:
  Tags arranged according to WIPO ST.14 order.
  This can be free text data without any structure (text).

  Example:
  <patcit id="pcit1" dnum="US4793675A">
  <document-id><country>US</country>
  <doc-number>4793675</doc-number><kind>A</kind>
  <name>Handa</name>
  <date>19881227</date></document-id>
  </patcit>

```

Note: it is NOT expected that the applicant will create the tagged data - it could be generated from a 'pull down' data entry form or generated from internal SR databases

Attributes (recommended):

id - pcit01, pcit02, etc.  
num - 001, 002, etc.  
dnum - use full number as one string, eg, "US5401234A";  
url - where possible give full web link to patent  
file - file name eg. if stored on local systems

-->

<!ELEMENT patcit (text | (document-id , rel-passage\*))>

<!ATTLIST patcit id ID #IMPLIED  
dnum CDATA #IMPLIED  
file CDATA #IMPLIED  
url CDATA #IMPLIED  
num CDATA #REQUIRED >

<!--

Document identification refers to patents (and patent applications) only. See WIPO ST.14

-->

<!ELEMENT document-id (country? , doc-number? , kind? , name? , date?)>

<!ATTLIST document-id lang CDATA #IMPLIED >

<!--

name: if no distinction or detail can be given.  
Also to be used for: personal (natural person) and corporate (legal entity) names

-->

<!ELEMENT name (#PCDATA)>

<!ATTLIST name name-type (legal | natural ) #IMPLIED >

<!--

heading text; see Rule 5. Recommended id = h01, h02, etc.

-->

<!ELEMENT heading (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps)\*>

<!ATTLIST heading level (1 | 2 | 3 ) #IMPLIED  
id ID #IMPLIED >

<!--

Title of the Invention: preferably two to seven words when in English or translated into English and precise. (Rule 4.3)

Recommended id = 'invt'

-->

<!ELEMENT invention-title (#PCDATA | b | i | u | sup | sub)\*>

<!ATTLIST invention-title id ID #IMPLIED  
lang CDATA #IMPLIED >

```

<!--
  underscore: style - single is default
-->
<!ELEMENT u (#PCDATA | b | i | smallcaps)*>

<!ATTLIST u style          (single | double | dash | dots ) 'single' >
<!--
  doc-page - DOCument or PAGE

  This is primarily to be used when data for the whole or
  major sections of an application are in image format
  OR other formats such as pdf. Page range attributes are
  given when required pp- page range ppf - first page
  ppl - last page (for pdf). The 'img' may also be used
  for complete pages, eg. in drawings

  Recommended id = docp01, docp02, etc.
-->
<!ELEMENT doc-page EMPTY>

<!ATTLIST doc-page  id      CDATA      #IMPLIED
                    he      NMTOKEN   #REQUIRED
                    wi      NMTOKEN   #REQUIRED
                    type     (jpg | pdf | tif ) #REQUIRED
                    alt      CDATA     #IMPLIED
                    pp       CDATA     #IMPLIED
                    ppf      CDATA     #IMPLIED
                    ppl      CDATA     #IMPLIED
                    file     CDATA     #REQUIRED
                    color    (color | bw ) #IMPLIED >
<!--
  drawings: PCT Article 7 / Rule 7
  Drawings shall be required when they are necessary for
  the understanding of the invention.

  Recommended id = 'draw'
-->
<!ELEMENT drawings (doc-page+ | figure+)>

<!ATTLIST drawings id      CDATA #IMPLIED
                    lang    CDATA #IMPLIED
                    status  CDATA #IMPLIED>
<!--
  ABSTRACT: PCT Rule 8
  A concise summary of the disclosure, 50-150 words.

  Recommended id = 'abst'
-->
<!ELEMENT abstract (doc-page+ | (abst-problem , abst-solution) | p+)>

<!ATTLIST abstract  id      CDATA #IMPLIED

```

```

        lang CDATA #IMPLIED
        status CDATA #IMPLIED>
<!--
  claims:
  the claims shall define the matter sought for patent and be
  supported by the description.

  Recommended id = 'claim'
-->
<!ELEMENT claims (doc-page+ | claim+)>

<!ATTLIST claims  id    CDATA #IMPLIED
                  lang  CDATA #IMPLIED
                  status CDATA #IMPLIED>
<!--
  The text of the claim; also used for for sub-para indentation
-->
<!ELEMENT claim-text (#PCDATA | claim-text | claim-ref | b | i | u | sup
                    | sub | smallcaps | br | crossref | img | chemistry
                    | maths | tables)*>

<!--
  br - break, line break within a paragraph
-->
<!ELEMENT br EMPTY>

<!--
  description:
  The description must disclose the invention in a manner
  sufficiently clear and complete for it to be carried out
  by a person skilled in the art (Rule 5).

  Recommended id = 'desc'
-->
<!ELEMENT description (doc-page+ | (invention-title? , (technical-field
                    | background-art | disclosure
                    | description-of-drawings | best-mode
                    | mode-for-invention | industrial-applicability
                    | sequence-list-text | (heading* , p+)+))>

<!ATTLIST description  id    CDATA #IMPLIED
                      lang  CDATA #IMPLIED
                      status CDATA #IMPLIED>
<!--
  definition description
-->
<!ELEMENT dd (#PCDATA | b | i | u | sup | sub | smallcaps | br | patcit
            | nplcit | bio-deposit | crossref | img | ul | ol | chemistry
            | maths)*>

<!--

```



identifies the period of time during which the depository must be able to furnish samples of the biological material.

-->

<!ELEMENT term (#PCDATA)>

<!--

biological accession number: the identification assigned to the biological material by the depository

-->

<!ELEMENT bio-accno (#PCDATA)>

<!--

information regarding the facility storing the biological deposit

-->

<!ELEMENT depository (#PCDATA | address)\*>

<!--

other citations - free form

-->

<!ELEMENT othercit (#PCDATA)>

<!--

online citation

Revised according to ISO-690-2 - Electronic documents and parts thereof.

Please refer to this standard for definitions and examples.

See: <http://www.nlc-bnc.ca/iso/tc46sc9/standard/690-2e.htm#Contents>

The tagging in fact is a mixture of article and book tags

together with specific electronic source tags

'Online' is taken to mean any kind of electronic documentation:

databases, internet, CD-Roms, DVD, email, etc

EXAMPLES:;

Kirk-Othmer Encyclopedia of Chemical Technology [online].

3rd ed. New York : John Wiley, 1984 [cited 3 January 1990].

Available from: DIALOG Information Services, Palo Alto (Calif.).

```
<nplcit id="ncit1" num="0001" type="E" medium="online">
```

```
<online>
```

```
<online-title>Kirk-Othmer Encyclopedia of Chemical Technology
```

```
</online-title>
```

```
<edition>3rd ed.</edition>
```

```
<imprint><address><text>New York</text>
```

```
</address>
```

```
<name>John Wiley</name>
```

```
<pubdate>19840000</pubdate></imprint>
```

```
<avail>dialog information services, palo alto (calif.).</avail>
```

```
<datecit><date>19900103</date></datecit>
```

```
</online>
```

```
</nplcit>
```

\* Article on Internet:

Clark, Carol. On the Threshold of a Brave New World.  
In Blueprint of the Body [online]. CNN.com, 2000. [cited 24 August 2000;  
10:25 EST]. In-depth specials.  
Available from: [http://www.cnn.com/SPECIALS/2000/genome/story/overview/]

```
<nplcit id="ncit1" num="0002" type="E" medium="online">
<online>
<author><name>Clark, Carol</name></author>
<online-title>On the Threshold of a Brave New World</online-title>
<imprint><name>CNN.com, 2000</name></imprint>
<series><text>In-depth specials</text></series>
<avail>http://www.cnn.com/SPECIALS/2000/genome/story/</avail>
<datecit><date>20000824; 10:25 est</date></datecit>
</online>
</nplcit>
```

\* Personal communication (e-mail)

Thacker, Jane. MPEG-21 project stream on digital item identification [online].  
Message to: [iso.tc46.sc9@nlc-bnc.ca]. 3 October 2000; 13:33 EST [cited 6  
October 2000; 13:10 EST].  
Message-ID: [002f01c02d60\$051a64a0\$22a2580c@vaio]. Personal communication.

```
<nplcit id="ncit3" num="0003" type="E" medium="online">
<online>
<author><name>Thacker, Jane</name></author>
<online-title>MPEG-21 project stream on digital item identification
</online-title>
<subname><name>Message to: <iso.tc46.sc9@nlc-bnc.ca>
</name></subname>
<pubdate>3 October 2000; 13:33 EST</pubdate>
<notes>Personal communication</notes>
<avail>Message-ID: <002f01c02d60$051a64a0$22a2580c@vaio>
</avail>
<datecit><date>6 october 2000; 13:10 EST</date></datecit>
</online>
</nplcit>
```

-->

```
<!ELEMENT online (text | (author* , online-title* , hosttitle? , subname?
, edition? , (serial | book)? , imprint? , pubdate?
, history? , series? , hostno? , location? , notes?
, avail , class* , keyword* , cpyrt? , issn? , isbn?
, datecit? , srchterm* , srchdate? , refno*))>
```

<!--

Date of search/retrieval YYYYMMDD

-->

```
<!ELEMENT srchdate (date)>
```

```

<!--
  Search terms
-->
<!ELEMENT srchterm (#PCDATA)>

<!--
  date cited - date on which the citation was cited.
  May be different from srchdate below
-->
<!ELEMENT datecit (date)>

<!--
  Availability and access - REQUIRED
  use for URL, online database, ftp address, email, etc.;
  e.g. Available from Internet: http://www.epoline.org
  Available from DIALOG Information Systems, Palo Alto (Calif.)
-->
<!ELEMENT avail (#PCDATA)>

<!--
  numeration within host document
-->
<!ELEMENT hostno (#PCDATA)>

<!--
  history of the article (not serial)
-->
<!ELEMENT history (text | (received | accepted | revised | misc))>

<!--
  miscellaneous information relating to the history of the article;
  see ISO 12083
-->
<!ELEMENT misc (#PCDATA | date)*>

<!--
  date article was revised
-->
<!ELEMENT revised (date)>

<!--
  date article was accepted
-->
<!ELEMENT accepted (date)>

<!--
  date article was received
-->
<!ELEMENT received (date)>

```

```
<!--  
  title of the host document/database  
-->  
<!ELEMENT hosttitle (#PCDATA)>
```

```
<!--  
  the title of the electronic resource  
-->  
<!ELEMENT online-title (#PCDATA)>
```

```
<!--  
  article citations within a 'host' document
```

After patent citations the most common citations are articles within serials (periodicals, magazines), books and electronic (eg. internet) sources.

This is a very complex and varied area to standardise.

The tag set below is drawn from a number of sources as is the order of the tags (which in any case can be changed depending on the stylesheet used).;

The order of tags is that of WIPO ST.14 / ISO 690 layout  
DROP, J.G. Integrated Circuit Personalization at  
the Module Level. IBM Tech. Dis. Bull. October 1974,  
Vol. 17, No. 5, p. 1344 and 1345.  
[XPnnnnnnnnnn].

```
<nplcit id="ncit1" num="0012" type="S" file="XP1234456">  
<article>  
<author>  
<name>DROP, J.G.</name></author>  
<atl>Integrated Circuit Personalization at the Module Level</atl>  
<serial>  
<sertitle>IBM Tech. Dis. Bull.</sertitle>  
<pubdate>19741000</pubdate>  
<vid>17</vid>  
<ino>5</ino>  
</serial>  
<location><pp>1344 and 1345</pp></location>  
<refno id="XP1">XP1234456</refno>  
</article>  
</nplcit>
```

Note: it is NOT expected that the applicant will create the tagged data - it can be generated from a 'pull down' data entry form (eg. in Word) or generated from internal SR databases

```
-->  
<!ELEMENT article (text | (author* , atl? , subname? , (serial | book)  
  , absno? , location? , class* , keyword* , cpyrt?  
  , artid? , refno*))>
```

```

<!--
  Article unique ID - assigned by a publisher to an article
-->
<!ELEMENT artid (#PCDATA)>

<!--
  book citation
  In the order specified by WIPO ST.14 and ISO 690
  and AACR2 rules for layout

  WALTON, Herrmann. Microwave quantum theory.
  London : Sweet and Maxwell, 1973. ISBN 0123456789.
  Vol.2, p. 138 to 192.

  <nplcit id="ncit12" num="0013" type="b">
  <book>
  <author>
  <name>WALTON, Herrman</name></author>
  <book-title>Microwave quantum theory</book-title>
  <imprint><address><text>London</text></address>
  <name>Sweet and Maxwell</name>
  <pubdate>19730000</pubdate></imprint>
  <location><pp>138 to 192</pp></location>
  <isbn>0-1234-568-9</isbn>
  </book>
  </nplcit>
-->
<!ELEMENT book (text | (author* , (book-title+ | conference) , (subtitle?
  , subname* , edition? , imprint? , descrip? , series?
  , absno? , location* , isbn* , pubid? , vid? , bookno?
  , notes? , class* , keyword* , cpyrt? , refno*)))>

<!--
  Keyword; e.g., from a Thesaurus or class. scheme
-->
<!ELEMENT keyword (#PCDATA)>

<!--
  classification code; e.g. ipc, dewey etc.
-->
<!ELEMENT class (#PCDATA)>

<!--
  book number
-->
<!ELEMENT bookno (#PCDATA)>

<!--
  location within the cited work
-->

```

```
<!ELEMENT location (text | (serpart? , sersect? , chapter? , pp? , column?  
    , para? , line?))>
```

```
<!--  
    referenced line within cited work  
-->  
<!ELEMENT line (#PCDATA | linef | line1)*>
```

```
<!--  
    cited document line, last  
-->  
<!ELEMENT line1 (#PCDATA)>
```

```
<!--  
    cited document line, first  
-->  
<!ELEMENT linef (#PCDATA)>
```

```
<!--  
    referenced paragraph within cited work  
-->  
<!ELEMENT para (#PCDATA | paraf | paral)*>
```

```
<!--  
    cited paragraph, last  
-->  
<!ELEMENT paral (#PCDATA)>
```

```
<!--  
    cited paragraph, first  
-->  
<!ELEMENT paraf (#PCDATA)>
```

```
<!--  
    cited document column numbers  
-->  
<!ELEMENT column (#PCDATA | colf | col1)*>
```

```
<!--  
    cited document column, last  
-->  
<!ELEMENT col1 (#PCDATA)>
```

```
<!--  
    cited document column, first  
-->  
<!ELEMENT colf (#PCDATA)>
```

```
<!--  
    cited document page numbers  
-->
```

```

<!ELEMENT pp (#PCDATA | ppf | ppl)*>

<!--
  cited document page, last
-->
<!ELEMENT ppl (#PCDATA)>

<!--
  cited document page , first
-->
<!ELEMENT ppf (#PCDATA)>

<!--
  chapter, e.g., in a book. Example: Chapter 2
-->
<!ELEMENT chapter (#PCDATA)>

<!--
  serial section
-->
<!ELEMENT sersect (#PCDATA)>

<!--
  part within a serial
-->
<!ELEMENT serpart (#PCDATA)>

<!--
  Abstract number
-->
<!ELEMENT absno (#PCDATA)>

<!--
  series statement
-->
<!ELEMENT series (text | (mst , msn? , issn?))>

<!--
  monographic series number
-->
<!ELEMENT msn (#PCDATA)>

<!--
  monographic series title
-->
<!ELEMENT mst (#PCDATA)>

<!--
  edition statement
-->
<!ELEMENT edition (#PCDATA)>

```

```

<!--
  book subtitle
-->
<!ELEMENT subtitle (#PCDATA)>

<!--
  CONFERENCE GROUP / CITATION
  There is no standard way of citing conference proceedings;
  date of the conf. may come before or after place, for example.
  The tags are specified in a set order where it is not possible
  or correct then simply use <text>
-->
<!ELEMENT conference (text | (conftitle , date? , confno? , confplace?
    , confsponsor*))>

<!--
  Conference sponsor
-->
<!ELEMENT confsponsor (#PCDATA | addressbook)*>

<!--
  Conference place
-->
<!ELEMENT confplace (#PCDATA | address)*>

<!--
  Conference number
-->
<!ELEMENT confno (#PCDATA)>

<!--
  Conference title
-->
<!ELEMENT conftitle (#PCDATA)>

<!--
  the title of the cited book
-->
<!ELEMENT book-title (#PCDATA)>

<!--
  serial citation data:
  this describes the volume or issue as a whole and not a
  particular article within it.
-->
<!ELEMENT serial (sertitle , alttitle? , subname? , issue? , imprint?
    , pubdate? , descrip? , notes? , issn? , isbn? , pubid?
    , vid? , ino? , cpyrt?)>

<!--

```



```

    copyright info. Copyright of publisher of serial
-->
<!ELEMENT cpyrt (#PCDATA)>

<!--
    issue number
-->
<!ELEMENT ino (#PCDATA)>

<!--
    Volume id/number
-->
<!ELEMENT vid (#PCDATA)>

<!--
    Publisher's unique id
-->
<!ELEMENT pubid (#PCDATA)>

<!--
    International standard book number
-->
<!ELEMENT isbn (#PCDATA)>

<!--
    International standard serial number
-->
<!ELEMENT issn (#PCDATA)>

<!--
    notes about the journal; e.g. Continues Journal of XYZ 1910-1998,
    published in French and English, etc.
-->
<!ELEMENT notes (#PCDATA)>

<!--
    Physical description - generally NOT used in citations in pats.
    eg. v., 27cm
-->
<!ELEMENT descrip (#PCDATA)>

<!--
    imprint:
    Publication / creation data
    Place of publication : publisher, date(s) of publication
    usually only date of publication is used for journal citations
-->
<!ELEMENT imprint (text | (address? , name , pubdate*))>

<!--
    publication date used in npl citations

```

```

-->
<!ELEMENT pubdate (#PCDATA | sdate | edate | time)*>

<!--
  time; format HHMM
-->
<!ELEMENT time (#PCDATA)>

<!--
  end date used in pubdate
-->
<!ELEMENT edate (#PCDATA)>

<!--
  start date used in pubdate
-->
<!ELEMENT sdate (#PCDATA)>

<!--
  issue designation; e.g.: Annual, 1971-, 1890-1972
-->
<!ELEMENT issue (#PCDATA)>

<!--
  Alternate title for serial eg. BMJ = British Medical Journal
-->
<!ELEMENT alttitle (#PCDATA)>

<!--
  serial title
-->
<!ELEMENT sertitle (#PCDATA)>

<!--
  Subordinate responsibility, e.g. editor, translator, etc.
-->
<!ELEMENT subname (((name | (prefix? , last-name , first-name
                        , middle-name? , suffix? , iid? , role? , orgname?
                        , department? , synonym*)) , registered-number?)
                  | addressbook)>

<!--
  article title
-->
<!ELEMENT atI (#PCDATA)>

<!--  author
  Prime responsibility for the work
  there is no distinguishing between personal and corporate authors
  <author> followed by name or addressbook information
  use the ID attribute if, for example, there is a need to

```

distinguish between multiple authors. Can also include affiliation details

Recommended id = auth01, auth02, etc.

-->

<!--

Descriptive text

-->

<!ELEMENT dtext (#PCDATA)>

<!--

electronic address use for other than email

-->

<!ELEMENT ead (#PCDATA)>

<!--

Universal Resource Locator; e.g. www.wipo.int

-->

<!ELEMENT url (#PCDATA)>

<!--

email address

-->

<!ELEMENT email (#PCDATA)>

<!--

fax number

-->

<!ELEMENT fax (#PCDATA)>

<!--

telephone number

-->

<!ELEMENT phone (#PCDATA)>

<!--

address components:

Address formats differ from country to country

If no structure possible use text

-->

<!ELEMENT address ((address-1? , address-2? , address-3? , mailcode?  
 , pobox? , room? , address-floor? , building? , street?  
 , city? , county? , state? , postcode , country) | text)>

<!--

postal code or zip code

-->

<!ELEMENT postcode (#PCDATA)>

<!--

Region of country eg. state, province, etc.

-->

```
<!ELEMENT state (#PCDATA)>

<!--
  County, parish, department, etc (mainly UK, USA)
-->
<!ELEMENT county (#PCDATA)>

<!--
  City or town name
-->
<!ELEMENT city (#PCDATA)>

<!--
  street may contain house number or name
-->
<!ELEMENT street (#PCDATA)>

<!--
  building information in address, e.g., Hoffman building
-->
<!ELEMENT building (#PCDATA)>

<!--
  address floor, e.g., 10th
-->
<!ELEMENT address-floor (#PCDATA)>

<!--
  address room; e.g., Room 55B
-->
<!ELEMENT room (#PCDATA)>

<!--
  Post Office Box number
-->
<!ELEMENT pobox (#PCDATA)>

<!--
  organizational mail code
-->
<!ELEMENT mailcode (#PCDATA)>

<!--
  Address, third line
-->
<!ELEMENT address-3 (#PCDATA)>

<!--
  Address, second line
-->
<!ELEMENT address-2 (#PCDATA)>
```

```
<!--  
  Address, first line  
-->  
<!ELEMENT address-1 (#PCDATA)>  
  
<!--  
  registered number  
-->  
<!ELEMENT registered-number (#PCDATA)>  
  
<!--  
  synonym  
-->  
<!ELEMENT synonym (#PCDATA)>  
  
<!--  
  department, division, section, etc. name  
-->  
<!ELEMENT department (#PCDATA)>  
  
<!--  
  organisation name or company name  
-->  
<!ELEMENT orgname (#PCDATA)>  
  
<!--  
  role, e.g. President, Chairman, etc.  
-->  
<!ELEMENT role (#PCDATA)>  
  
<!--  
  individual id  
-->  
<!ELEMENT iid (#PCDATA)>  
  
<!--  
  name suffix (e.g., II, Jr., Dip., Ing., BA, etc.)  
-->  
<!ELEMENT suffix (#PCDATA)>  
  
<!--  
  middle name(s) or initial(s)  
-->  
<!ELEMENT middle-name (#PCDATA)>  
  
<!--  
  First or given name(s), initial(s)  
-->  
<!ELEMENT first-name (#PCDATA)>
```

```

<!--
  last, family, surname
-->
<!ELEMENT last-name (#PCDATA)>

<!--
  title: e.g., Mr., Mrs., Dr. etc
-->
<!ELEMENT prefix (#PCDATA)>

<!--
  Relevant passage group within patent; most used in search
  reports - use text in abstract, description and claims
-->
<!ELEMENT rel-passage (text | (passage+ , category? , rel-claims?)+)>

<!--
  relevant claims
-->
<!ELEMENT rel-claims (#PCDATA)>

<!ELEMENT category (#PCDATA)>

<!--
  passage within the cited patent literature
-->
<!ELEMENT passage (#PCDATA)>

<!--
  date: components of a date. Format: YYYYMMDD
-->
<!ELEMENT date (#PCDATA)>

<!--
  document kind code; e.g. A1
-->
<!ELEMENT kind (#PCDATA)>

<!--
  the number of the referenced patent (or application) document
-->
<!ELEMENT doc-number (#PCDATA)>

<!--
  Country: use ST.3 country code, e.g. DE, FR, GB, NL, etc.
  Also includes EP, WO
-->
<!ELEMENT country (#PCDATA)>

<!--
  if no structure is possible, enter text (without markup)

```

```
-->
<!ELEMENT text (#PCDATA)>

<!--
  subscripted text
-->
<!ELEMENT sub (#PCDATA | b | u | i)*>

<!--
  superscripted text
-->
<!ELEMENT sup (#PCDATA | b | u | i)*>

<!--
  bold formatting for text
-->
<!ELEMENT b (#PCDATA | i | u | smallcaps | br)*>

<!--
  italic formatting for text
-->
<!ELEMENT i (#PCDATA | b | u | smallcaps | br)*>

<!--
  small capitals
-->
<!ELEMENT smallcaps (#PCDATA | b | u | i | br)*>
```

## 長大データ仕様



**M E M O**

## 本仕様書の適用範囲

本仕様書は、平成19年1月からDVD-ROMを媒体とし発行する公開公報、公表公報、再公表、特許公報、インターネットを利用し発行する登録実用新案公報、及びインターネットを利用し発行した後にDVD-ROMに収録し発行する登録実用新案公報情報に係る長大データ(注1)の仕様について規定したものである。

なお、本仕様書は、長大データそのものの仕様を定めるものであって、長大データを利用するためのハードウェアやソフトウェア等の仕様を規定するものではない。

(注1)長大データとは、1件の公報において遺伝子関連出願の配列表等のデータが長大なものについて、当該部分のデータを別に収録したものである。

### 1. 適用範囲

- (1) 物理フォーマット
- (2) 論理フォーマット
- (3) ディレクトリ/ファイルの構成
- (4) ファイル形式
- (5) 文字コード
- (6) 長大データの記録形式
- (7) 長大データを管理するためのデータ、又は利用する際に必要なデータの記録方式

### 2. 適用時期

本仕様書は、平成19年1月以降に発行する公開公報、登録実用新案公報、公表公報、再公表、特許公報、及び登録実用新案公報情報に係る長大データに適用される。

### 3. 引用規格

本仕様で引用した規格は、以下の通りである。

- ・ JIS X 0201-1976 7ビット及び8ビットの情報交換用符号化文字集合
- ・ JIS X 0208-1997 7ビット及び8ビットの2バイト情報交換用符号化漢字集合
- ・ JIS X 0606-1998 情報交換用CD-ROMのボリューム及びファイル構造
- ・ JIS X 0609-1998 情報交換用非逐次記録高密度光ディスクのボリューム構造及びファイル構造
- ・ JIS X 6241-1997 120mmDVD-再生専用ディスク(ISO/IEC 16448)
- ・ TR X 0006-1998 DVD-再生専用ディスクのボリューム構造及びファイル構造
- ・ TR X 0008-1999 XML 1.0

### 4. 表記について

#### (1) 16進表記

16進表記法による数は、16進数字を( )<sub>16</sub>で囲って表す。

#### (2) 用語について

本仕様書で使用する用語を以下に示す。

- ・ 「DVD-ROM公報」...DVD-ROMを媒体とし発行する公報

- ・「インターネット公報」...インターネットを利用し発行する公報
- ・「公報」...DVD-ROM公報、及びインターネット公報の総称
- ・「公報情報」...インターネットを利用し発行した後にDVD-ROMに収録し発行する公報情報

(3) 公報種別の総称

本仕様書で用いる公報種別の総称を以下の表に示す。

表 公報種別の総称

公報種別の総称	公 報 種 別
公開公報	公開特許公報
	補正の掲載（公開特許公報関係）
	訂正（公開特許公報関係）
登録実用新案公報	登録実用新案公報
	訂正（登録実用新案公報関係）
	訂正明細書等の掲載
	訂正（訂正明細書等の掲載）
公表公報	公表特許公報
	補正の掲載（公表特許公報関係）
	訂正（公表特許公報関係）
再公表	再公表特許
	補正の掲載（再公表特許関係）
	訂正（再公表特許関係）
特許公報	特許公報
	訂正（特許公報関係）

# 目 次

第 I 編 全体構成-----	4 5 5
1. 物理フォーマット (DVD-ROM 公報、及び公報情報) -----	4 5 7
2. 論理フォーマット-----	4 5 7
2.1 DVD-ROM 公報、及び公報情報-----	4 5 7
2.2 インターネット公報-----	4 6 0
3. ファイル構成-----	4 6 2
4. 各ディレクトリ及びファイルの名称と概要-----	4 6 5
5. ファイル形式-----	4 6 8
5.1 テキストファイル形式-----	4 6 8
5.2 バイナリファイル形式-----	4 6 8
6. 文字コード-----	4 6 9
6.1 文字コード-----	4 6 9
6.2 制御文字コード-----	4 6 9
6.3 空白 (WhiteSpace) の扱いについて-----	4 6 9
第 編 各ファイルの詳細-----	4 7 1
1. 著作権ファイル-----	4 7 3
2. 文献情報ファイル-----	4 7 4
3. 長大データ-----	4 8 0
4. 公報レイアウト-----	4 8 2
4.1 【標準レイアウト】-----	4 8 2
4.2 【XSL ファイルを用いた表示例】-----	4 8 6
4.3 【XML ファイル】-----	4 8 9

MEMO

## 第 編

## 全体構成

MEMO

## 1. 物理フォーマット (DVD-ROM公報、及び公報情報)

物理フォーマットは、『JIS X 6241-1997 120mm DVD - 再生専用ディスク (ISO/IEC16448)』に準拠する。

## 2. 論理フォーマット

### 2.1 DVD-ROM公報、及び公報情報

論理フォーマットは、『TR X 0006-1998 DVD - 再生専用ディスクのボリューム構造及びファイル構造』に準拠する。

情報交換による制約、さらに本仕様で追加した制約を以下に示す。

- (1) 論理ブロック長は、2048バイトとする。
- (2) ボリューム集合の大きさは、1とする。
- (3) 各ファイルは、1個のファイル分割からなる。
- (4) ファイル名は、ファイル拡張子と区切り文字も含めて、30文字以内の英数字とする。(注1)
- (5) ファイル版数番号は、1とする。
- (6) ディレクトリ名は、31文字以内の英数字とする。(注2)
- (7)ブリッジフォーマット (JIS X 0609およびJIS X 0606 (ISO 9660)) を前提とする。

ブリッジボリューム認識列のボリューム記述子は、基本ボリューム記述子とボリューム記述子集合終端子、主ボリューム記述子列におけるボリューム記述子は基本ボリューム記述子だけ用いる。基本ボリューム記述子の項目の内、本仕様で規定する内容を表2-1および表2-2に示す。

- (8) 拡張属性レコードは使用しない。

(注1) JIS X 0609-1998でのファイル識別子を、本仕様ではファイル名と称す。

英数字の文字コードは、JIS X 0201-1967とする。

(注2) JIS X 0609-1998でのディレクトリ識別子を、本仕様ではディレクトリ名と称す。

英数字の文字コードは、JIS X 0201-1967とする。



表2 - 1 DVD - ROMボリューム記述子集合基本ボリューム記述子 (JIS X 0606)

No	記述子内の バイト位置	名 称	内 容
1	9 - 40	システム記述子	スペースを記録する
2	41 - 72	ボリューム識別子	(注1)
3	121 - 124	ボリューム集合の大きさ	1
4	125 - 128	ボリューム順序番号	1
5	129 - 132	論理ブロック長	2048
6	319 - 446	出版者識別子	“ JAPAN PATENT OFFICE ”
7	447 - 574	データ編集者識別子	“ JAPAN PATENT OFFICE ”
8	575 - 702	応用システム識別子	スペースを記録する
9	703 - 739	著作権ファイル識別子	“ COPYRIGHT.;1 ”
10	740 - 776	抄録ファイル識別子	スペースを記録する
11	777 - 813	書誌ファイル識別子	スペースを記録する
12	814 - 830	ボリューム作成日付及び時刻	作成日：DVD - ROMの発行日 時刻：0
13	831 - 847	ボリューム更新日付及び時刻	指定しない(数値0)
14	848 - 864	ボリューム失効日付及び時刻	指定しない(数値0)
15	865 - 881	ボリューム発効日付及び時刻	発効日：DVD - ROMの発行日 時刻：0

備考1 上記の内容の記録形式は、JIS X 0606-1998に従う。

備考2 上記以外の項目は、JIS X 0606-1998に従う。

表2 - 2 基本ボリューム記述子 (JIS X 0609)

No	記述子内の バイト位置	名 称	内 容
1	25 - 56	ボリューム識別子	(注1)
2	57 - 58	ボリューム順序番号	1 (DVD再生専用ディスク)
3	59 - 60	最大ボリューム順序番号	1 (DVD再生専用ディスク)
4	61 - 62	交換水準	2 (DVD再生専用ディスク)
5	63 - 64	交換最大水準	2 (DVD再生専用ディスク)
6	65 - 68	文字集合リスト	1
7	69 - 72	文字最大集合リスト	1

備考1 上記の内容の記録形式は、JIS X 0609-1998に従う。

備考2 上記以外の項目は、JIS X 0609-1998に従う。

(注1) ボリューム識別子は次のフォーマットで記録する。

項目番号				
長さ	2	2	4	3
内容例	J P	G S	2 0 0 7	9 9 9

特許庁の識別：“ J P ” を記録する。

公報・公報情報種別の識別：

《公開公報・公表公報・再公表の場合》

“ G S ” を記録する。

《特許公報の場合》

“ H S ” を記録する。

《公報情報（登録実用新案）の場合》

“ U S ” を記録する。

西暦年： 西暦年を4桁で記録する。

年間の一連番号： 発行する媒体ごとに年間の一連番号を001から始まる3桁で記録する。（公報情報（登録実用新案）は、インターネットを利用し発行する登録実用新案公報の値を記録する。）

## 2.2 インターネット公報

- (1) インターネットからダウンロード可能な公報のファイルは2種類存在する。
- (2) 2種類のファイルは、Z i p形式(注1)及びT a r形式(注2)でアーカイブし、そのファイル容量が一定の大きさ以上の場合は分割を行い、それぞれのファイルにP K C S # 7(注3)の規格に従い電子署名を行っている(2種類のファイルはアーカイブ形式が異なるのみで内容については同一)。
- (3) ファイル名は、次のフォーマットで記録する。

項目番号					
長さ	2	2	4	3	1
内容例	J P	U S	2 0 0 7	9 9 9	_

項目番号					
長さ	2	1	2	1	5
内容例	9 9	-	9 9	.	Z I P P 7

特許庁の識別：“J P”を記録する。

公報種別の識別：

登録実用新案の場合 “U S”を記録する。

西暦年：西暦年を4桁で記録する。

年間の一連番号：年間の一連番号を001から始まる3桁で記録する。

アンダースコア“\_”を記録する。

分割ファイルの一連番号：一連番号を01から始まる2桁で記録する。

ハイフン“-”を記録する。

分割ファイルの総数：分割されたファイルの総数を2桁で記録する。

ピリオド“.”を記録する。

拡張子：

アーカイブ形式がZ i pの場合 “Z I P P 7”

アーカイブ形式がT a rの場合 “T A R P 7”

- (4) 電子署名されたファイルから電子署名検証を行った後、(分割されたファイルの場合は電子署名検証を行った後、ファイルを結合することにより)アーカイブされたファイルが読み取り可能。
- (5) アーカイブされたファイルには、公報を構成するファイル及びディレクトリの情報が含まれている。
- (6) アーカイブされたファイルを展開すると『3.ファイル構成』で説明している構成になる。
- (7) アーカイブされたファイルに含まれるファイルのファイル名、ディレクトリ名は、「DVD-ROM公報、及び公報情報」のファイル名、ディレクトリ名の基準に準ずる。

(注1) Z i p形式は、パーソナルコンピュータを含むコンピュータで広く普及しているアーカイブ形式の一つ。

(注2) T a r形式(Tape Archival and Retrieval format)は、UNIX系OSで広く普及しているアーカイブ形式の一つ。

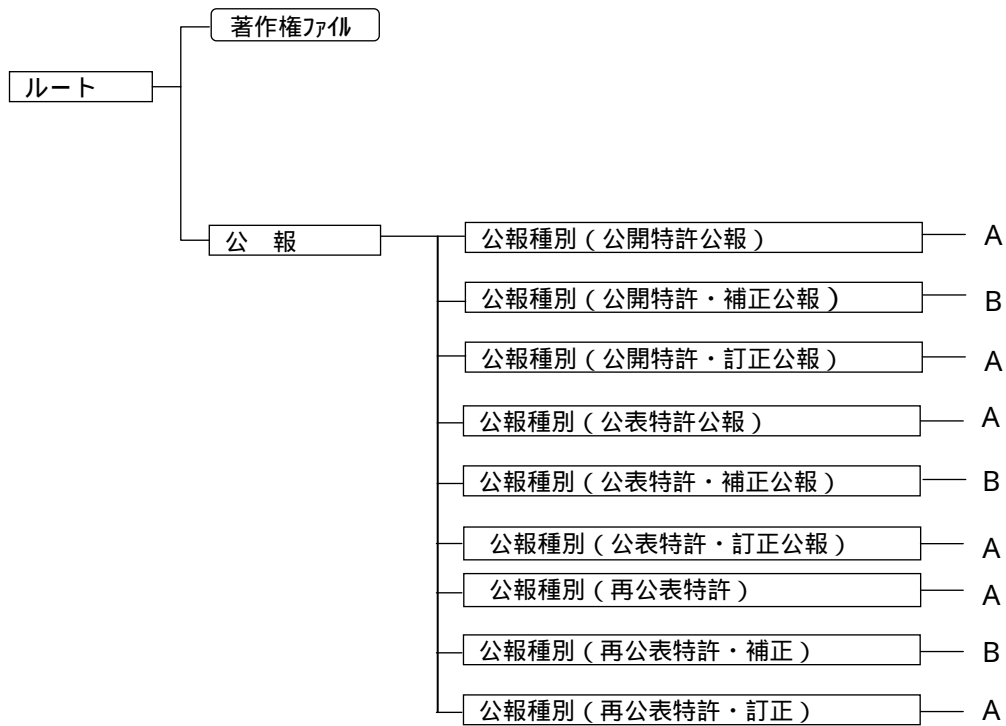
(注3) P K C S # 7(PKCS:Public Key Cryptography Standard)は、1998年3月にI E T F(Internet Engineering Task Force)によってR F C(Request for Comments)2315として定められ、暗号化等のP K I利用方法を規定した“Public-Key Cryptography Standards”の一つであり、電子署名形式は暗号形式等を規定し、署名対象となるデータ形式を選ばない規定。

例 1	ファイルが分割されていない場合のファイル名	
	アーカイブ形式が Z i p の場合	JPUS2007999_01-01.ZIPP7
	アーカイブ形式が T a r の場合	JPUS2007999_01-01.TARP7
例 2	ファイルが 3 分割されている場合のファイル名	
	アーカイブ形式が Z i p の場合	JPUS2007999_01-03.ZIPP7
		JPUS2007999_02-03.ZIPP7
		JPUS2007999_03-03.ZIPP7
	アーカイブ形式が T a r の場合	JPUS2007999_01-03.TARP7
		JPUS2007999_02-03.TARP7
		JPUS2007999_03-03.TARP7

### 3. ファイル構成

公開公報・公表公報・再公表のファイル構成を図3 - 1に、特許公報のファイル構成を図3 - 2に、登録実用新案公報の構成を図3 - 3に示す。各公報種別の下位ディレクトリのファイル構成を図3 - 4に示す。

図3 - 1 公開公報・公表公報・再公表のファイル構成

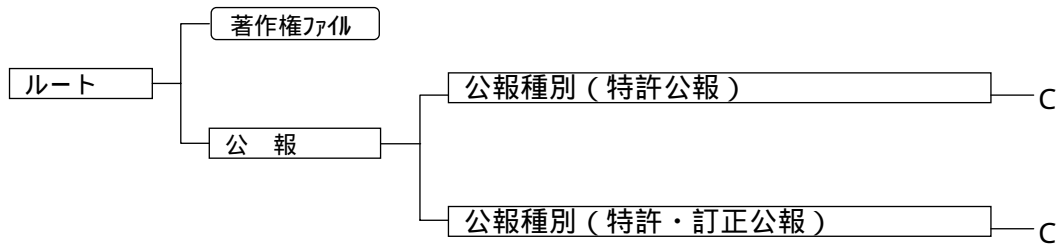


□ ディレクトリを表す

□ ファイルを表す

(注1) A Bの構成を図3 - 4に後述する。

図3 - 2 特許公報のファイル構成

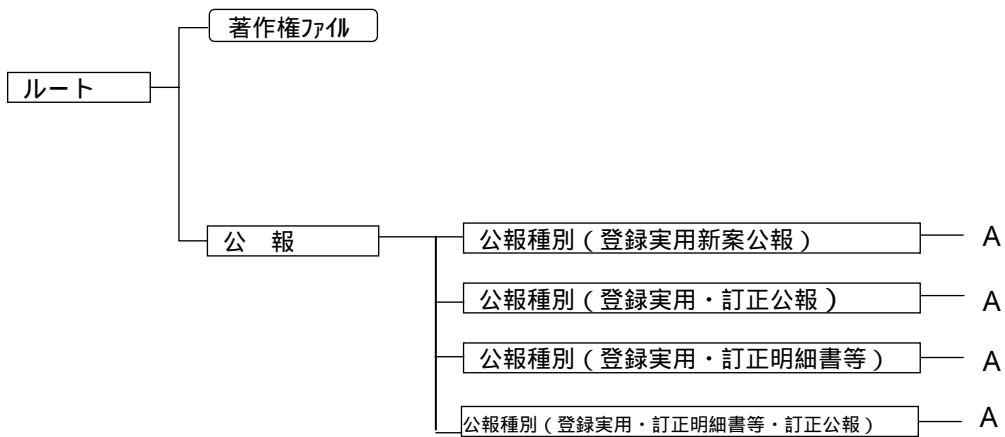


ディレクトリを表す

ファイルを表す

(注1) Cの構成を図3 - 4に後述する。

図3 - 3 登録実用新案公報のファイル構成

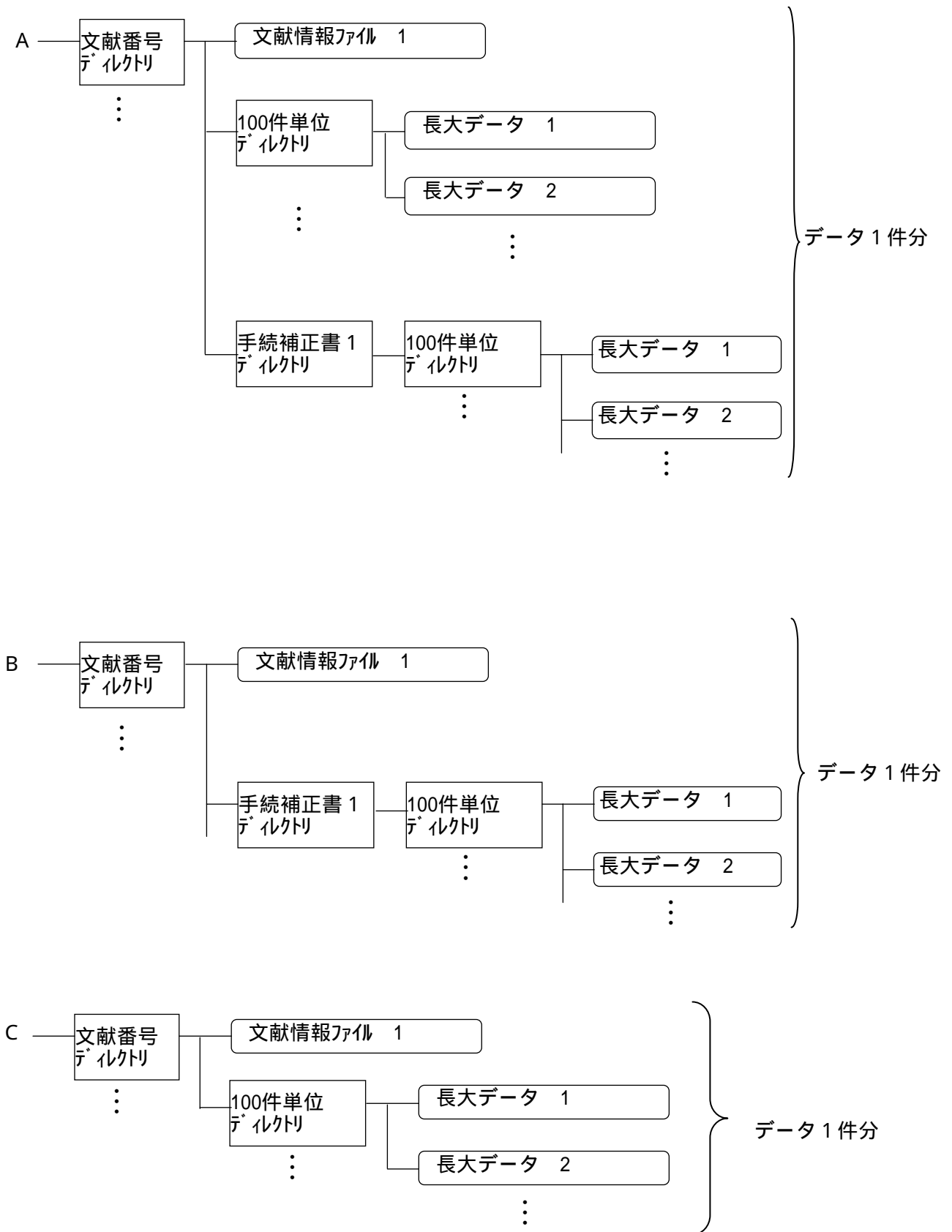


ディレクトリを表す

ファイルを表す

(注1) Aの構成を図3 - 4に後述する。

図3 - 4 公報種別の下位ディレクトリのファイル構成



#### 4. 各ディレクトリ及びファイルの名称と概要

『3. ファイル構成』で示した、各ディレクトリ及びファイルの概要を以下に示す。

ディレクトリ名とファイル名を〔 〕内に示す。ディレクトリ名とファイル名は、すべて1バイトコードの英数字を使用する。

(1) 著作権ファイル〔COPYRIGHT〕

著作権について記録するファイル。

(2) 公報ディレクトリ〔DOCUMENT〕

公報データを記録するディレクトリ。

(3) 公報種別ディレクトリ

公報の種別を示すディレクトリ。ディレクトリ名は公報の種別毎に異なる。公報種別とディレクトリ名の対応を表4-1に示す。記録する公報がある公報種別のみ存在する。

(4) 文献番号ディレクトリ

文献識別番号のフォーマットは以下のとおりとする。

《公開公報・公表公報・再公表の場合》

文 献 識 別 番 号	
西暦4桁	公開・公表・国際公開 番号の下6桁
4桁	6桁

《登録実用新案公報・特許公報の場合》

文 献 識 別 番 号
特許番号または実用新案登録番号
10桁

(5) 100件単位ディレクトリ〔nnnnnnnnnnmmmmmm〕

1公報に関連する長大データが100件毎に存在するディレクトリ。

ディレクトリ名の内“nnnnnnnnnn”は文献識別番号(4)参照)と一致する。“mmmmmm”は00001からの通番である。

[例] ディレクトリ名“0002500001000001”の下層には、ファイル名0002500001000001から0002500001000100の長大データを記録する。

同様に、ディレクトリ名“0002500001000101”の下層には、ファイル名0002500001000101から0002500001000200の長大データを記録する。



(6) 手続補正書ディレクトリ〔AMENnnnnn〕

手続補正書を示すディレクトリ。ディレクトリ名の内“nnnnn”は、5桁の数字とする。

(7) 文献情報ファイル〔LINKnnnnn.txt〕

本体公報のボリューム番号、長大データのボリューム番号、関連する長大データのボリューム番号（注）、公報発行日、文献番号、出願番号を記載するファイル。

文献情報ファイルは、文献番号ディレクトリに1つである。ファイル名の内“nnnnn”は、「00001」から始まる番号とする。

（注）公報1件分の長大データが複数の媒体になった場合。

(8) 長大データ〔nnnnnnnnnnmmmmm.app（又はpdf、xml、tif、jpg等）〕

文字データ等を記録するファイル。ファイル名の内 nnnnnnnnnn は文献番号（(4)参照）と一致する。 mmmmmm は000001からの通番である。

なお、公報1件分が複数のファイルになる場合がある。また、公報1件分が複数の媒体になる場合もある。

〔例〕 文献識別番号 0002500001のディレクトリ内の文献情報ファイル、テキストファイルの関係を図4-1に示す。

図4-1 文献識別番号 0002500001に関わる長大データの例

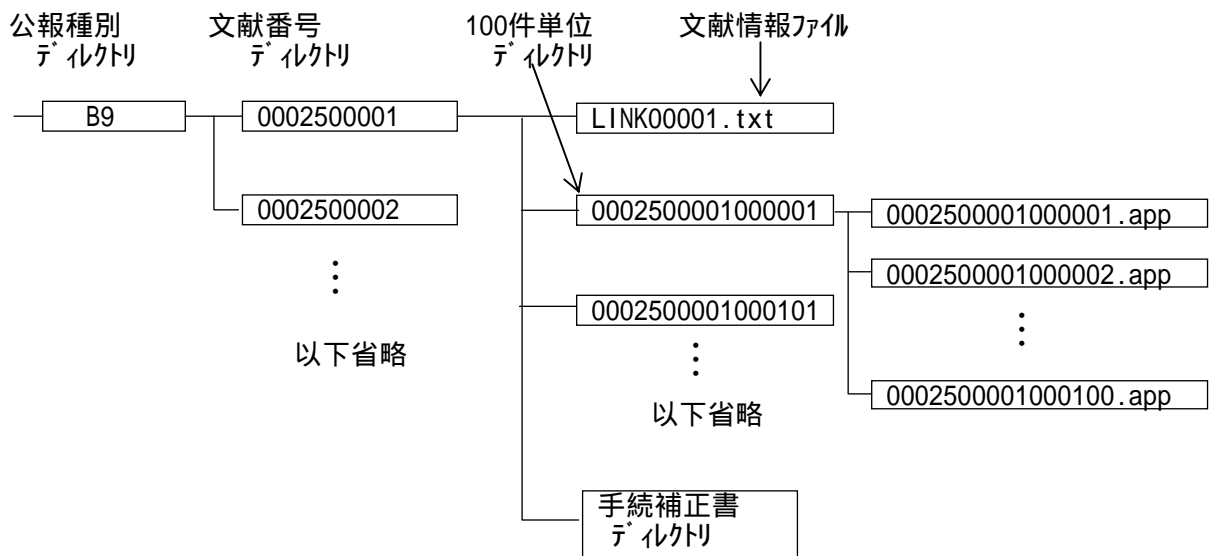


表4 - 1 公報種別とディレクトリ名との対応

公 報 種 別 ( 日 本 語 名 称 )	公報種別	ディレクトリ名
公開公報	《公開特許公報関連》	
	公開特許公報	A
	補正の掲載（公開特許公報関係）（注1）	A5
	訂正（公開特許公報関係）	A6
新登録実用 新案公報	《登録実用新案公報関連》	
	登録実用新案公報	U
	訂正（登録実用新案公報関係）	U6
	訂正明細書等の掲載（注2）	U7
	訂正（訂正明細書等の掲載）	U6
公表公報	《公表特許公報関連》	
	公表特許公報	A
	補正の掲載（公表特許公報関係）（注1）	A5
	訂正（公表特許公報関係）	A6
再公表	《再公表特許関連》	
	再公表特許	A1
	補正の掲載（再公表特許関係）（注1）	A5
	訂正（再公表特許関係）	A6
特許公報	《特許公報関連》	
	特許公報	B2, B1
	訂正（特許公報関係）	B6

備考：“補正の掲載”は、本仕様中で“補正公報”と称することがある。

“訂正”は、本仕様中で“訂正公報”と称することがある。

(注1) 特許法第17条の2の規定による補正の掲載。

(注2) 実用新案法第14条の2の規定による訂正明細書等の掲載

## 5. ファイル形式

公報内のファイルは、テキストファイル形式とする。

### 5.1 テキストファイル形式

ファイル内のデータを、コードデータだけで構成するファイル形式をいう。

文献情報ファイル、長大データは、テキストファイル形式である。

### 5.2 バイナリファイル形式

ファイル内のデータを、『6. 文字コード』で定めるコードデータと、バイナリデータで構成するファイル形式をいう。

(注) 長大データに関しては、テキストファイル形式、バイナリファイル形式の両方の形式が存在する。

## 6. 文字コード

### 6.1 文字コード

ISO/IEC (国際標準化機構/国際電気標準会議) 646 (注1)、日本工業規格 X0201号「情報交換用符号」、またはこれらと互換可能な文字符号対応表に基づいて符号化した文字コード。

ただし、2バイトの文字コード(日本語)を使用する場合には、図形文字は日本工業規格 X0208号「情報交換用漢字符号」に定められた図形文字のみを用いることとする。

また、配列表の記録においては、英数字は半角文字を用いなければならない。

(注1) いわゆるASCII (American Standard Code for Information Interchange) コード。

(注2) 例えば、ローマ数字(、等)、丸付き数字(、等)等は用いることができない。

### 6.2 制御文字コード

復帰(CR)、改行(LF)、TAB(HT)を用いる。

表6.2-1 制御文字コード

名称	記号	符号化表現
復帰	CR	(0D) <sub>16</sub>
改行	LF	(0A) <sub>16</sub>
TAB	HT	(09) <sub>16</sub>

(注3) TABは参照ファイルにのみ使用する。

### 6.3 空白(WhiteSpace)の扱いについて

XML規格では、半角スペース(20)<sub>16</sub>、タブ(09)<sub>16</sub>、LF(0A)<sub>16</sub>、CR(0D)<sub>16</sub>の4文字を総称して空白(WhiteSpace)と呼ぶが、公報データ、公報情報データのXMLでは、空白を半角スペース、LF、CRだけに限定し、挿入可能位置も下記の場所のみとする。

XMLのセパレータとして認識される位置

(セパレータとはタグ名と属性名の区切りなどに使用されるものの総称)

開始タグの直前直後

終了タグの直前直後

空エレメントタグの直前直後

**M E M O**

## 第 編

## 各ファイルの詳細

MEMO

## 1. 著作権ファイル

### (1) 内容

著作権を記録する。

### (2) ファイルフォーマット

テキストファイル形式とする。フォーマットを表1 - 1に、各項目の説明を以下に示す。  
文字コードは1バイトコードを使用する。

#### No.1 著作権

文字列“ C o p y r i g h t ( C ) J P O ”を記録する。

(注) “ ” はスペースを示す。

#### No.2 発行年

公報の発行年を4桁の西暦で記録する。

表1 - 1 著作権ファイルのフォーマット

No	意 味	長さ (バイト)	データ タイプ	内 容 例
1	著作権	18	文字	Copyright (C) JPO
2	発行年	4	文字	2007



## 2. 文献情報ファイル

### (1) 内容

文献情報ファイルには以下の項目を記録する。

本体公報の公報ボリューム番号

長大データの公報ボリューム番号

関連する長大データの公報ボリューム番号

公報発行日

文献番号

出願番号

### (2) ファイルフォーマット

制御文字CR・LFをレコードデリミタとするテキストファイル形式とする。第1レコードには本体公報の公報ボリューム番号、第2レコードには長大データの公報ボリューム番号、第3レコードには関連する長大データの公報ボリューム番号、第4レコードには公報発行日、第5レコードには文献番号、第6レコードには出願番号を記録する。

レコード情報がない場合、レコードデリミタ(CR・LF)を記録する。

#### 第1レコード 本体公報の公報ボリューム番号

公報を一意に識別するボリューム番号を次のフォーマットで記録する。

項目番号						
長さ	2	2	2	6	1	3
内容例	登	平	19	(2007)	-	999

公報・公報情報種別：

《公開公報・公表公報・再公表の場合》 “未”を記録する。

《特許公報の場合》 “登”を記録する。

《登録実用新案の場合》 “実”を記録する。

元号： 元号の先頭1文字を記録する。

和暦年： 和暦年を2桁で記録する。

西暦年： 西暦年を4桁で、括弧で括って記録する。

デリミタ： ハイフン“-”を記録する。

年間の一連番号： 発行する媒体ごとに年間の一連番号を001から始まる3桁で記録する。  
(公報情報(登録実用新案)は、インターネットを利用し発行する登録実用新案公報の値を記録する。)

、 は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

#### 第2レコード 長大データの公報ボリューム番号

公報を一意で識別するボリューム番号を次のフォーマットで記録する。

項目番号						
長さ	2	2	2	6	1	3
内容例	GS	平	19	(2007)	-	002

公報・公報情報種別：

《公開公報・公表公報・再公表の場合》 “GS” を記録する。

《特許公報の場合》 “HS” を記録する。

《登録実用新案の場合》 “US” を記録する。

元号： 元号の先頭1文字を記録する。

和暦年： 和暦年を2桁で記録する。

西暦年： 西暦年を4桁で、括弧で括って記録する。

デリミタ： ハイフン“-”を記録する。

年間の一連番号： 発行する媒体ごとに年間の一連番号を001から始まる3桁で記録する。  
(公報情報(登録実用新案)は、インターネットを利用し発行する登録実用新案公報の値を記録する。)

は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

### 第3レコード 関連する長大データの公報ボリューム番号

公報1件分の長大データが複数枚の公報に分かれる場合、第2レコード以外の長大データの公報ボリューム番号を記録する。

公報ボリューム番号を次のフォーマットで記録する。なお、複数の別盤が存在する場合、カンマ“,”の後に続けて ~ を繰り返し記録する。

項目番号						
長さ	2	2	2	6	1	3
内容例	GS	平	19	(2007)	-	003

公報・公報情報種別：

《公開公報・公表公報・再公表の場合》 “GS” を記録する。

《特許公報の場合》 “HS” を記録する。

《登録実用新案の場合》 “US” を記録する。

元号： 元号の先頭1文字を記録する。

和暦年： 和暦年を2桁で記録する。

西暦年： 西暦年を4桁で、括弧で括って記録する。

デリミタ： ハイフン“-”を記録する。

年間の一連番号： 発行する媒体ごとに年間の一連番号を001から始まる3桁で記録する。  
(公報情報(登録実用新案)は、インターネットを利用し発行する登録実用新案公報の値を記録する。)

は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

#### 第4レコード 公報発行日

公報発行日を次のフォーマットで記録する。

項目番号														
長さ	4	2	2	2	2	2	2	1	4	1	2	1	2	1
内容例	平成	17	年	05	月	17	日	(	2005	.	05	.	17	)

元号： 元号を記録する。

和暦年： 和暦年を2桁で記録する。

、 、 年月日： それぞれ年、月、日を記録する。

、 月： 月を記録する。

、 日： 日を記録する。

、 カッコ： それぞれ“( ”、“ )”を記録する。

西暦年： 西暦年を4桁で記録する。

、 ピリオド： “.”を記録する。

、 、 、 は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

## 第5レコード 文献番号

文献番号を次のフォーマットで記録する。

### 《公開特許公報の場合》

項目番号											
長さ	4	4	1	6	1	1	4	1	6	1	1
内容例	特開	2005	-	123456	(	P	2005	-	123456	A	)

公報種別： “特開” を記録する。

、 西暦年： 西暦年を4桁で記録する。

、 デリミタ： ハイフン“-” を記録する。

、 一連番号： 年間の一連番号を記録する。

、 カッコ： それぞれ“( ”、“ ) ” を記録する。

四法種別記号： “P” を記録する。

文献種別記号： “A” を記録する。

は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

### 《登録実用新案公報の場合》

項目番号											
長さ	12	2	7	2	1	1	7	1			
内容例	実用新案登録	第	9999999	号	(	U	9999999	)			

公報種別： “実用新案登録” を記録する。

第： “第” を記録する。

、 登録番号： 登録番号を記録する。

号： “号” を記録する。

、 カッコ： それぞれ“( ”、“ ) ” を記録する。

四法種別記号： “U” を記録する。

、 、 は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

### 《公表特許公報の場合》

項目番号											
長さ	4	4	1	6	1	1	4	1	6	1	1
内容例	特表	2005	-	523456	(	P	2005	-	523456	A	)

公報種別： “特表” を記録する。

、 西暦年： 西暦年を4桁で記録する。

、 デリミタ： ハイフン“-” を記録する。

、 一連番号： 年間の一連番号を記録する。

、 カッコ： それぞれ“( ”、“ ) ” を記録する。

四法種別記号： “P” を記録する。

文献種別記号： “A” を記録する。

は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

《再公表特許の場合》

項目番号				
長さ	4	4	1	6
内容例	WO	2005	/	052345

公報種別： “ WO ” を記録する。

西暦年： 西暦年を4桁で記録する。

デリミタ： “ / ” を記録する。

一連番号： 年間の一連番号を記録する。

は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

《特許公報の場合》

項目番号								
長さ	4	2	7	2	1	1	7	1
内容例	特許	第	9999999	号	(	P	9999999	)

公報種別： “ 特許 ” を記録する。

第： “ 第 ” を記録する。

、 登録番号： 登録番号を記録する。

号： “ 号 ” を記録する。

、 カッコ： それぞれ “ ( ” 、 “ ) ” を記録する。

四法種別記号： “ P ” を記録する。

、 、 は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

## 第6レコード 出願番号

公報の出願番号を次のフォーマットで記録する。

項目番号										
長さ	4	4	1	6	1	1	4	1	6	1
内容例	特願	2000	-	123456	(	P	2000	-	123456	)

! 公報種別: “特願” (“実願”) を記録する。

、 西暦年: 西暦年を4桁で記録する。

、 デリミタ: ハイフン“-”を記録する。

、 一連番号: 年間の一連番号を記録する。

、 カッコ: それぞれ“(”、“)”を記録する。

四法種別記号: “P”または“U”を記録する。

は2バイトコード、その他は1バイトコードとする。

表2-1 文献情報ファイルの例 (公開特許公報)

(公報1件分の長大データが1枚の公報に収録される場合)

未平17(2005)-999 CRLF
GS平17(2005)-002 CRLF
CRLF
平成17年05月17日(2005.05.17) CRLF
特開2005-123456(P2005-123456A) CRLF
特願2000-123456(P2000-123456) CRLF

表2-2 文献情報ファイルの例 (公開特許公報)

(公報1件分の長大データが3枚の公報に収録される場合)

未平17(2005)-999 CRLF
GS平17(2005)-002 CRLF
GS平17(2005)-001,GS平17(2005)-003 CRLF
平成17年05月17日(2005.05.17) CRLF
特開2005-123456(P2005-123456A) CRLF
特願2000-123456(P2000-123456) CRLF

### 3. 長大データ

配列表データを次の例のように記録する。(テキストデータの場合)

```
【配列表】CRLF
<110> 日本特許発明株式会社(NIPPON TOKKYO HATUMI KABUSIKIGAI SYA)CRLF
CRLF
<120> アミノ酸トランスポータCRLF
CRLF
<130> 01-00001CRLF
CRLF
<140> JP2000123456CRLF
<141> 2001-10-15CRLF
CRLF
<160> 3CRLF
CRLF
<170> PatentIn version2.1CRLF
CRLF
<210> 1CRLF
<211> 389CRLF
<212> DNACRLF
<213> Paramecium SP.CRLF
CRLF
<220> CRLF
<221> CDSCRLF
<222> (279)...(389)CRLF
CRLF
<300> CRLF
<301> Doe, RichardCRLF
<302> Isolation and Characterization of a Gene Encoding a Protease from CRLF
Paramecium sp.CRLF
<303> Journal of GenesCRLF
<304> 1CRLF
<305> 4CRLF
<306> 1-7CRLF
<307> 1988-06-31CRLF
<308> 123456CRLF
<309> 1988-06-31CRLF
CRLF
<400> 1CRLF
agctgtagtc gtcgattccg ctgaatgcct gtactgtacc acggtatgca actctagtcag      60CRLF
CRLF
```

```

gtcgattccg ctgaatgcct gtactgtacc acggtatgca actctagtcag agctgtagtc 120CRLF
CRLF
ctgaatgcct gtactgtacc acggtatgca actctagtcag agctgtagtc gtcgattccg 180CRLF
CRLF
CRLF
CRLF
gtactgtacc acggtatgca actctagtcag agctgtagtc gtcgattccg ctgaatgcct 240CRLF
CRLF
acggtatgca actctagtcag agctgtagtc gtcgattc atg gtt tca atg ttc agc 296CRLF
Met Val Ser Met Phe SerCRLF
1 5 CRLF
CRLF
ttg tct ttc aaa tgg cct gga ttt tgt ttg ttt gtt tgt ttg ttc caa 344CRLF
Leu Ser Phe Lys Trp Pro Gly Phe Cys Leu Phe Val Cys Leu Phe GlnCRLF
10 15 20CRLF
CRLF
tgt ccc aaa gtc ctc ccc tgt cac tca tca ctg cag ccg aat ctt 389CRLF
Cys Pro Lys Val Leu Pro Cys His Ser Ser Leu Gln Pro Asn LeuCRLF
25 30 35CRLF

```



## 4. 公報レイアウト

### 4.1【標準レイアウト】

本体公報の標準レイアウト例を次に示す。

なお、ここに示す例は長大データが別盤となる場合の標準レイアウトとXMLファイルとの対応関係を示すために合成したものであり、記載内容については必ずしも整合性が取れていない。

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

**特開2007-123456**  
(P2007-123456A)

(43) 公開日 平成19年5月20日(2007.5.20)

(51) Int.Cl.

**G 0 1 B 3/00 (2005.01)**  
**G 0 2 C 26/00 (2005.01)**  
**G 0 2 C 23/02 (2006.03)**

F I

G 0 1 B 3/00  
G 0 2 C 26/00

テーマコード(参考)

2 E 1 1 0  
3 B 0 0 5

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L 公開請求 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願2005-123456(P2005-123456)

(22) 出願日 平成17年11月15日(2005.11.15)

公開公報長大データ

1 9 ( 2 0 0 7 ) - 0 0 1 ( 0 0 0 0 1 )

(71) 出願人 090000423

日本特許発明株式会社  
東京都千代田区内幸町4丁目5番6号

(74) 代理人 123456789

弁理士 代理 太郎

(72) 発明者 発明 太郎

神奈川県横須賀市壱1丁目2200番地

Fターム(参考) 2E110 AA26 AA57 AB04 AB22 AB23  
BA03 BA12 BB03 BB22 EA09  
GA03W GA32W GA33X GB42W GB54W  
3B005 EA06 EB01 EB05 EB09 FA03  
FB23 FC09X FC09Z GA02 GA04

(54) 【発明の名称】アミノ酸トランスポータ

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】プロスタグランジン輸送活性を有する、ヒト由来の新規蛋白質を提供する。

【解決手段】ヒト脳由来のcDNAライブラリーからのクローニングによって得られる新規蛋白質PGTHとそれをコードする遺伝子p g t hを得る。遺伝子p g t hならびに新規蛋白質PGTHは、医薬又は医薬の開発に用いることができる。

**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

以下の ( a ) または ( b ) の蛋白質 ; ( a ) 配列番号 : 1 に記載のアミノ酸配列からなる蛋白質 ; ( b ) 配列番号 : 1 のアミノ酸配列において 1 もしくは数個のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質。

**【請求項 2】**

以下の ( a ) または ( b ) の DNA ( a ) 配列番号 : 2 に記載の塩基配列からなる DNA ( b ) 配列番号 : 2 の DNA とストリンジェントな条件でハイブリダイズし、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質をコードする DNA。

10

**【発明の詳細な説明】****【技術分野】****【0001】**

本発明は、プロスタグランジン輸送活性を有する、ヒト脳由来の新規蛋白質 P G T H と、該蛋白質をコードする遺伝子 p g t h に関するものである。

**【背景技術】****【0002】**

プロスタグランジンとは、プロスタグランジン E、プロスタグランジン D、プロスタグランジン F、プロスタグランジン I、プロスタグランジン J 等の一連の生理活性脂質の総称である。プロスタグランジンは、特異的細胞膜受容体、或いは核内受容体を介して、血流量調節、睡眠、胃粘膜保護作用、血栓形成、妊娠といった生理的機能の調節や炎症、動脈硬化、糖尿病の病態亢進に深く関連する、生体内の生理活性物質である。

20

**【0003】**

プロスタグランジンは、様々な生理的刺激に応答して、細胞膜からホスホリパーゼ A 2 により切り出されたアラキドン酸等のエイコサポリエン酸が、シクロオキシゲナーゼならびに各種のプロスタグランジン合成酵素により変換されることで細胞内で産生され、細胞外に遊離した後に、オートクリンやパラクリンに作用する。一方、遊離したプロスタグランジンは、血流を循環後、特定の細胞に取り込まれ、代謝分解を受けて消失する。

**【0004】**

プロスタグランジンは微量で強い生理活性を示すことから、これらの産生は、生産系酵素ならびに代謝系酵素の活性制御により厳密に制御されている。

30

**【発明の開示】****【発明が解決しようとする課題】****【0005】**

しかしながら、プロスタグランジンは単独で細胞膜の脂質 2 重層を通過することが出来ないことが報告されている。そのため、プロスタグランジン輸送機構として、細胞内で産生されたプロスタグランジンが細胞外に遊離する過程、血流を循環した後に特定の細胞に取り込まれる過程に、特別な蛋白質の介在が想定されている。

**【0006】**

この輸送機構を担う蛋白質としてプロスタグランジントランスポーター (以下 h P G T とする : human Prostaglandin Transporter ) が報告されているものの、全てのプロスタグランジン輸送を、担う蛋白質ではなく、不明な点が多い。そのため、この輸送機構に関わる h P G T 以外の生体分子を、明らかにすることにより、かかる生体分子を直接的に医薬として使用し、又は間接的に医薬化合物の探索に供することが可能となると推察される。本発明の目的は、この様な分子を同定し、医薬等または医薬等の開発に利用することにある。

40

**【課題を解決するための手段】****【0007】**

50

本発明者らは、ヒト脳で発現している遺伝子の中から、所望の蛋白質を把握するべく鋭意研究の結果、新規蛋白質 P G T H (Prostaglandin Transporter Homolog)の存在とそれをコードする遺伝子 p g t h の単離に成功し、本発明を完成した。

【 0 0 0 8 】

即ち、本発明は、( a ) 配列番号： 1 に記載のアミノ酸配列からなる蛋白質、または ( b ) 配列番号： 1 のアミノ酸配列において 1 もしくは数個のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質に関するものである。

【 0 0 0 9 】

さらに本発明は、( c ) 配列番号： 2 に記載の DNA からなる遺伝子、または、( d ) 配列番号： 2 の DNA とストリンジェントな条件でハイブリダイズし、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質をコードする DNA に関するものである。 10

【 配列表 】

配列表は公開公報長大データ「 1 9 ( 2 0 0 7 ) - 0 0 1 ( 0 0 0 0 1 ) 」を参照

#### 4.2【XSLファイルを用いた表示例】

本体公報のXSLファイルを用いた表示例を次に示す。

例 4 - 2 公開特許公報【X S L ファイルを用いた表示例】

(19) 【発行国】日本国特許庁(JP)  
(12) 【公報種別】公開特許公報(A)  
(11) 【公開番号】特開2007-123456(P2007-123456A)  
(43) 【公開日】平成19年5月20日(2007.5.20)  
(54) 【発明の名称】アミノ酸トランスポータ  
(51) 【国際特許分類】  
    G 0 1 B 3/00 (2005.01)  
    G 0 2 C 26/00 (2005.01)  
    G 0 2 C 23/00 (2006.03)  
【 F I 】  
    G 0 1 B 3/00  
    G 0 2 C 26/00  
【審査請求】未請求  
【請求項の数】2  
【出願形態】O L  
【公開請求】  
【全頁数】3  
(21) 【出願番号】特願2005-123456(P2005-123456)  
(22) 【出願日】平成17年11月15日(2005.11.15)  
【公開公報長大データ】  
1 9 ( 2 0 0 7 ) - 0 0 1 ( 0 0 0 0 1 )  
(71) 【出願人】  
【識別番号】090000423  
【氏名又は名称】日本特許発明株式会社  
【住所又は居所】東京都千代田区内幸町4丁目5番6号  
(74) 【代理人】  
【識別番号】123456789  
【弁理士】  
【氏名又は名称】代理 太郎  
(72) 【発明者】  
【氏名】発明 太郎  
【住所又は居所】神奈川県横須賀市壱1丁目2200番地  
【テーマコード(参考)】  
2 E 1 1 0  
3 B 0 0 5  
【 F ターム ( 参考 ) 】  
2E110AA26  
2E110AA57  
2E110AB04  
2E110AB22  
2E110AB23  
2E110BA03  
2E110BA12  
2E110BB03  
2E110BB22  
2E110EA09  
2E110GA03W  
2E110GA32W  
2E110GA33X  
2E110GB42W  
2E110GB54W  
3B005EA06  
3B005EB01  
3B005EB05  
3B005EB09  
3B005FA03  
3B005FB23  
3B005FC09X  
3B005FC09Z  
3B005GA02

3B005GA04

(57)【要約】 (修正有)

【課題】プロスタグランジン輸送活性を有する、ヒト由来の新規蛋白質を提供する。

【解決手段】ヒト脳由来のcDNAライブラリーからのクローニングによって得られる新規蛋白質PGTHとそれをコードする遺伝子pgthを得る。遺伝子pgthならびに新規蛋白質PGTHは、医薬又は医薬の開発に用いることができる。

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下の(a)または(b)の蛋白質；(a)配列番号：1に記載のアミノ酸配列からなる蛋白質；(b)配列番号：1のアミノ酸配列において1もしくは数個のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質。

【請求項2】

以下の(a)または(b)のDNA(a)配列番号：2に記載の塩基配列からなるDNA(b)配列番号：2のDNAとストリンジェントな条件でハイブリダイズし、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質をコードするDNA。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、プロスタグランジン輸送活性を有する、ヒト脳由来の新規蛋白質PGTHと、該蛋白質をコードする遺伝子pgthに関するものである。

【背景技術】

【0002】

プロスタグランジンとは、プロスタグランジンE、プロスタグランジンD、プロスタグランジンF、プロスタグランジンI、プロスタグランジンJ等の一連の生理活性脂質の総称である。プロスタグランジンは、特異的細胞膜受容体、或いは核内受容体を介して、血流量調節、睡眠、胃粘膜保護作用、血栓形成、妊娠といった生理的機能の調節や炎症、動脈硬化、糖尿病の病態亢進に深く関連する、生体内の生理活性物質である。

【0003】

プロスタグランジンは、様々な生理的刺激に应答して、細胞膜からホスホリパーゼA2により切り出されたアラキドン酸等のエイコサポリエン酸が、シクロオキシゲナーゼならびに各種のプロスタグランジン合成酵素により変換されることで細胞内で産生され、細胞外に遊離した後に、オートクリンやパラクリンに作用する。一方、遊離したプロスタグランジンは、血流を循環後、特定の細胞に取り込まれ、代謝分解を受けて消失する。

【0004】

プロスタグランジンは微量で強い生理活性を示すことから、これらの産生は、生産系酵素ならびに代謝系酵素の活性制御により厳密に制御されている。

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0005】

しかしながら、プロスタグランジンは単独で細胞膜の脂質2重層を通過することが出来ないことが報告されている。そのため、プロスタグランジン輸送機構として、細胞内で産生されたプロスタグランジンが細胞外に遊離する過程、血流を循環した後特定の細胞に取り込まれる過程に、特別な蛋白質の介在が想定されている。

【0006】

この輸送機構を担う蛋白質としてプロスタグランジントランスポーター(以下hPGTとする：human Prostaglandin Transporter)が報告されているものの、全てのプロスタグランジン輸送を、担う蛋白質ではなく、不明な点が多い。そのため、この輸送機構に関わるhPGT以外の生体分子を、明らかにすることにより、かかる生体分子を直接的に医薬として使用し、又は間接的に医薬化合物の探索に供することが可能となると推察される。本発明の目的は、この様な分子を同定し、医薬等または医薬等の開発に利用することにある。

【課題を解決するための手段】

【0007】

本発明者らは、ヒト脳で発現している遺伝子の中から、所望の蛋白質を把握するべく鋭意研究の結果、新規蛋白質PGTH(Prostaglandin Transporter Homolog)の存在とそれをコードする遺伝子pgthの単離に成功し、本発明を完成した。

【0008】

即ち、本発明は、(a)配列番号：1に記載のアミノ酸配列からなる蛋白質、または(b)配列番号：1のアミノ酸配列において1もしくは数個のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質に関するものである。

【0009】

さらに本発明は、(c)配列番号：2に記載のDNAからなる遺伝子、または、(d)配列番号：2のDNAとストリンジェントな条件でハイブリダイズし、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質をコードするDNAに関するものである。

【配列表】

配列表は公開公報長大データ「19(2007)-001(00001)」を参照

#### 4.3【XMLファイル】

本体公報のXMLファイル例を次に示す。



#### 例 4 - 3 公開特許公報【XML ファイル】

```
<?xml version="1.0" encoding="EUC-JP" ?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="../../../XSL/gat-a.xsl" ?>
<!DOCTYPE jp-official-gazette PUBLIC "-//JPO//DTD PUBLISHED PATENT/UTILITY MODEL APPLICATION 1.0//EN" ".
/../../../DTD/gat-a.dtd" >
<jp-official-gazette kind-of-jp="A" kind-of-st16="A" lang="ja" dtd-version="1.0" country="JP" xmlns:jp="http:
//www.jpo.go.jp">
  <bibliographic-data lang="ja" country="JP">
    <publication-reference>
      <document-id>
        <country>JP</country>
        <doc-number>2007123456</doc-number>
        <kind>公開特許公報(A)</kind>
        <date>20070520</date>
      </document-id>
    </publication-reference>
    <application-reference>
      <document-id>
        <doc-number>2005123456</doc-number>
        <date>20051115</date>
      </document-id>
    </application-reference>
    <invention-title>アミノ酸トランスポータ</invention-title>
    <parties>
      <jp:applicants-agents-article>
        <jp:applicants-agents sequence="1">
          <applicant sequence="1">
            <addressbook lang="ja">
              <name>日本特許発明株式会社</name>
              <registered-number>090000423</registered-number>
              <address>
                <text>東京都千代田区内幸 4 丁目 5 番 6 号</text>
              </address>
            </addressbook>
          </applicant>
          <agent sequence="1" jp:kind="representative">
            <addressbook>
              <name>代理 太郎</name>
              <registered-number>123456789</registered-number>
            </addressbook>
            <jp:attorney/>
          </agent>
        </jp:applicants-agents>
      </jp:applicants-agents-article>
      <inventors>
        <inventor sequence="1">
          <addressbook>
            <name>発明 太郎</name>
            <address>
              <text>神奈川県横須賀市壱 1 丁目 2 2 0 0 番地</text>
            </address>
          </addressbook>
        </inventor>
      </inventors>
    </parties>
    <classification-ipc>
      <edition/>
      <main-clsf>G01B 3/00 20050105AFI20050105BHJP </main-clsf>
      <further-clsf>G02C 26/00 20050105ALI20050105BHJP </further-clsf>
      <further-clsf>G02C 23/02 20060313ALI20060313BHJP </further-clsf>
    </classification-ipc>
  </bibliographic-data>
</jp-official-gazette>
```

```

<classification-national>
  <country>JP</country>
  <main-clsf>G01B3/00</main-clsf>
  <further-clsf>G02C26/00</further-clsf>
</classification-national>
<number-of-claims jp:adopted-law="claim">2</number-of-claims>
<figure-to-publish>
  <fig-number>1</fig-number>
</figure-to-publish>
<jp:request-for-examination true-or-false="false"/>
<jp:filing-form>O L</jp:filing-form>
<jp:request-open-application/>
<jp:total-pages>3</jp:total-pages>
<jp:external-file-info>
  <jp:external-file>19(2008)-001(00001)</jp:external-file>
</jp:external-file-info>
<jp:theme-code-info>
  <jp:theme-code>2E110</jp:theme-code>
  <jp:theme-code>3B005</jp:theme-code>
</jp:theme-code-info>
<jp:f-term-info>
  <jp:f-term>2E110AA26</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110AA57</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110AB04</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110AB22</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110AB23</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110BA03</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110BA12</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110BB03</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110BB22</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110EA09</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110GA03W</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110GA32W</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110GA33X</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110GB42W</jp:f-term>
  <jp:f-term>2E110GB54W</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005EA06</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005EB01</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005EB05</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005EB09</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005FA03</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005FB23</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005FC09X</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005FC09Z</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005GA02</jp:f-term>
  <jp:f-term>3B005GA04</jp:f-term>
</jp:f-term-info>
</bibliographic-data>
<jp:image-of-bibliographic-data>
  <img id="000001" he="150" wi="150" file="2001123456.tif" img-format="tif" img-content="drawing"/>
</jp:image-of-bibliographic-data>
<jp:abstract-correction/>
<description>
  <technical-field>
    <p num="0001">本発明は、プロスタグランジン輸送活性を有する、ヒト脳由来の新規蛋白質 P G T H と、該蛋白質をコードする遺伝子 p g t h に関するものである。</p>
  </technical-field>
  <background-art>
    <p num="0002">プロスタグランジンとは、プロスタグランジン E、プロスタグランジン D、プロスタグランジン F、プロスタグランジン I、プロスタグランジン J 等の一連の生理活性脂質の総称である。プロスタグランジンは、特異的細胞膜受容体、或いは核内受容体を介して、血流量調節、睡眠、胃粘膜保護作用、血栓形成、妊娠といった生理的機能の調節や炎症、動脈硬化、糖尿病の病態亢進に深く関連する、生体内の生理活性物質である。</p>
  </background-art>

```

<p num="0003">プロスタグランジンは、様々な生理的刺激にตอบสนองして、細胞膜からホスホリパーゼA 2により切り出されたアラキドン酸等のエイコサポリエン酸が、シクロオキシゲナーゼならびに各種のプロスタグランジン合成酵素により変換されることで細胞内で産生され、細胞外に遊離した後に、オートクリンやパラクリンに作用する。一方、遊離したプロスタグランジンは、血流を循環後、特定の細胞に取り込まれ、代謝分解を受けて消失する。</p>

</background-art>

<p num="0004">プロスタグランジンは微量で強い生理活性を示すことから、これらの産生は、生産系酵素ならびに代謝系酵素の活性制御により厳密に制御されている。</p>

<disclosure>

<tech-problem>

<p num="0005">しかしながら、プロスタグランジンは単独で細胞膜の脂質2重層を通過することが出来ないことが報告されている。そのため、プロスタグランジン輸送機構として、細胞内で産生されたプロスタグランジンが細胞外に遊離する過程、血流を循環した後に特定の細胞に取り込まれる過程に、特別な蛋白質の介在が想定されている。</p>

<p num="0006">この輸送機構を担う蛋白質としてプロスタグランジントランスポーター（以下h P G Tとする：human Prostaglandin Transporter）が報告されているものの、全てのプロスタグランジン輸送を、担う蛋白質ではなく、不明な点が多い。そのため、この輸送機構に関わるh P G T以外の生体分子を、明らかにすることにより、かかる生体分子を直接的に医薬として使用し、又は間接的に医薬化合物の探索に供することが可能となると推察される。本発明の目的は、この様な分子を同定し、医薬等または医薬等の開発に利用することにある。</p>

</tech-problem>

<tech-solution>

<p num="0007">本発明者らは、ヒト脳で発現している遺伝子の中から、所望の蛋白質を把握するべく鋭意研究の結果、新規蛋白質P G T H (Prostaglandin Transporter Homolog)の存在とそれをコードする遺伝子p g t hの単離に成功し、本発明を完成した。</p>

<p num="0008">即ち、本発明は、( a ) 配列番号：1に記載のアミノ酸配列からなる蛋白質、または( b ) 配列番号：1のアミノ酸配列において1もしくは数個のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質に関するものである。</p>

<p num="0009">さらに本発明は、( c ) 配列番号：2に記載のDNAからなる遺伝子、または、( d ) 配列番号：2のDNAとストリンジェントな条件でハイブリダイズし、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質をコードするDNAに関するものである。</p>

</tech-solution>

</disclosure>

</description>

<claims>

<claim num="1">

<claim-text>以下の( a ) または( b ) の蛋白質；( a ) 配列番号：1に記載のアミノ酸配列からなる蛋白質；( b ) 配列番号：1のアミノ酸配列において1もしくは数個のアミノ酸が欠失、置換もしくは付加されたアミノ酸配列からなり、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質。</claim-text>

</claim>

<claim num="2">

<claim-text>以下の( a ) または( b ) のDNA ( a ) 配列番号：2に記載の塩基配列からなるDNA ( b ) 配列番号：2のDNAとストリンジェントな条件でハイブリダイズし、かつプロスタグランジン輸送活性を有する蛋白質をコードするDNA。</claim-text>

</claim>

</claims>

<abstract>

<p num="">【課題】プロスタグランジン輸送活性を有する、ヒト由来の新規蛋白質を提供する。<br/>

【解決手段】ヒト脳由来のc DNAライブラリーからのクローニングによって得られる新規蛋白質P G T Hとそれをコードする遺伝子p g t hを得る。遺伝子p g t hならびに新規蛋白質P G T Hは、医薬又は医薬の開発に用いることができる。</p>

</abstract>

<jp:reference-file-article>

<jp:reference-file-group>

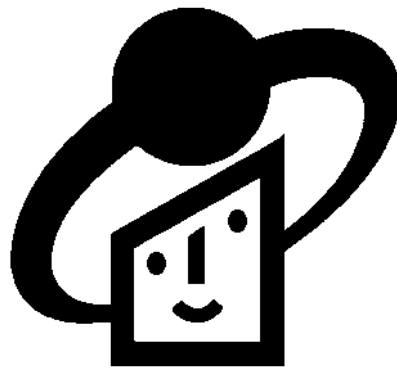
<heading>配列表</heading>

<jp:reference-file kind="sequence-listing">配列表は公開公報長大データ「19(2007)-001(00001)」を参照</jp:reference-file>

</jp:reference-file-group>

</jp:reference-file-article>

</jp-official-gazette>



産業財産権制度シンボルマーク

平成 1 8 年 6 月 発行  
日 本 国 特 許 庁

( 100-8915 ) 東京都千代田区霞が関  
3 丁 目 4 番 3 号

電話 (03) 3581 - 1101 (代)

( 問合窓口 総務部特許情報課 )